

第2次
嬉野市総合計画後期基本計画
市民アンケート調査結果報告書

令和3年12月
嬉 野 市

《 目 次 》

I	調査概要	1
II	調査結果	3
1	回答者の属性	3
2	嬉野市への愛着度	5
3	嬉野市の魅力	7
	(1)【全体】	7
	(2)【年齢別】	8
	(3)【居住地区別】	10
4	定住意識	12
5	住みたくない理由【全体】	14
6	目指すべき将来像のキーワード【全体】	15
7	目指すべき、まちの特色	16
	(1)【全体】	16
	(2)【年齢別】	17
	(3)【居住地区別】	19
8	市政に対する満足度【全体】	21
	(1)【全体】	21
	「安全・安心」分野	21
	「健康づくり・医療・福祉」分野	21
	「子育て・教育・文化」分野	22
	「住環境・生活環境」分野	23
	「仕事・産業経済」分野	24
	「まちづくり体制」分野	24
	(2)【満足度と不満足度の位置関係】	25
	(3)【年齢別】【居住地区別】	27
	「安全・安心」の項目	27
	「健康づくり・医療・福祉」の項目	33
	「子育て・教育・文化」の項目	39
	「住環境・生活環境」の項目	47
	「仕事・産業経済」の項目	64
	「まちづくり体制」の項目	70
9	市役所が行うべき行財改革【全体】	76
10	公共施設の統廃合に関するご意見	77
	(1)【全体】	77
	(2)【年齢別】	78
	(3)【居住地区別】	80
11	日頃の行動について【全体】	82
12	幸福度【全体】【年齢別】	83
13	幸福度を判断する際に重視する事項	84
	(1)【全体】	84
	(2)【年齢別】	85
14	これからの幸福度、幸福度を高める手立て【全体】	87
III	自由意見	88

I 調査概要

■ 調査の目的

本調査は、第2次嬉野市総合計画後期基本計画の策定にあたり、広く市民の皆様のご意見をお伺いし、計画事項の検討の一助とすることを目的としています。

■ 調査対象

嬉野市に在住の18歳以上の方2,000人(無作為抽出)及び市報の情報経由でWeb回答する全市民

■ 調査方法

郵送による配布・回収及びWEBによる回答

■ 調査期間

令和3年9月10日～令和3年10月11日(最終受付)

■ 回収状況

郵送回収 739件 WEB回答 45件 合計 784件 回収率 39.2%

■ 調査項目

- ①回答者の属性
- ②嬉野市への愛着度と目指すべきまちの特色
- ③幸福感
- ④市政に対する満足度
- ⑤必要な行政改革
- ⑥日頃の行動など

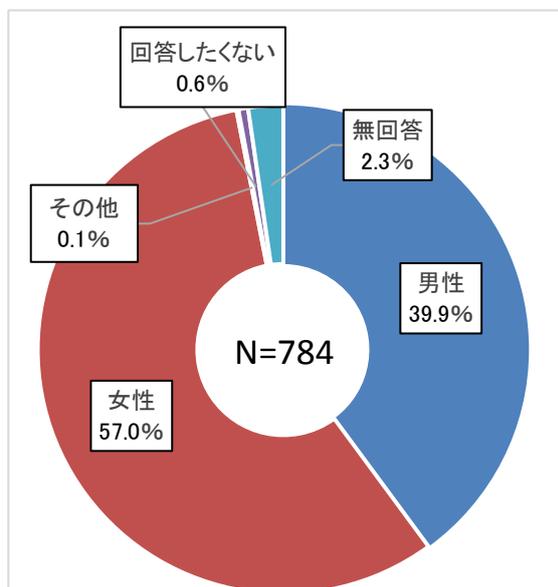
■ 調査結果の見方

- 比率は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- 基礎となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- 一部のグラフについて、クロス集計をする上で「無回答」を省略しているものがあります。
- 1人の回答者が複数回答する設問では、「MA」と表示しています。この場合、その比率の合計は100.0%を上回る場合があります。

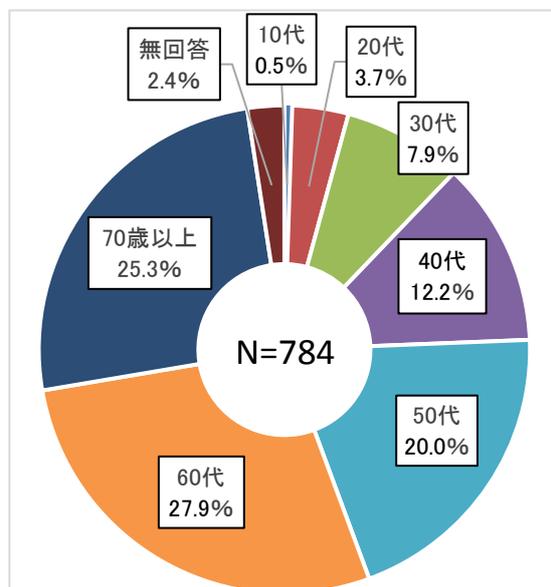
Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

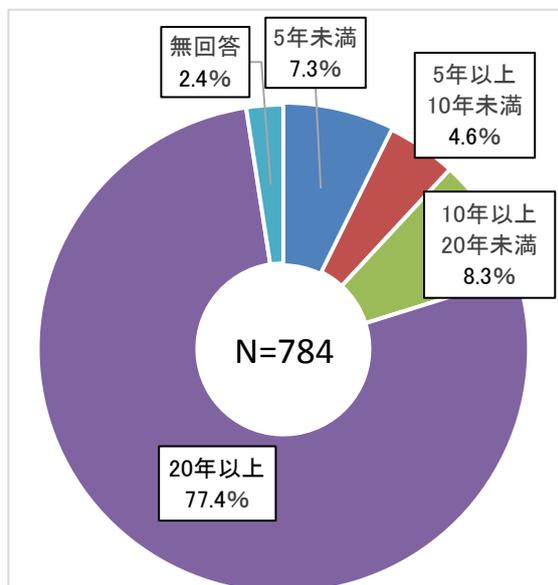
【性別】



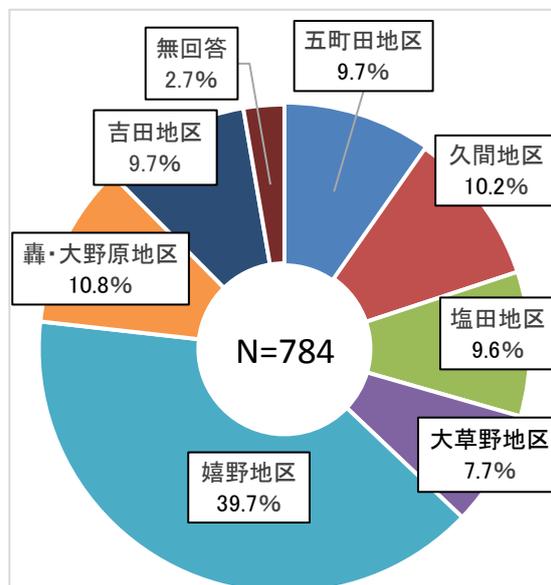
【年齢】



【居住年数】



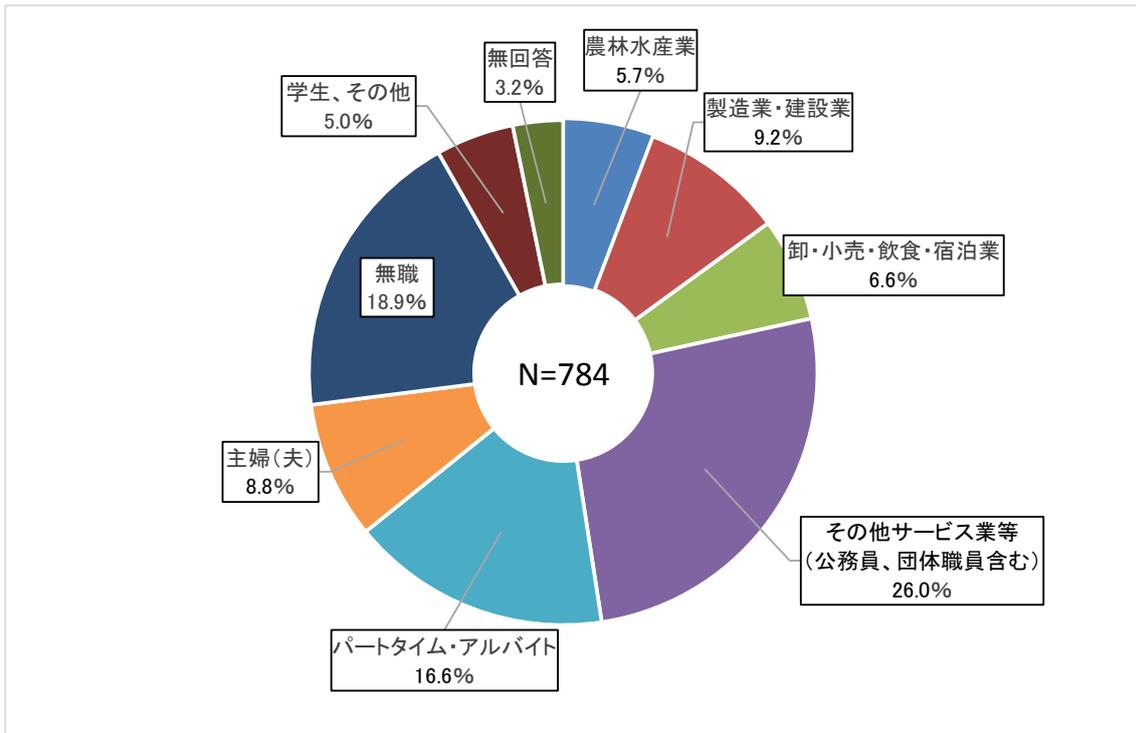
【居住地区】



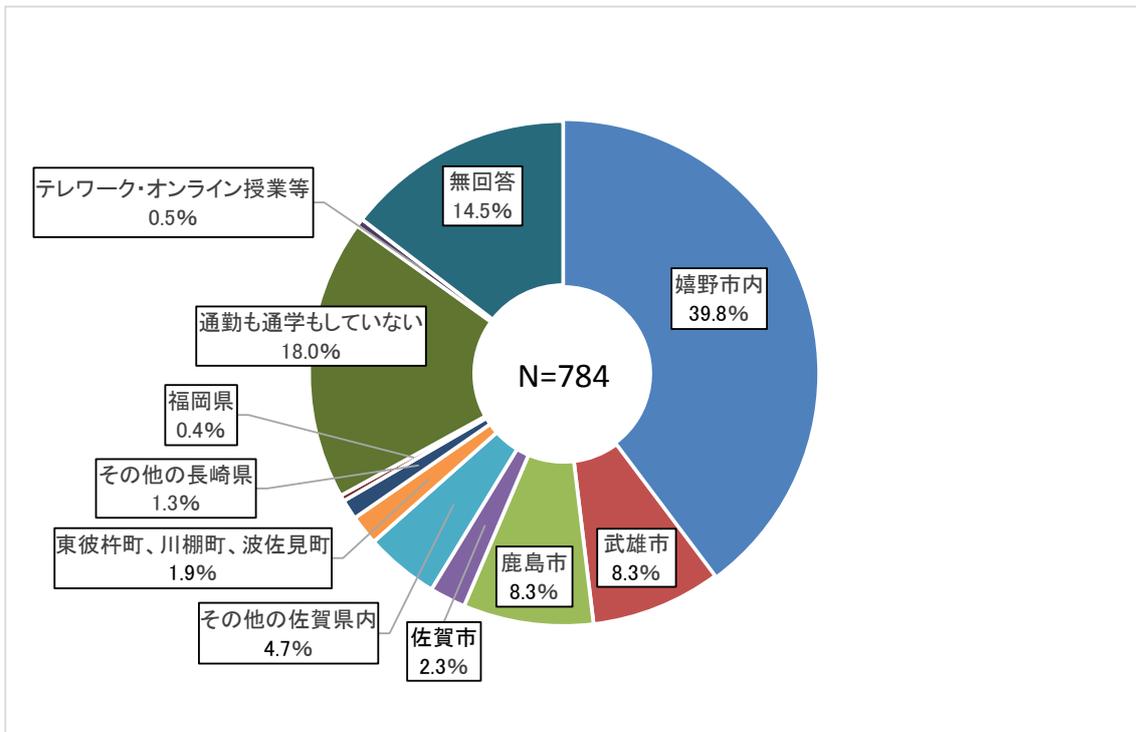
回答者の年齢は、「50代」「60代」「70歳以上」を合わせた割合が全体の7割以上、そして、回答者の居住地区は、「嬉野地区」の割合が全体の3割以上を占めており、これらの者の回答が調査結果に与える影響は大きい。これに対し、「10代」「20代」「30代」「40代」と「嬉野地区以外」の者は相対的に少ない。

報告書では、回答者全ての調査結果を「全体」とし、その他に「年齢別」「居住地区別」の調査結果を求めている。愛着度や定住意識については「性別」「居住年数別」の結果も求めている。

【職業】



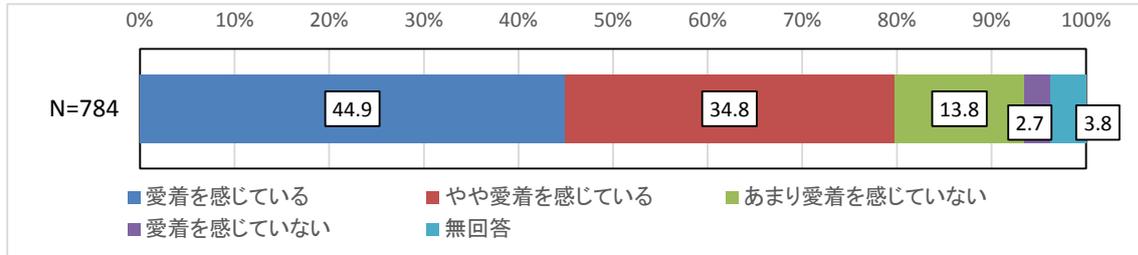
【通勤・通学】



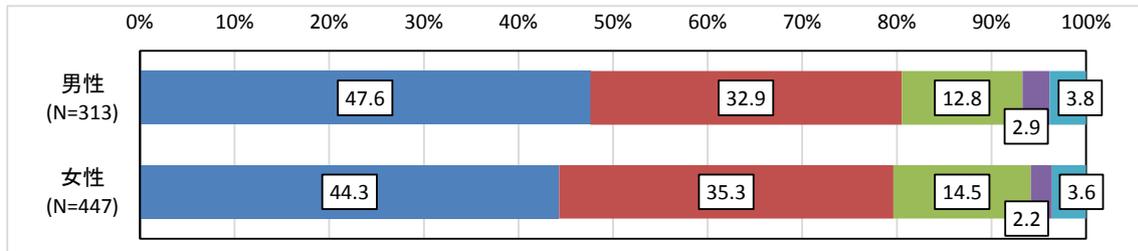
2 嬉野市への愛着度

- ・「愛着を感じている」と「やや愛着を感じている」と回答した割合は75%を超えている。
- ・「性別」による愛着度の違いはほとんどないといえる。
- ・年齢とともに「愛着を感じている」と回答した割合は高い。

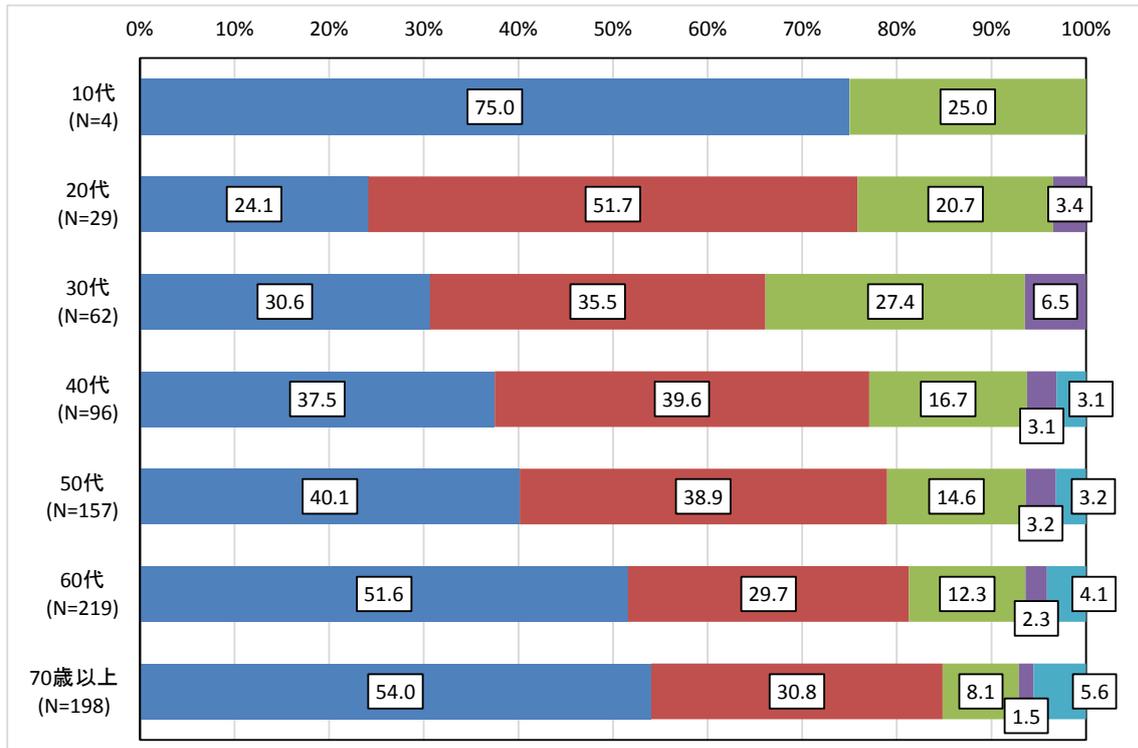
【全体】



【性別】

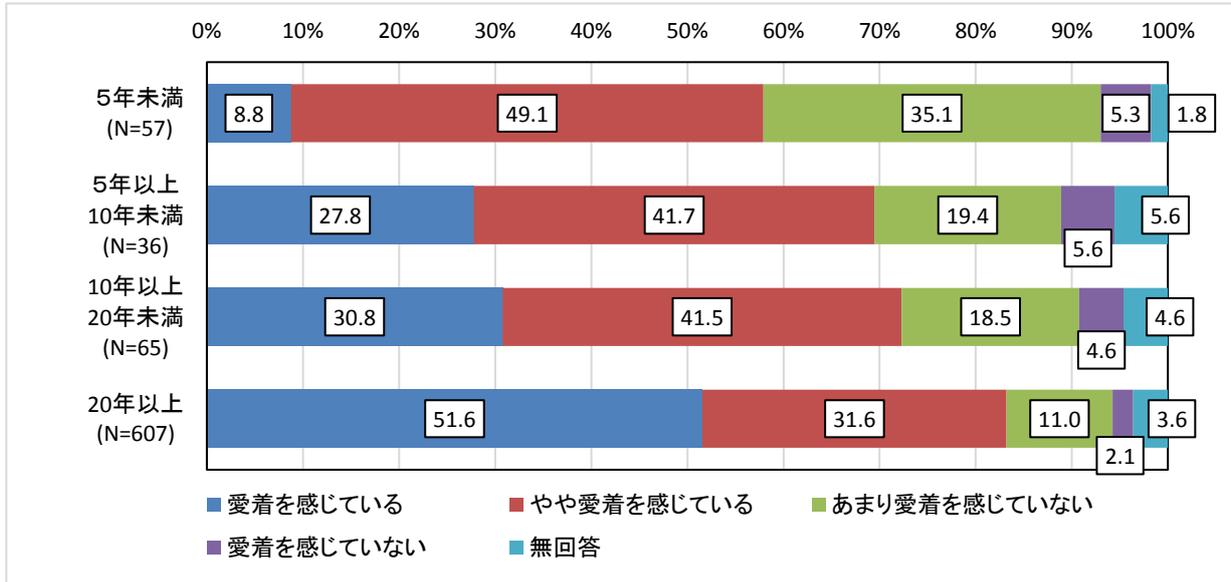


【年代別】

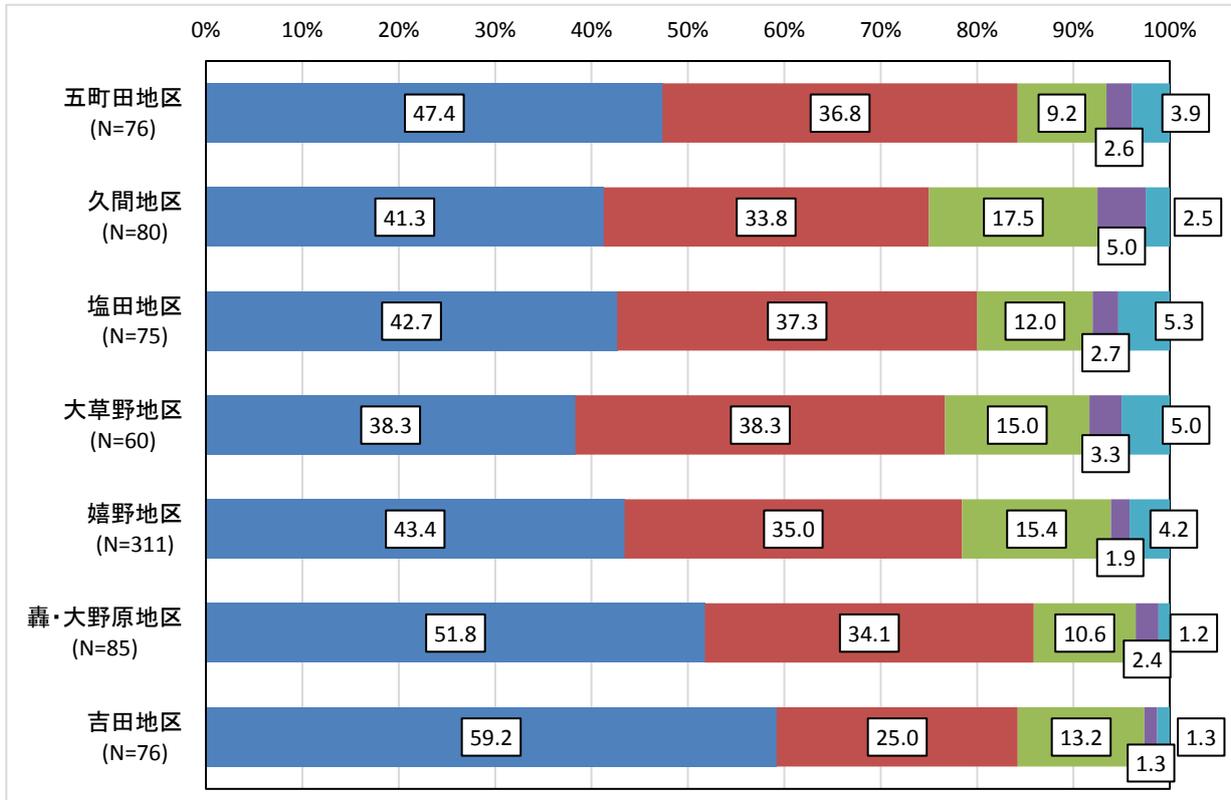


・居住年数が長いほど、「愛着を感じている」「やや愛着を感じている」と回答した割合が高い。

【居住年数別】



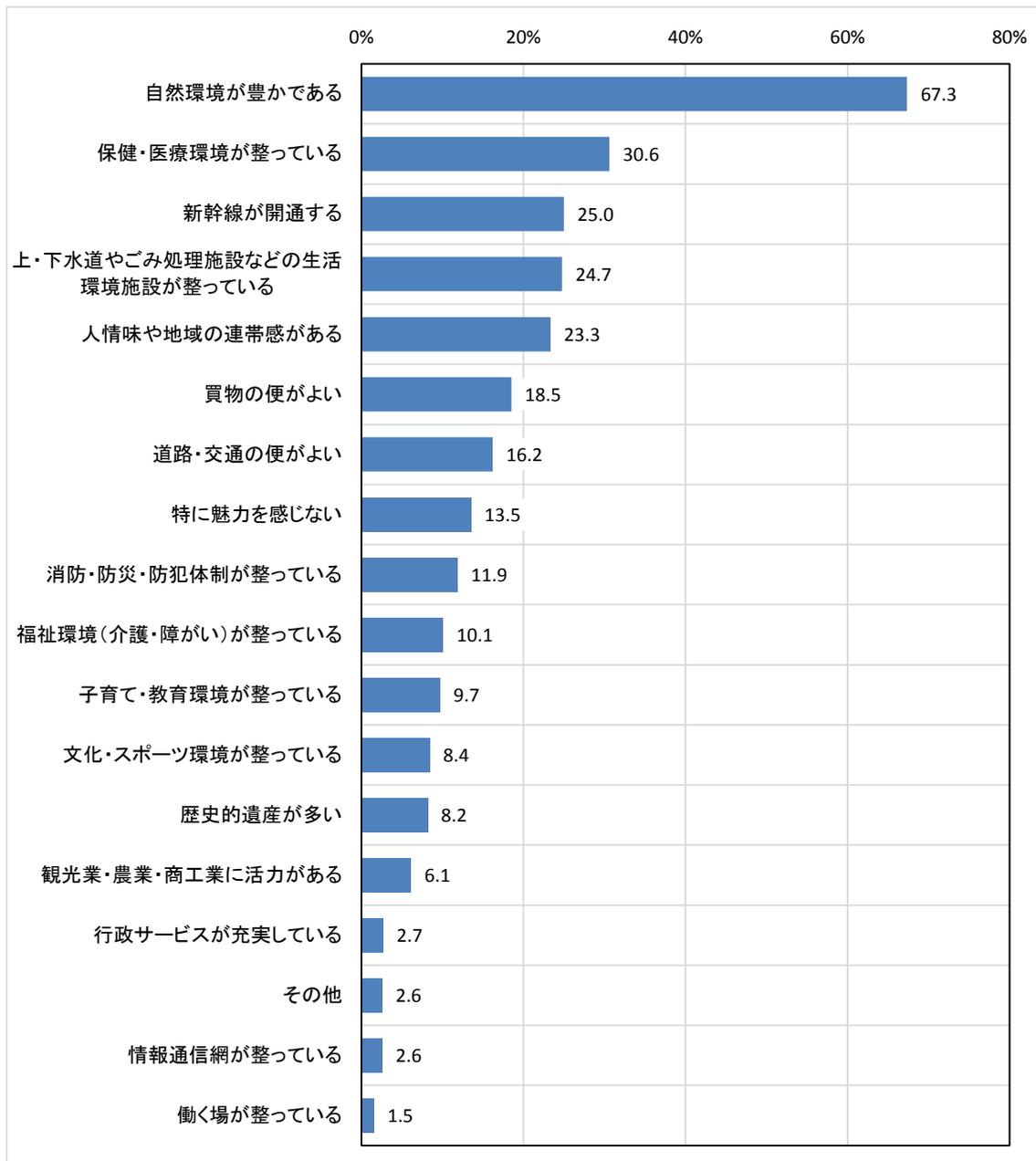
【居住地区別】



3 (1) 嬉野市の魅力【全体】

- ・約 67%の者が「自然環境が豊かである」ことに魅力を感じている。
- ・次いで、「保健・医療環境が整っている(約 31%)」、「新幹線が開通する(約 25%)」、「上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている(約 25%)」、「人情味や地域の連帯感がある(約 23%)」と続く。

【全体】(N=784)(MA)



3 (2) 嬉野市の魅力【年齢別】

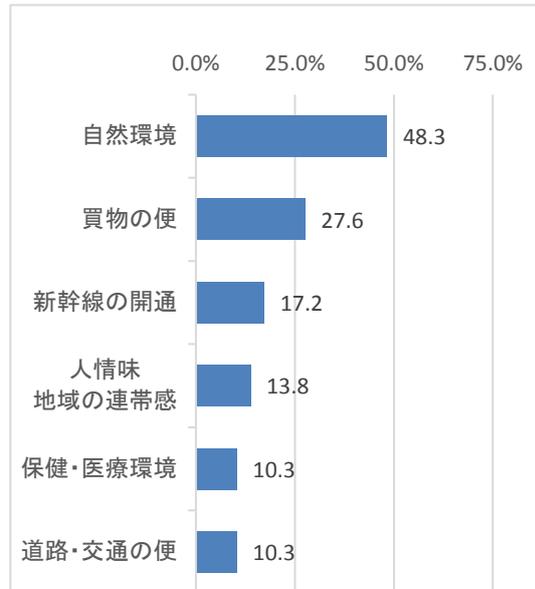
※年齢別の魅力と感ずるところ上位5を表示(MA)。

・「自然環境が豊かである」は全世代で魅力と感ずる割合が高く、「上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている」は50代以上で魅力と感ずる割合が高い。

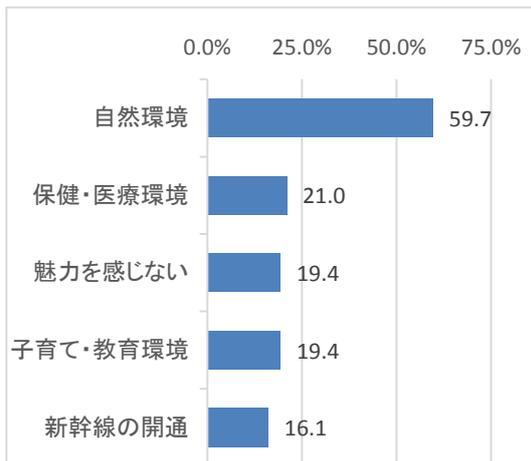
【10代】(N=4)



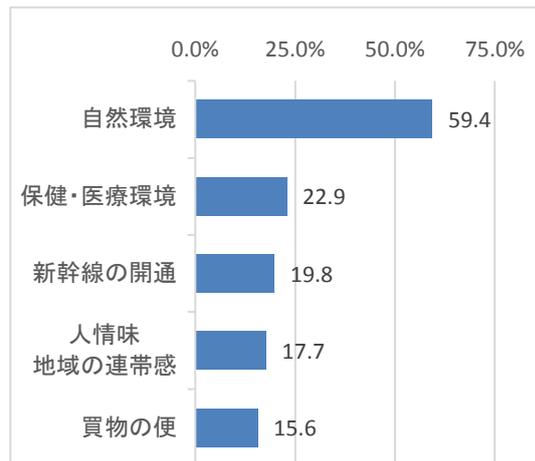
【20代】(N=29)



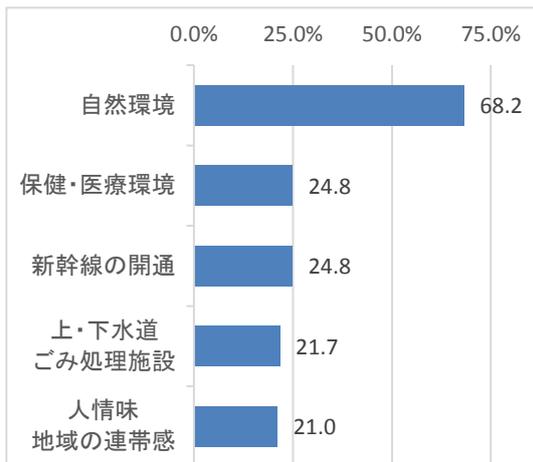
【30代】(N=62)



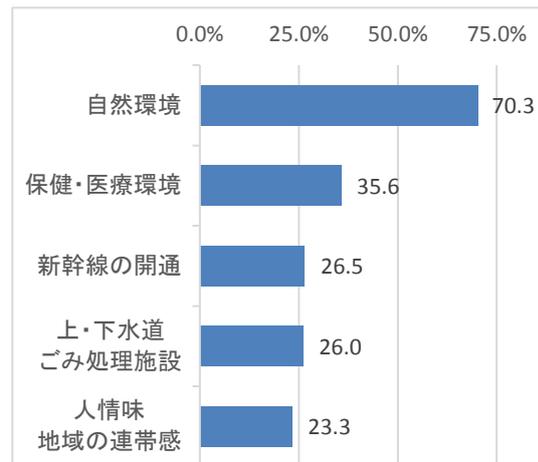
【40代】(N=96)



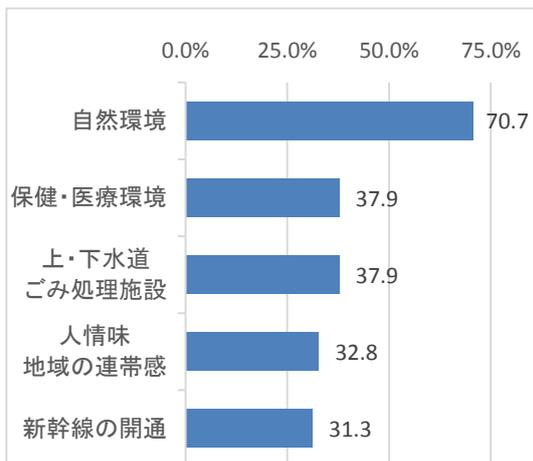
【50代】(N=157)



【60代】(N=219)



【70歳以上】(N=198)

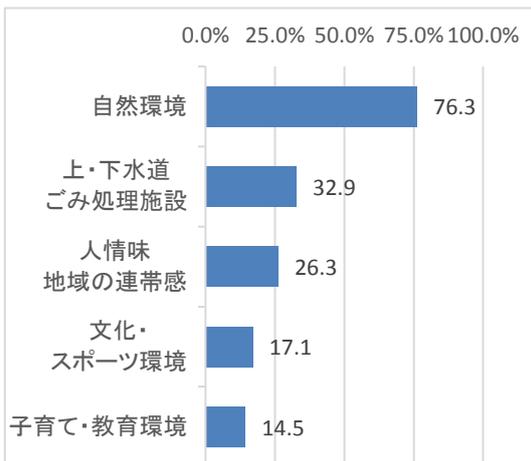


3 (3) 嬉野市の魅力【居住地区別】

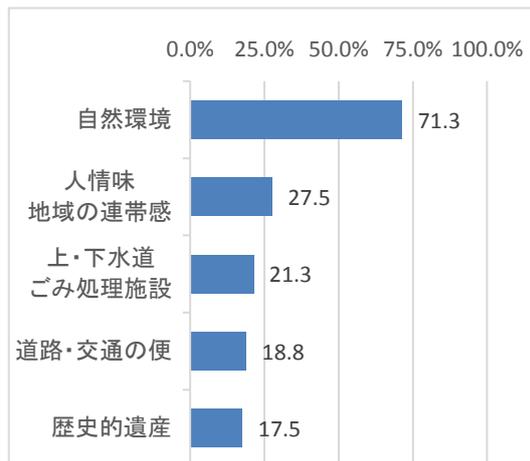
※居住地区別の魅力と感ずるところ上位5を表示(MA)。

- ・「歴史的遺産が多い」ことに魅力を感じる割合が、「久間地区」「塩田地区」で高い。
- ・「嬉野地区」以外では、「人情味や地域の連帯感がある」が上位5位に位置している。

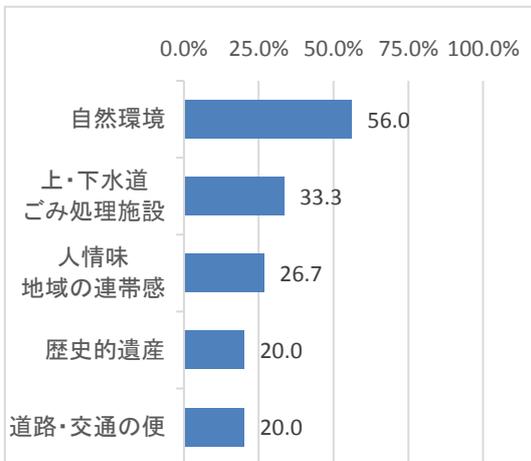
【五町田地区】(N=76)



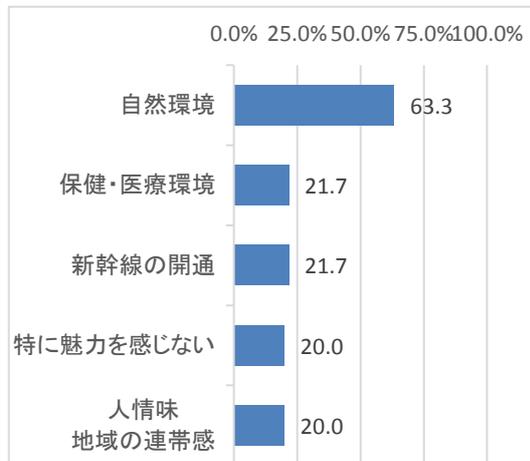
【久間地区】(N=80)



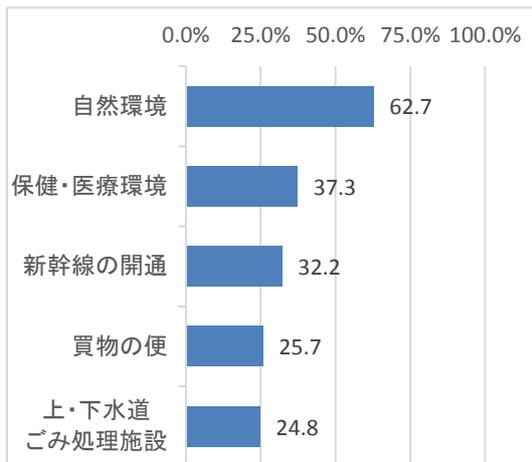
【塩田地区】(N=75)



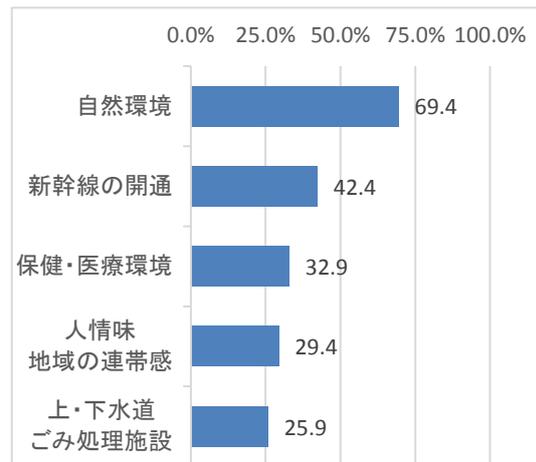
【大草野地区】(N=60)



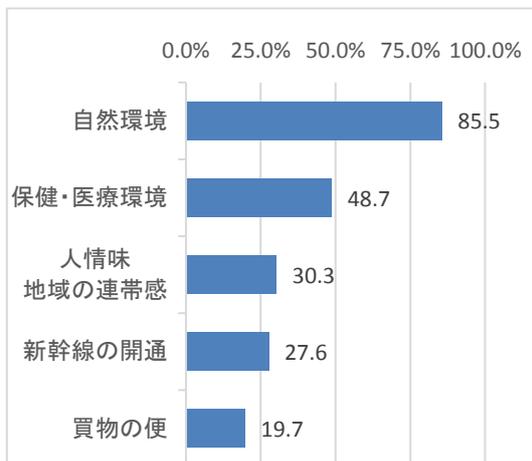
【嬉野地区】 (N=311)



【轟・大野原地区】 (N=85)



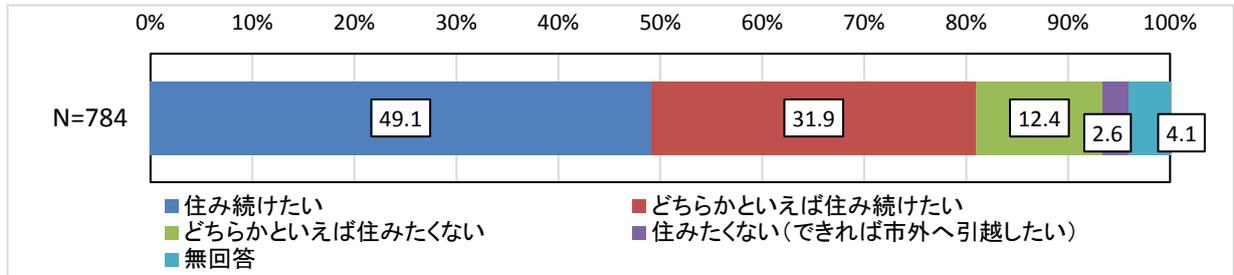
【吉田地区】 (N=76)



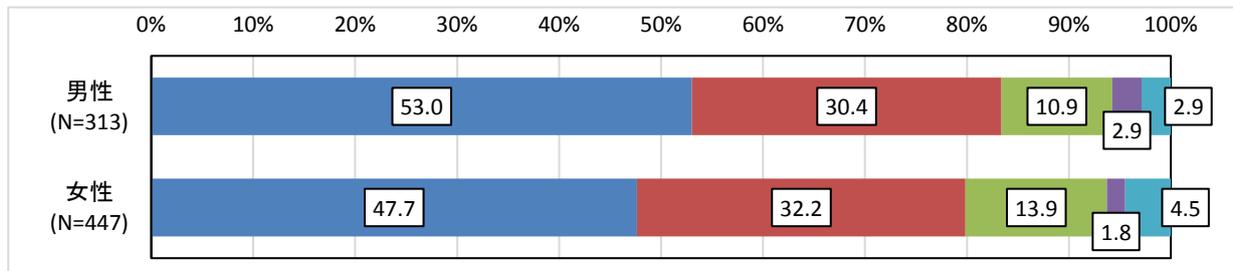
4 定住意識

- ・「住み続けたい」と回答した割合は約 50%で、「どちらかといえば住み続けたい」と合わせて約 80%である。
- ・年齢とともに定住意識は高い。

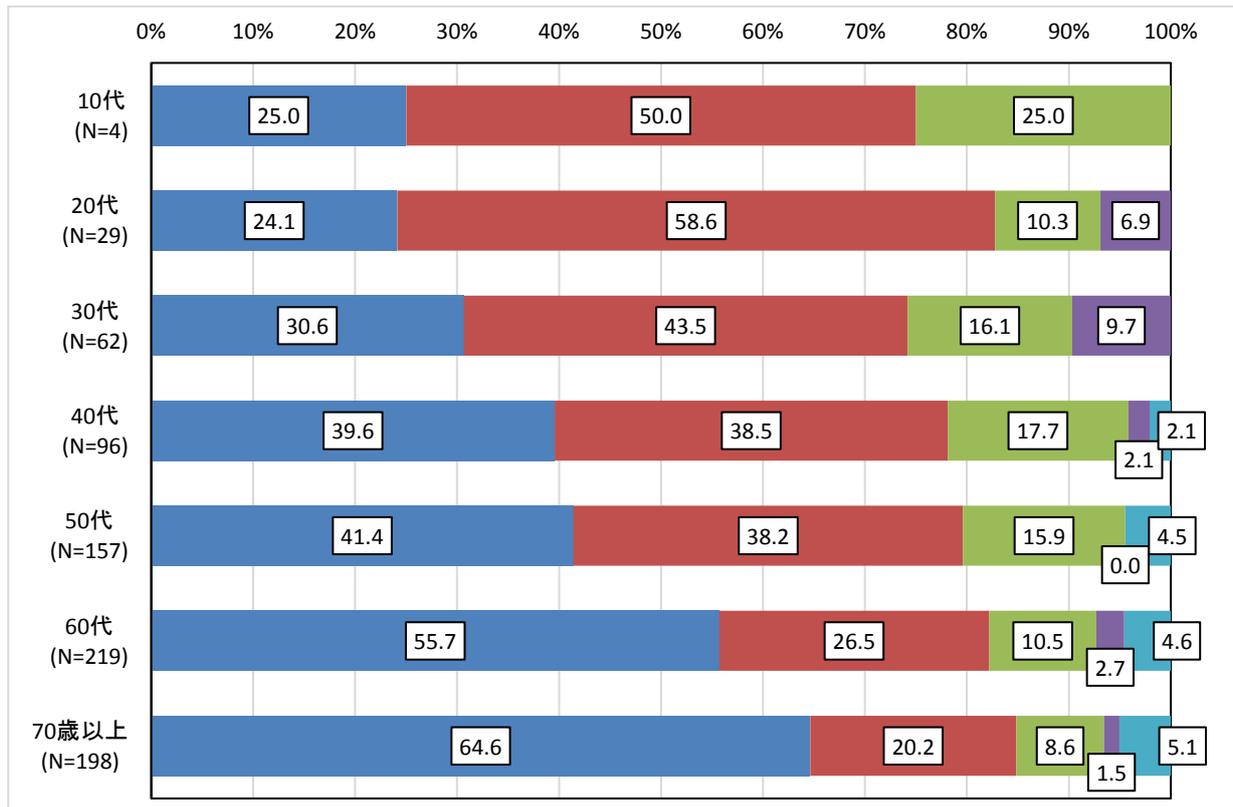
【全体】



【性別】

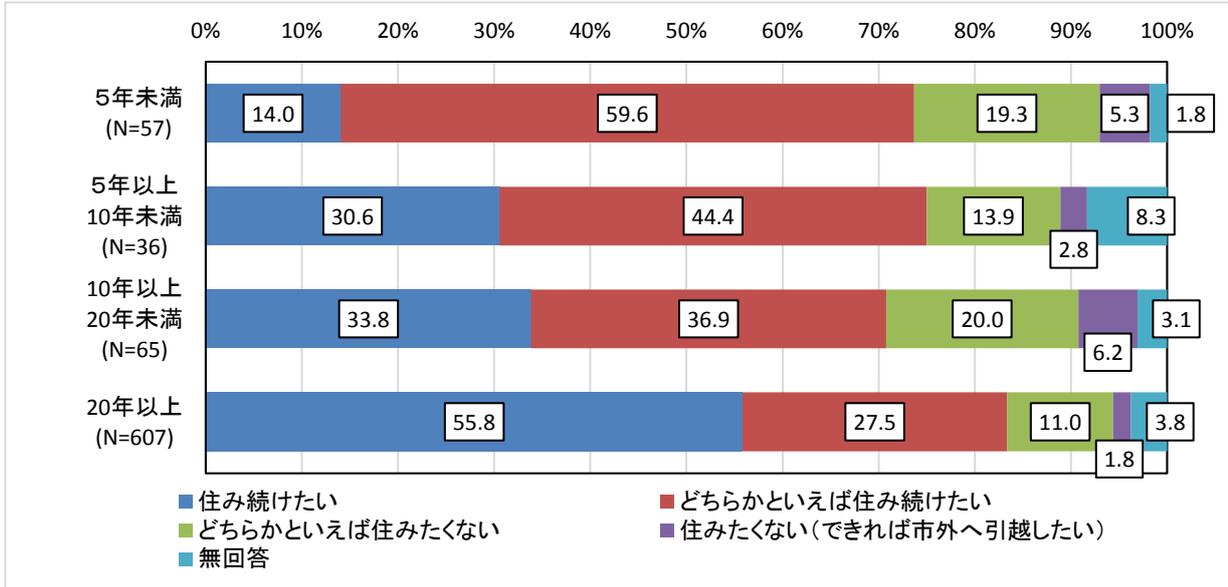


【年齢別】

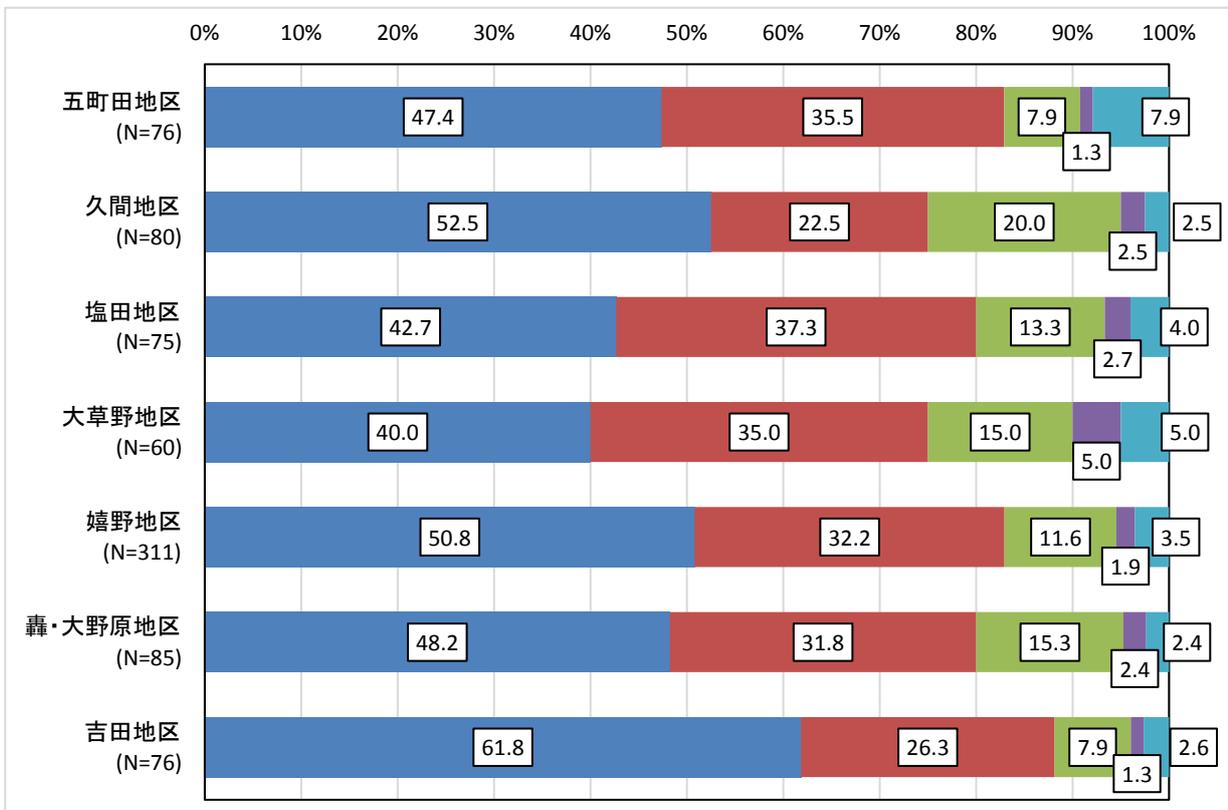


- ・居住年数が長いほど定住意識は高い傾向にある。
- ・居住地区による定住意識の違いはほとんどないといえる。

【居住年数別】



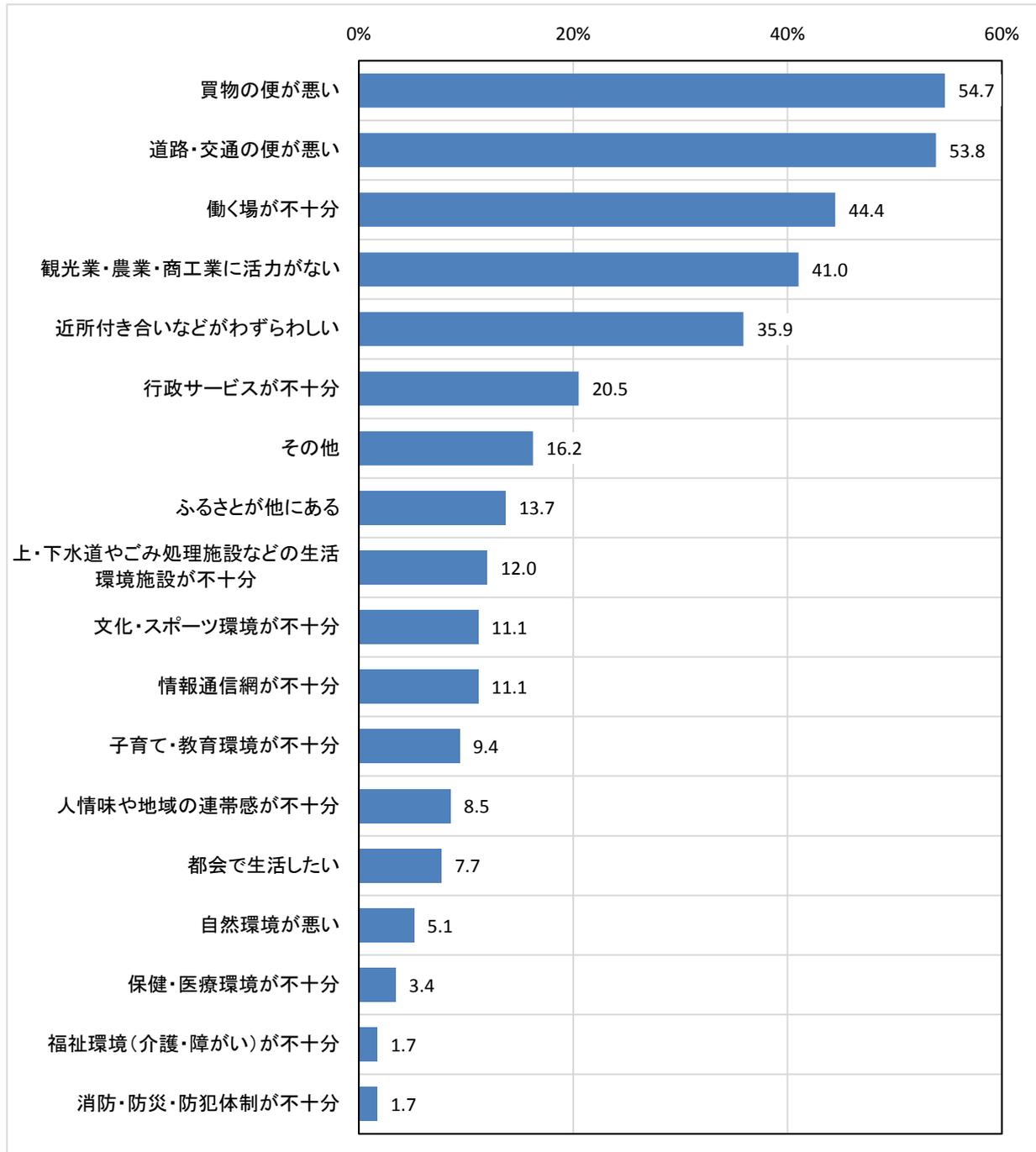
【居住地区別】



5 住みたくない理由【全体】

※次のグラフは、問4の定住意識調査において、「住みたくない」「どちらかといえば住みたくない」と回答した者の、住みたくない主な理由である。

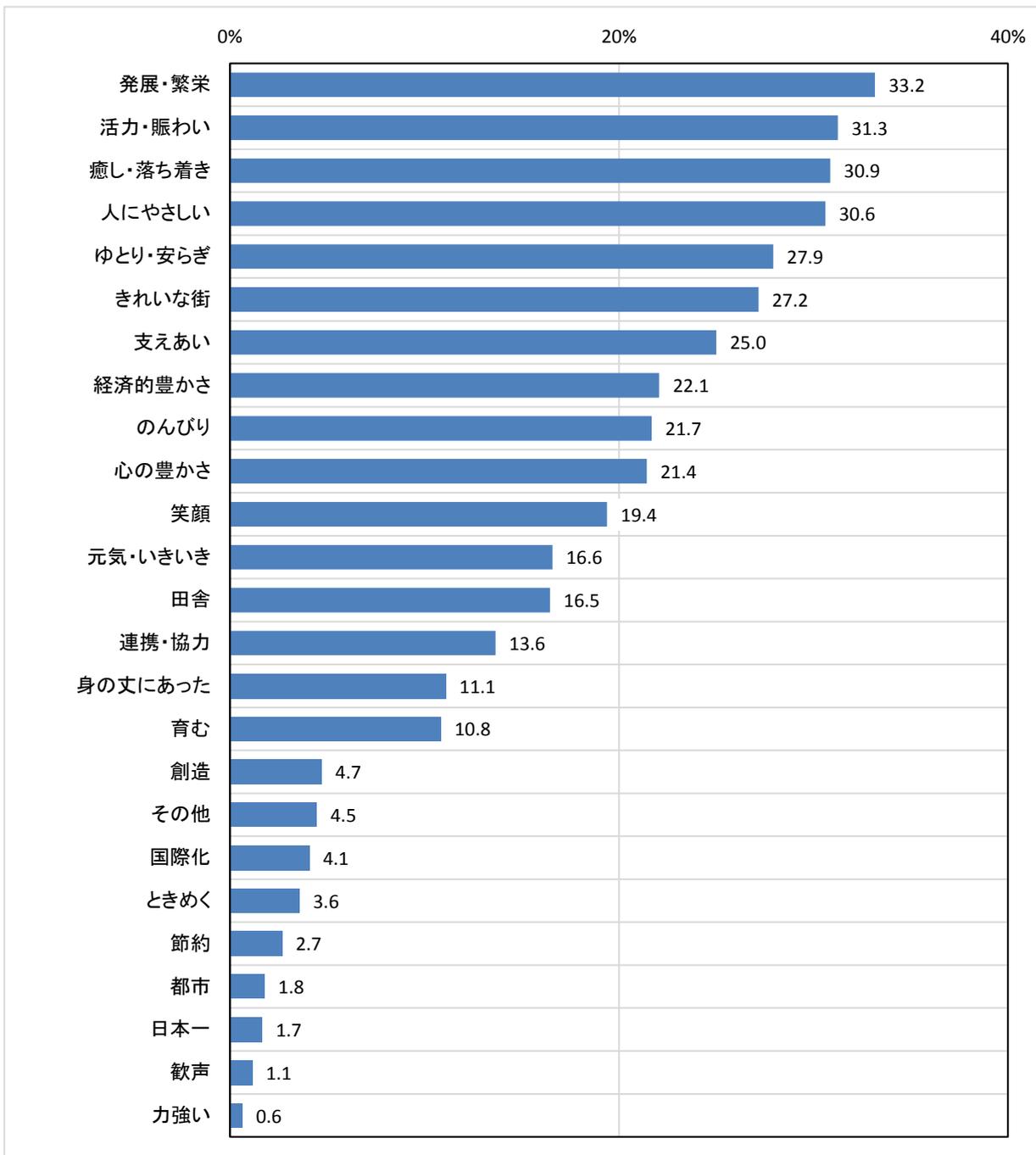
【全体】(N=117) (MA)



6 目指すべき将来像のキーワード【全体】

- ・「発展・繁栄」を思い浮かべると回答した割合が約 33%で最も高い。
- ・次いで、「活力・賑わい(約 31%)」、「癒し・落ち着き(約 31%)」、「人にやさしい(約 31%)」、「ゆとり・安らぎ(約 28%)」と続く。

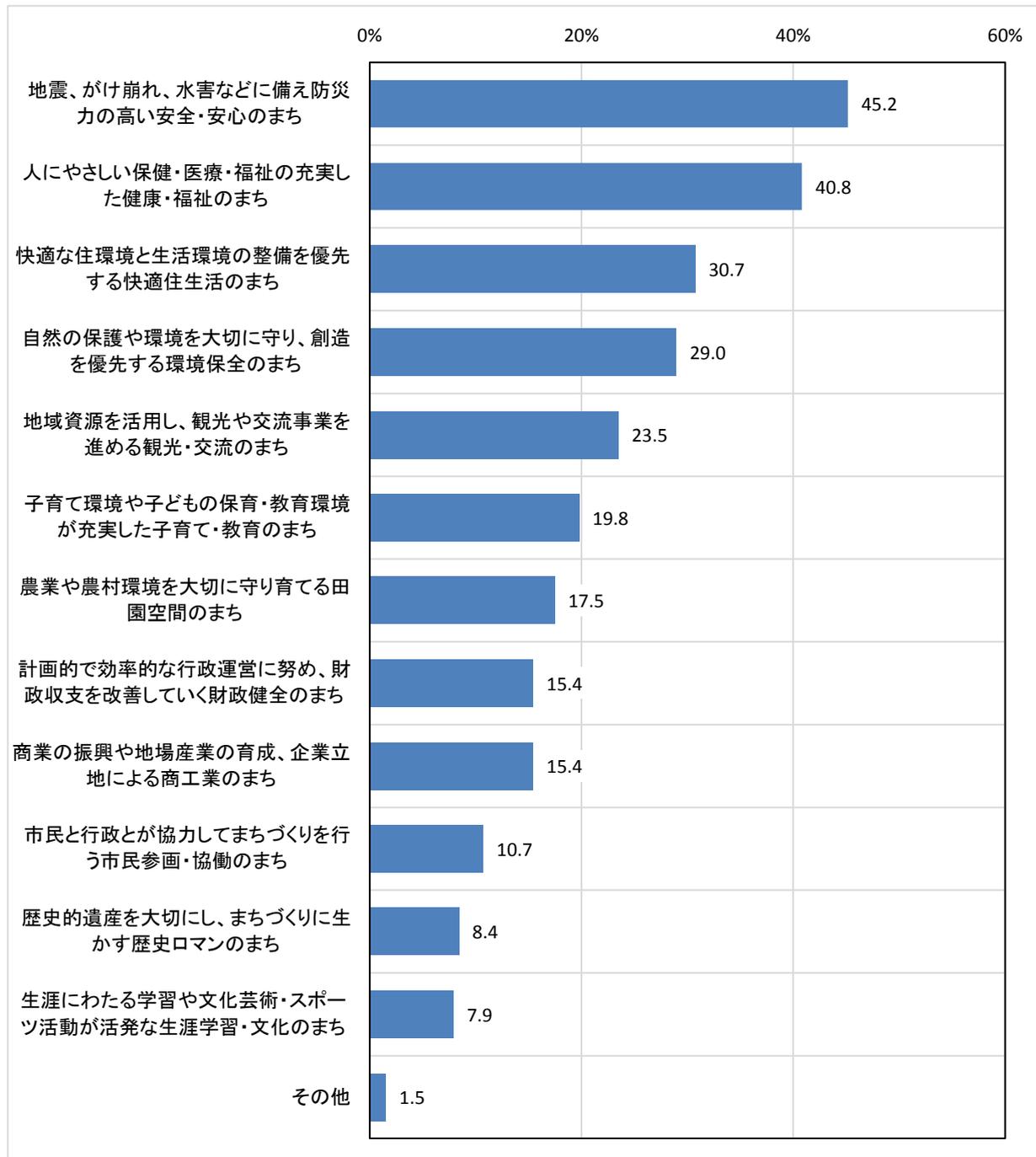
【全体】(N=784) (MA)



7 (1) 目指すべき、まちの特色【全体】

- ・地震、がけ崩れ、水害などに備え防災力の高い「安全・安心のまち」と回答した割合が約 45%で最も高い。
- ・次いで、人にやさしい保健・医療・福祉の充実した「健康・福祉のまち(約 41%)」、「快適住生活のまち(約 31%)」、「環境保全のまち(約 29%)」、「観光・交流のまち(約 24%)」と続く。

【全体】(N=784) (MA)



7 (2) 目指すべき、まちの特色【年齢別】

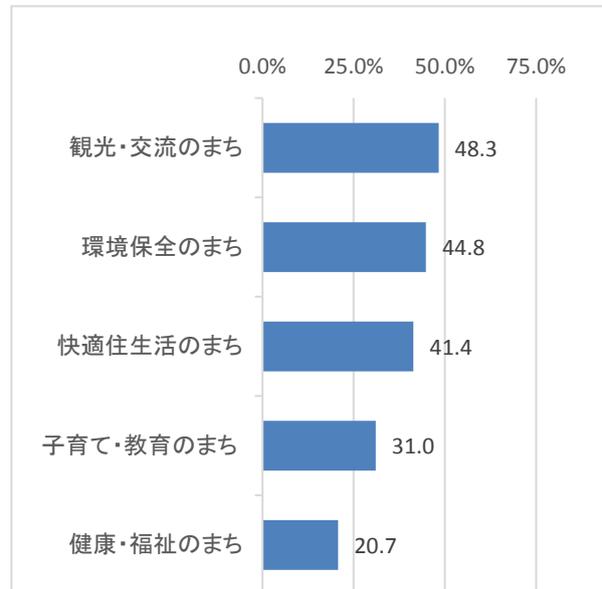
※年齢別の目指すべきまちの特色 上位5位を表示(MA)。

・「20代」「30代」「40代」では「子育て・教育のまち」が上位に位置する。

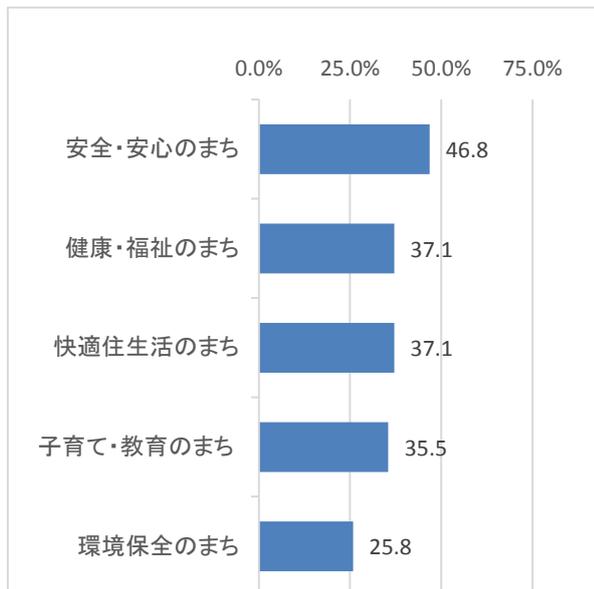
【10代】(N=4)



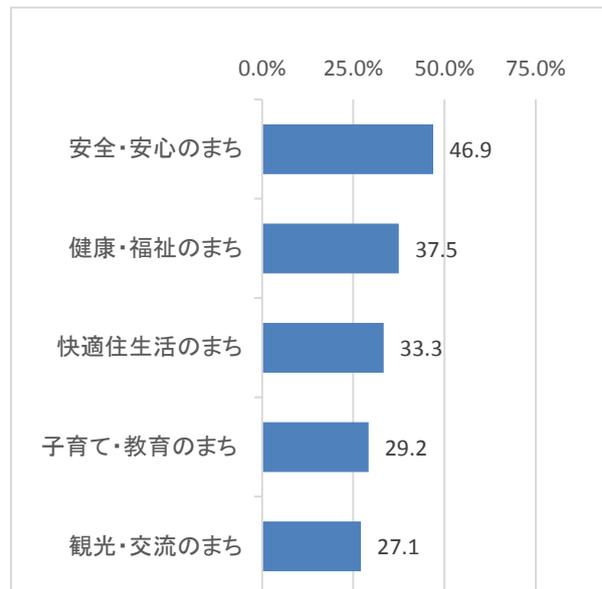
【20代】(N=29)



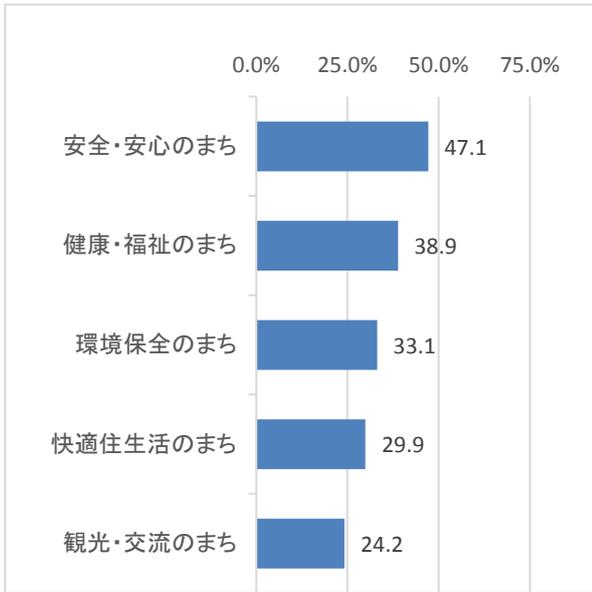
【30代】(N=62)



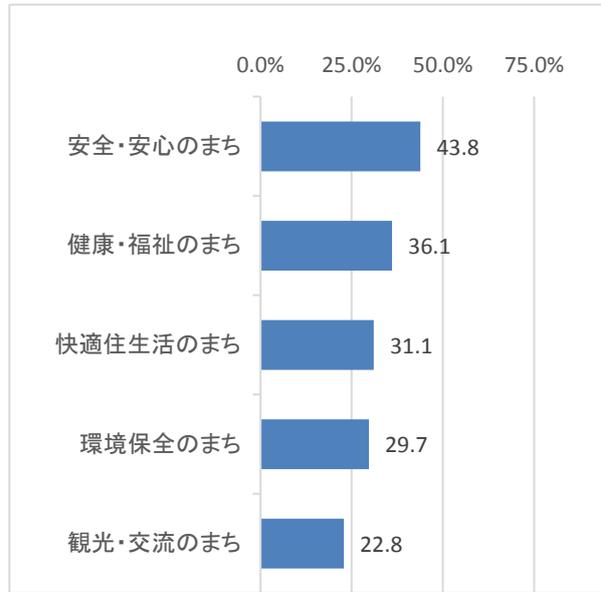
【40代】(N=96)



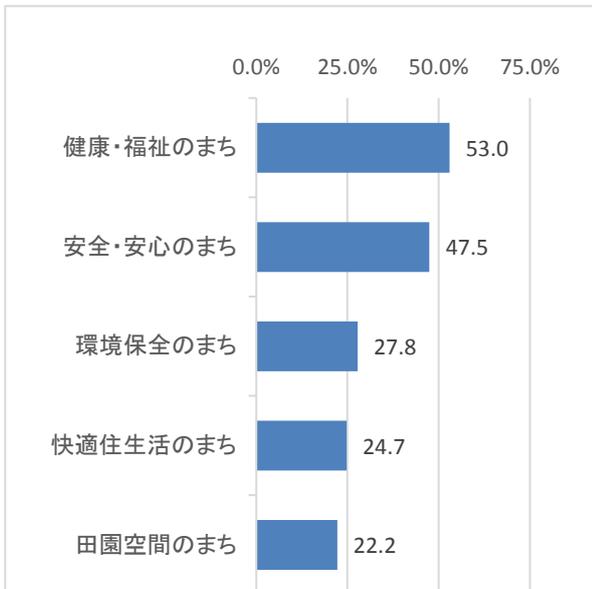
【50代】(N=157)



【60代】(N=219)



【70歳以上】(N=198)

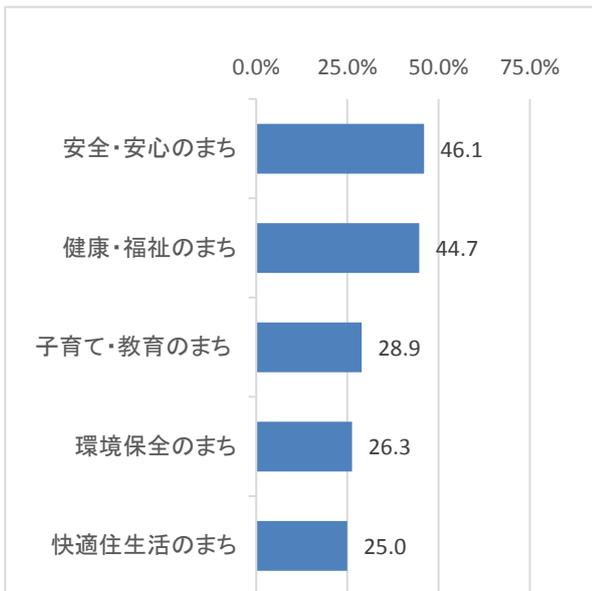


7 (3) 目指すべき、まちの特色【居住地区別】

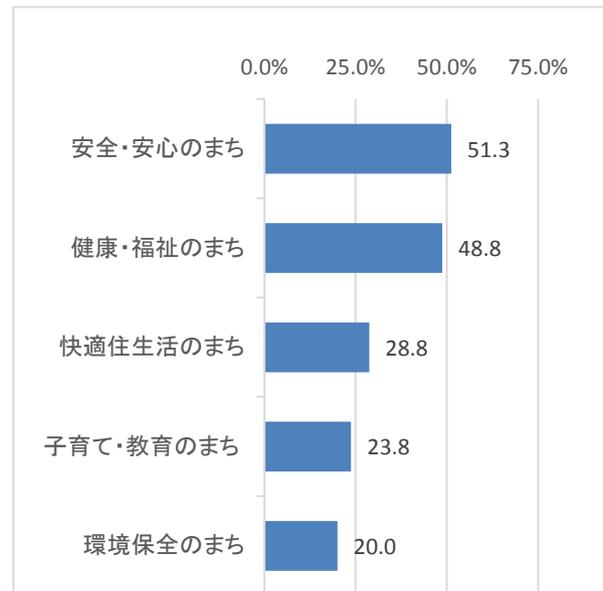
※居住地区別の目指すべきまちの特色 上位5位を表示(MA)。

- ・「五町田地区」「久間地区」「大草野地区」「吉田地区」では、「子育て・教育のまち」が上位に位置する。
- ・「轟・大野原地区」「吉田地区」では、「田園空間のまち」が上位に位置する。

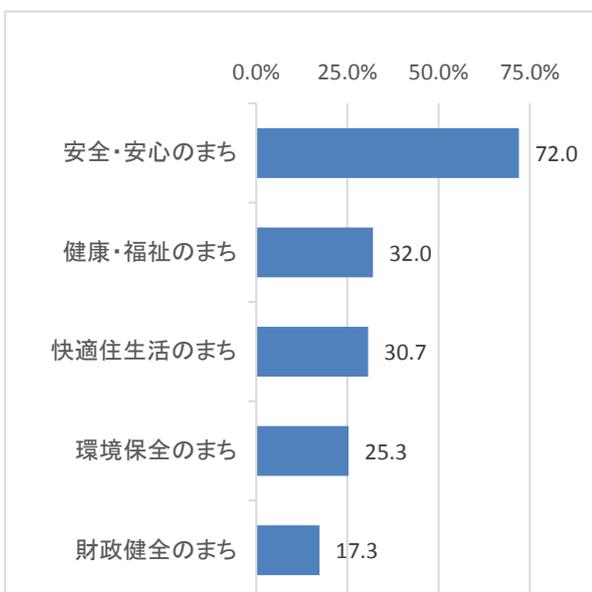
【五町田地区】(N=76)



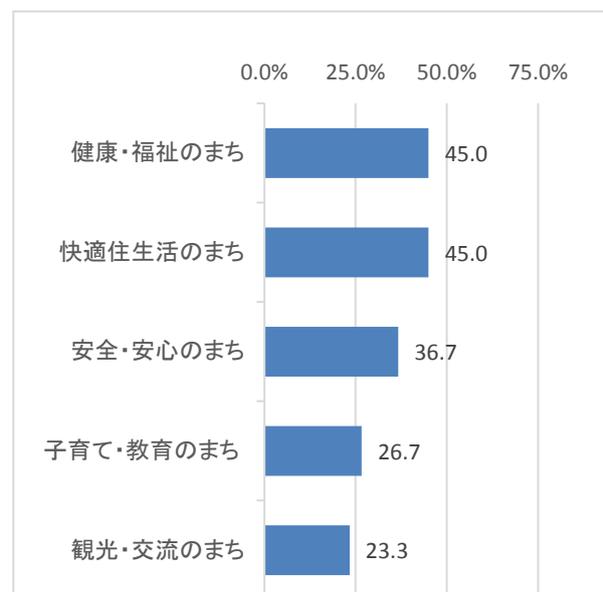
【久間地区】(N=80)



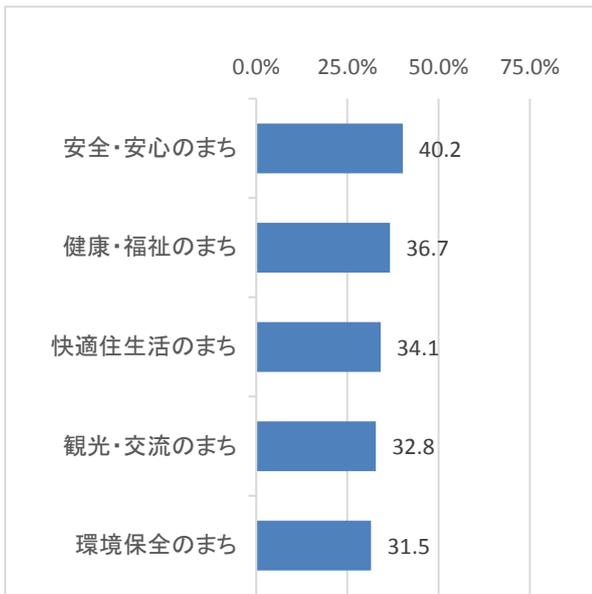
【塩田地区】(N=75)



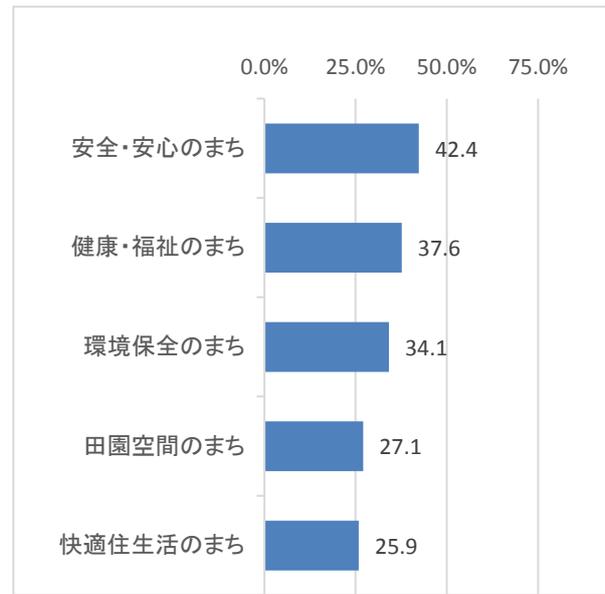
【大草野地区】(N=60)



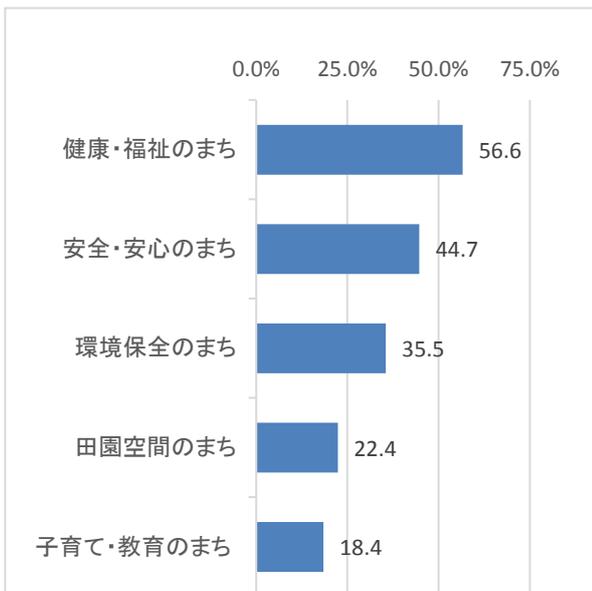
【嬉野地区】 (N=311)



【轟・大野原地区】 (N=85)

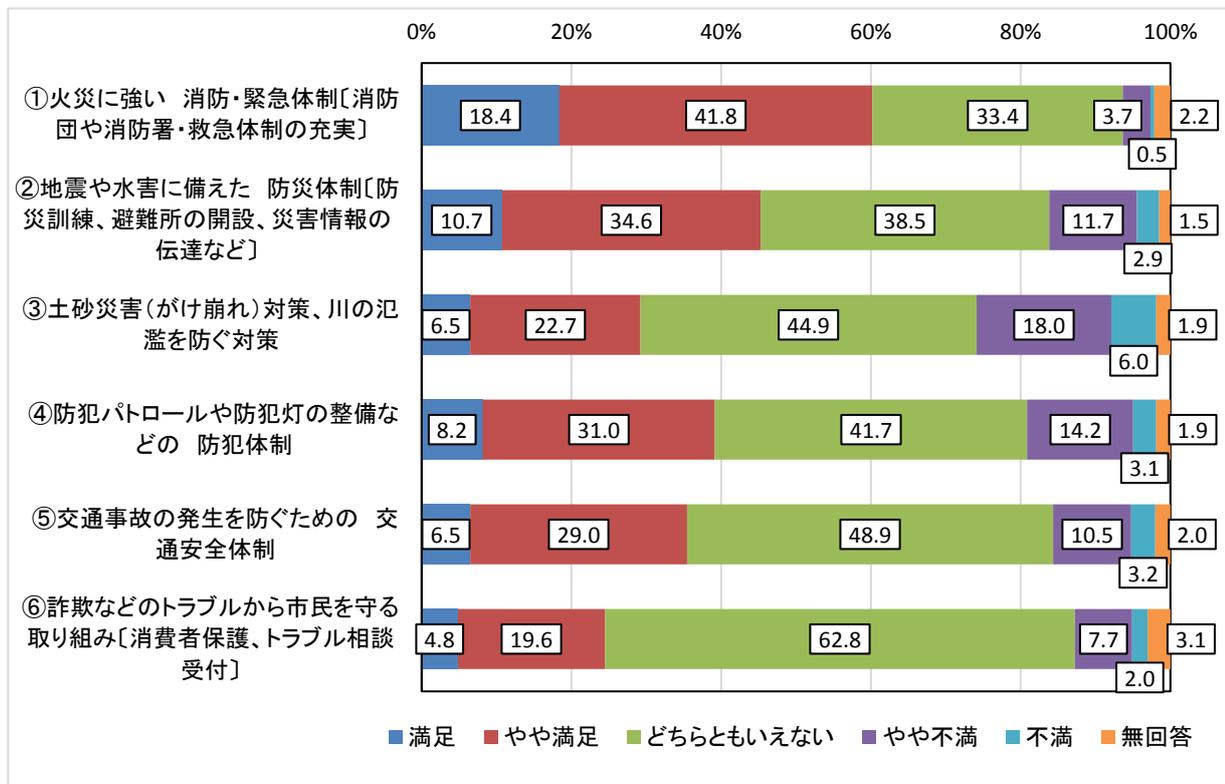


【吉田地区】 (N=76)

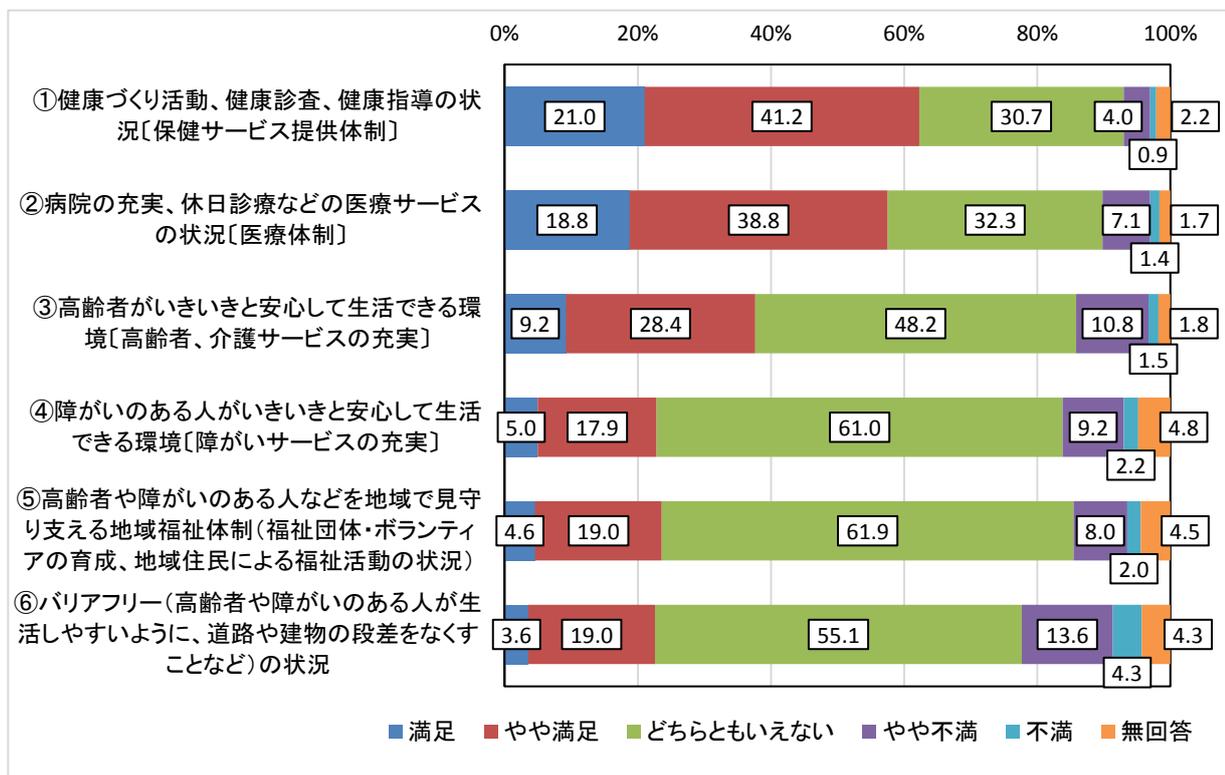


8 (1) 市政に対する満足度【全体】

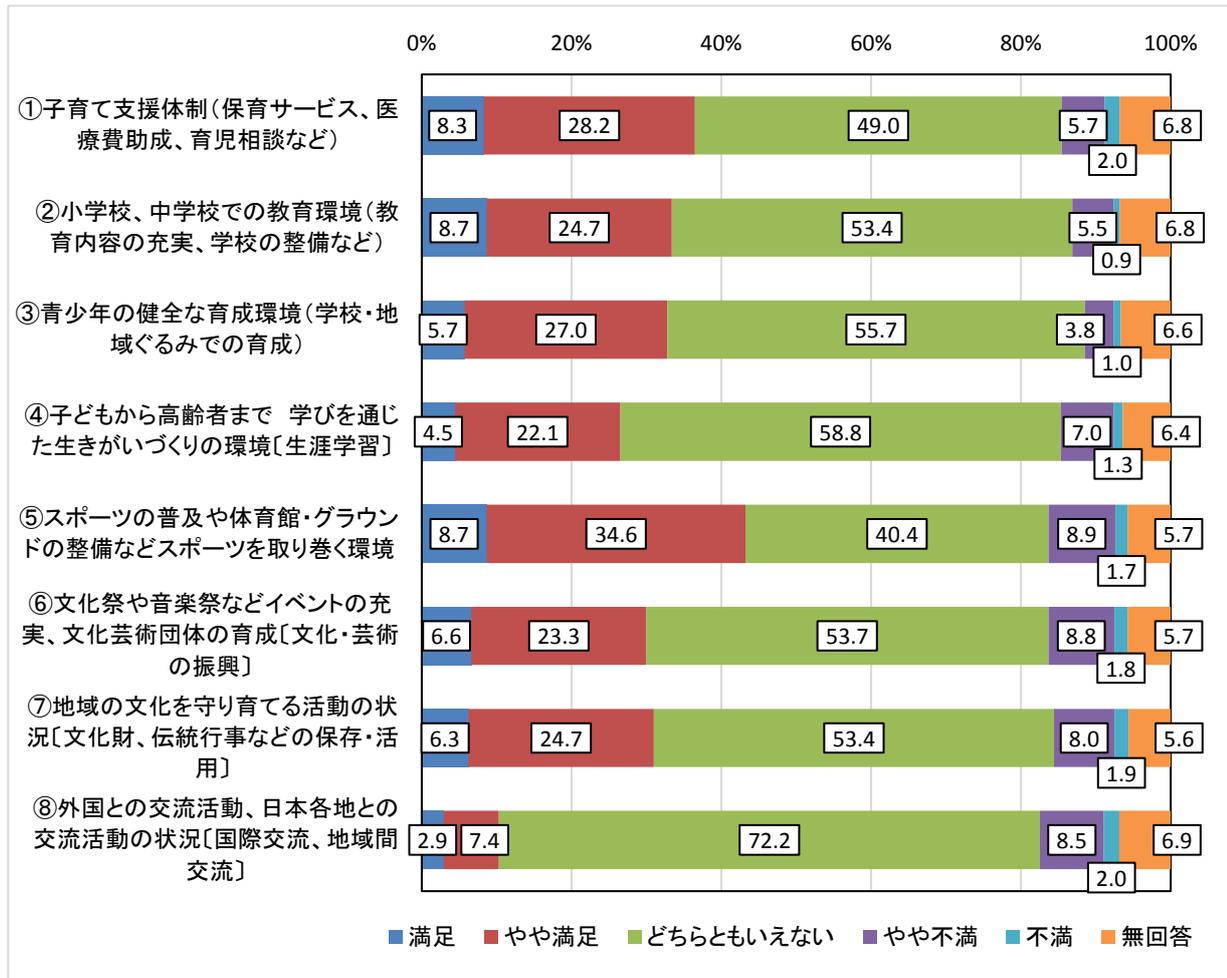
「安全・安心」分野



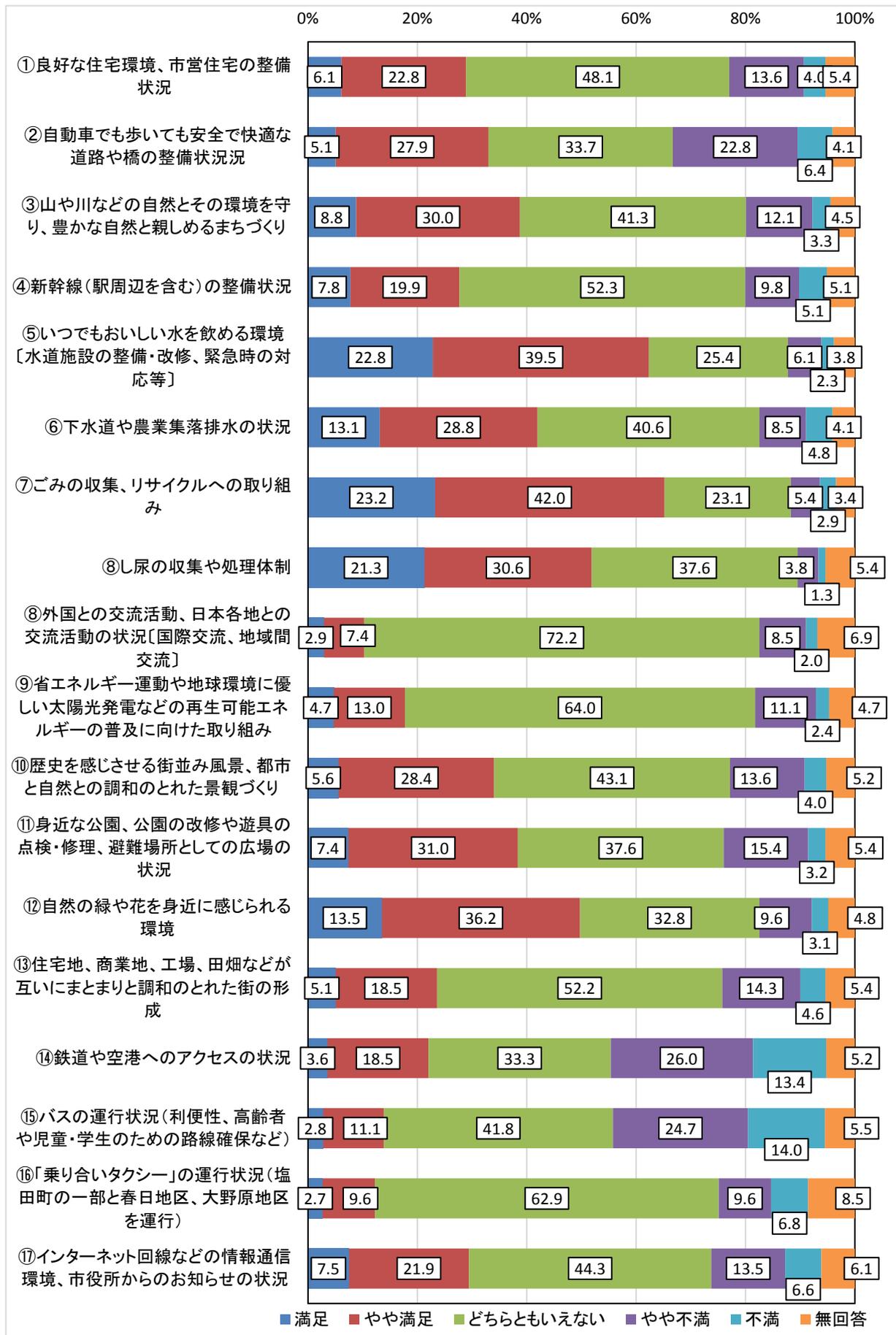
「健康づくり・医療・福祉」分野



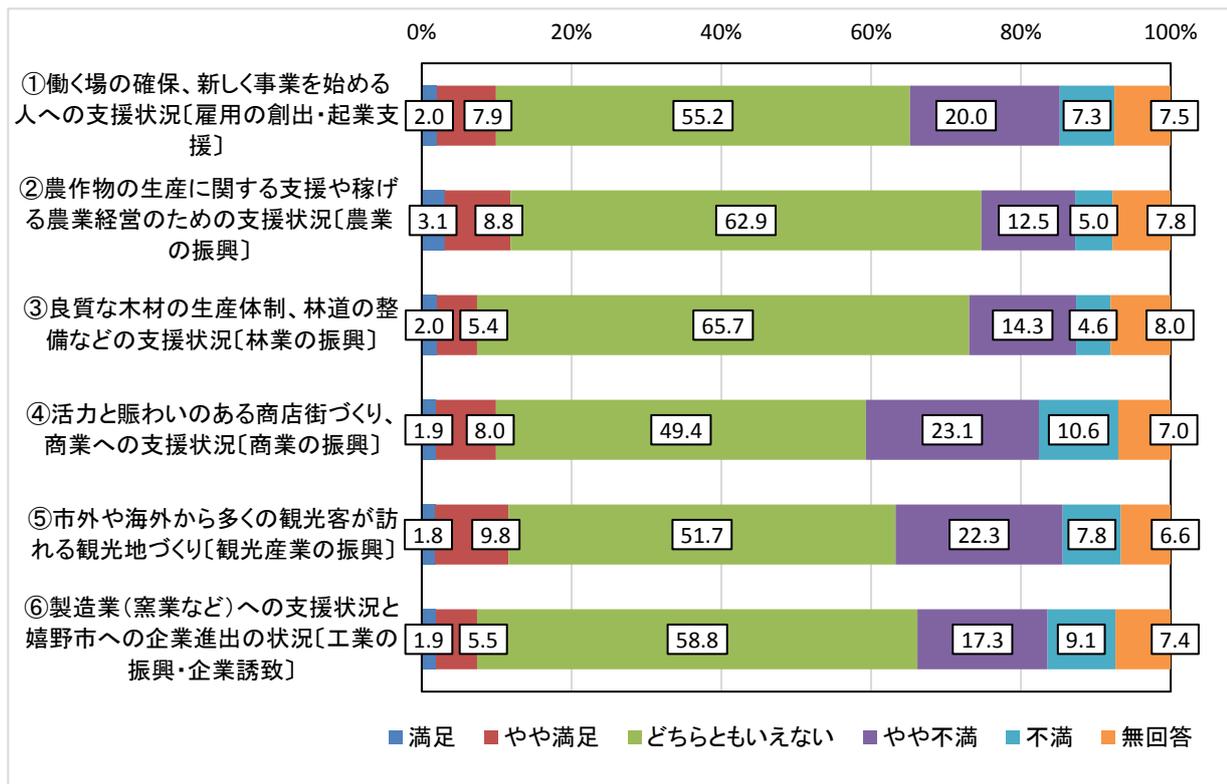
「子育て・教育・文化」分野



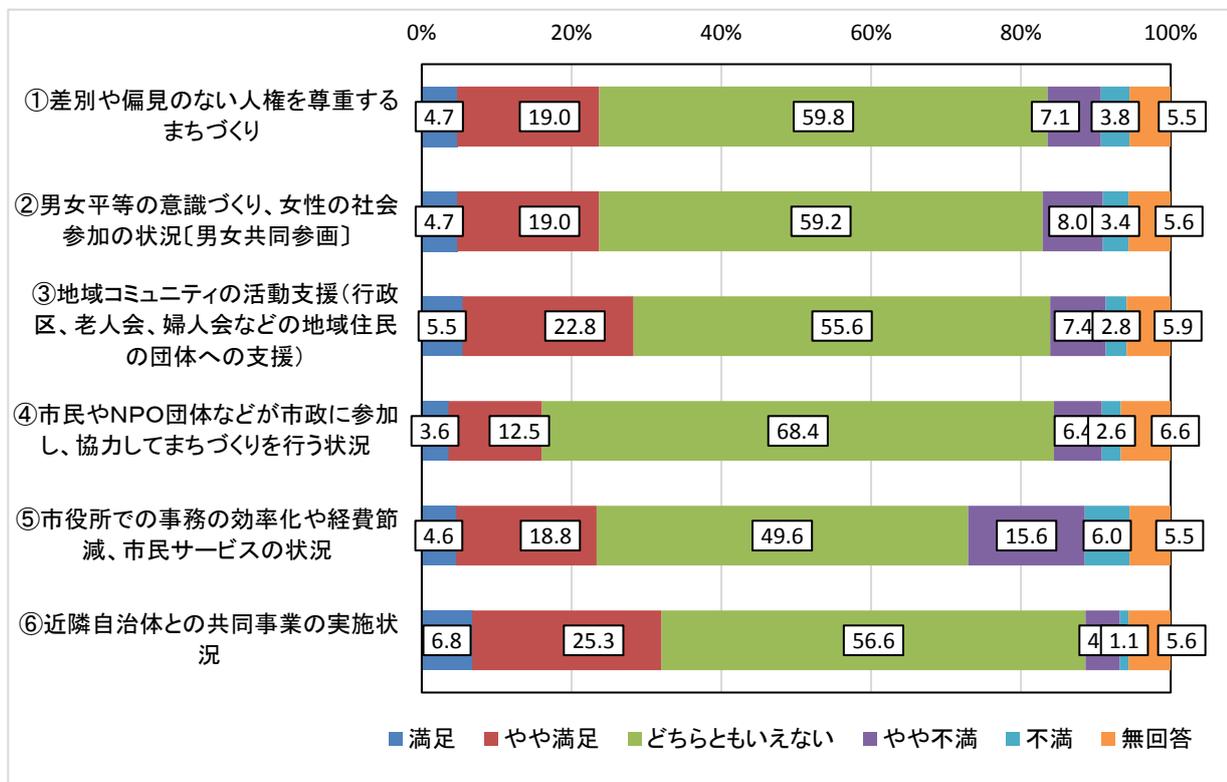
「住環境・生活環境」分野



「仕事・産業経済」分野



「まちづくり体制」分野

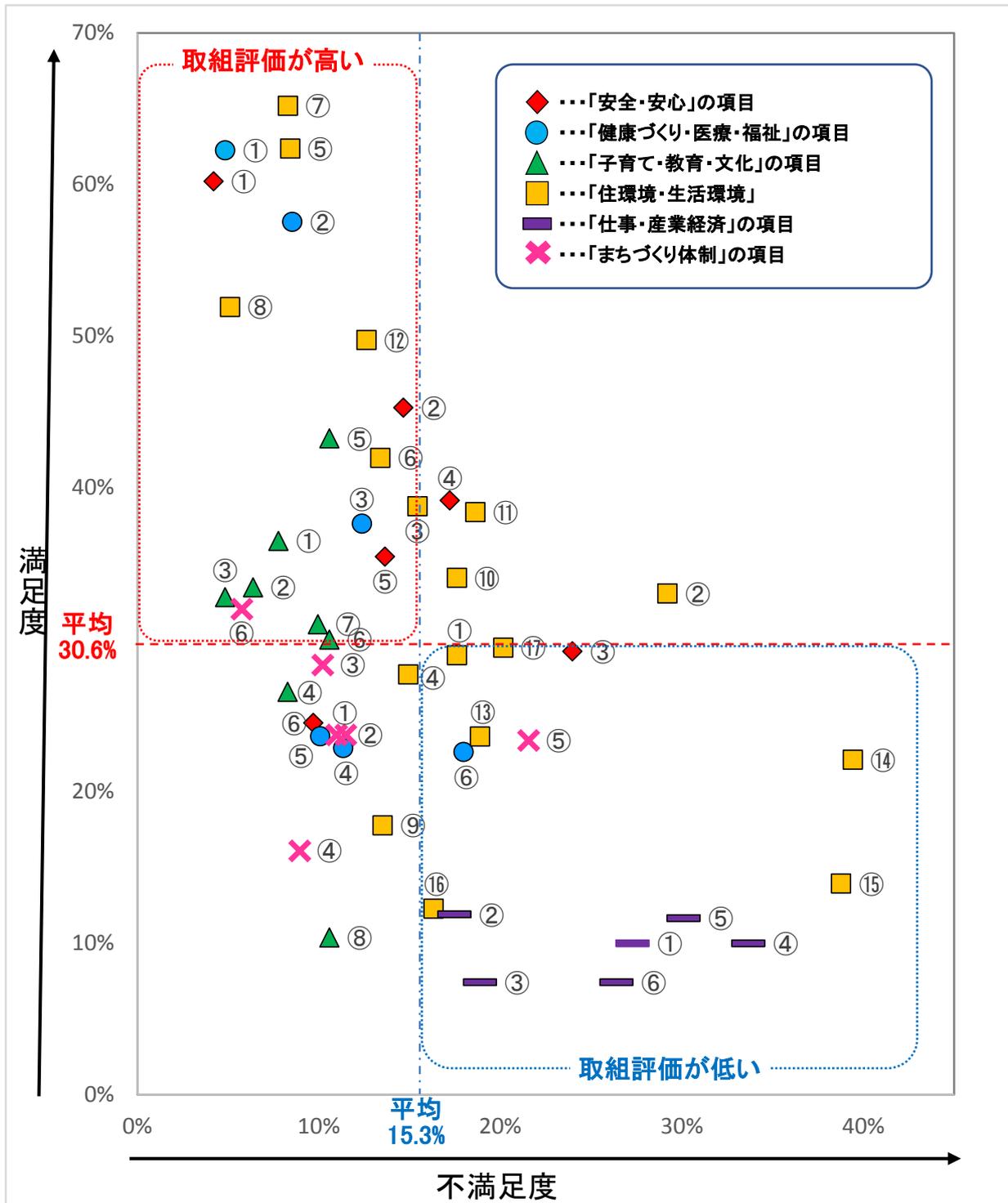


8 (2) 市政に対する満足度【満足度と不満足度の位置関係】

[満足度と不満足度の位置関係(全ての設問項目)]

満足度が高く、不満足度が低い…取組評価が高いグループには、「安心安全」:3/6項目、
「健康づくり・医療・福祉」:3/6項目、「子育て・教育・文化」:5/8項目、
「住環境・生活環境」:5/17項目、「まちづくり体制」:1/6項目

満足度が低く、不満足度が高い…取組評価が低いグループには、「安全・安心」:1/6項目、
「健康づくり、医療、福祉」:1/6項目、「住環境・生活環境」:6/17項目、
「仕事・産業経済」:6/6項目、「まちづくり体制」:1/6項目



◆「安全・安心」の項目

- ①火災に強い 消防・緊急体制〔消防団や消防署・救急体制の充実〕
- ②地震や水害に備えた 防災体制〔防災訓練、避難所の開設、災害情報の伝達など〕
- ③土砂災害(がけ崩れ)対策、川の氾濫を防ぐ対策
- ④防犯パトロールや防犯灯の整備などの 防犯体制
- ⑤交通事故の発生を防ぐための 交通安全体制
- ⑥詐欺などのトラブルから市民を守る取り組み〔消費者保護、トラブル相談受付〕

●「健康づくり・医療・福祉」の項目

- ①健康づくり活動、健康診査、健康指導の状況〔保健サービス提供体制〕
- ②病院の充実、休日診療などの医療サービスの状況〔医療体制〕
- ③高齢者がいきいきと安心して生活できる環境〔高齢者、介護サービスの充実〕
- ④障がいのある人がいきいきと安心して生活できる環境〔障がいサービスの充実〕
- ⑤高齢者や障がいのある人などを地域で見守り支える地域福祉体制
- ⑥バリアフリー(道路や建物の段差の解消など)の状況

▲「子育て・教育・文化」の項目

- ①子育て支援体制(保育サービス、医療費助成、育児相談など)
- ②小学校、中学校での教育環境(教育内容の充実、学校の整備など)
- ③青少年の健全な育成環境(学校・地域ぐるみでの育成)
- ④子どもから高齢者まで 学びを通じた生きがいづくりの環境〔生涯学習〕
- ⑤スポーツの普及や体育館・グラウンドの整備などスポーツを取り巻く環境
- ⑥文化祭や音楽祭などイベントの充実、文化芸術団体の育成〔文化・芸術の振興〕

■「住環境・生活環境」の項目

- ①良好な住宅環境、市営住宅の整備状況
- ②自動車でも歩いても安全で快適な道路や橋の整備状況
- ③自然とその環境を守り、自然と親しめるまちづくり
- ④新幹線の整備状況
- ⑤いつでもおいしい水を飲める環境〔水道施設の整備・改修、緊急時の対応等〕
- ⑥下水道や農業集落排水の状況
- ⑦ごみの収集、リサイクルへの取り組み
- ⑧し尿の収集や処理体制
- ⑨省エネルギー運動や再生可能エネルギーの普及に向けた取り組み
- ⑩歴史を感じさせる街並み風景、都市と自然との調和のとれた景観づくり
- ⑪身近な公園、公園の改修や遊具の点検・修理、避難場所としての広場の状況
- ⑫自然の緑や花を身近に感じられる環境
- ⑬住宅地、商業地、工場、田畑などが互いにまとまりと調和のとれた街の形成
- ⑭鉄道や空港へのアクセスの状況
- ⑮バスの運行状況(利便性、高齢者や児童・学生のための路線確保など)
- ⑯「乗り合いタクシー」運行状況(塩田町の一部と春日地区、大野原地区を運行)
- ⑰インターネット回線などの情報通信環境、市役所からのお知らせの状況

■「仕事・産業経済」の項目

- ①働く場の確保、新しく事業を始める人への支援状況〔雇用の創出・起業支援〕
- ②農作物生産に関する支援や稼げる農業経営のための支援状況〔農業の振興〕
- ③良質な木材の生産体制、林道の整備などの支援状況〔林業の振興〕
- ④活力と賑わいのある商店街づくり、商業への支援状況〔商業の振興〕
- ⑤市外や海外から多くの観光客が訪れる観光地づくり〔観光産業の振興〕
- ⑥製造業(窯業など)への支援状況と嬉野市への企業進出の状況

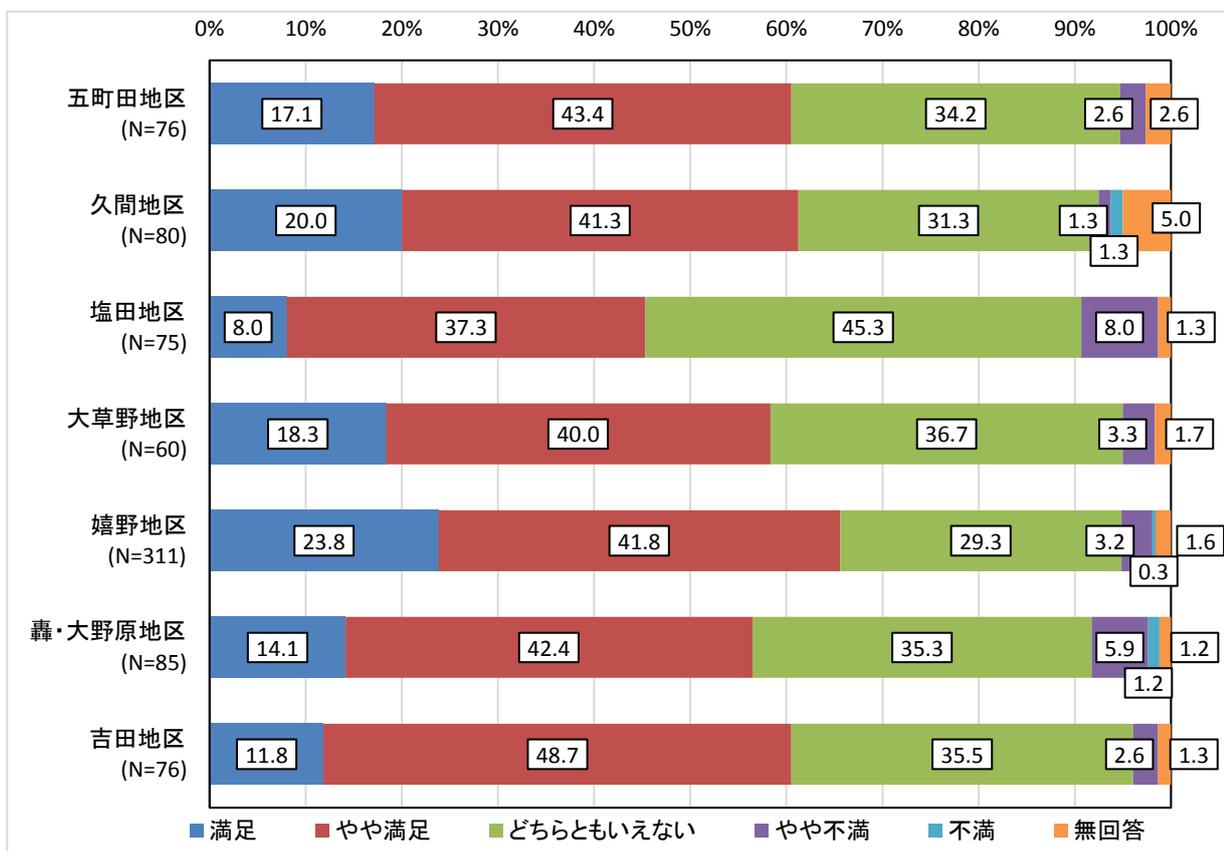
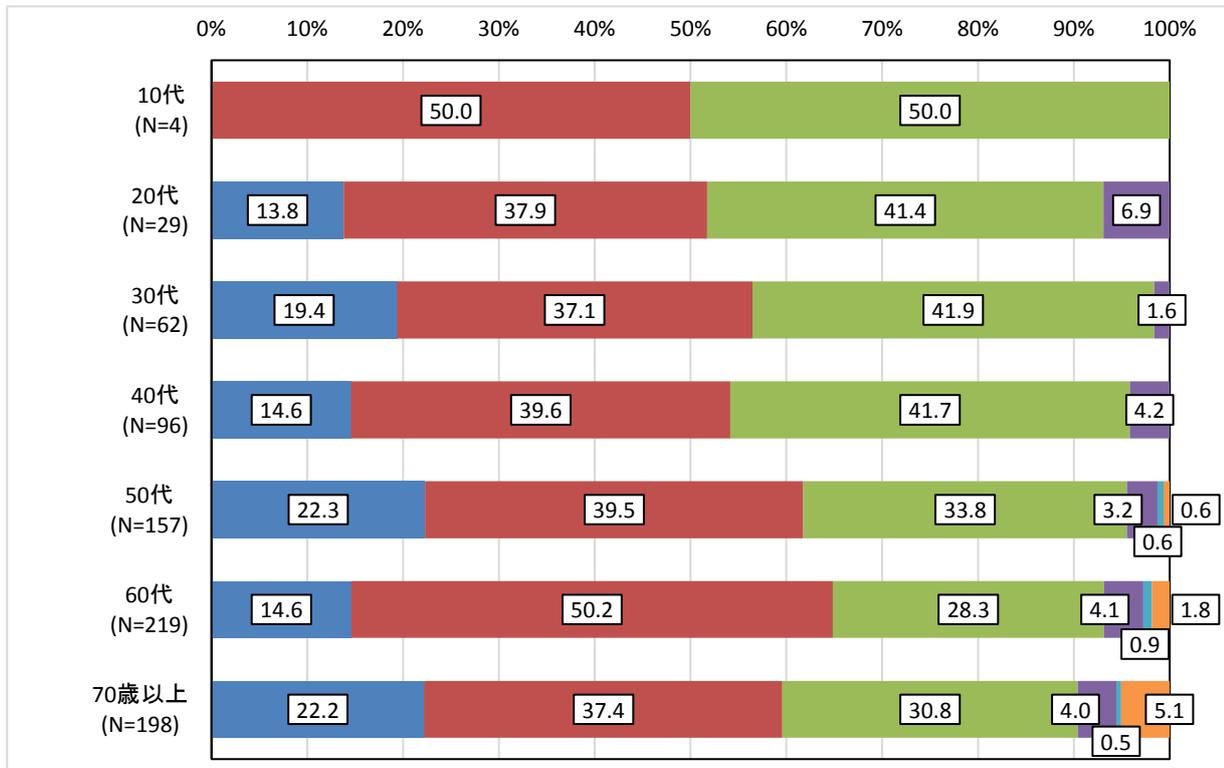
×「まちづくり体制」の項目

- ①差別や偏見のない人権を尊重するまちづくり
- ②男女平等の意識づくり、女性の社会参加の状況〔男女共同参画〕
- ③地域コミュニティの活動支援(行政区、老人会、婦人会などの支援)
- ④市民やNPO団体などが市政に参加し、協力してまちづくりを行う状況
- ⑤市役所での事務の効率化や経費節減、市民サービスの状況
- ⑥近隣自治体との共同事業の実施状況

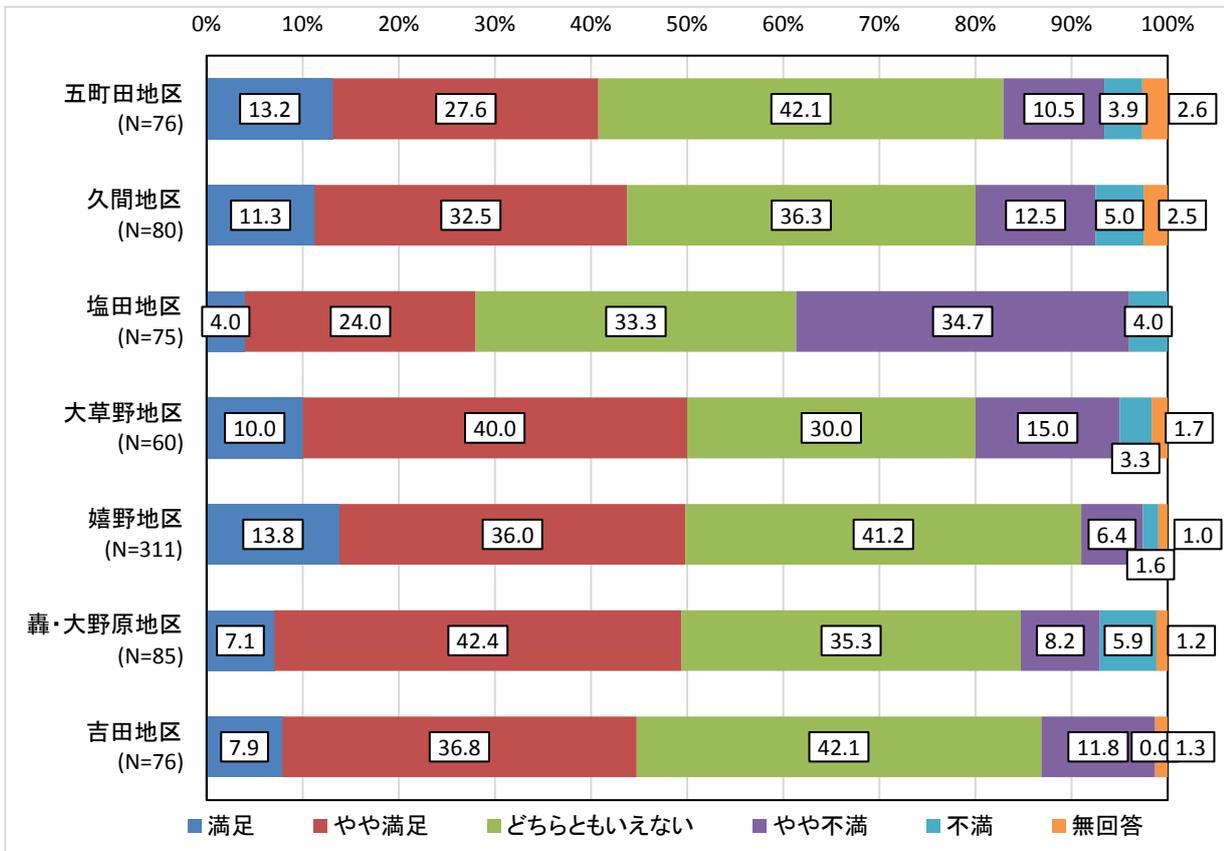
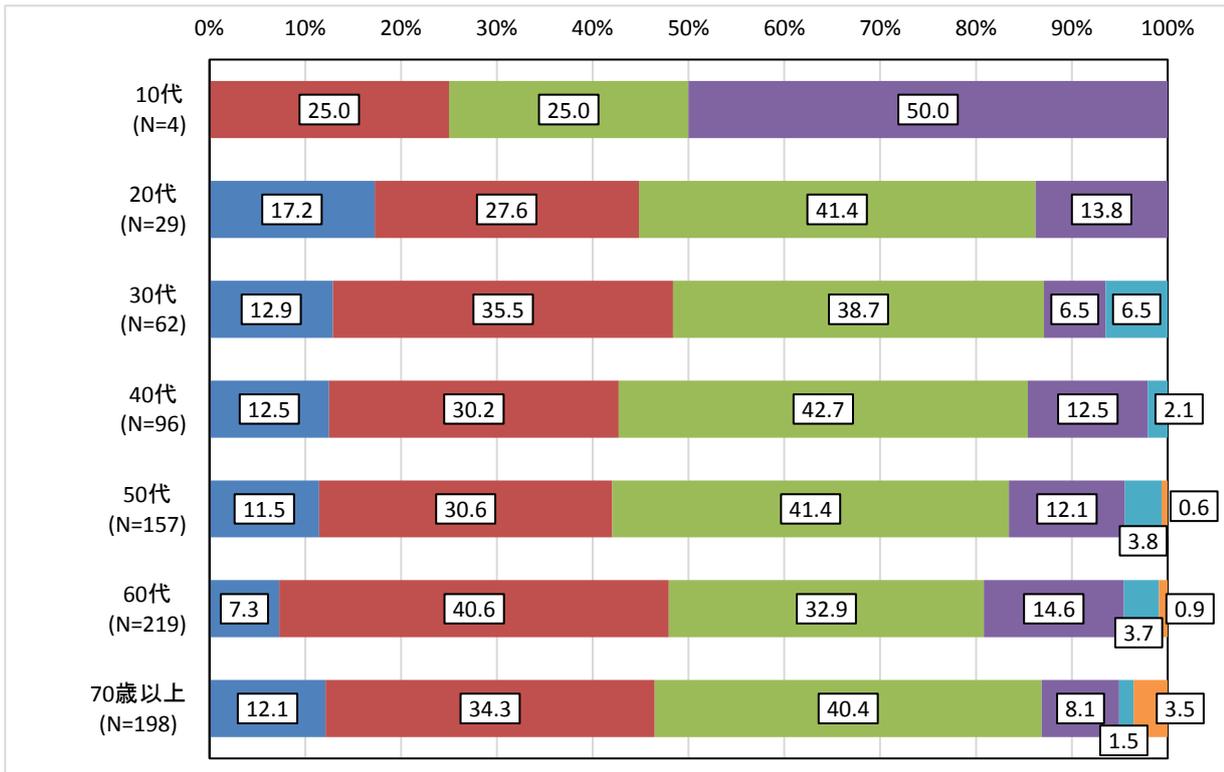
8 (3) 市政に対する満足度【年齢別】【居住地区別】

「安心安全」の項目

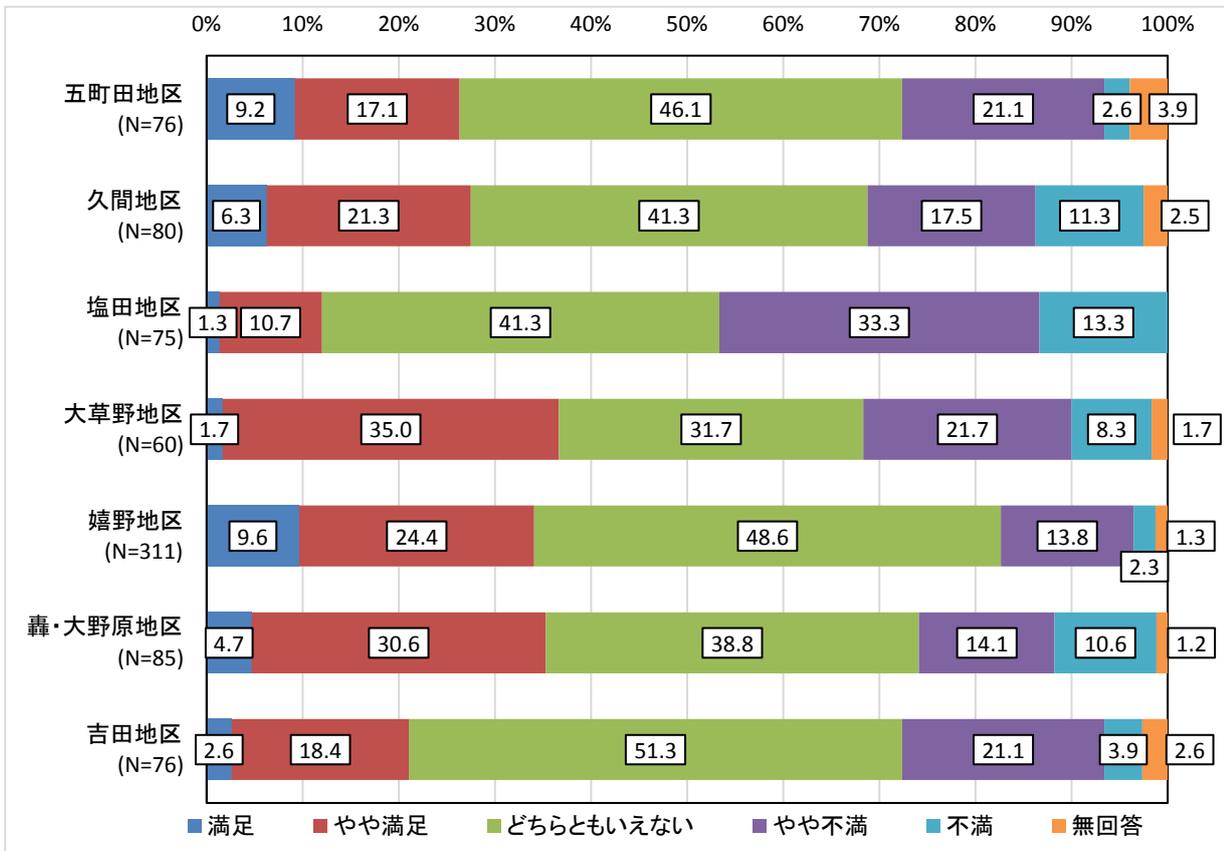
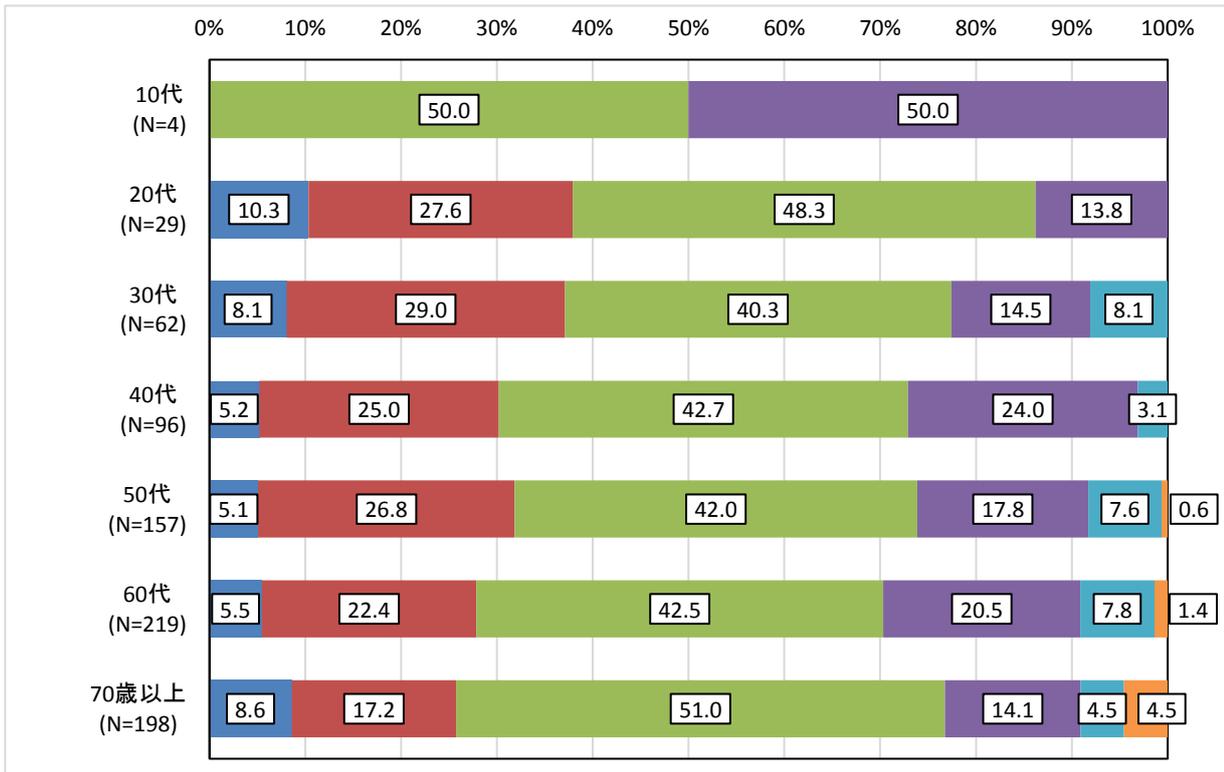
①火災に強い 消防・緊急体制〔消防団や消防署・救急体制の充実〕



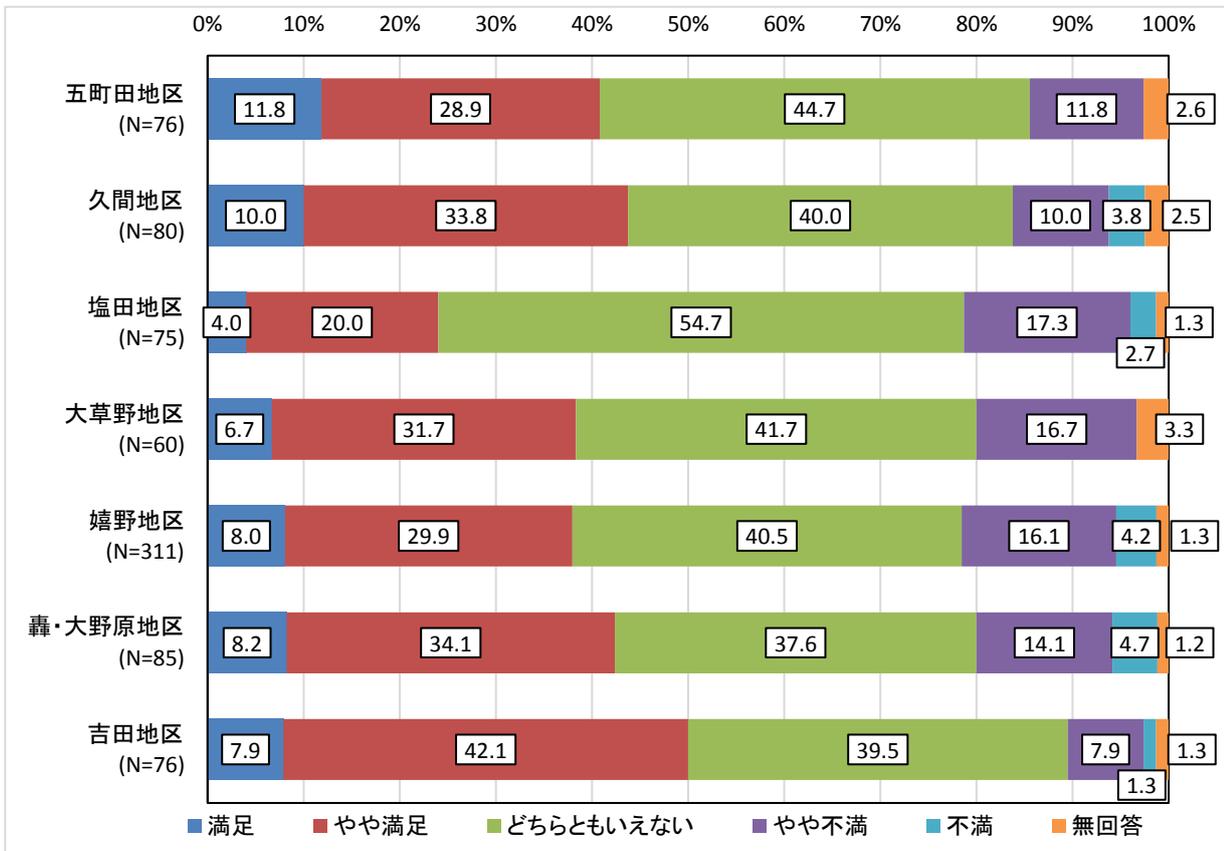
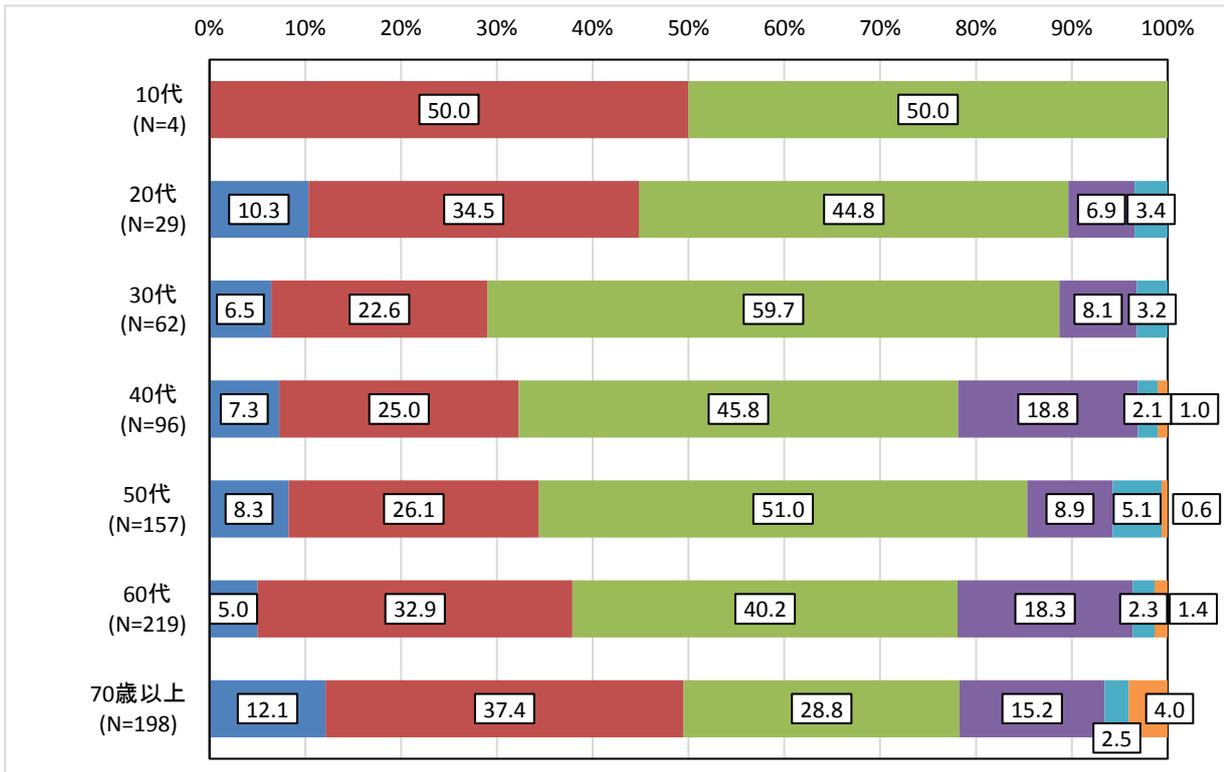
②地震や水害に備えた 防災体制〔防災訓練、避難所の開設、災害情報の伝達など〕



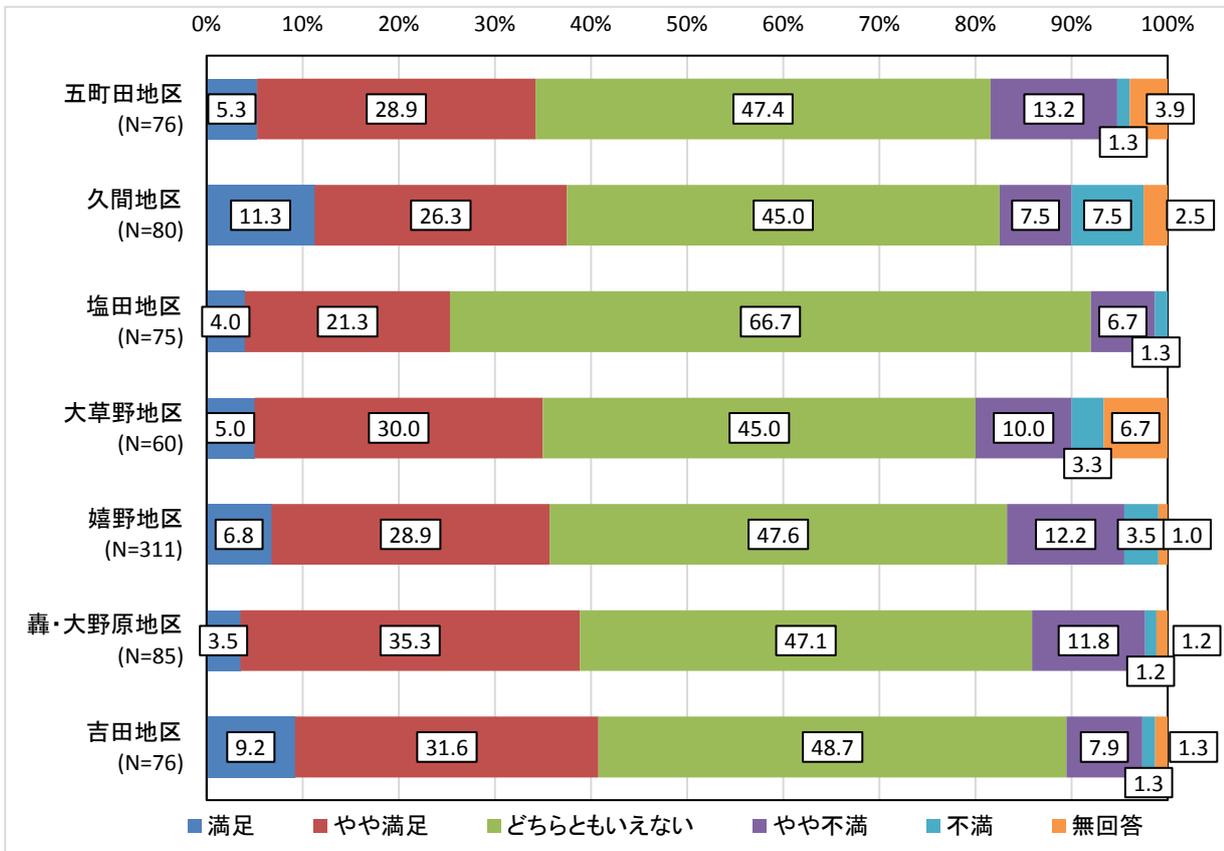
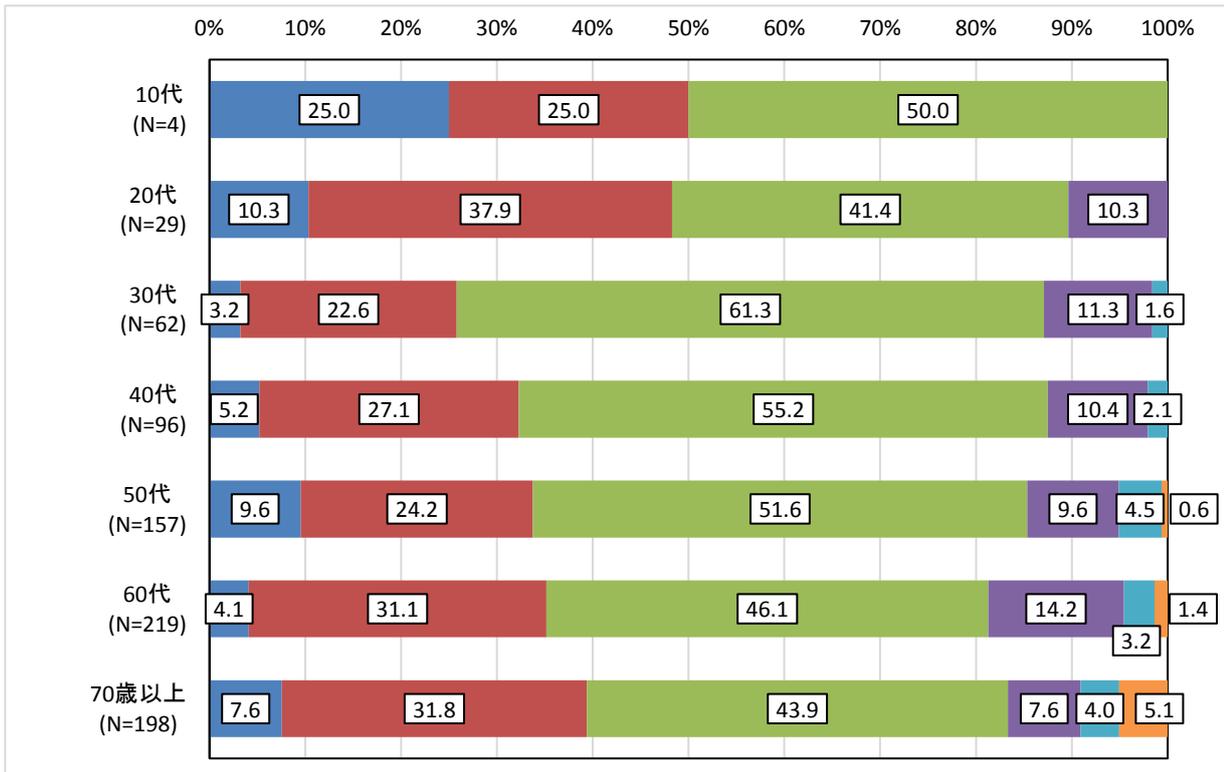
③土砂災害(がけ崩れ)対策、川の氾濫を防ぐ対策



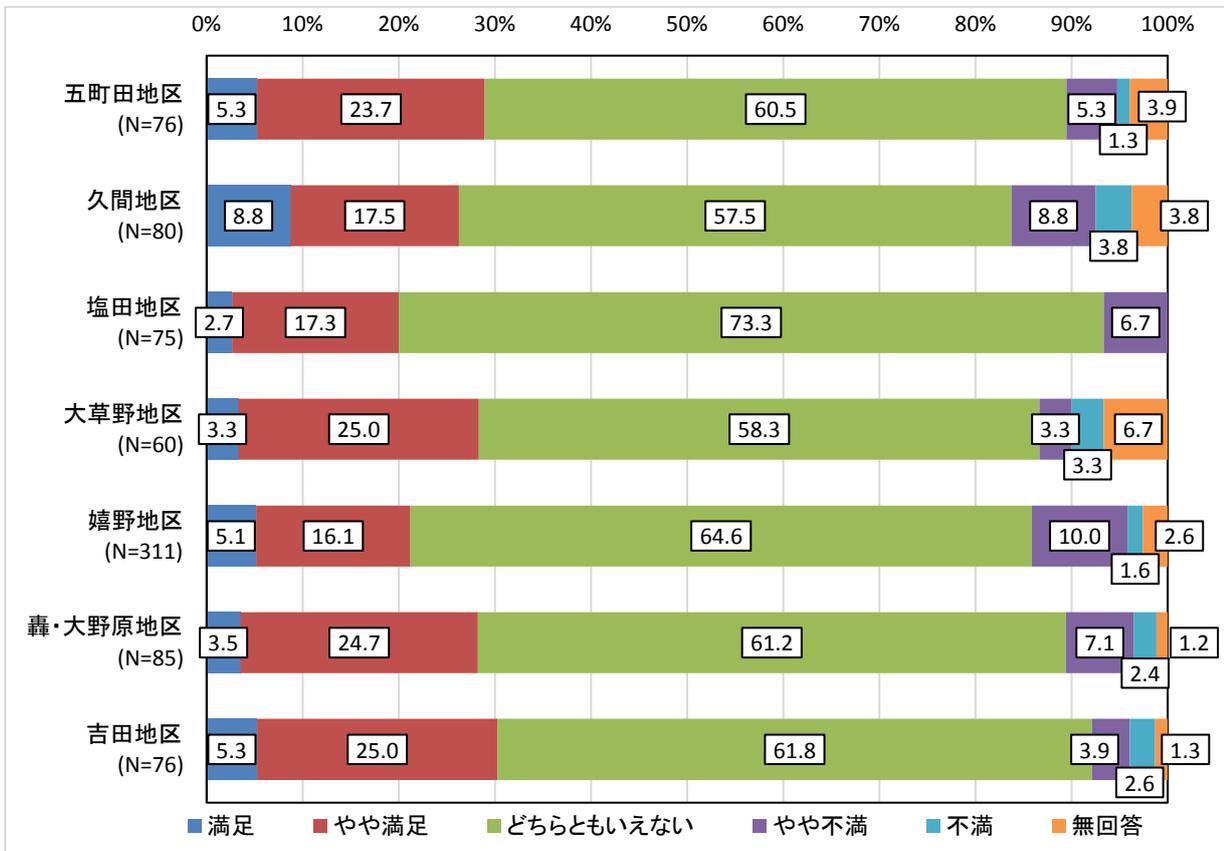
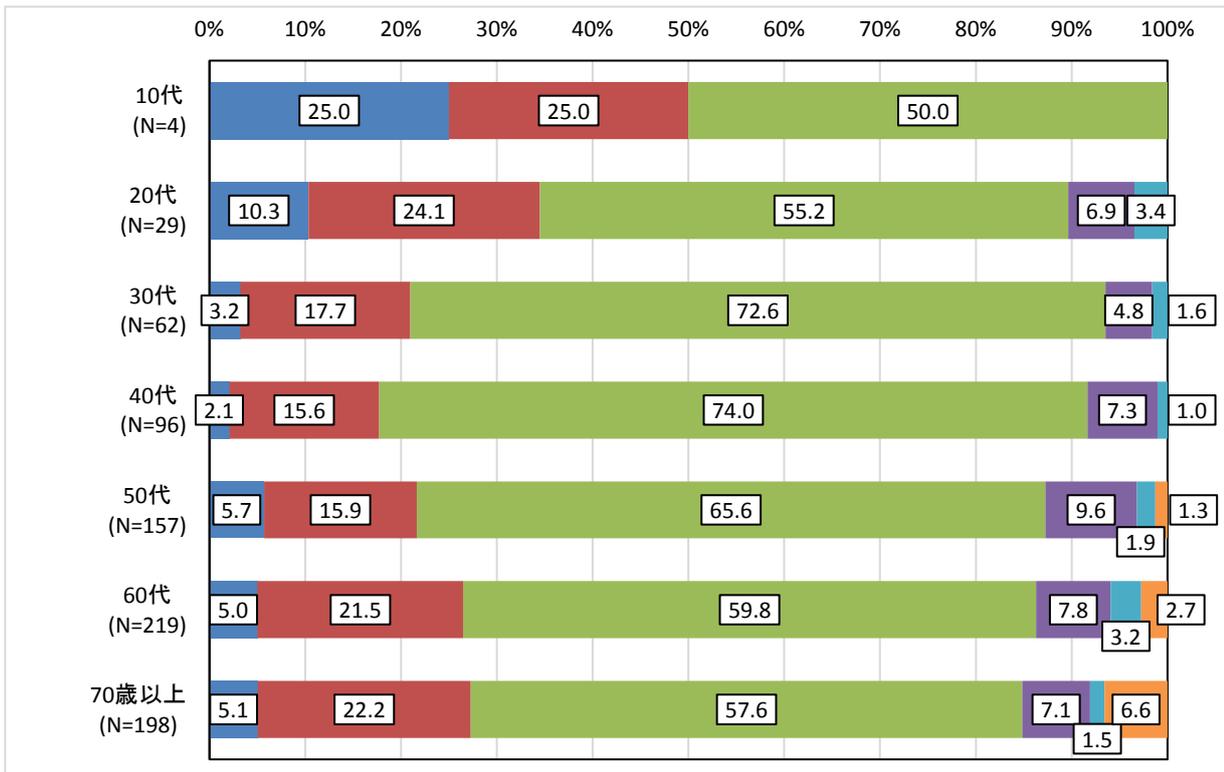
④防犯パトロールや防犯灯の整備などの 防犯体制



⑤交通事故の発生を防ぐための 交通安全体制

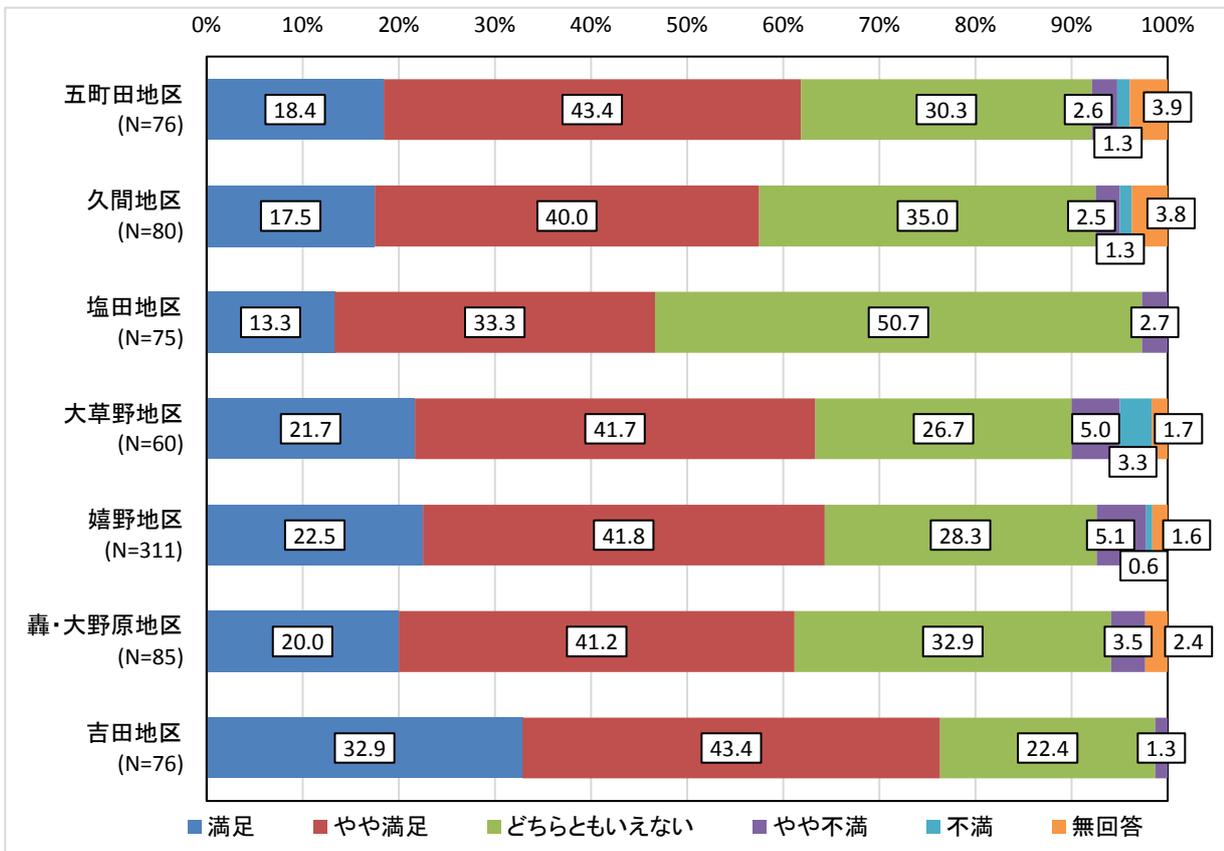
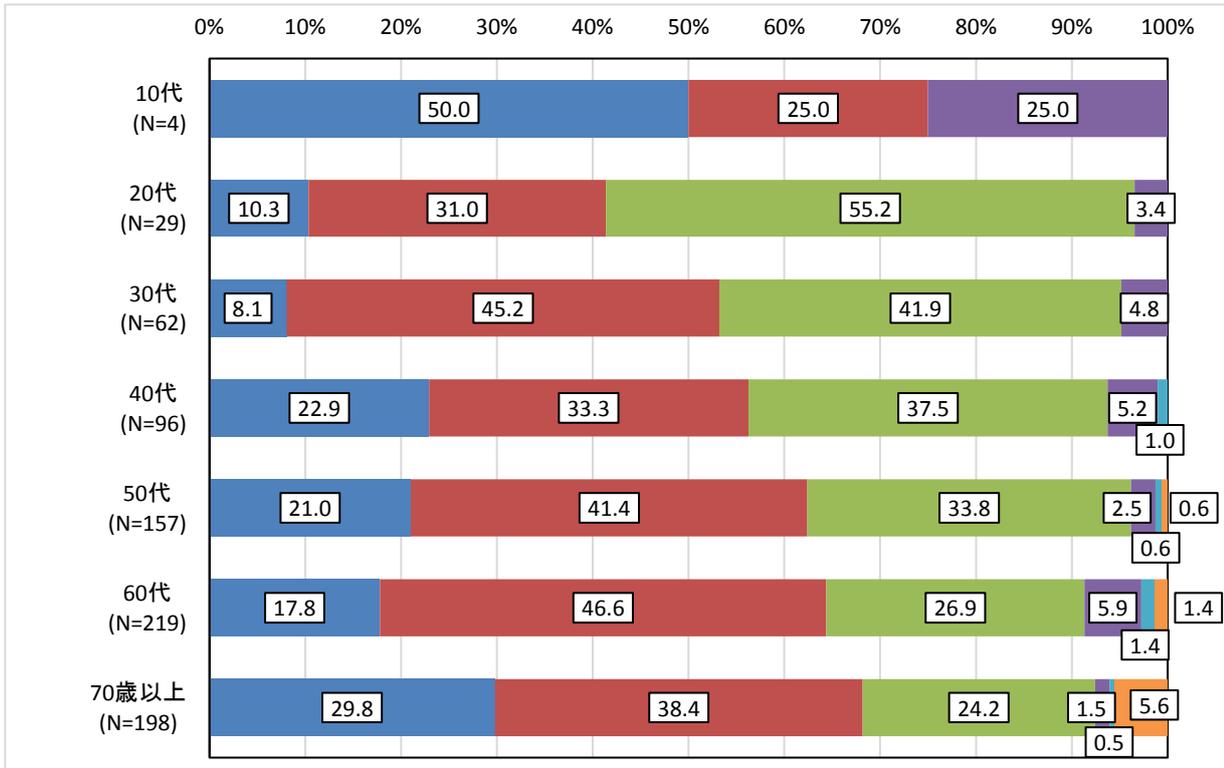


⑥詐欺などのトラブルから市民を守る取り組み〔消費者保護、トラブル相談受付〕

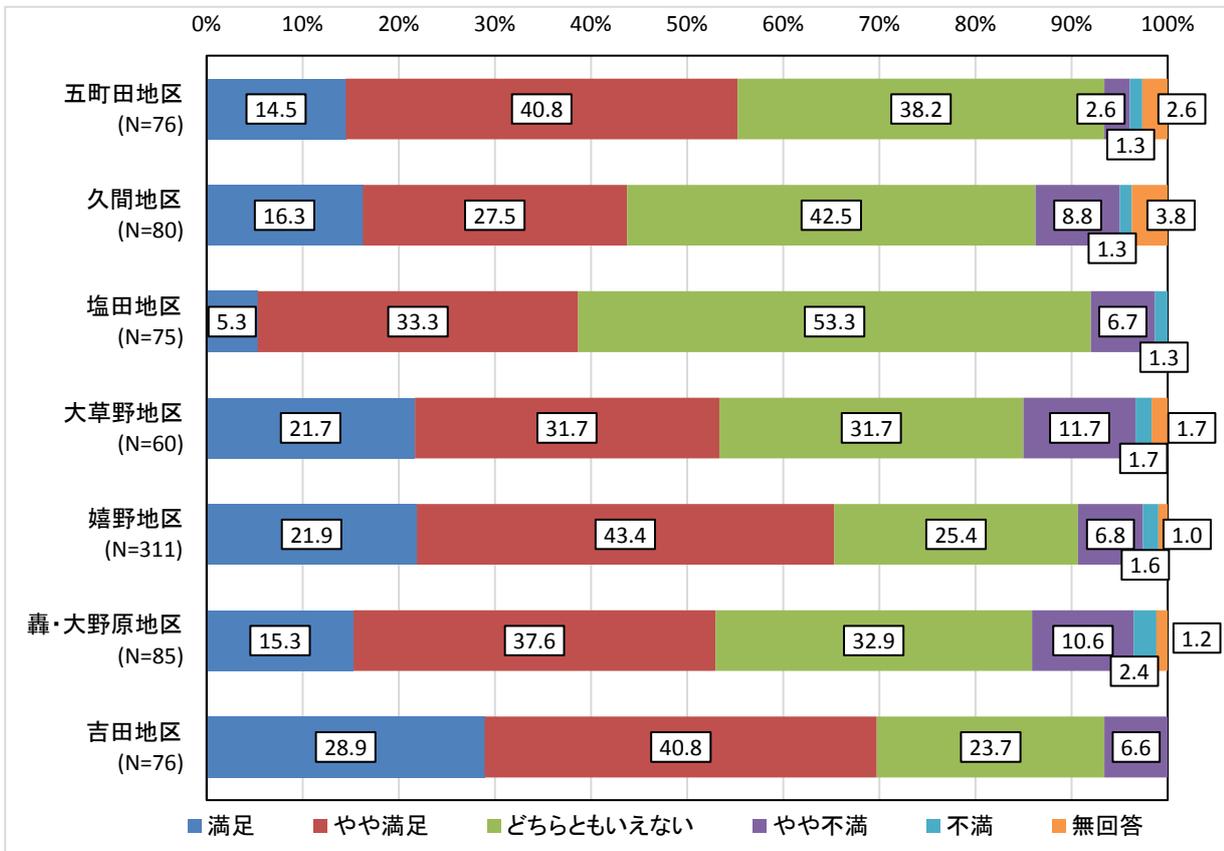
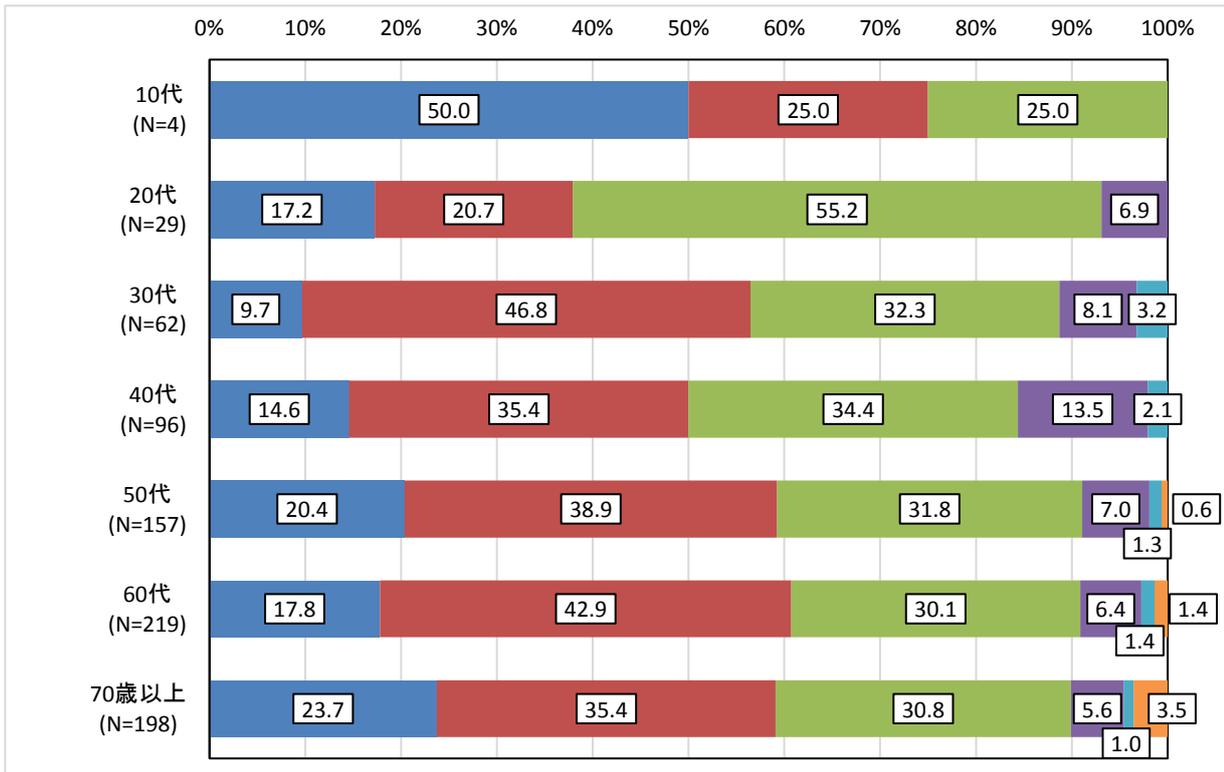


「健康づくり・医療・福祉」の項目

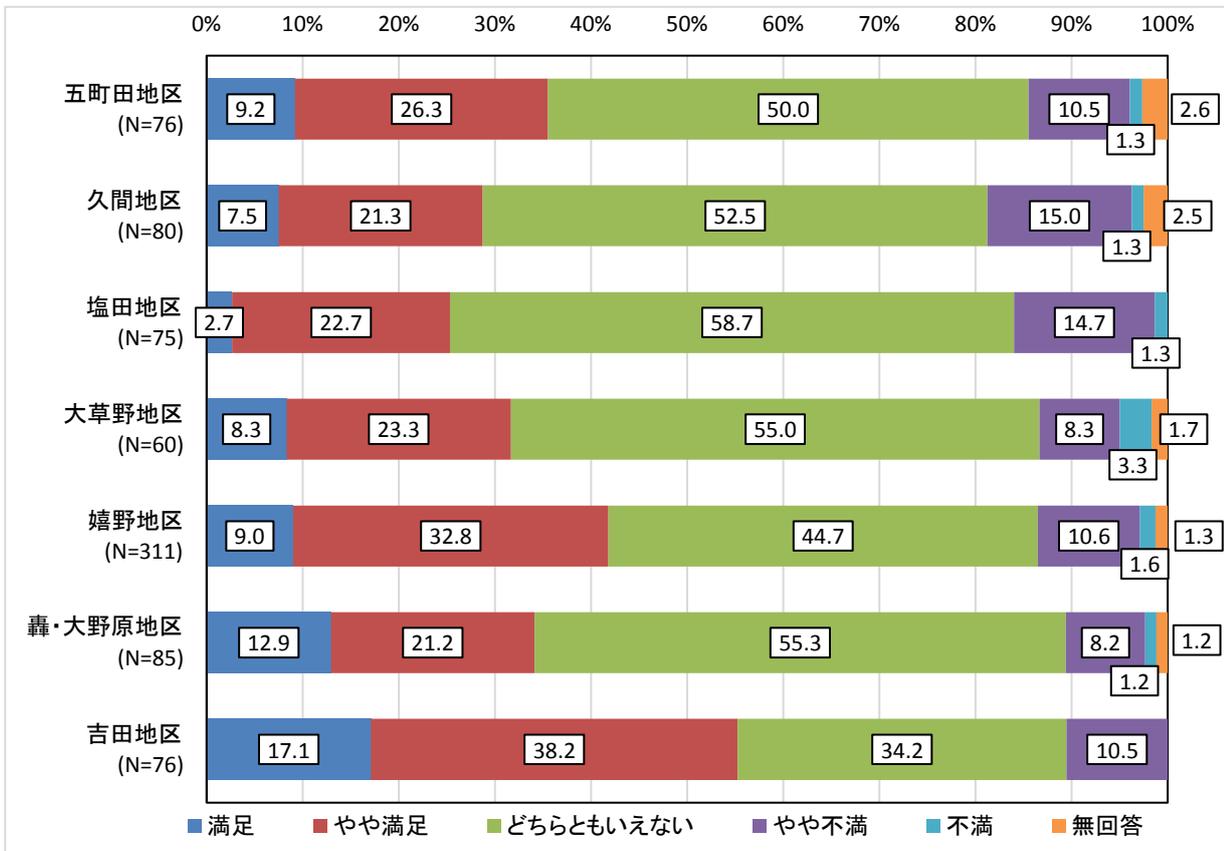
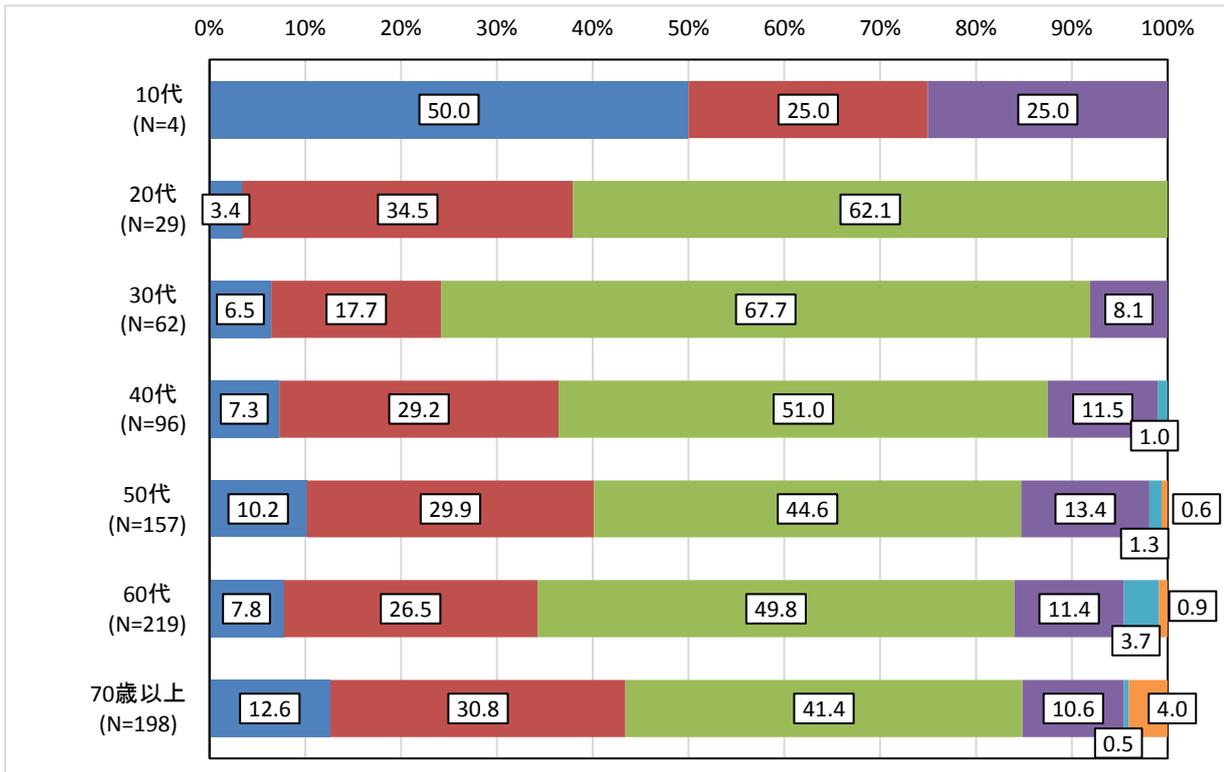
①健康づくり活動、健康診査、健康指導の状況〔保健サービス提供体制〕



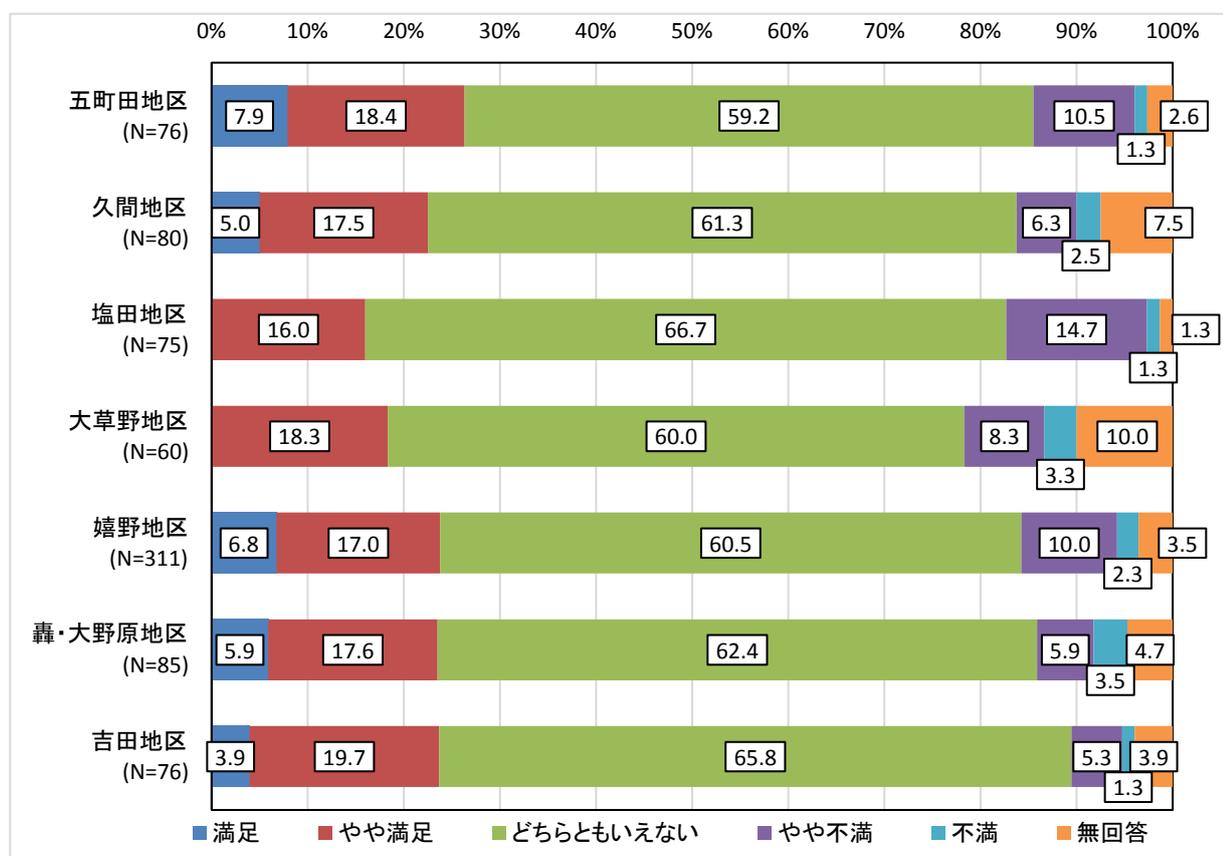
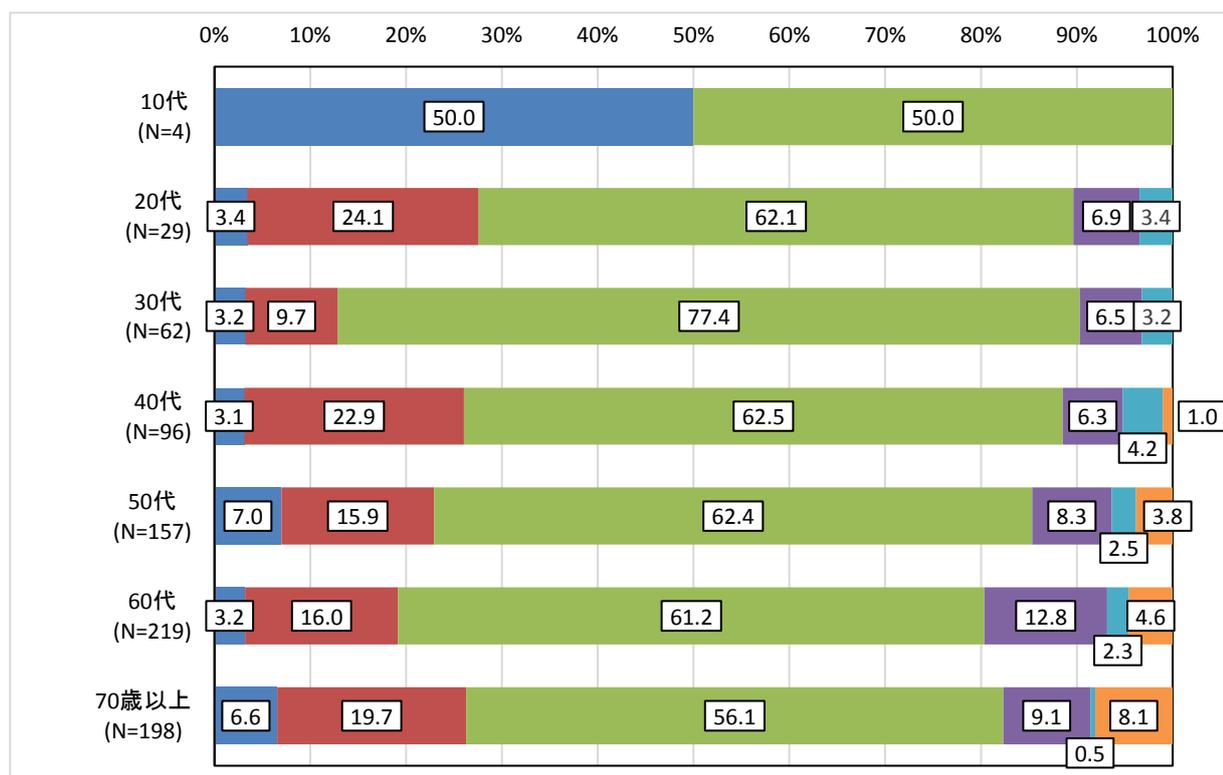
②病院の充実、休日診療などの医療サービスの状況〔医療体制〕



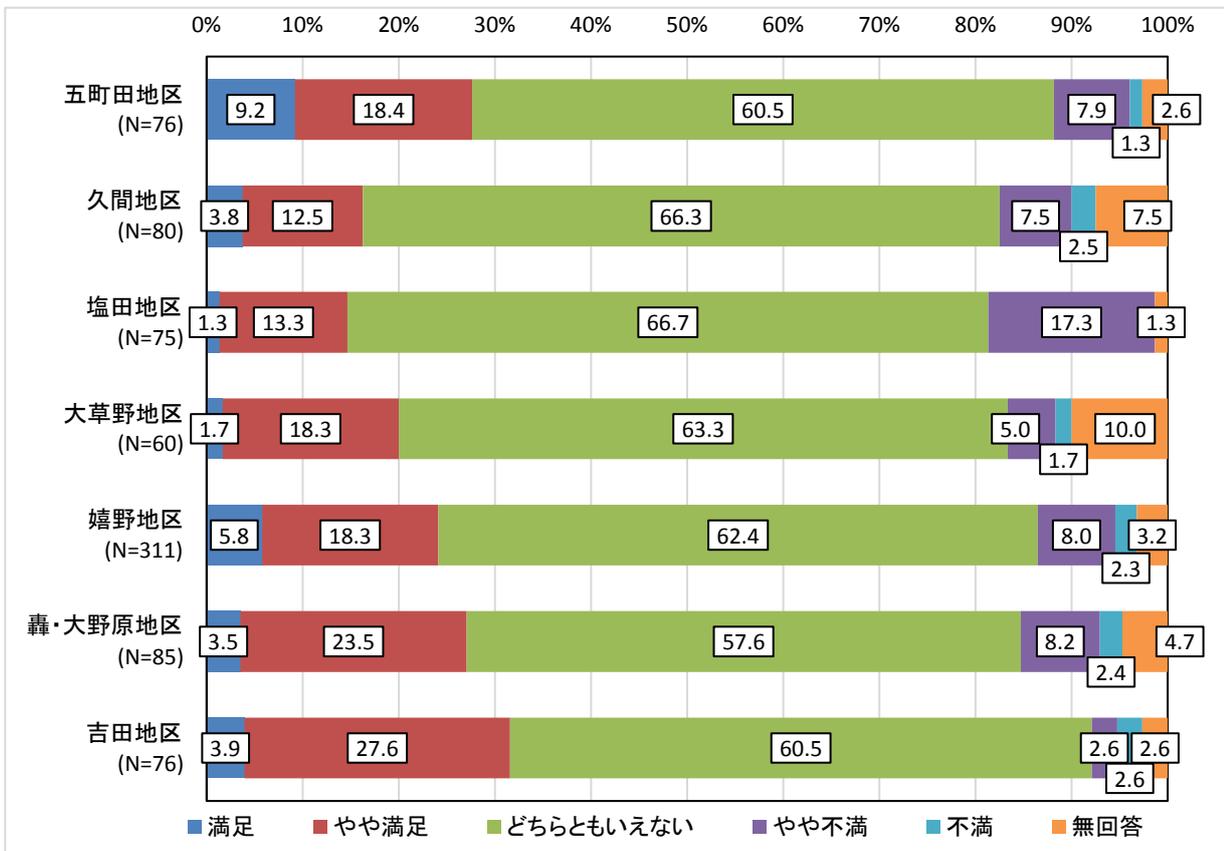
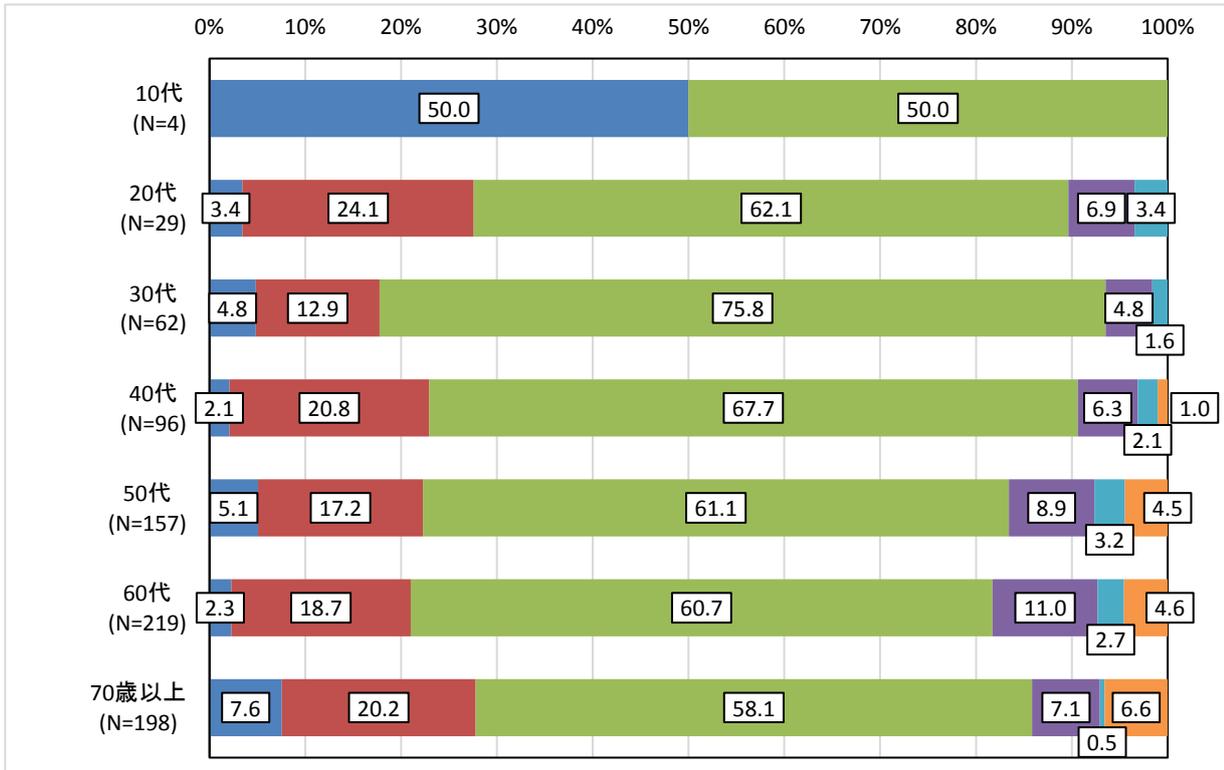
③高齢者がいきいきと安心して生活できる環境〔高齢者、介護サービスの充実〕



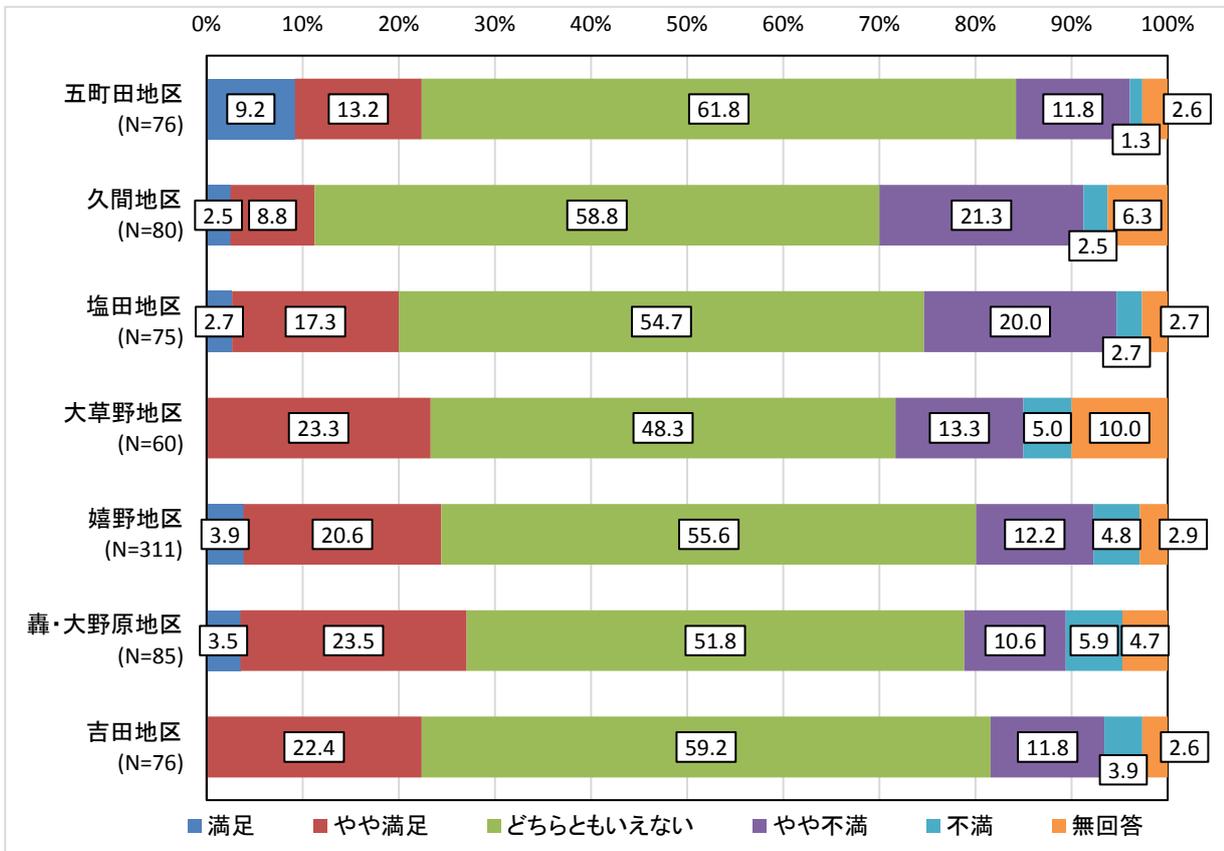
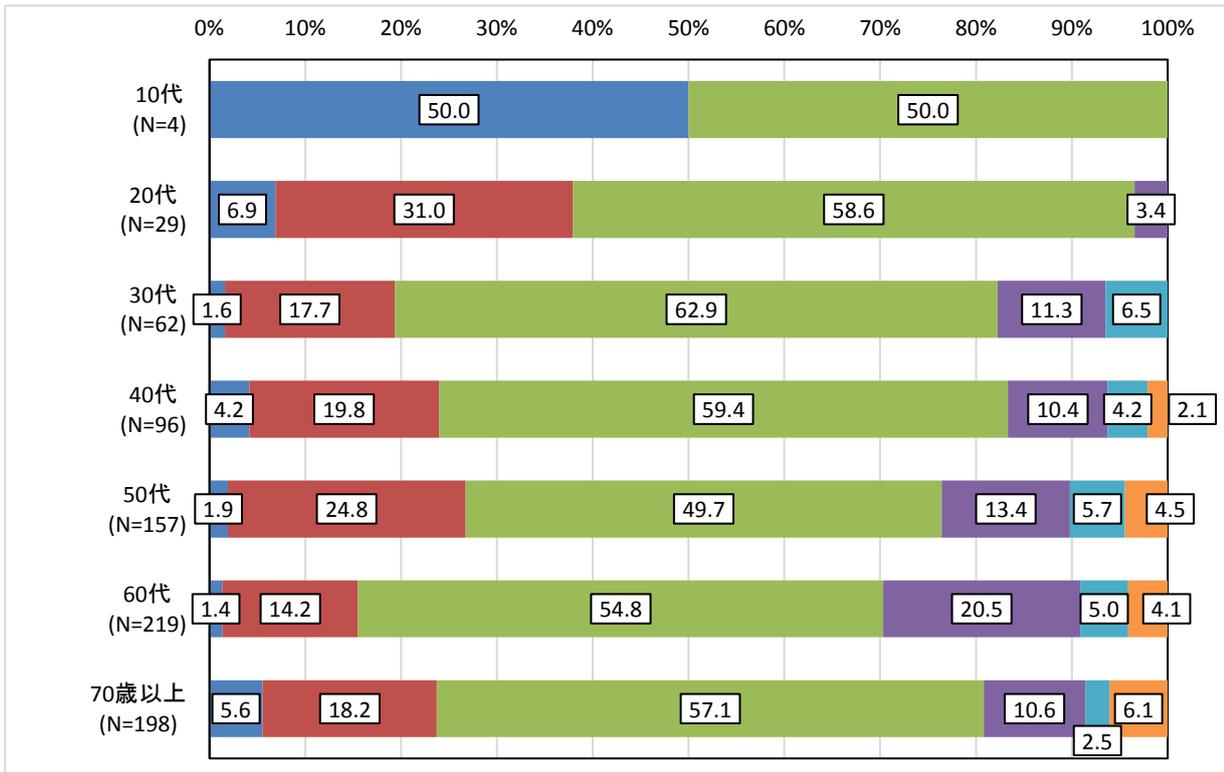
④障がいのある人がいきいきと安心して生活できる環境[障がいサービスの充実]



⑤高齢者や障がいのある人などを地域で見守り支える地域福祉体制（福祉団体・ボランティアの育成、地域住民による福祉活動の状況）

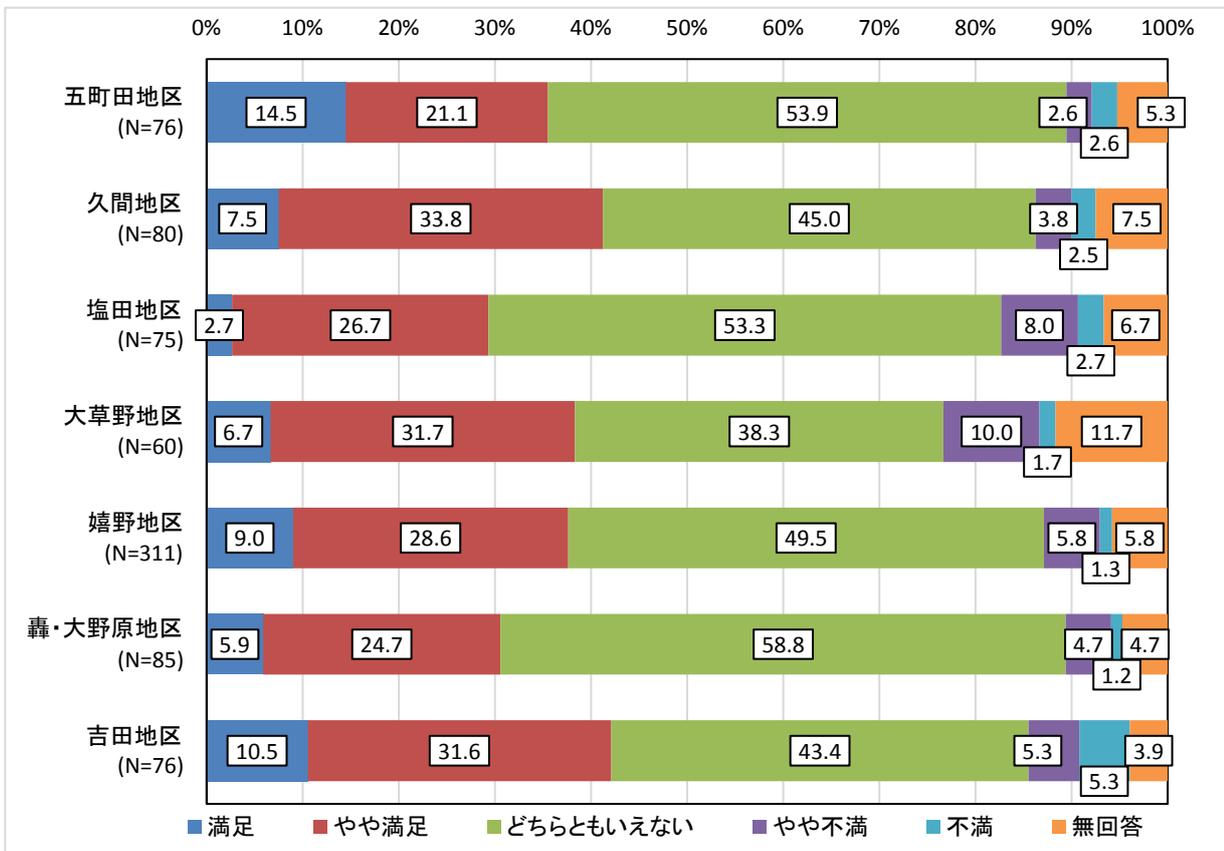
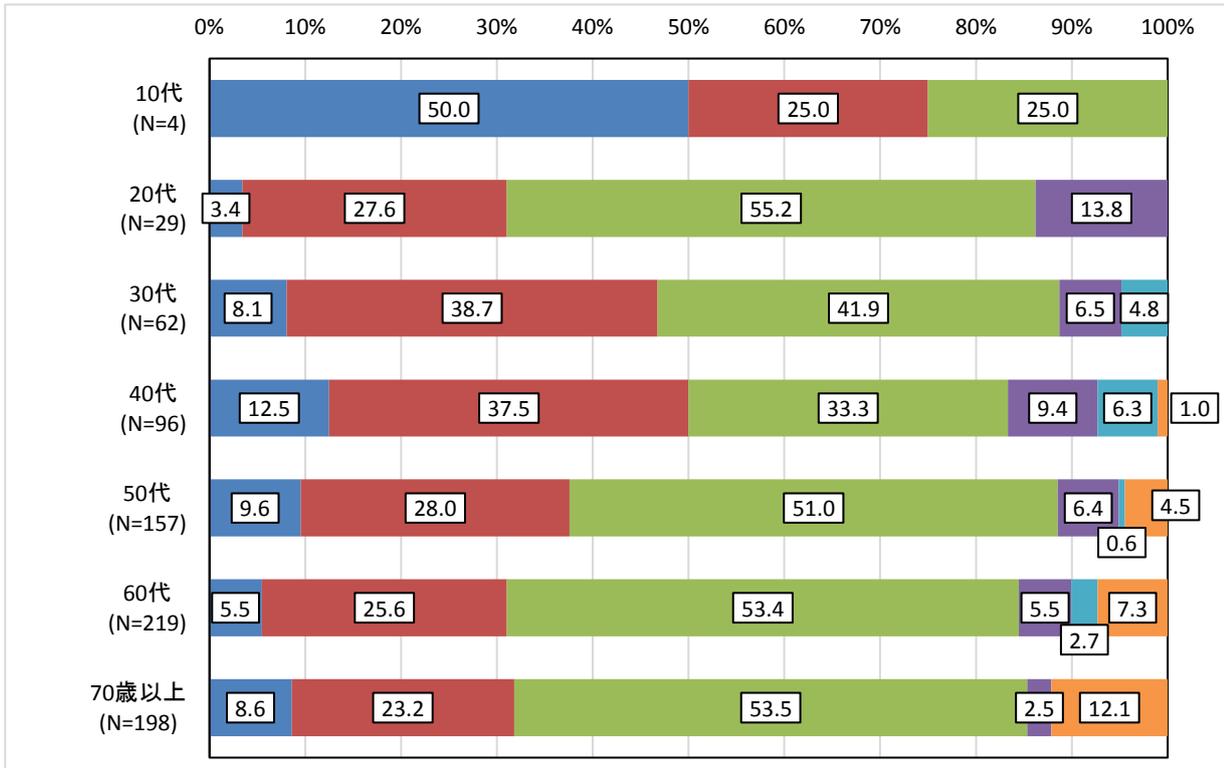


⑥バリアフリー(高齢者や障がいのある人が生活しやすいように、道路や建物の段差をなくすことなど)の状況

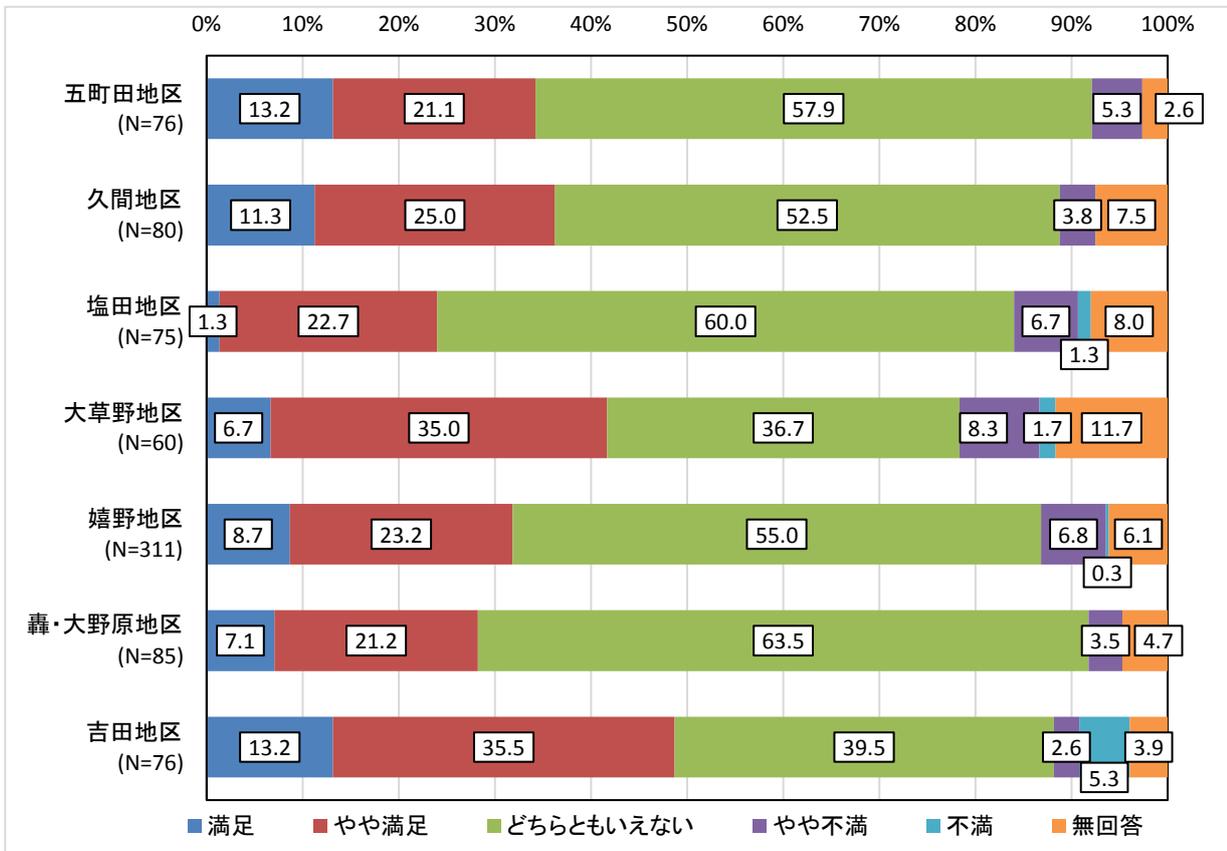
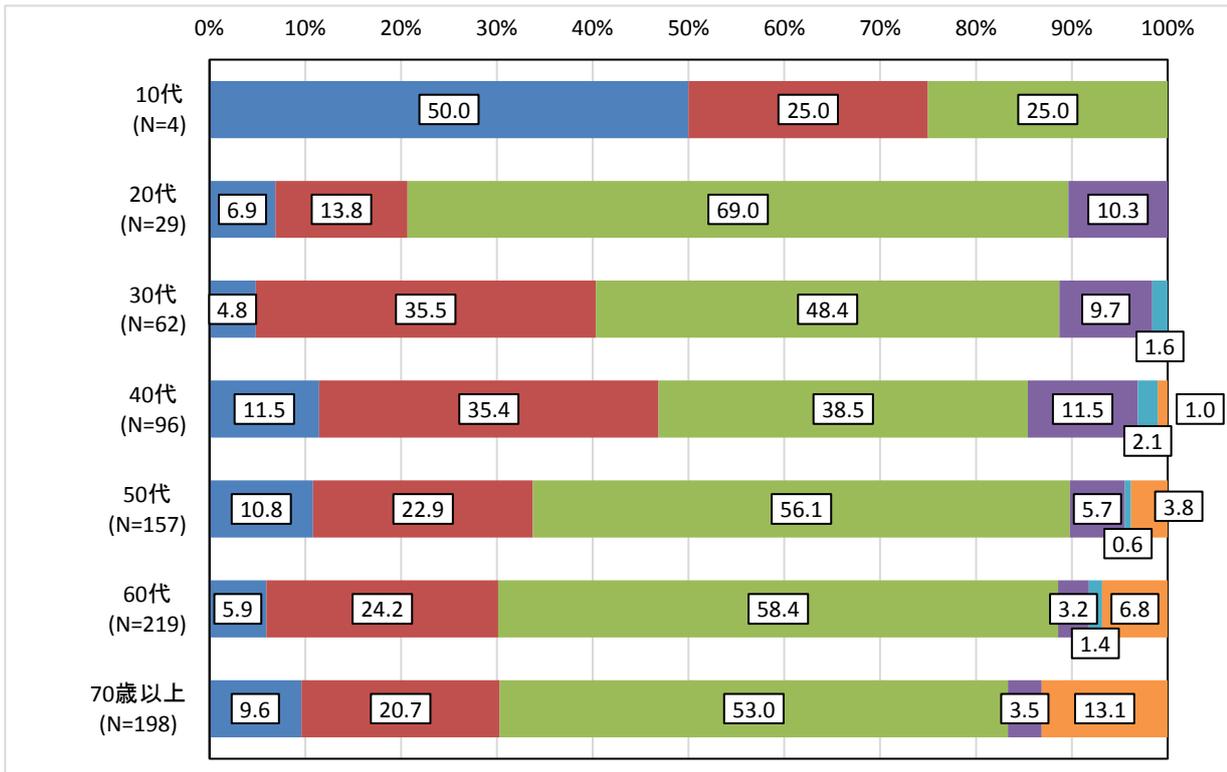


「子育て・教育・文化」の項目

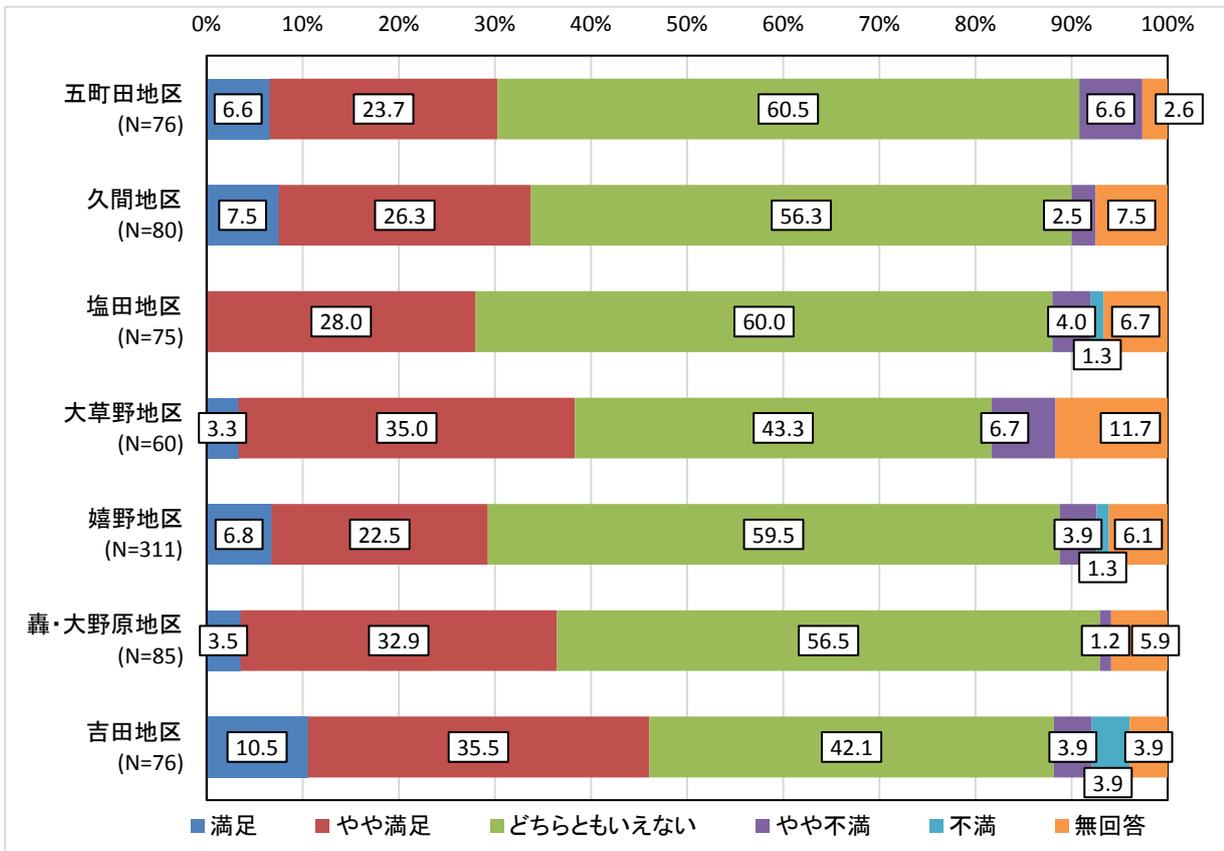
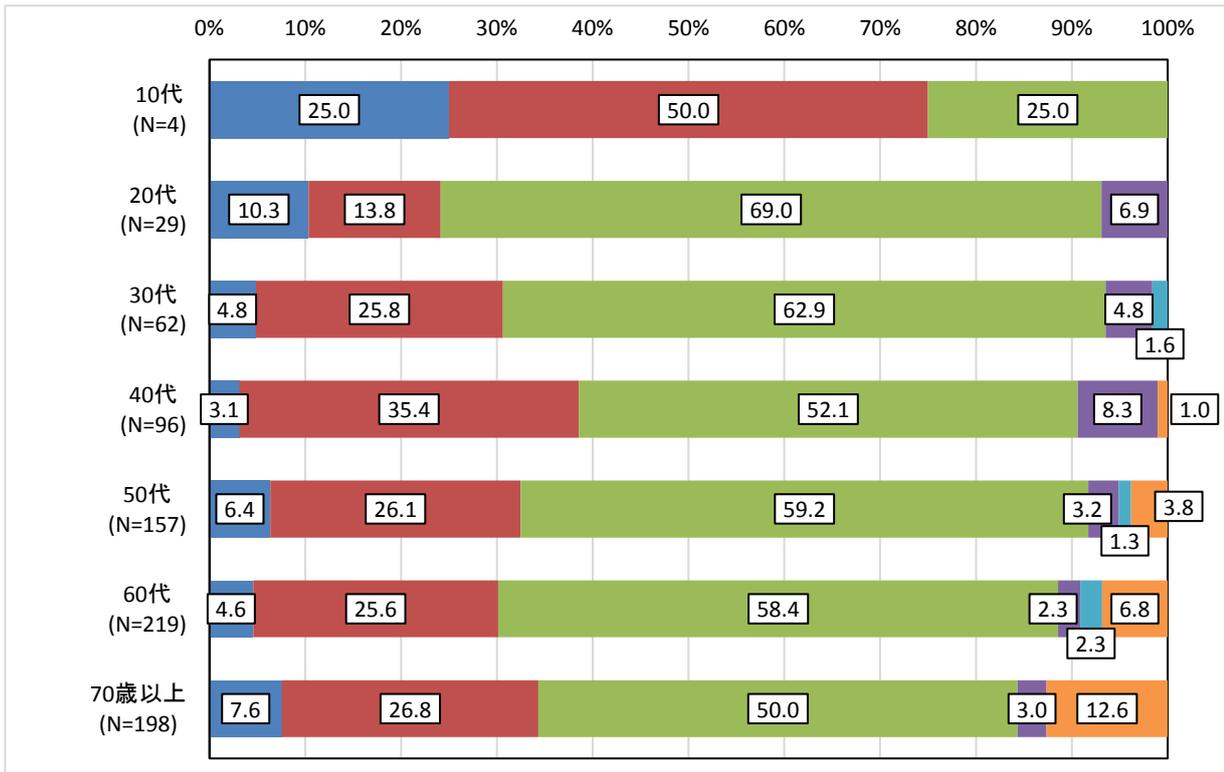
①子育て支援体制(保育サービス、医療費助成、育児相談など)



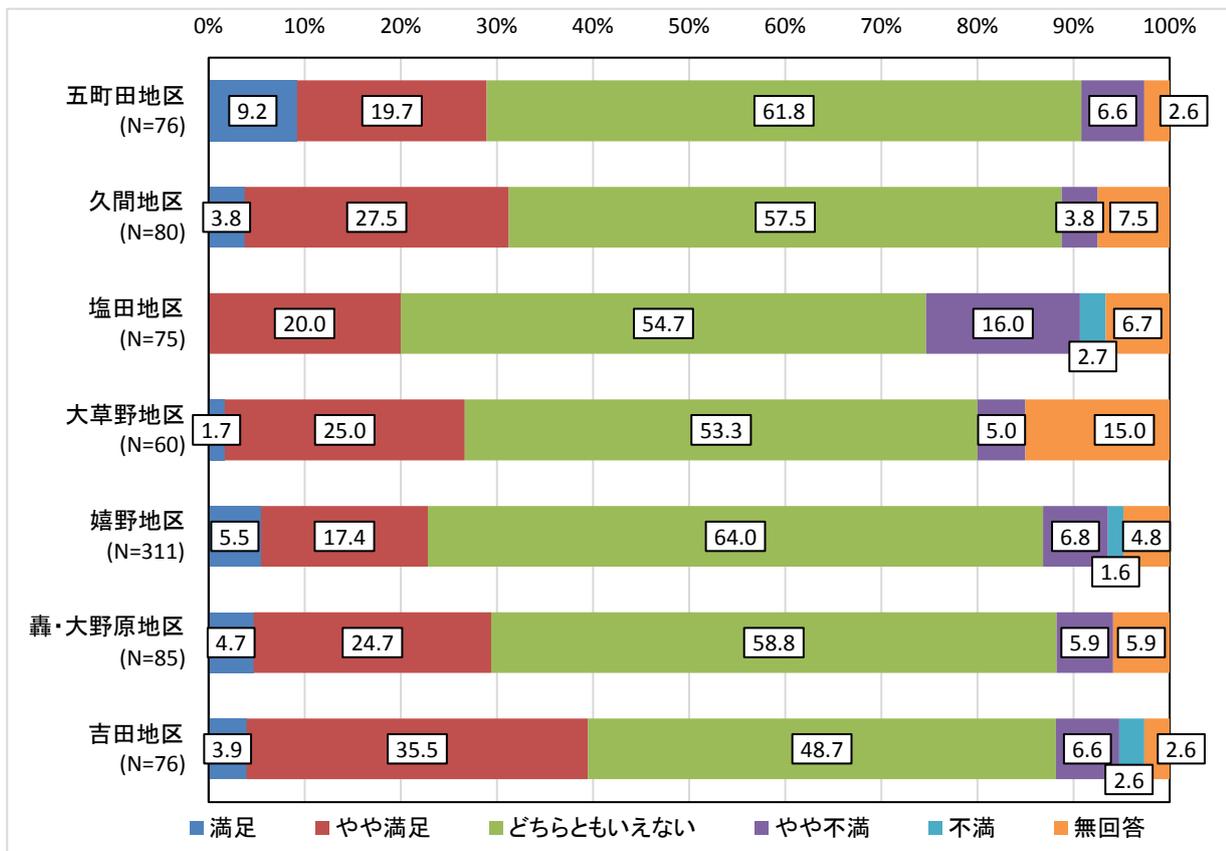
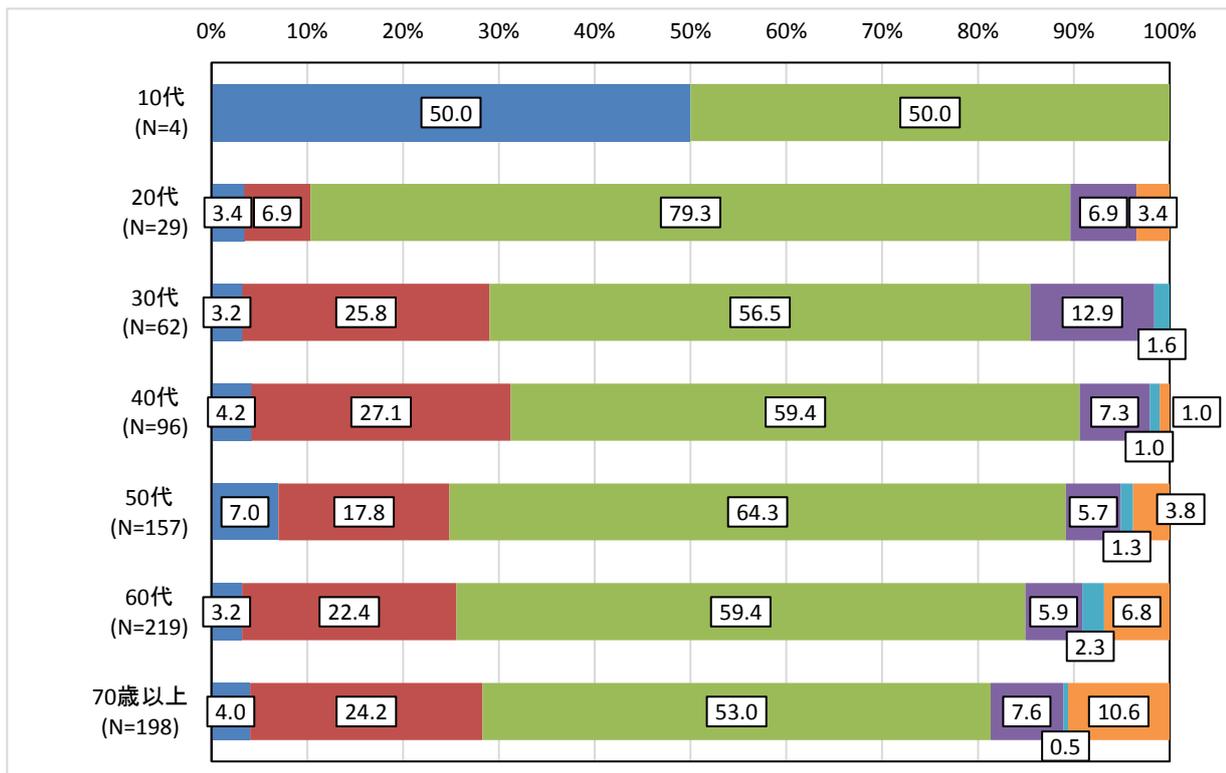
②小学校、中学校での教育環境(教育内容の充実、学校の整備など)



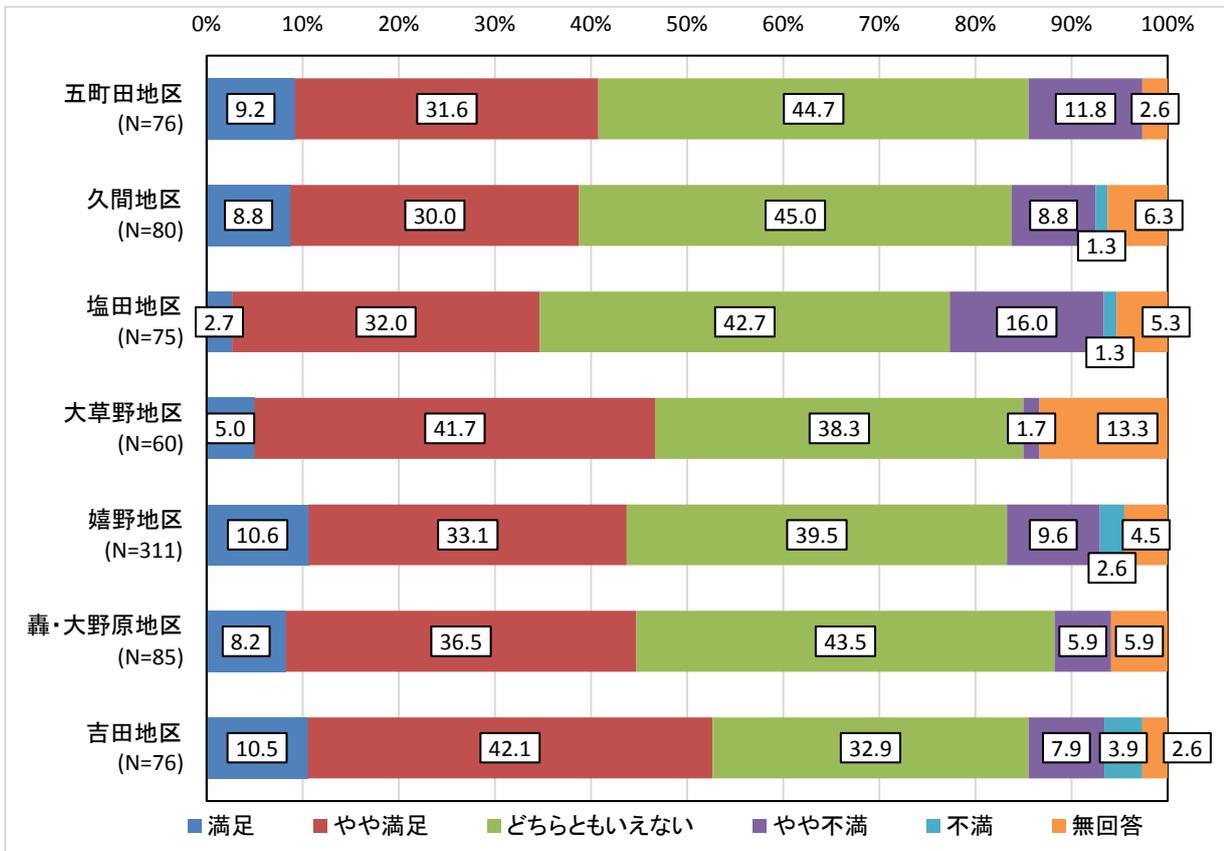
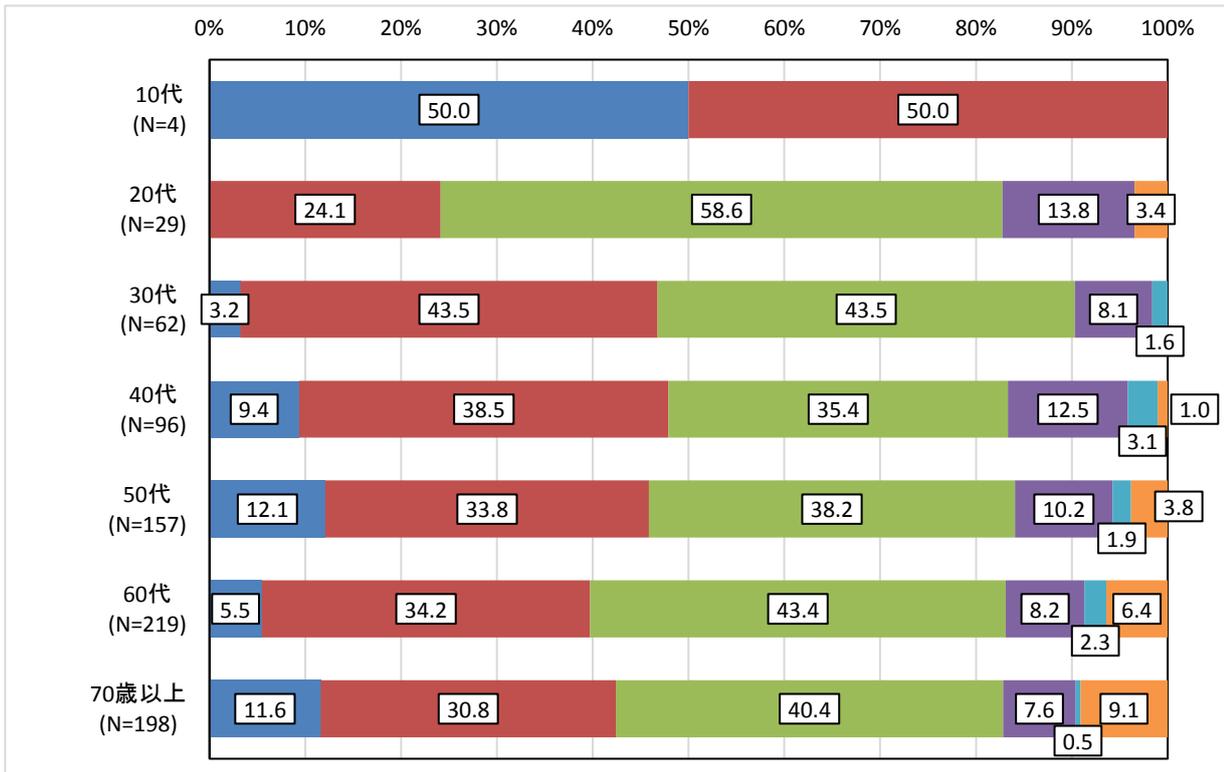
③青少年の健全な育成環境(学校・地域ぐるみでの育成)



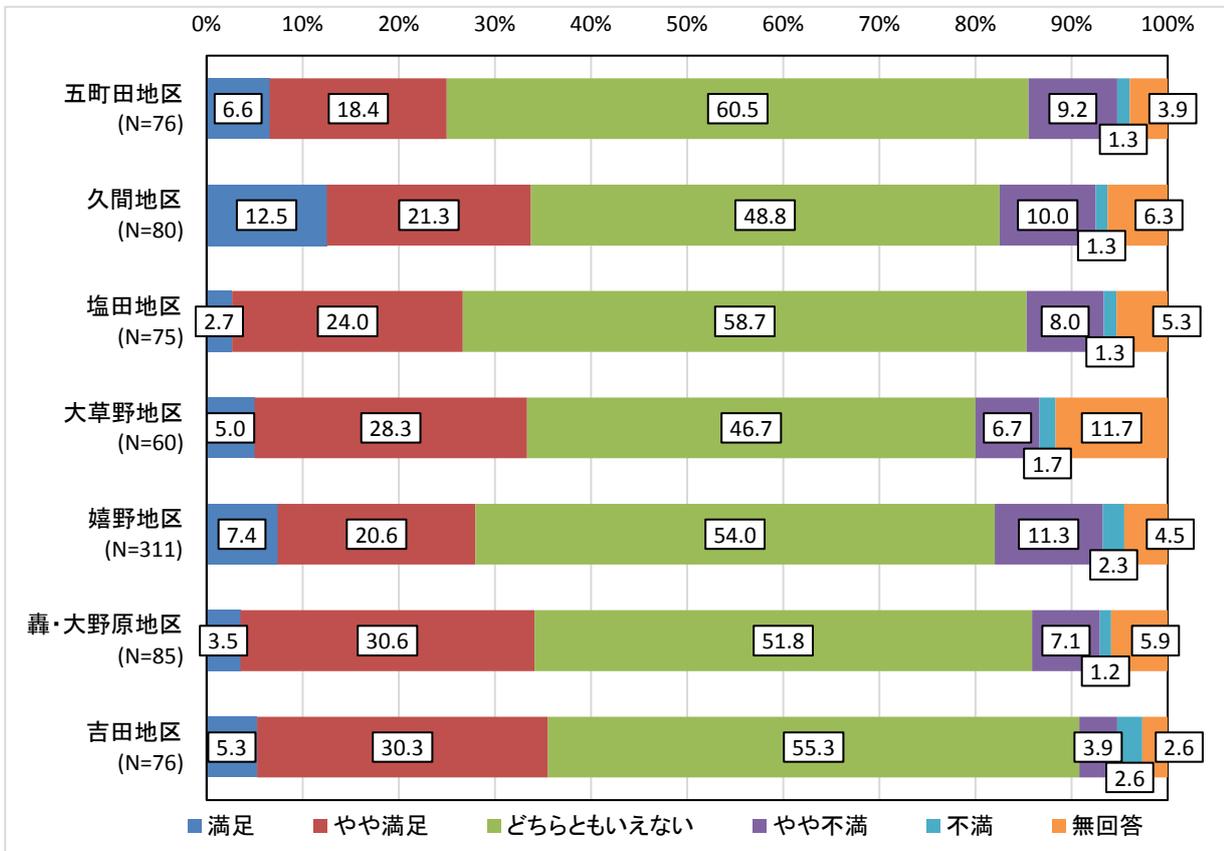
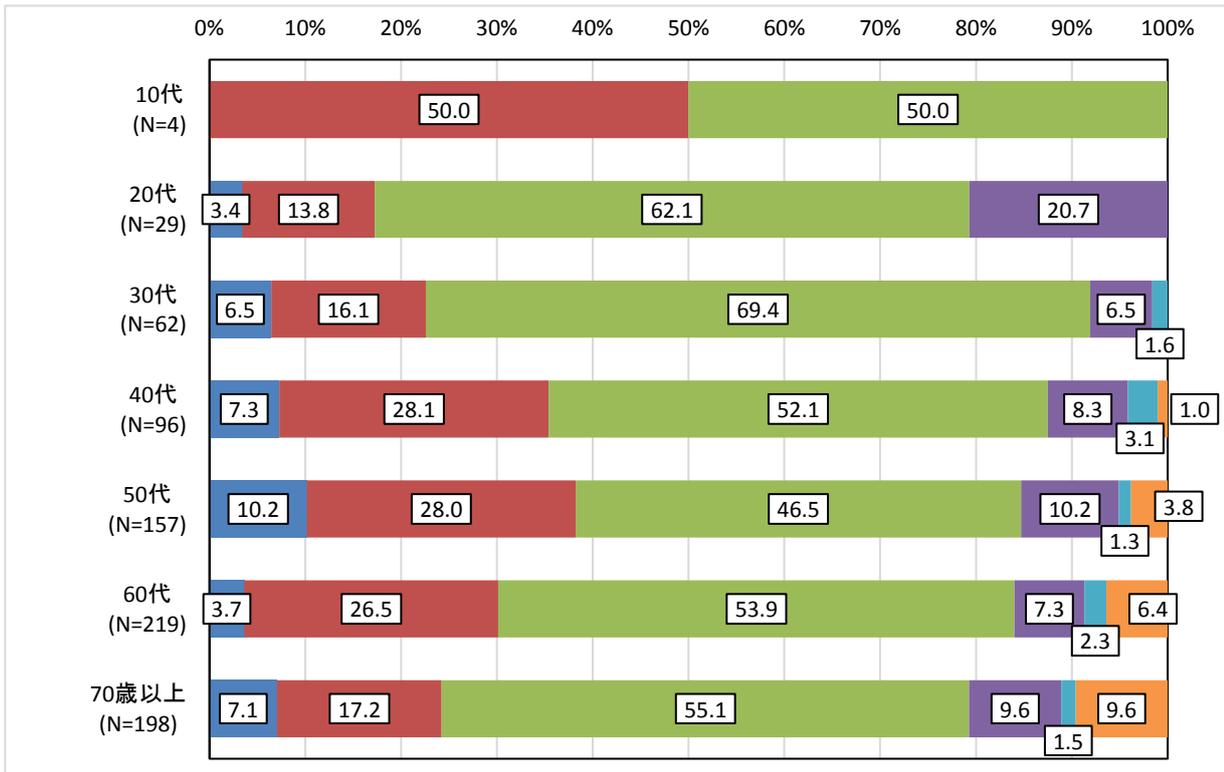
④子どもから高齢者まで 学びを通じた生きがいがづくりの環境〔生涯学習〕



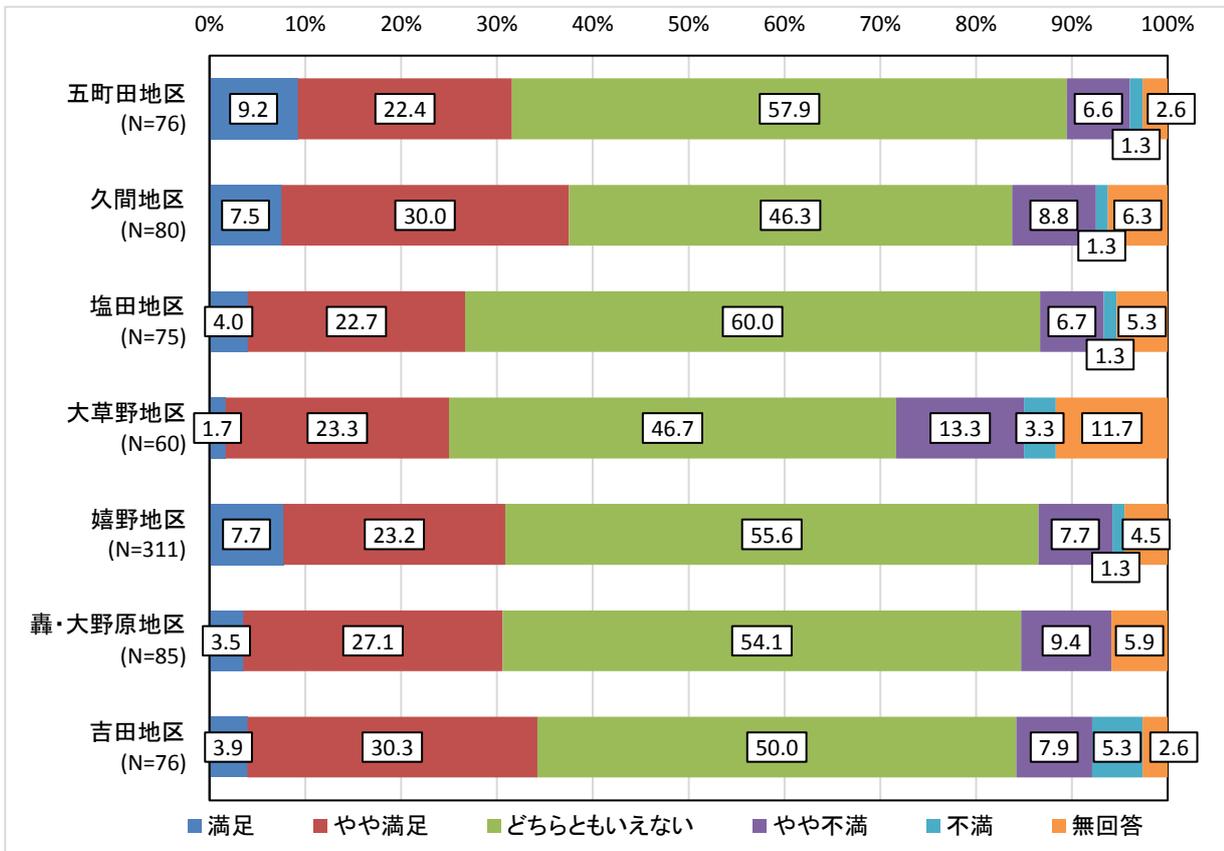
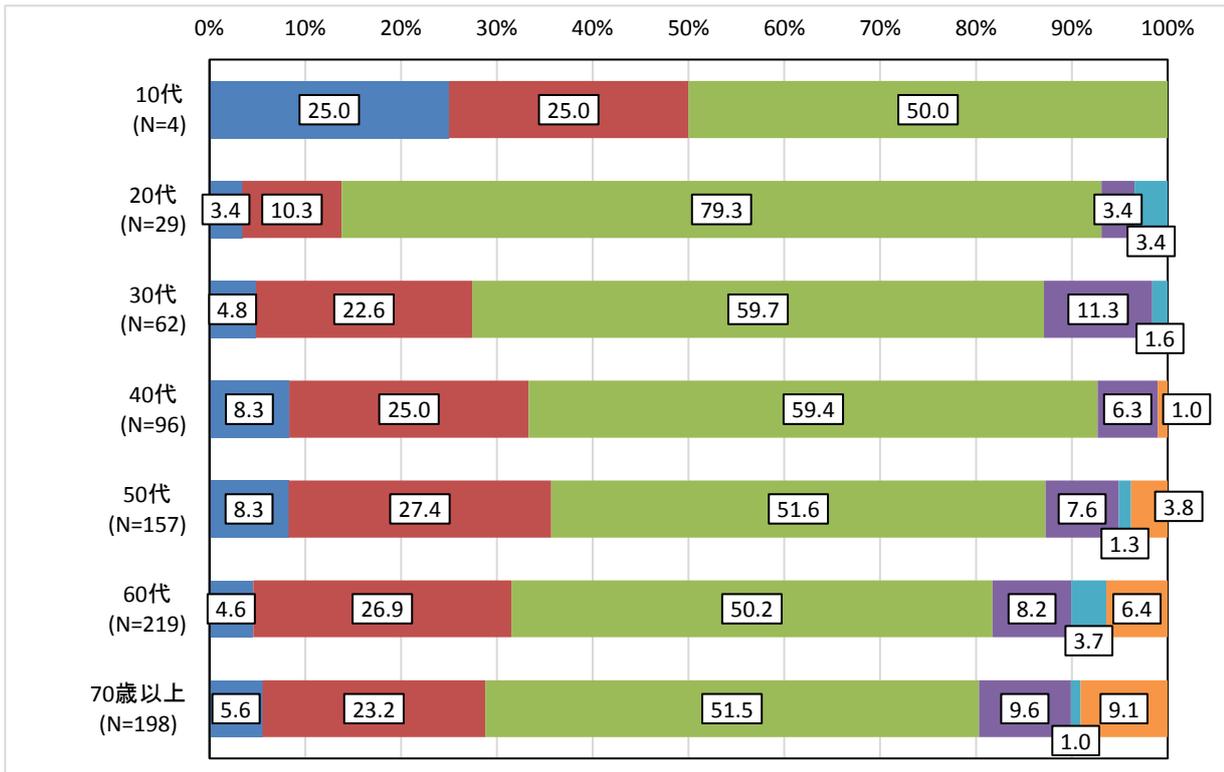
⑤スポーツの普及や体育館・グラウンドの整備などスポーツを取り巻く環境



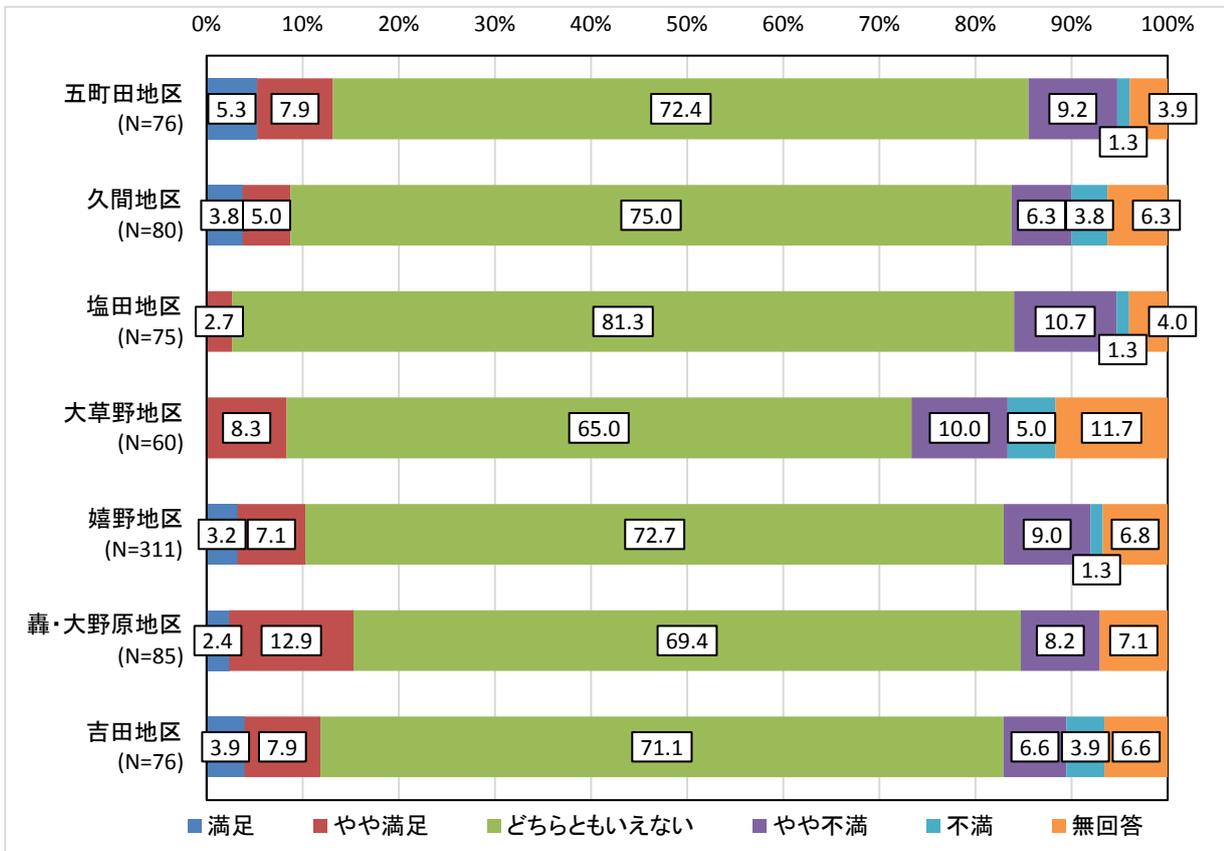
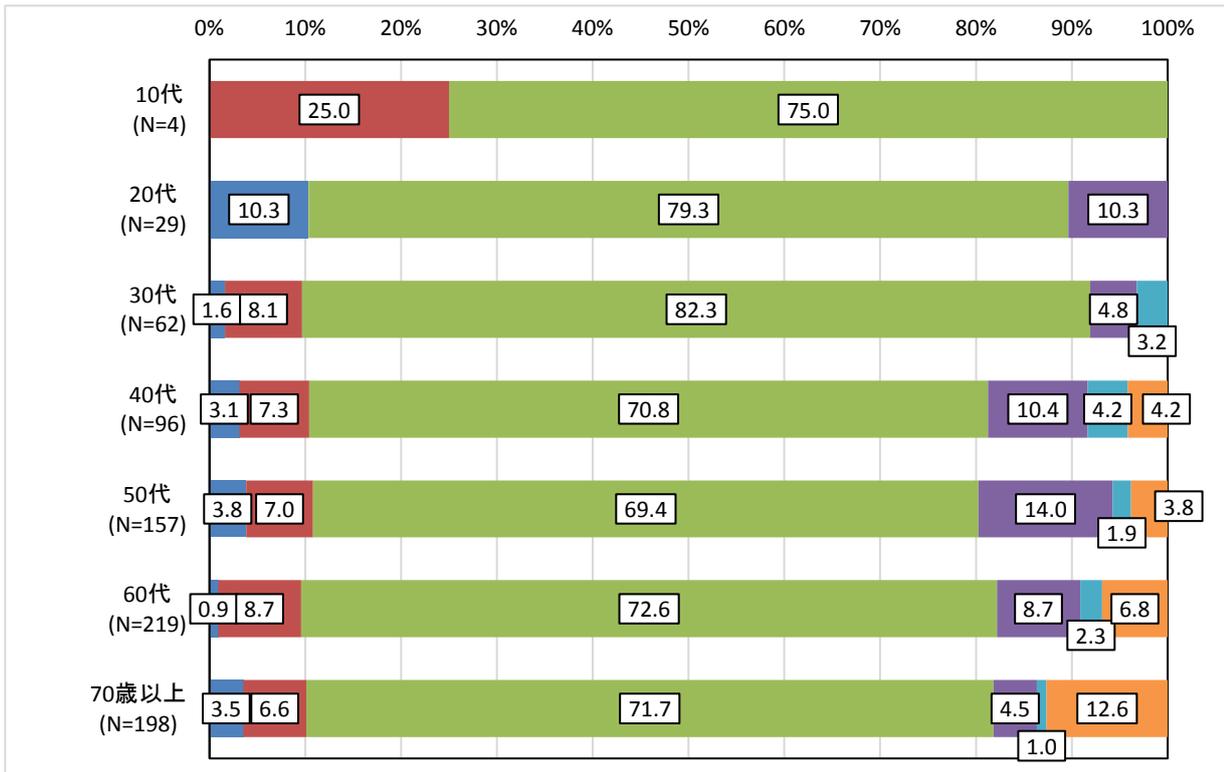
⑥文化祭や音楽祭などイベントの充実、文化芸術団体の育成〔文化・芸術の振興〕



⑦地域の文化を守り育てる活動の状況[文化財、伝統行事などの保存・活用]

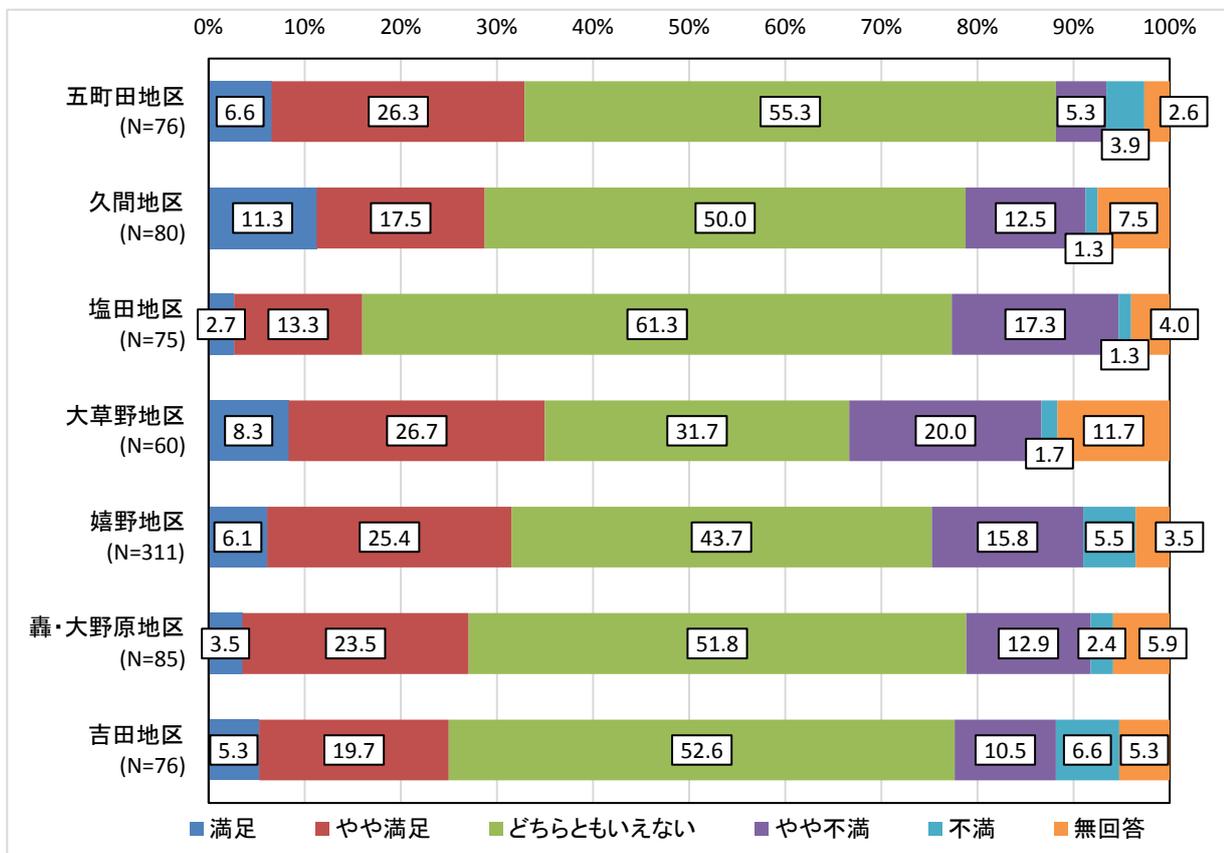
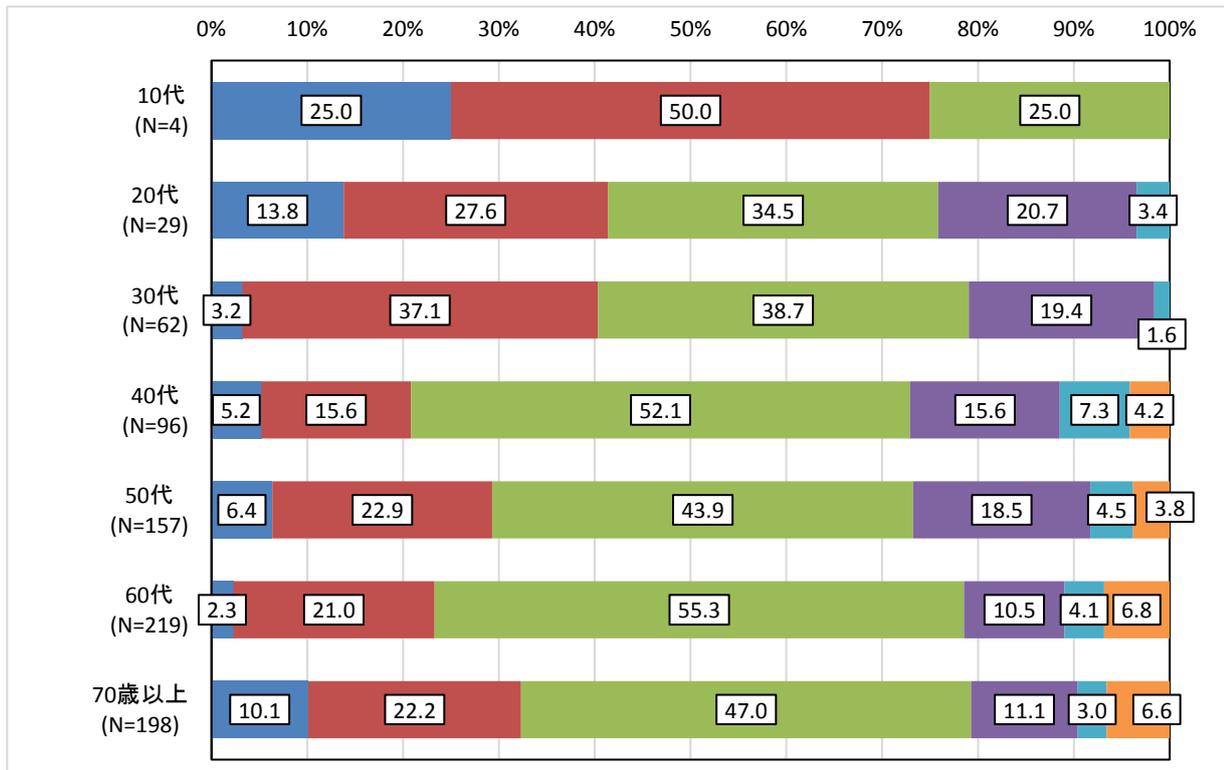


⑧外国との交流活動、日本各地との交流活動の状況〔国際交流、地域間交流〕

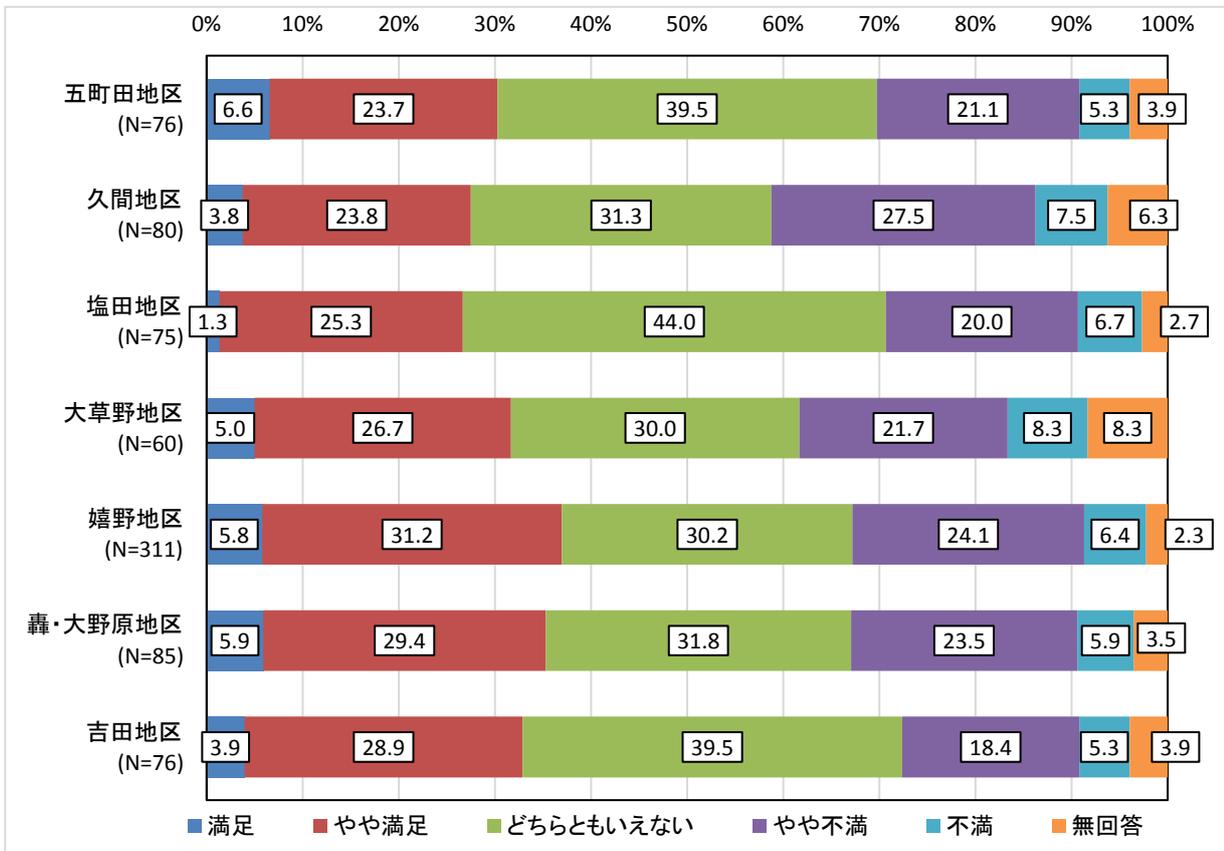
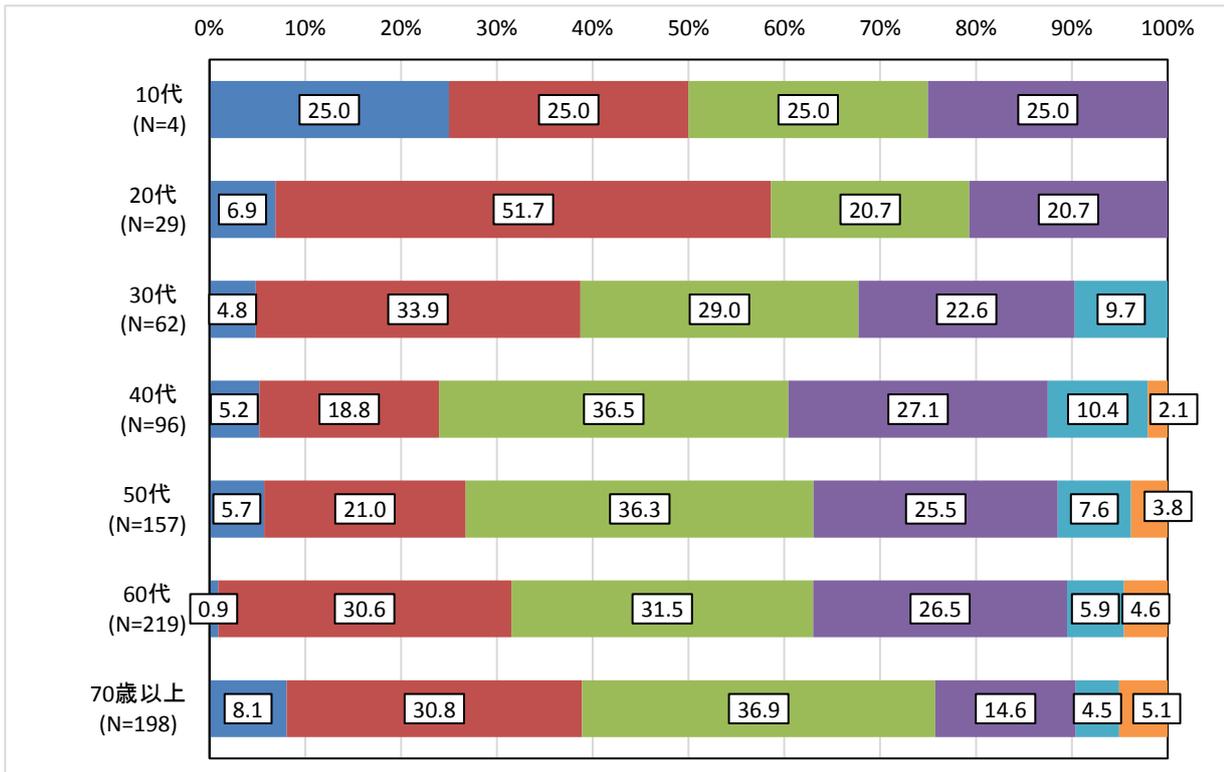


「住環境・生活環境」の項目

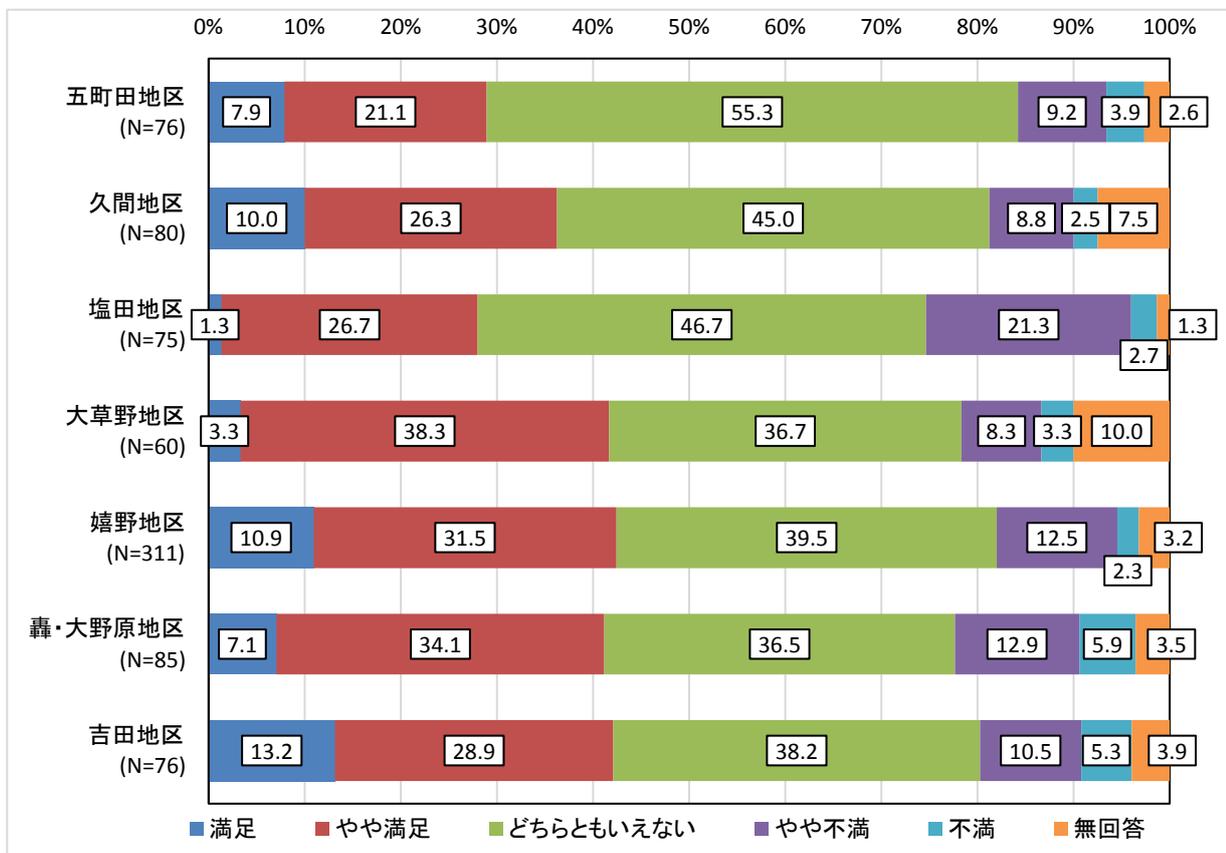
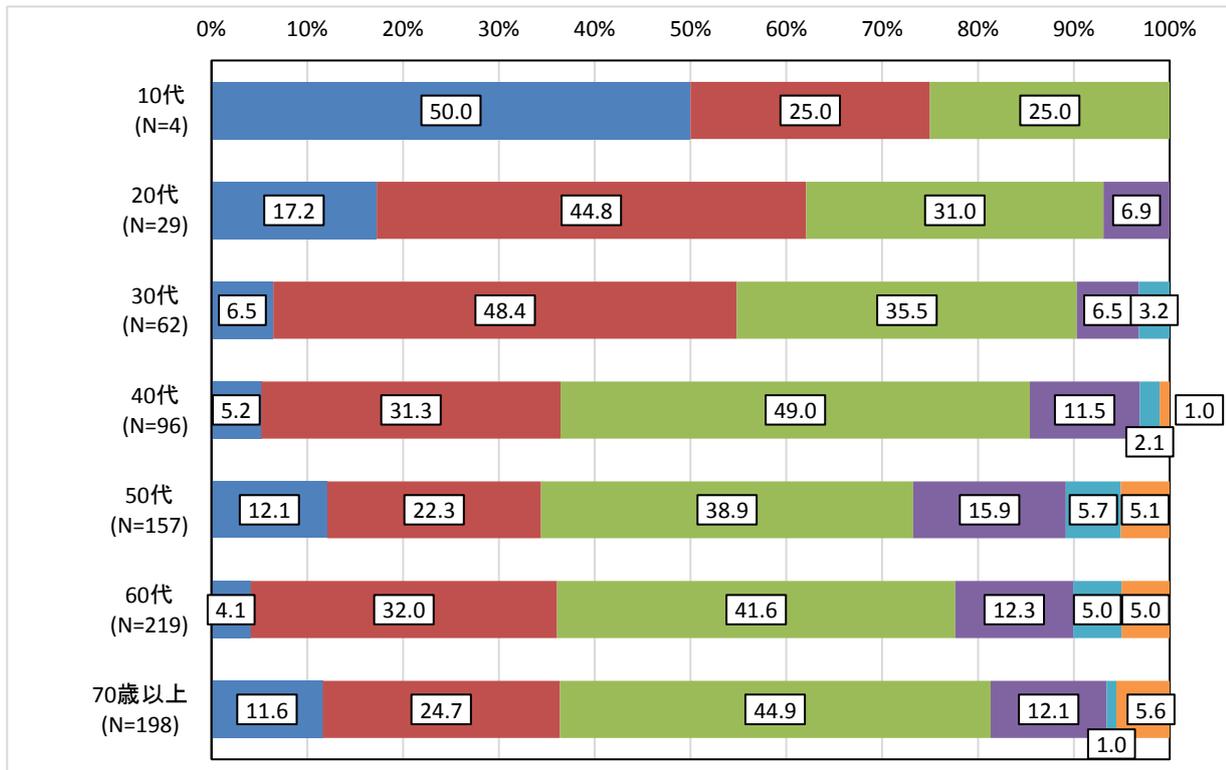
①良好な住宅環境、市営住宅の整備状況



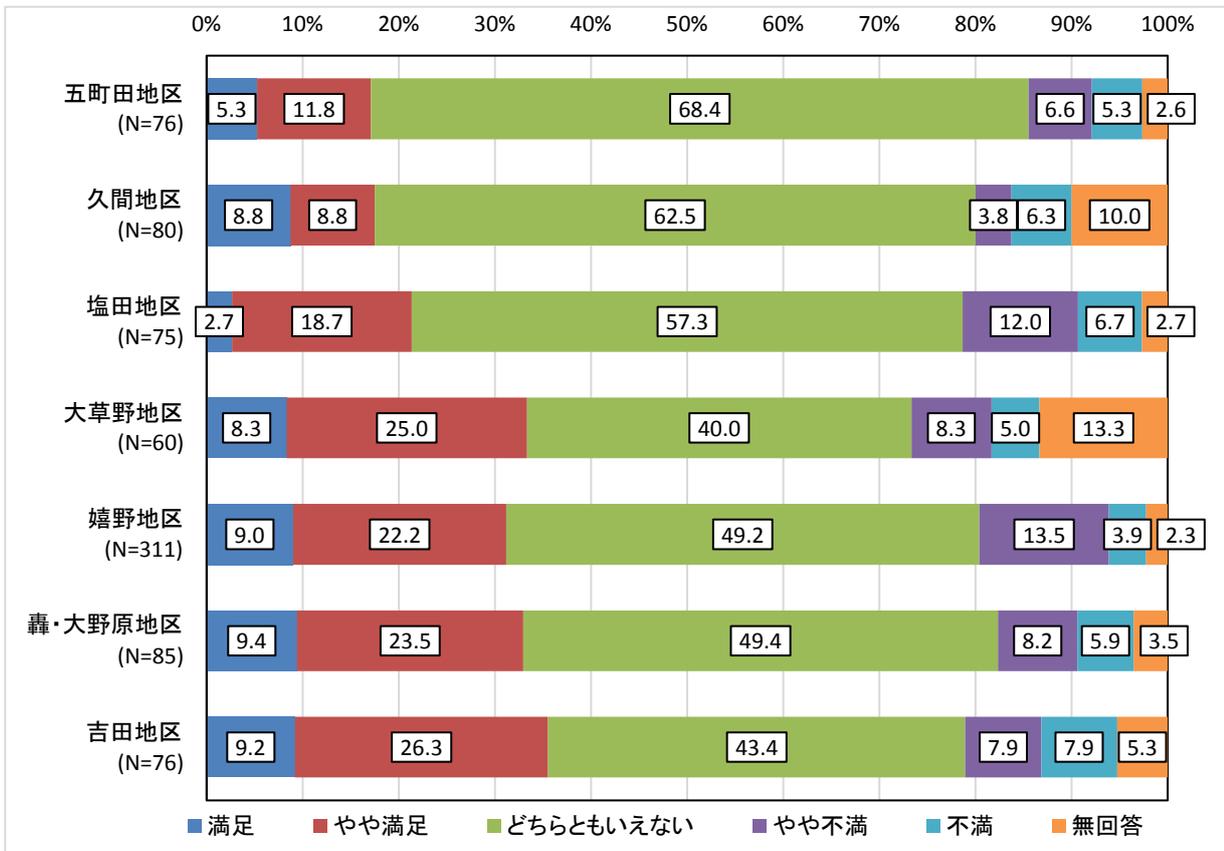
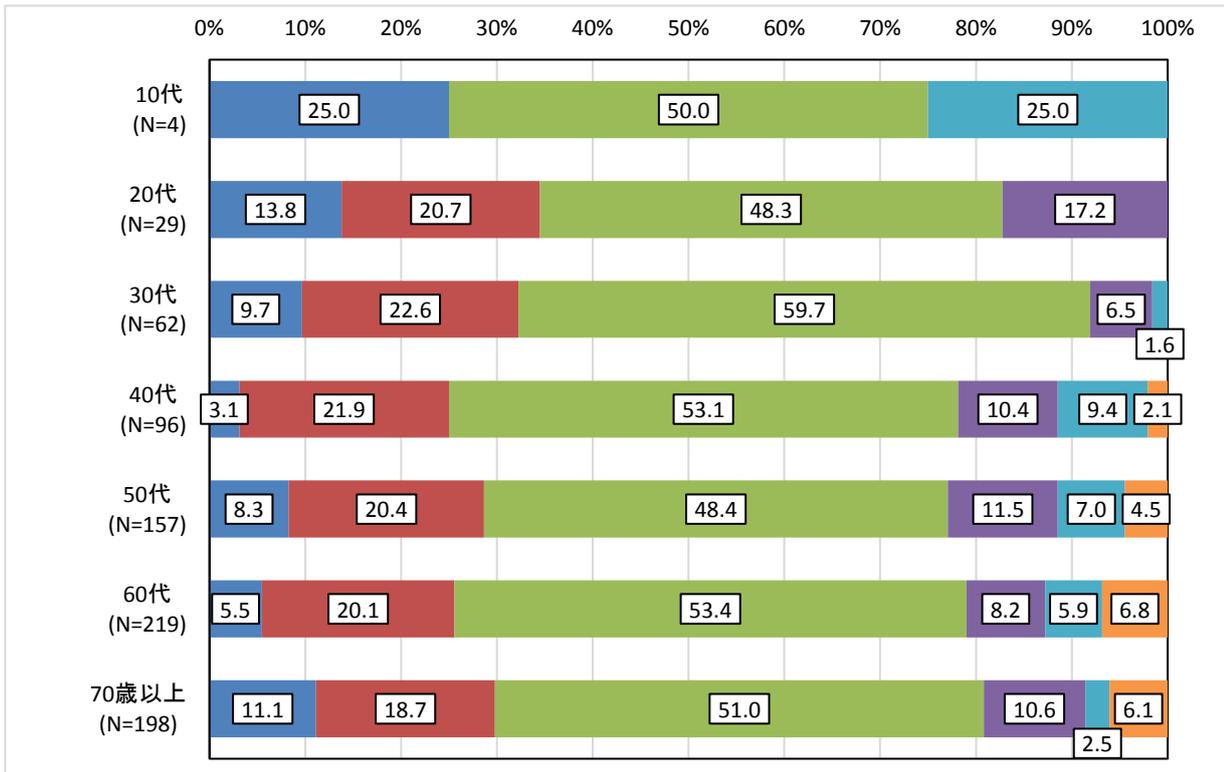
②自動車でも歩いても安全で快適な道路や橋の整備状況



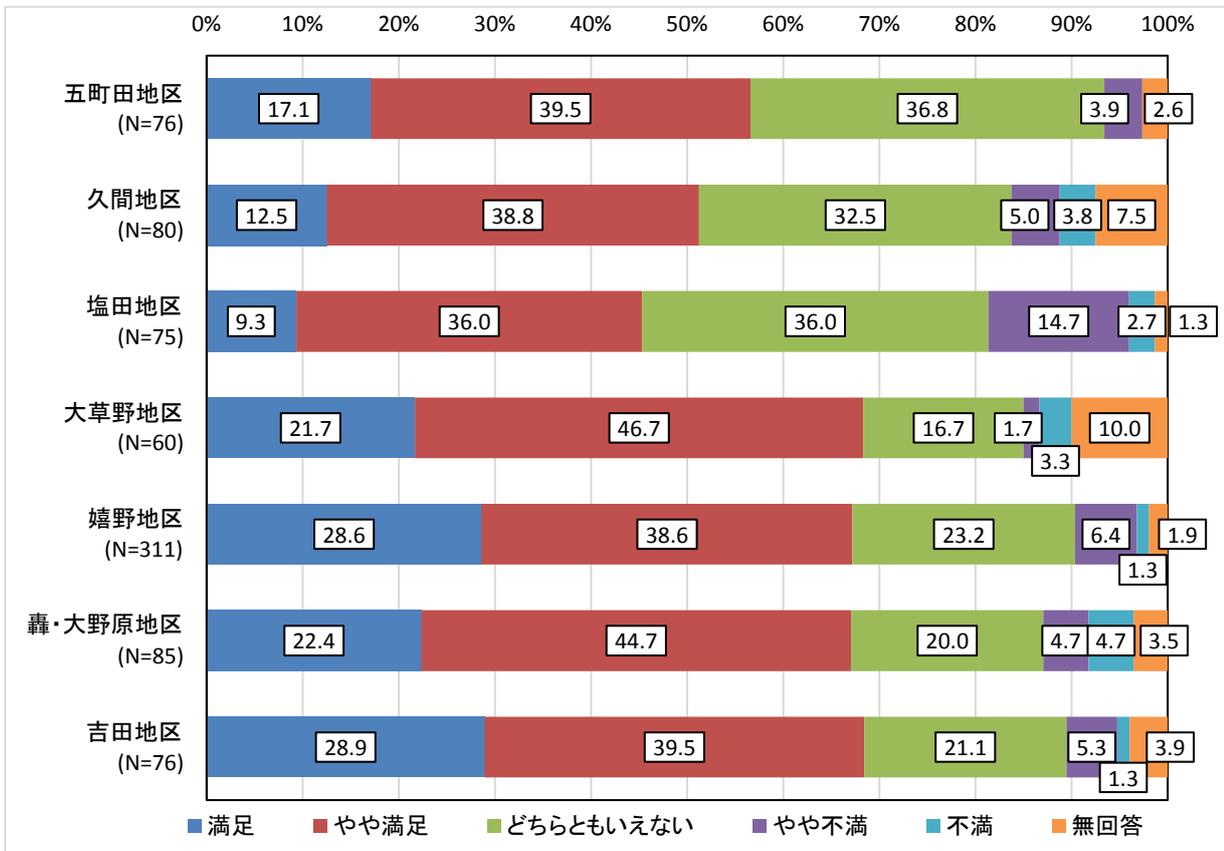
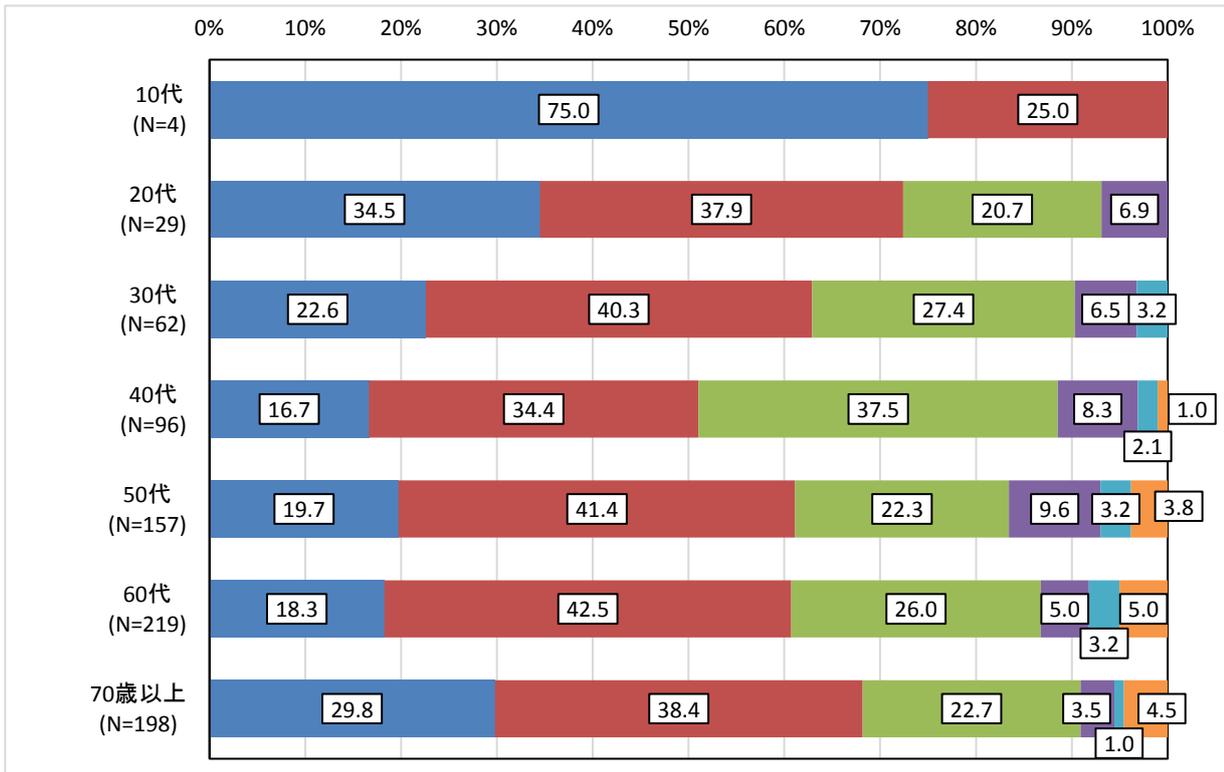
③山や川などの自然とその環境を守り、豊かな自然と親しめるまちづくり[環境保全、自然との共生、公害の防止]



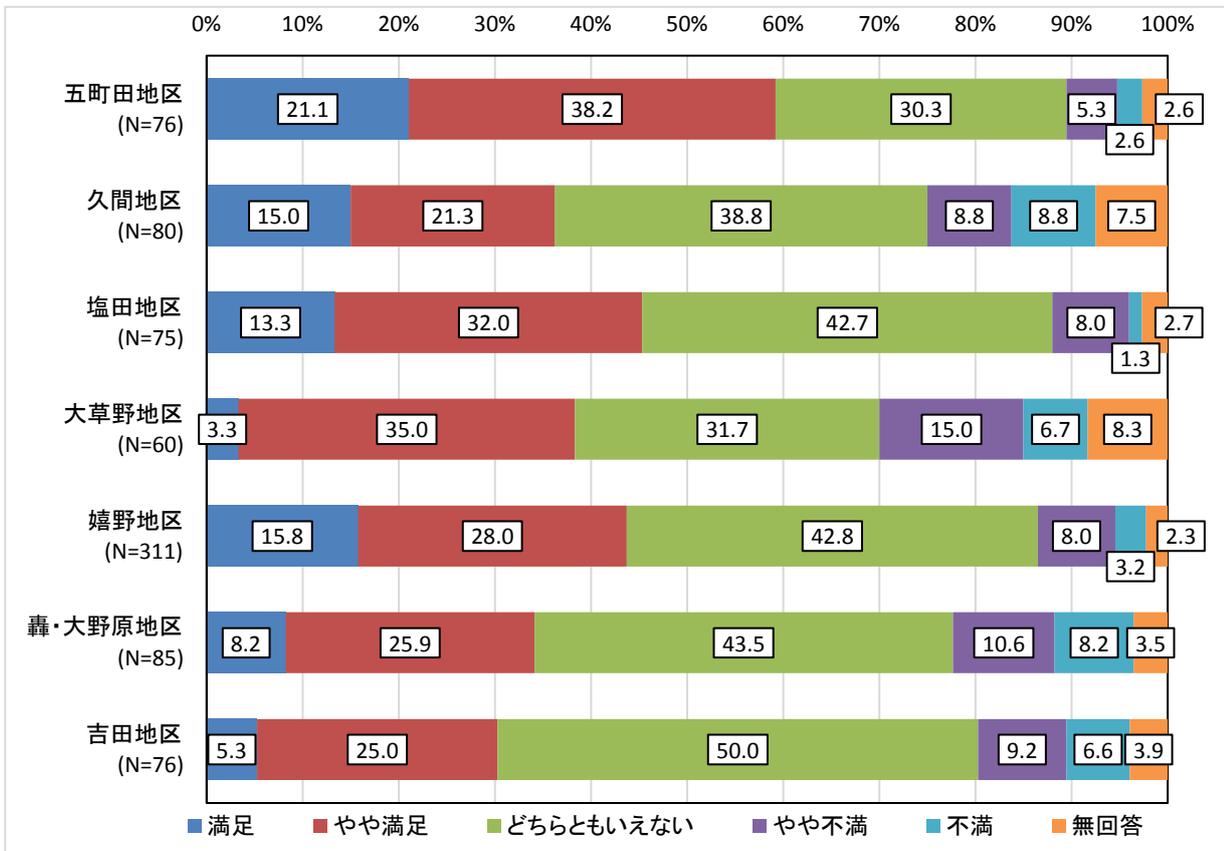
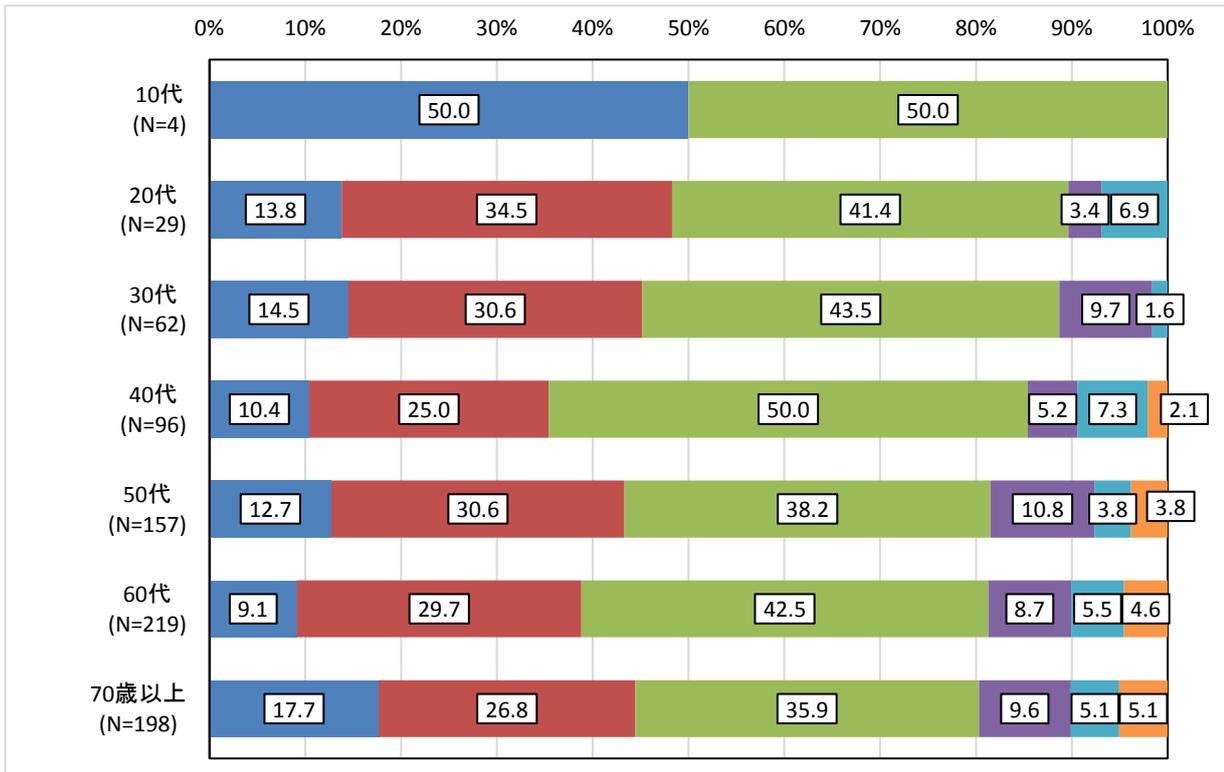
④新幹線(駅周辺を含む)の整備状況



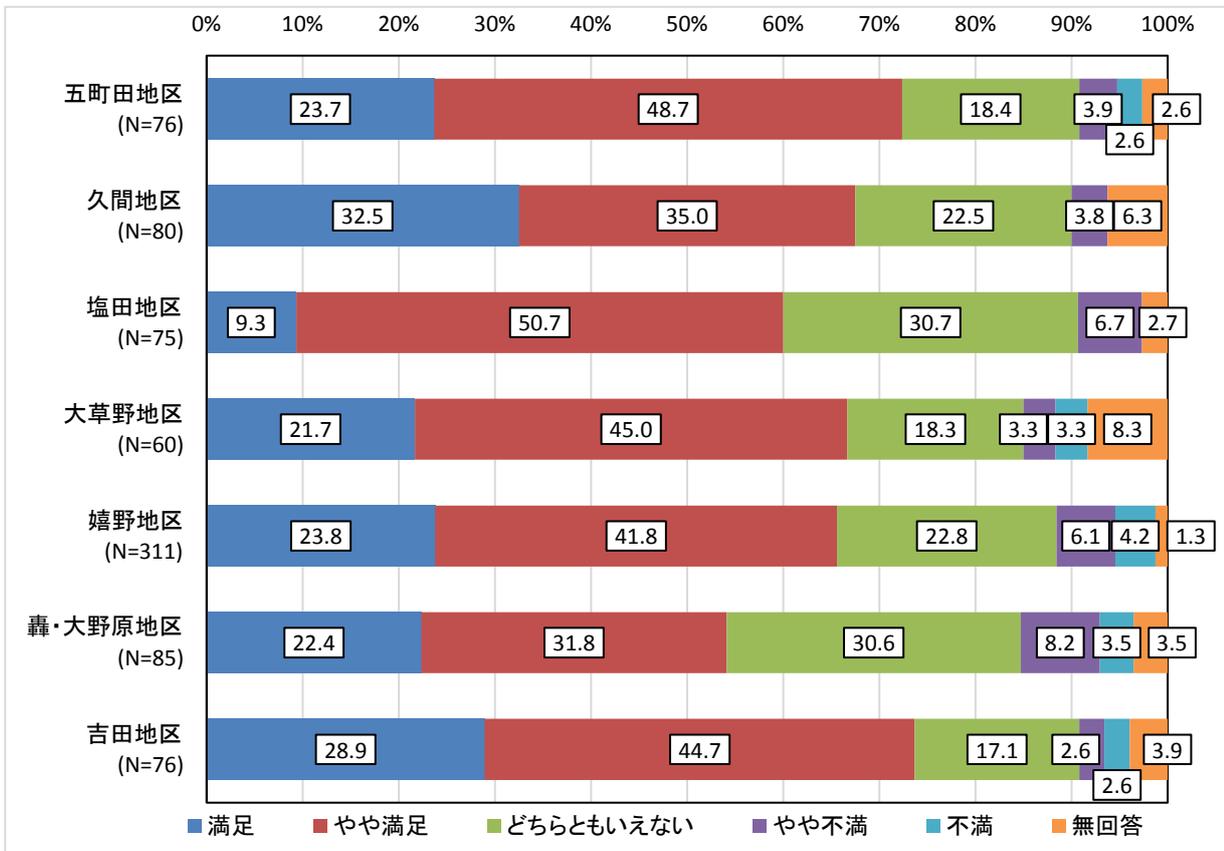
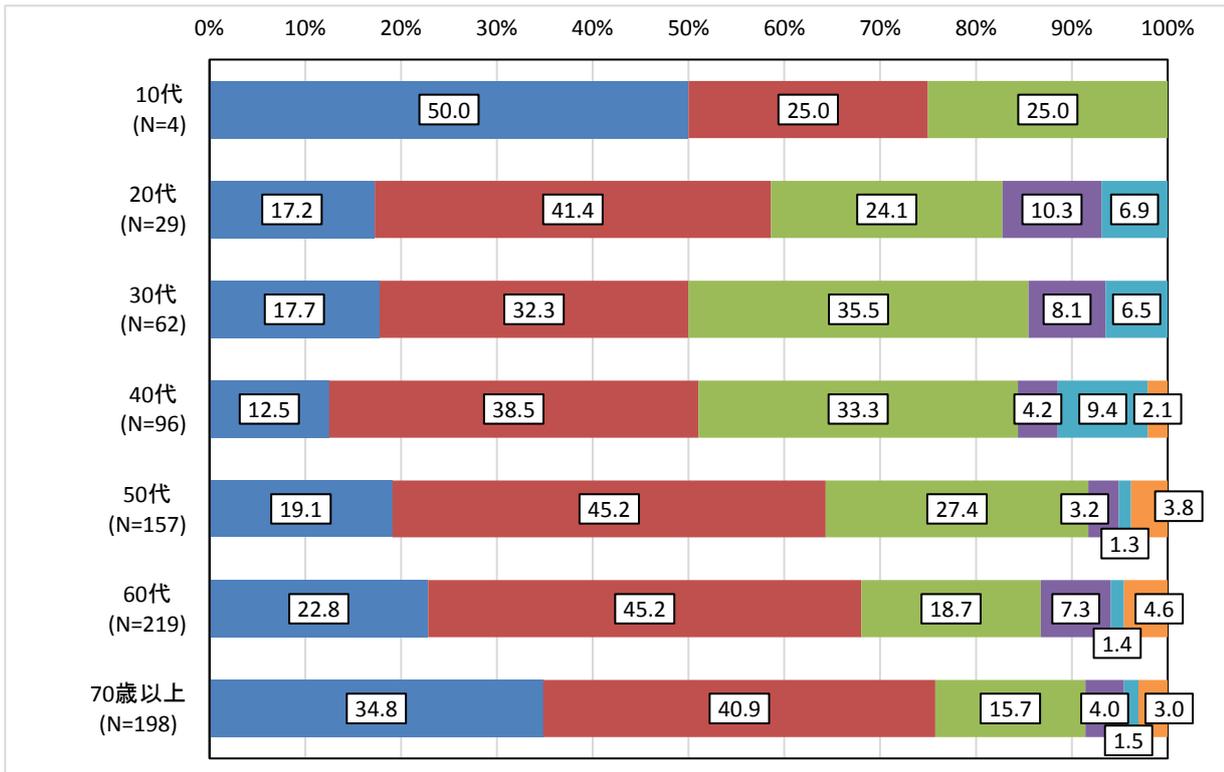
⑤いつでもおいしい水を飲める環境〔水道施設の整備・改修、緊急時の対応等〕



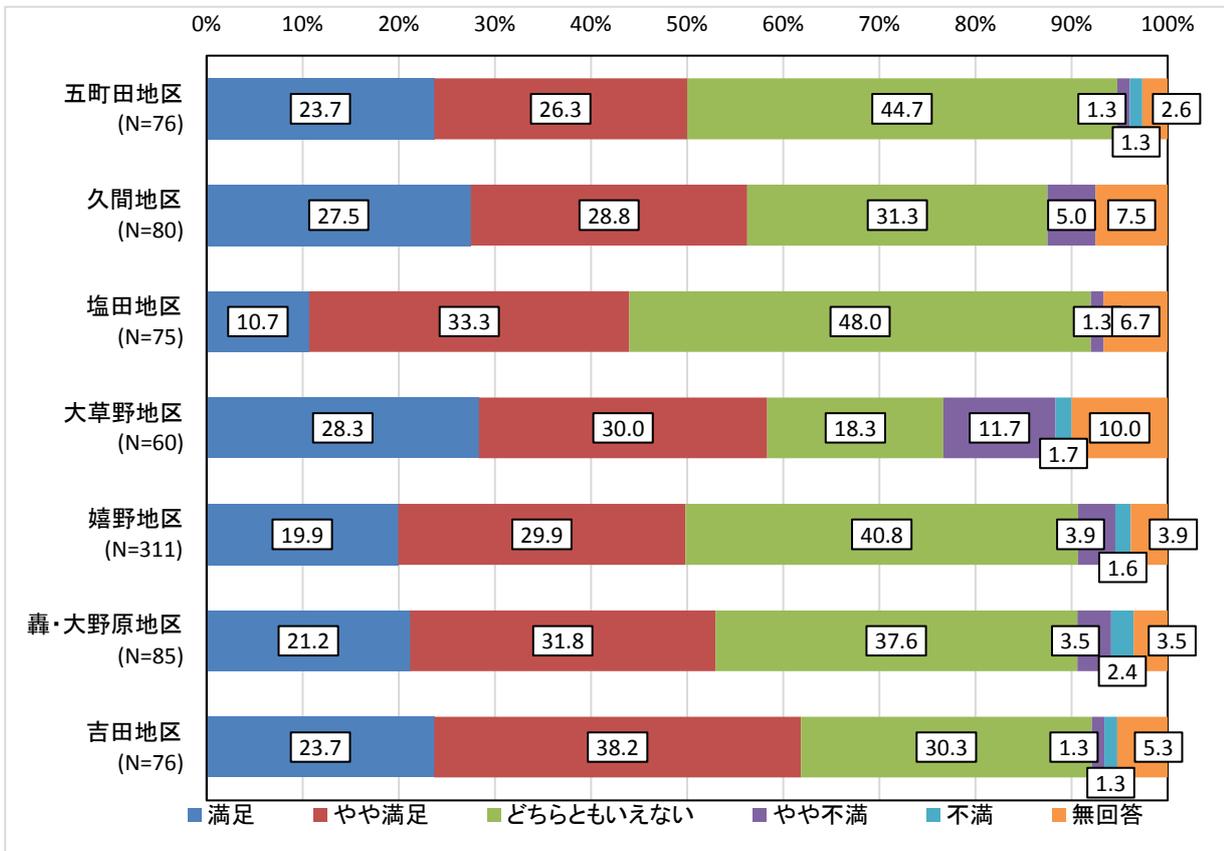
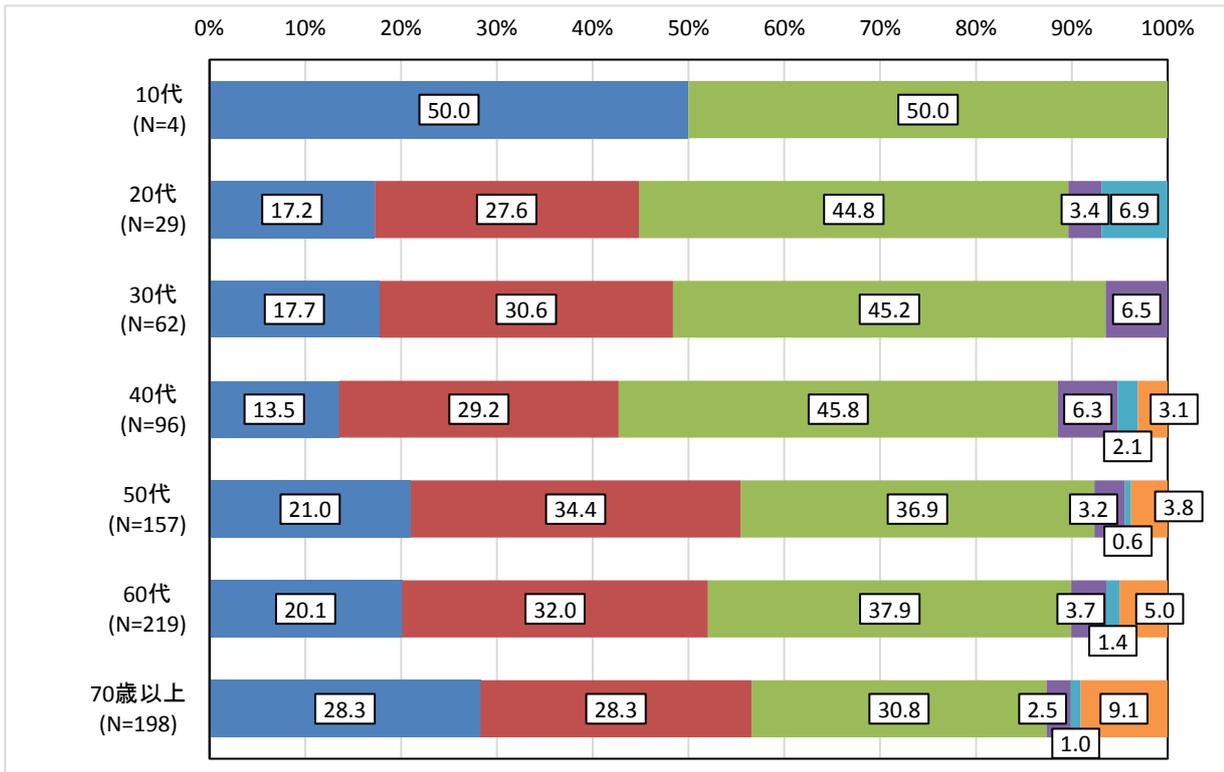
⑥下水道や農業集落排水の状況



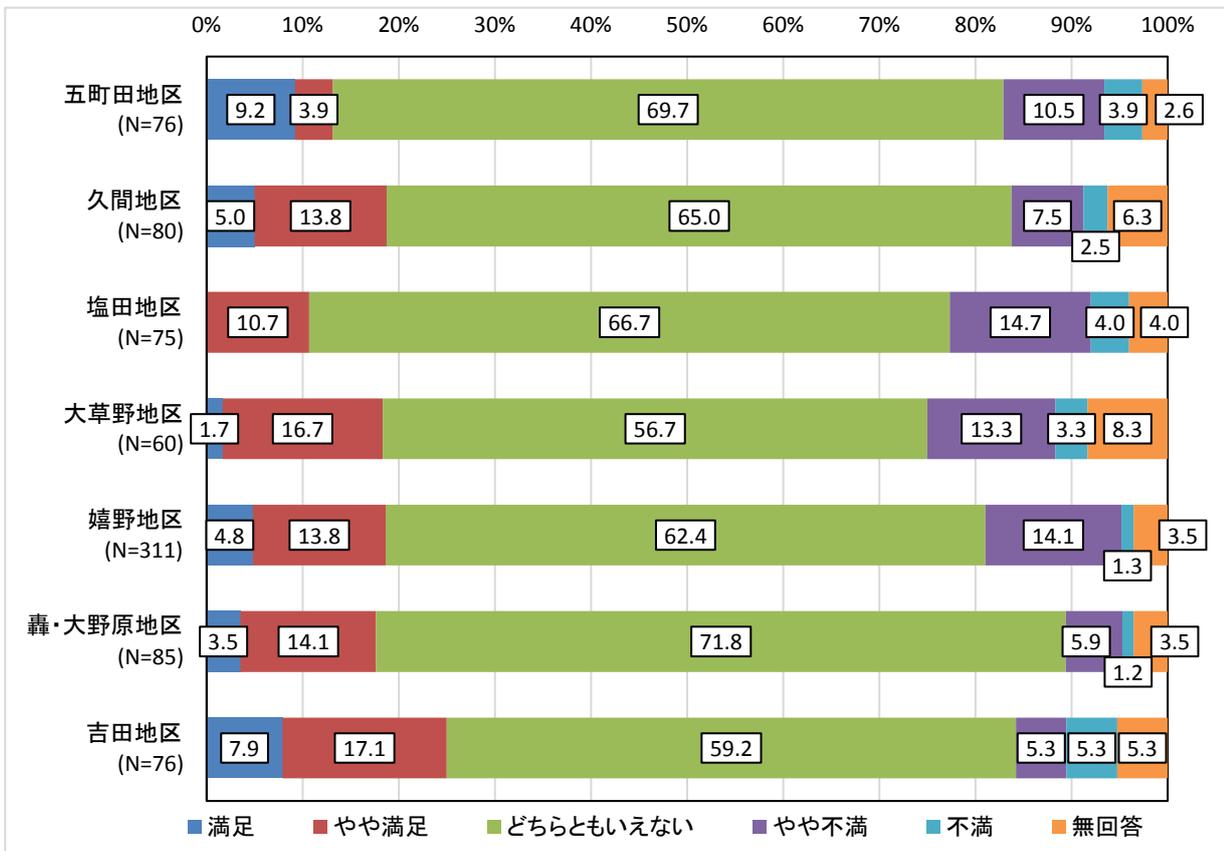
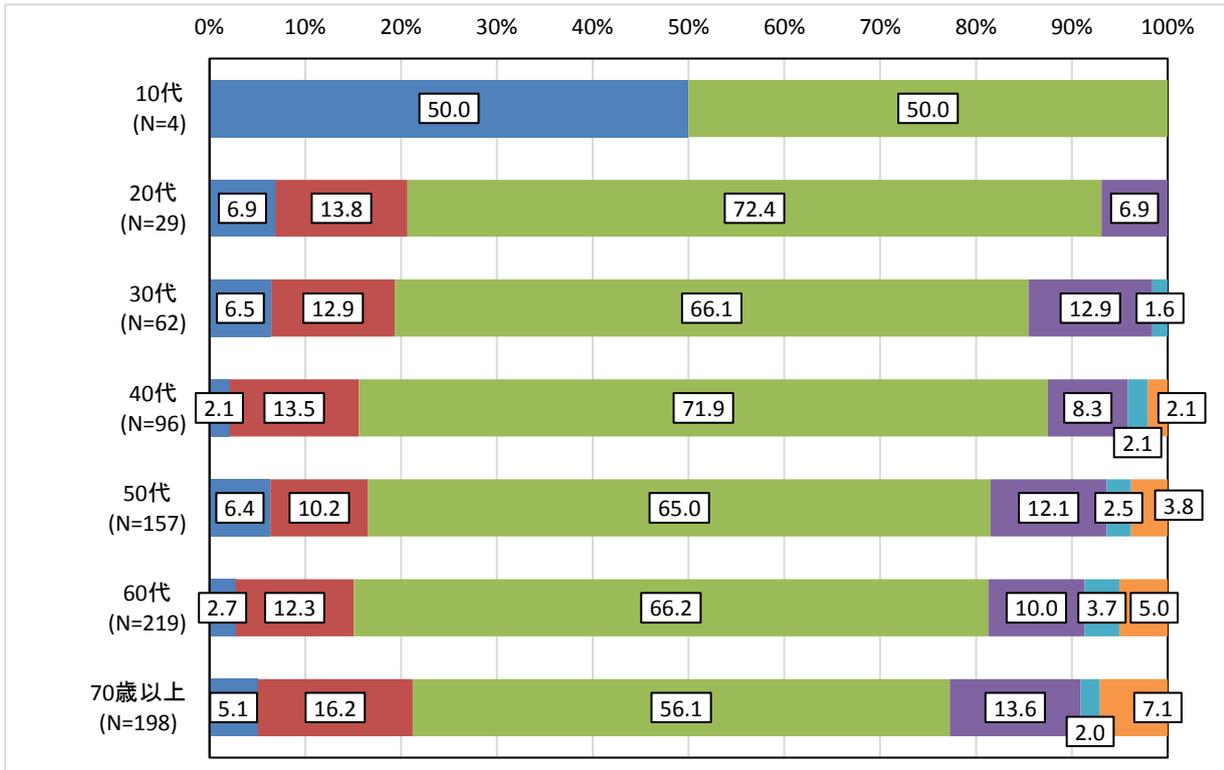
⑦ごみの収集、リサイクルへの取り組み



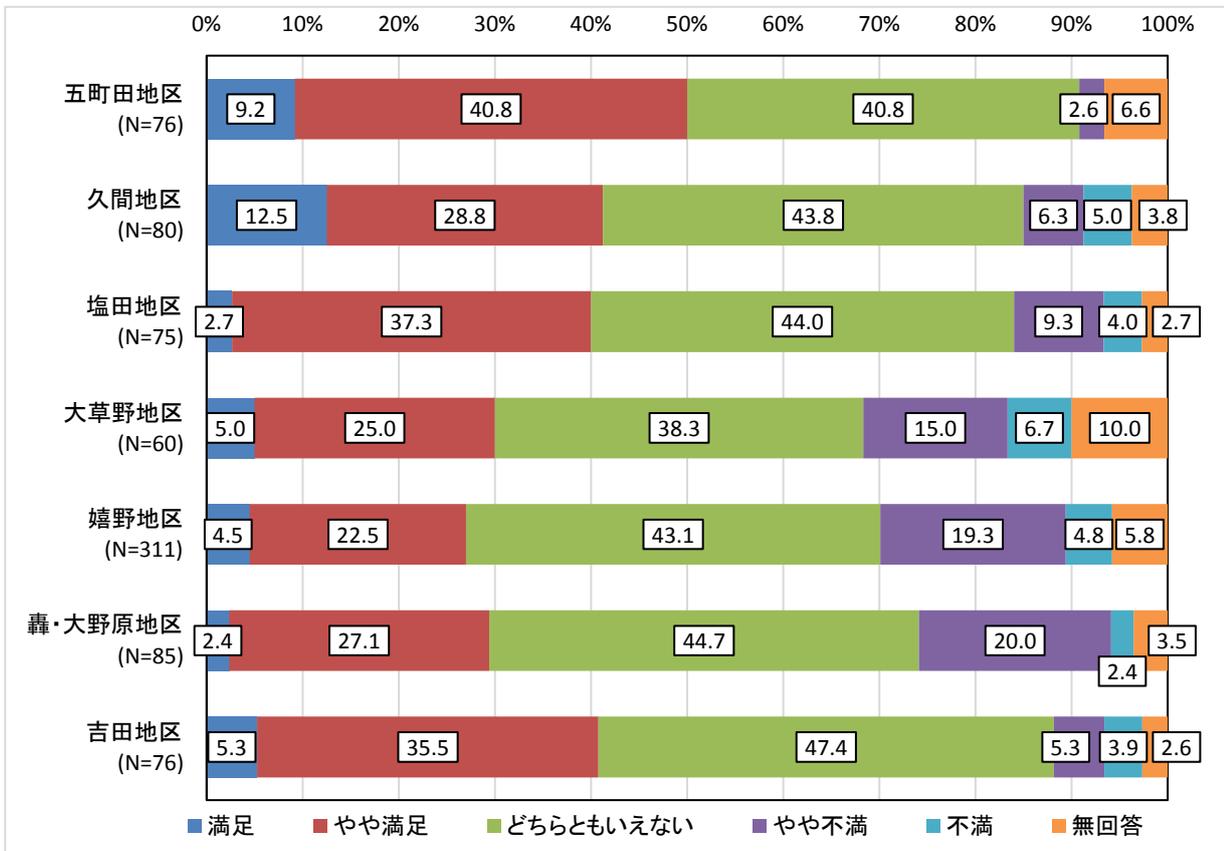
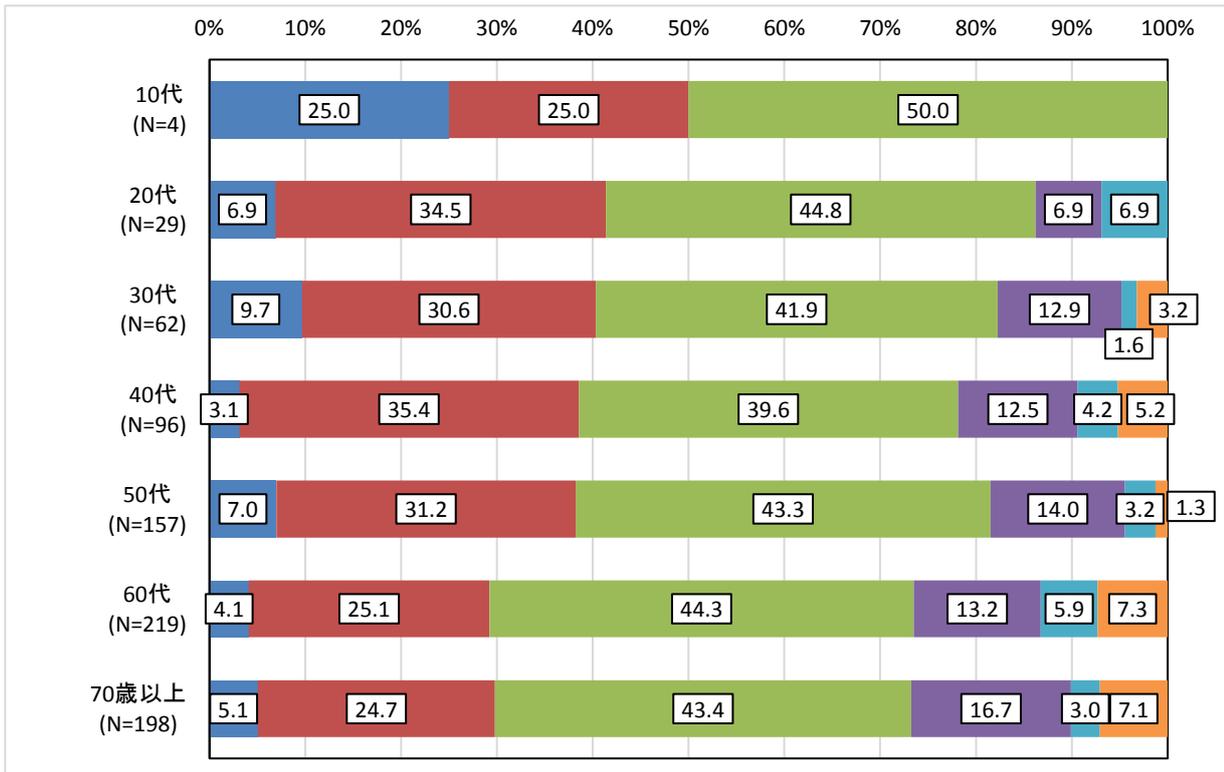
⑧尿の収集や処理体制



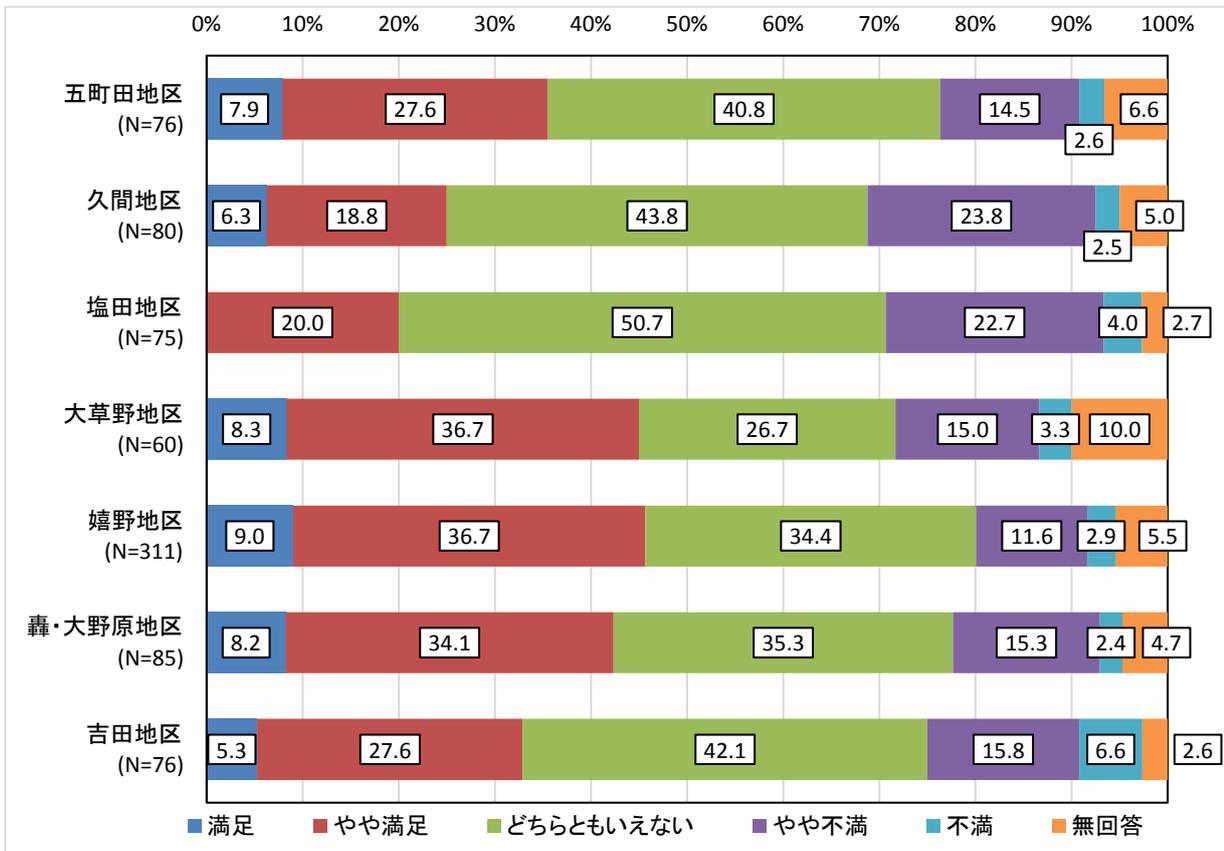
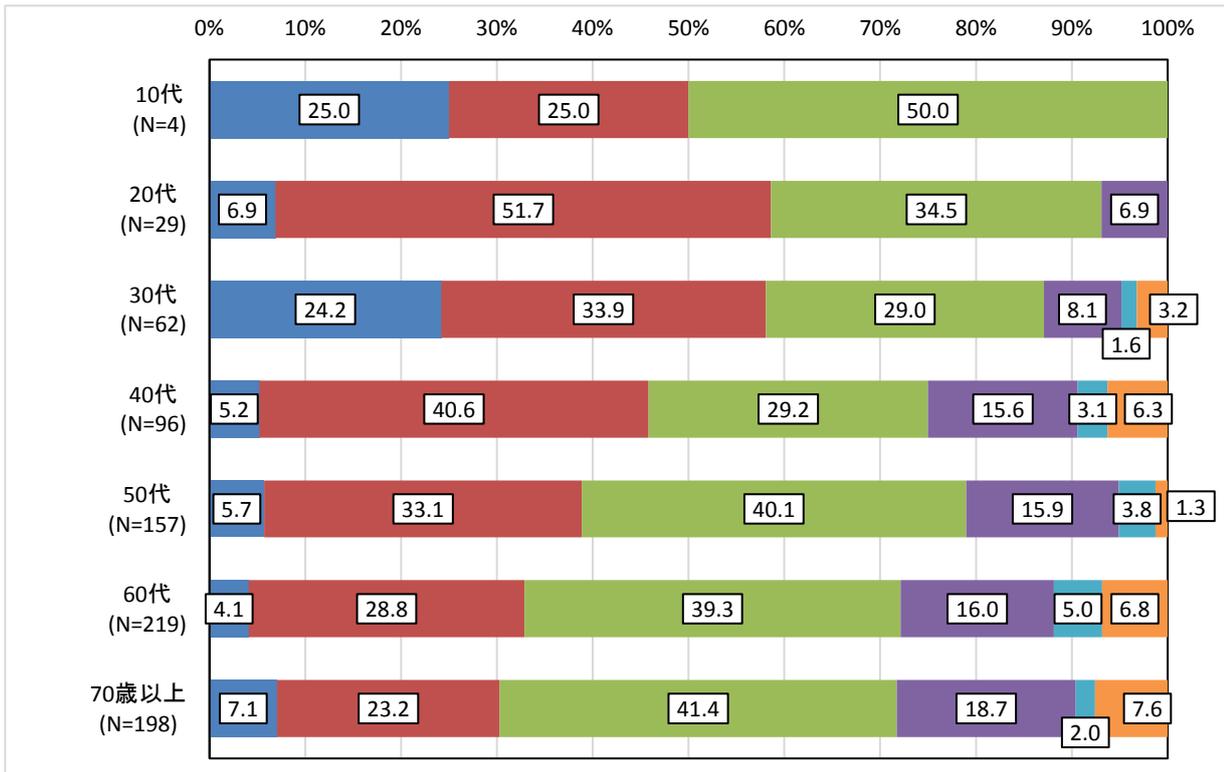
⑨省エネルギー運動や地球環境に優しい太陽光発電などの再生可能エネルギーの普及に向けた取り組み
 【環境に配慮したエネルギー政策】



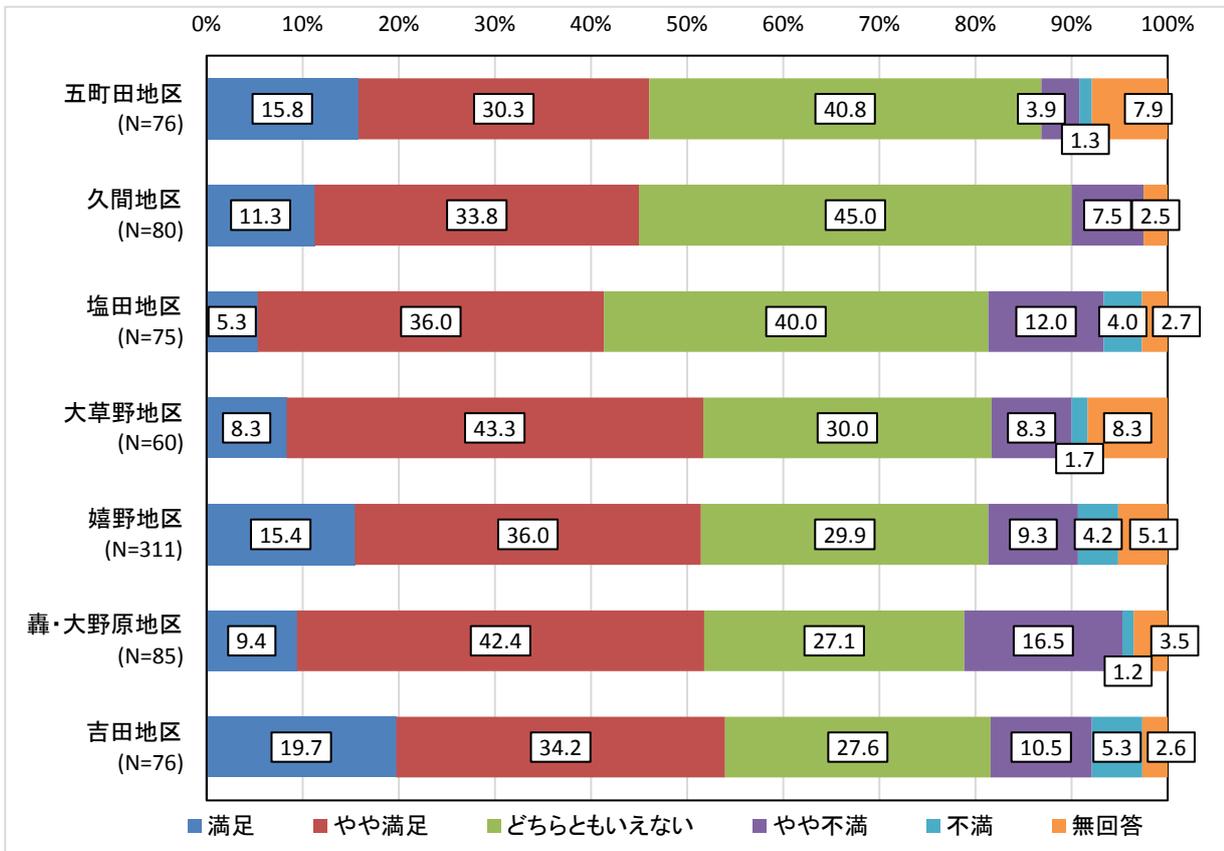
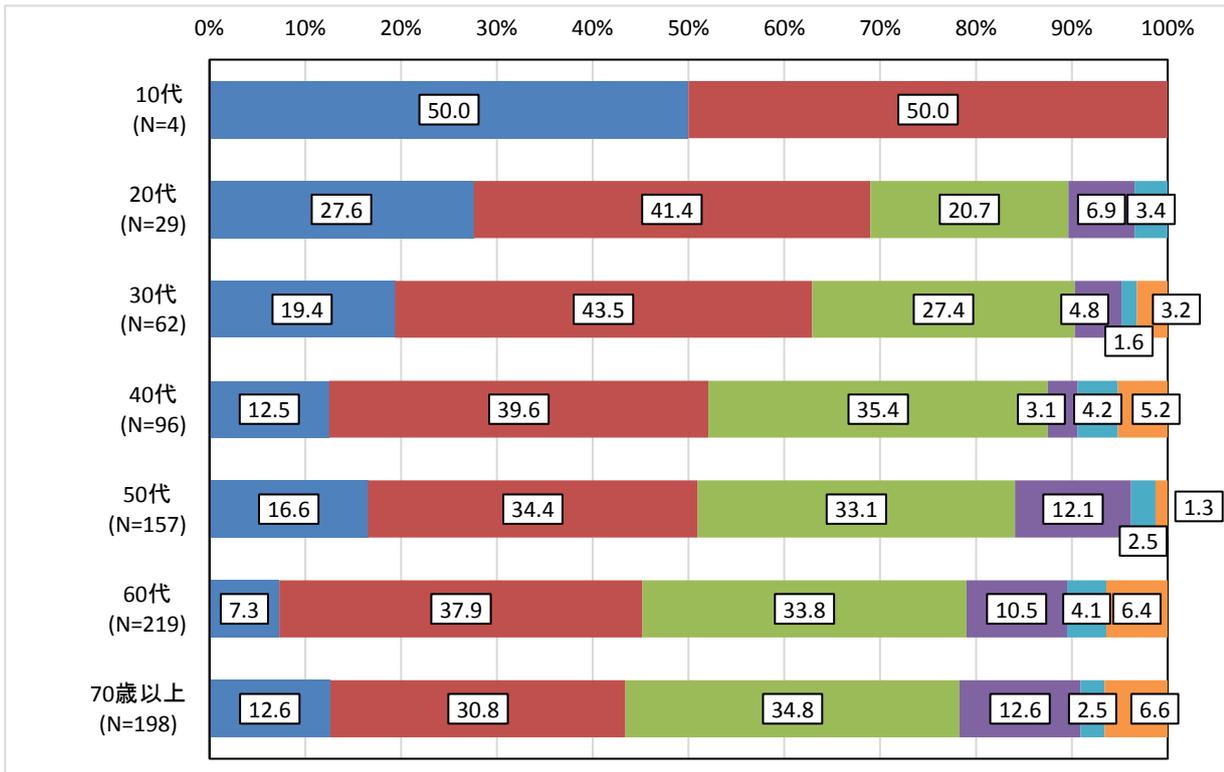
⑩歴史を感じさせる街並み風景、都市と自然との調和のとれた景観づくり



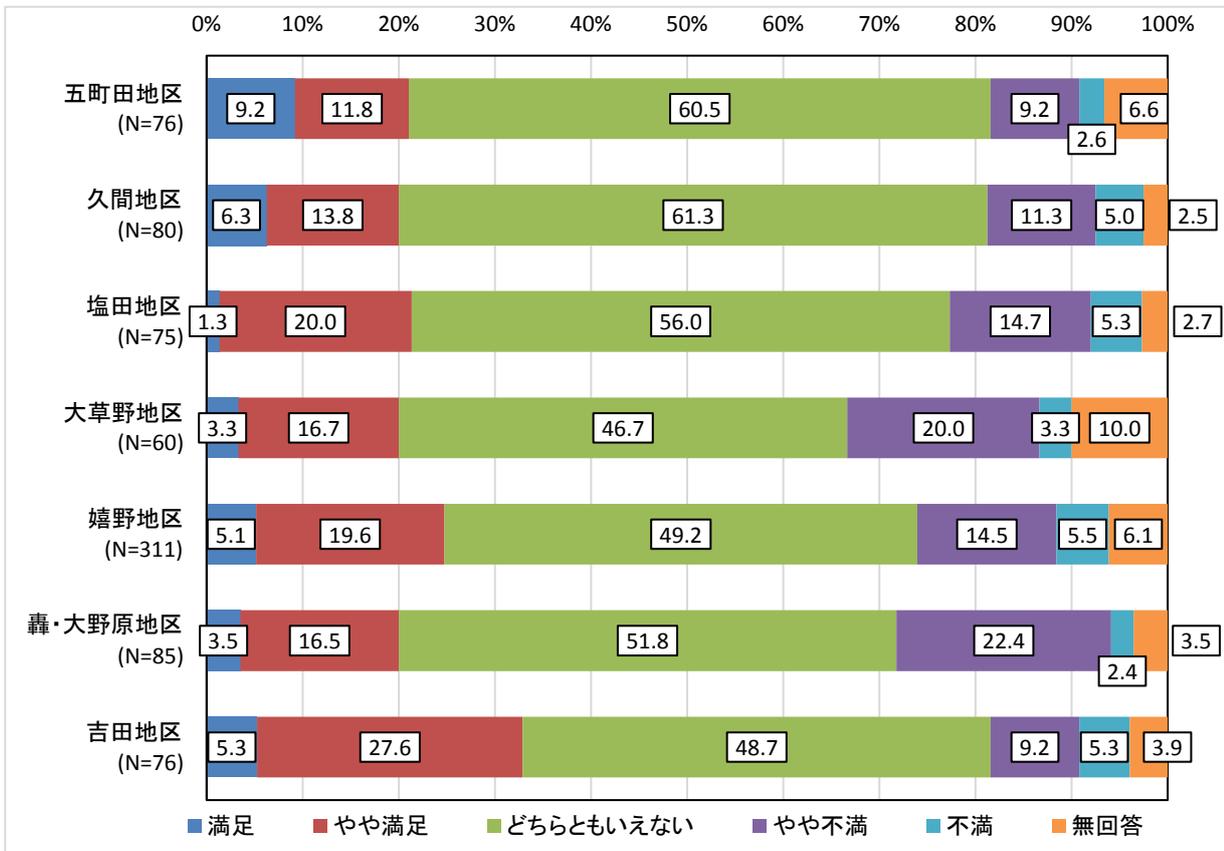
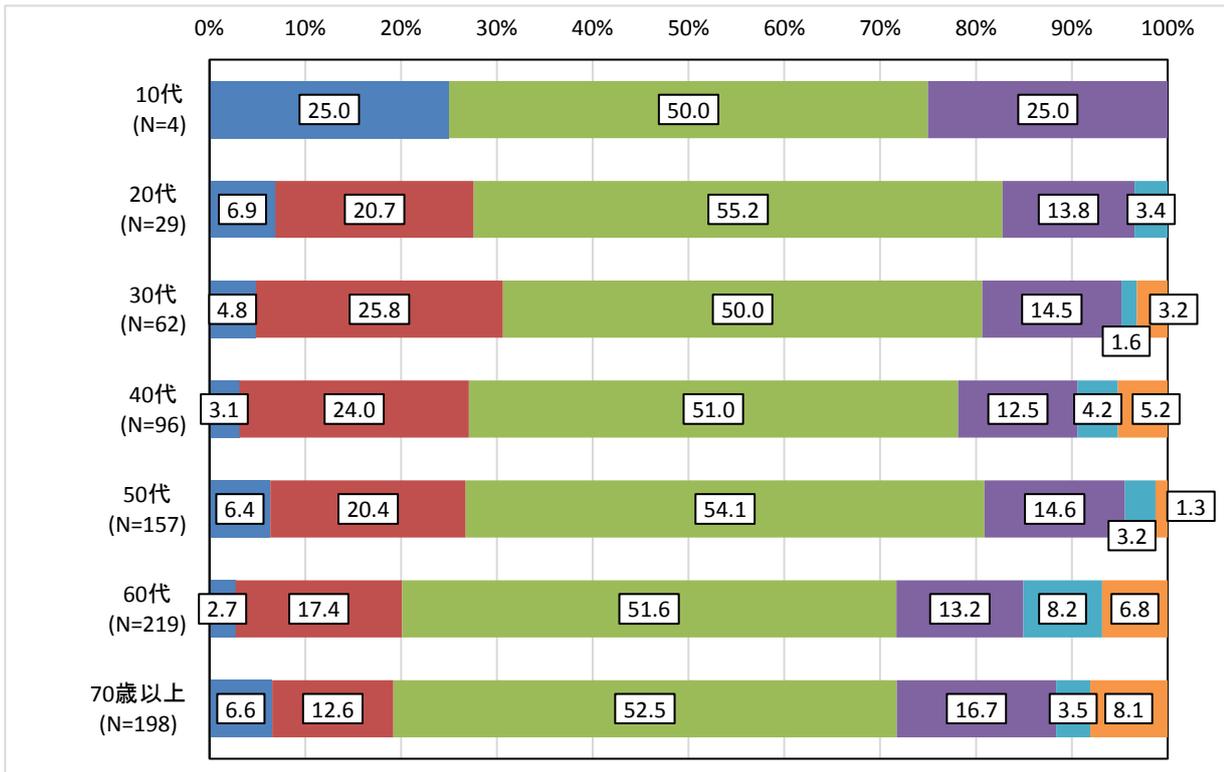
⑪身近な公園、公園の改修や遊具の点検・修理、避難場所としての広場の状況



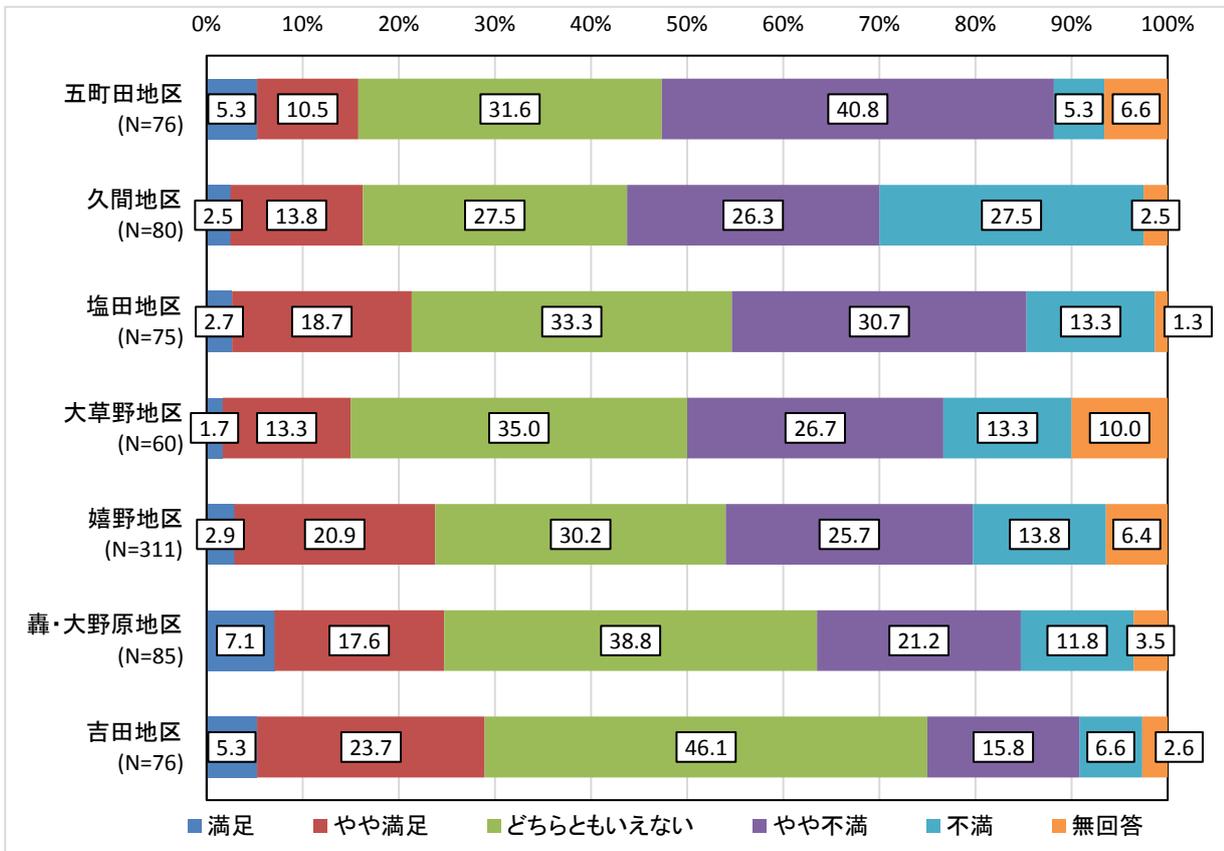
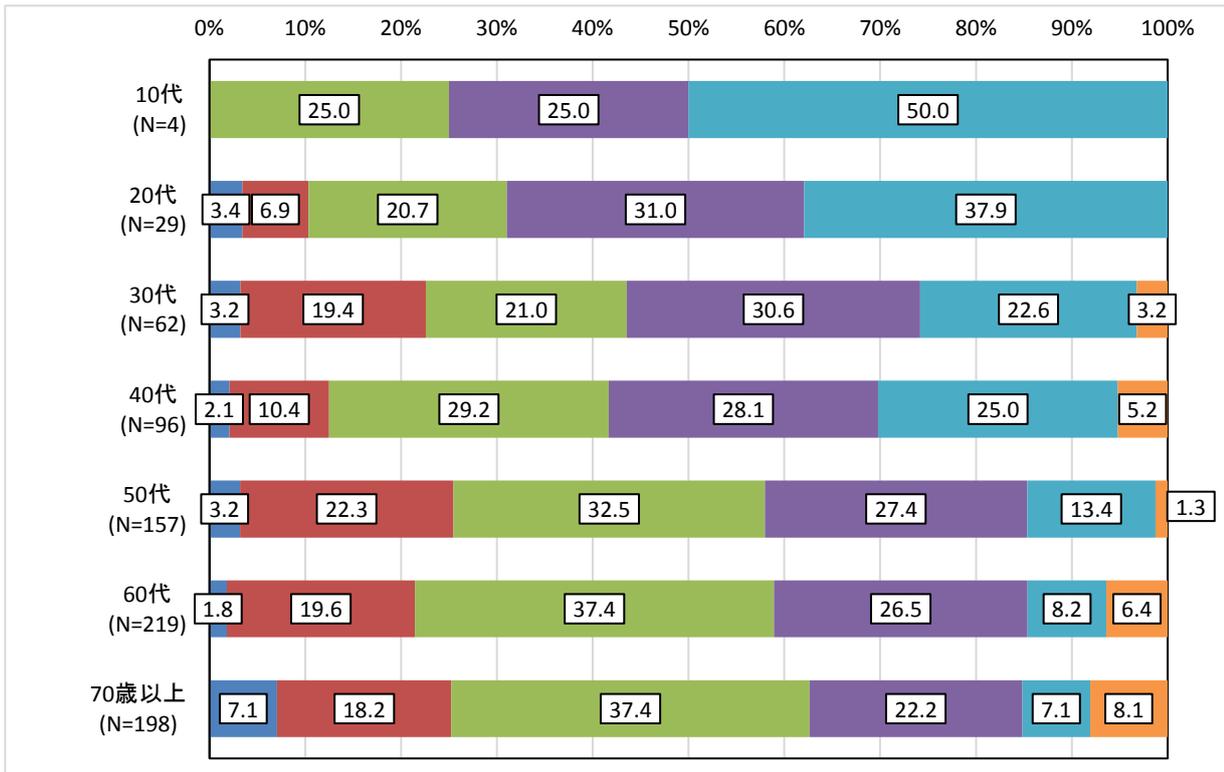
⑫自然の緑や花を身近に感じられる環境



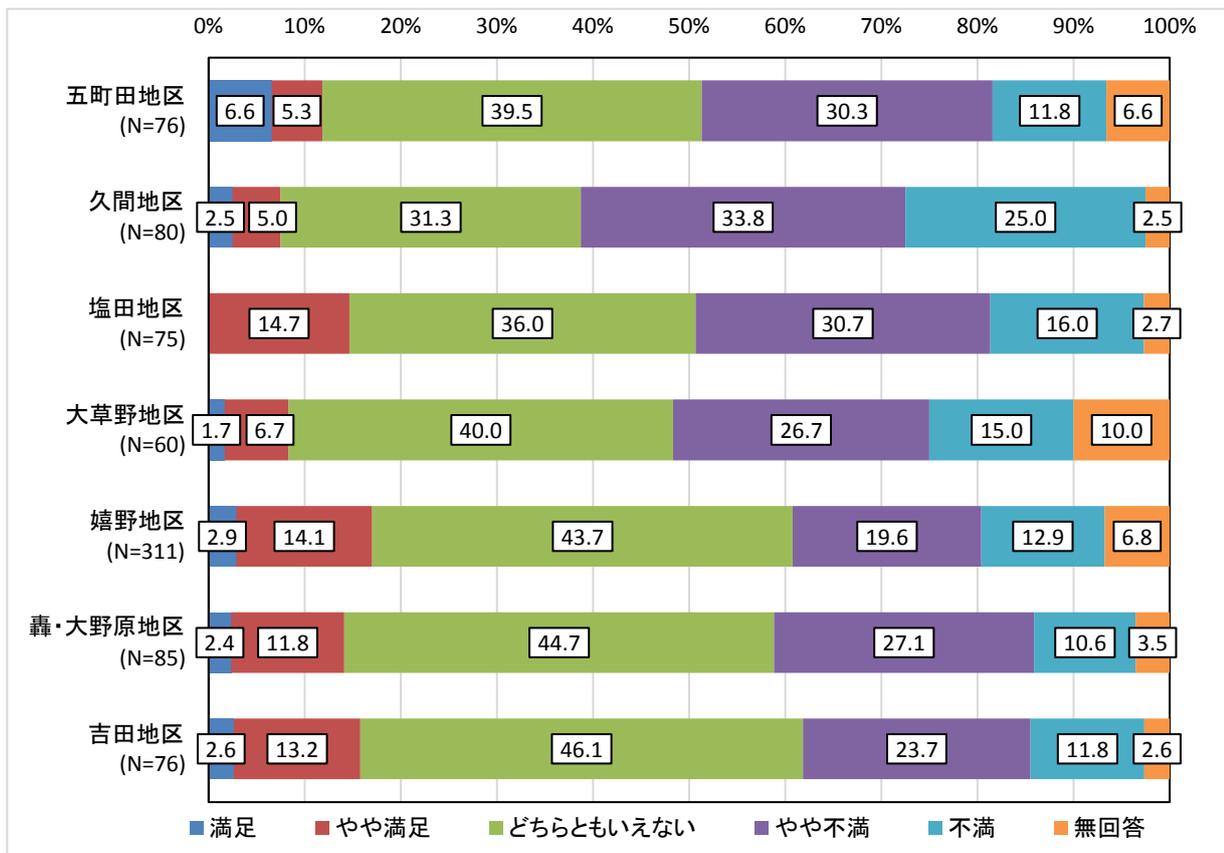
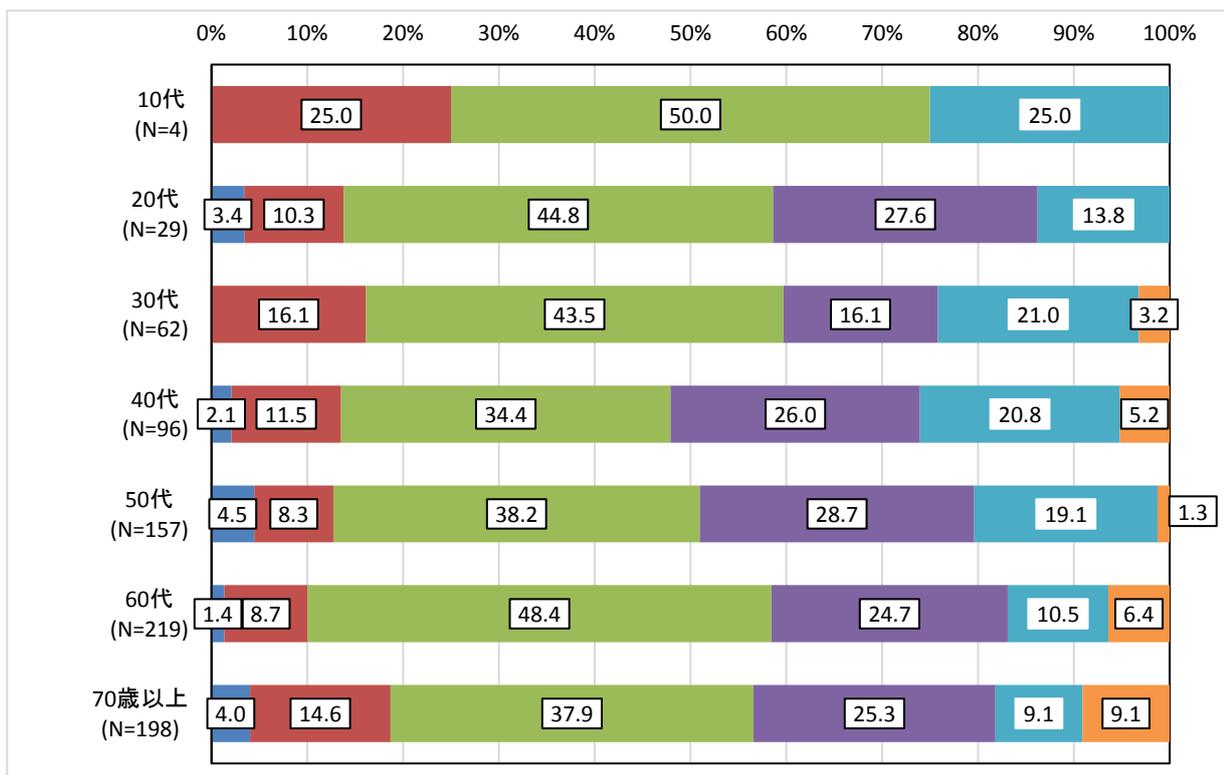
⑬住宅地、商業地、工場、田畑などが互いにまとまりと調和のとれた街の形成



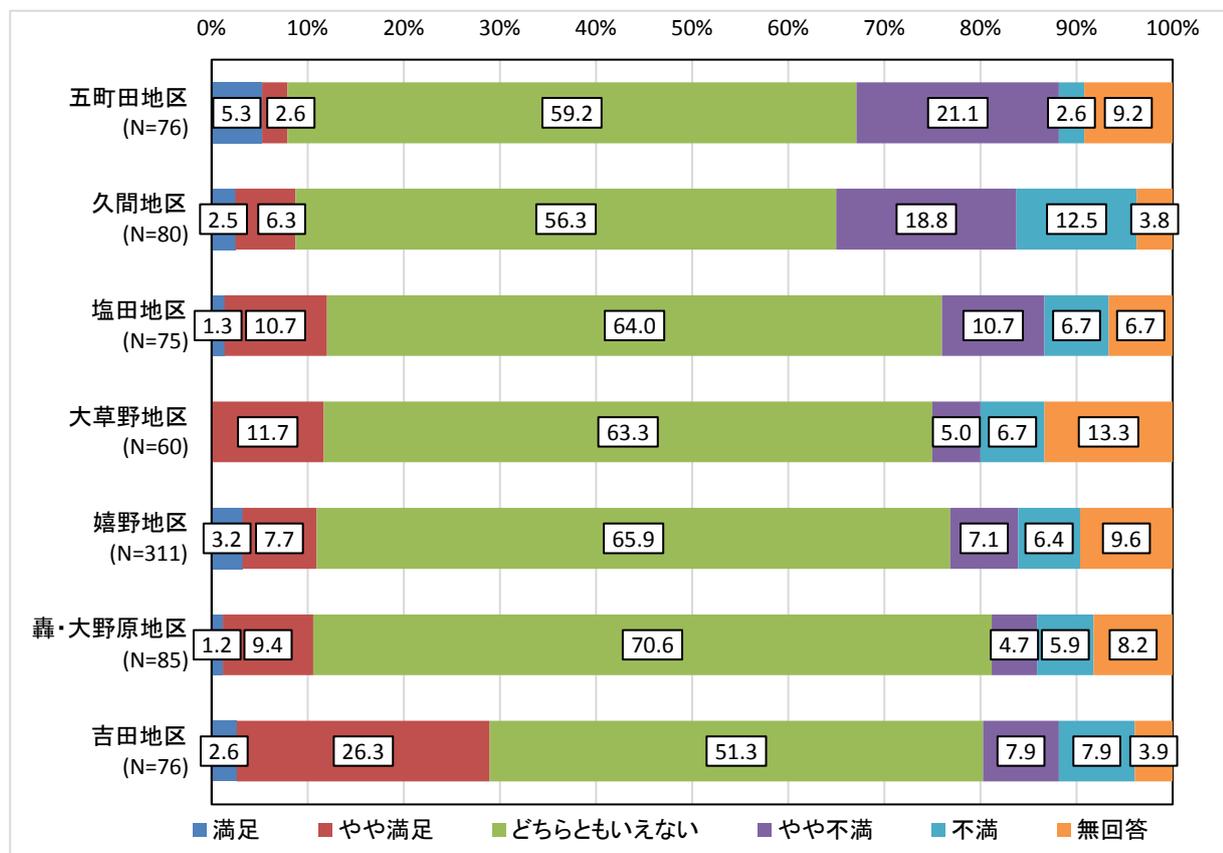
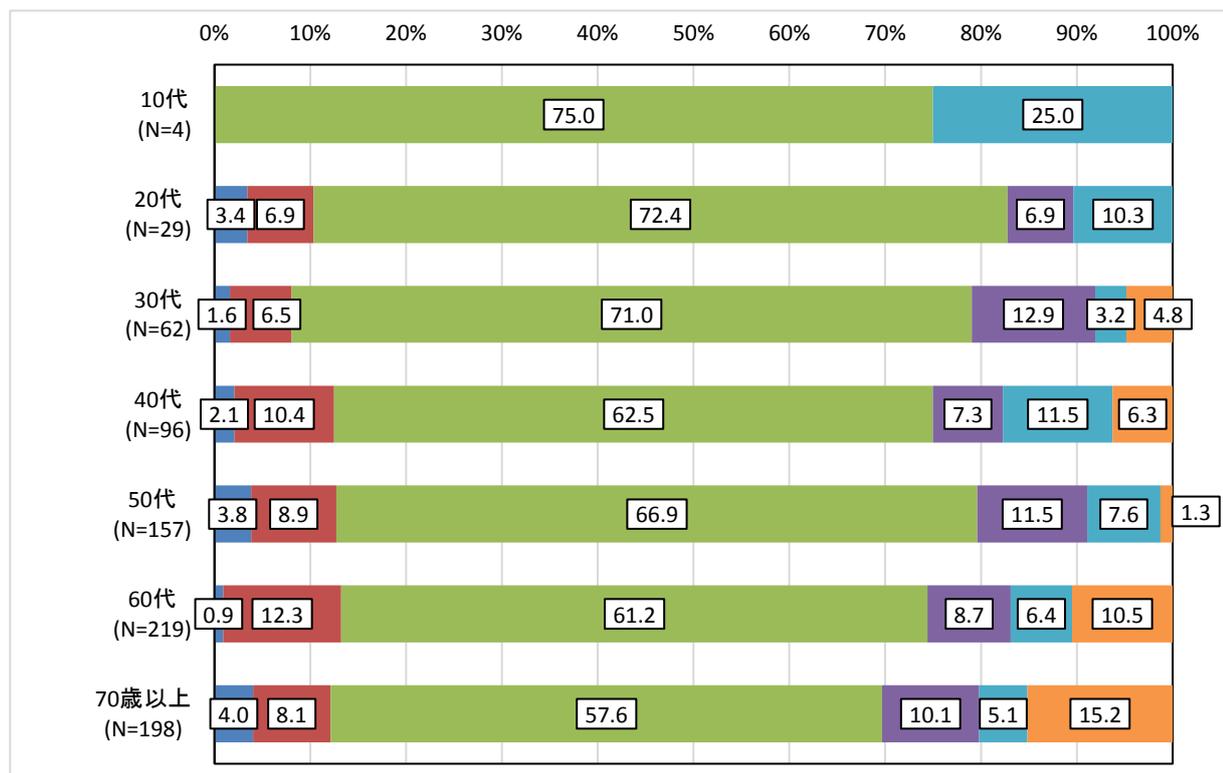
⑭ 鉄道や空港へのアクセスの状況



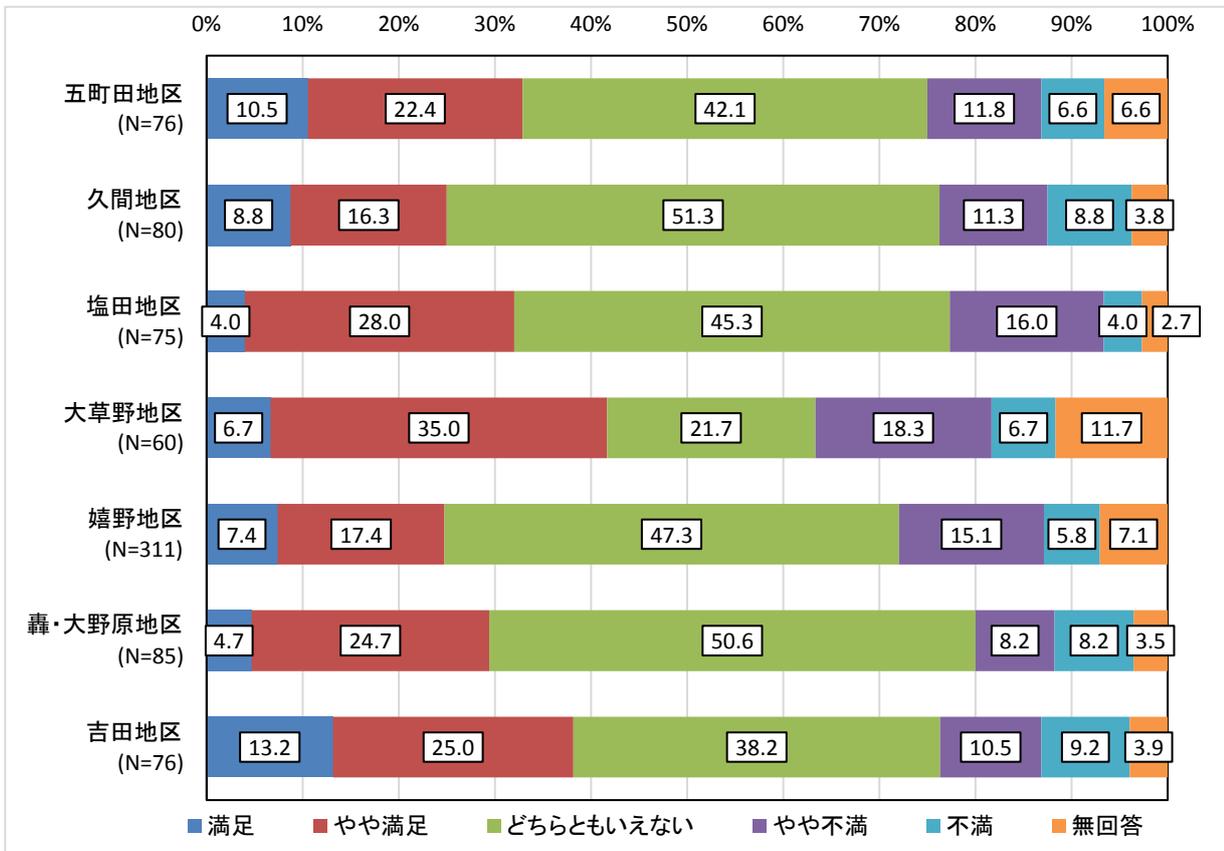
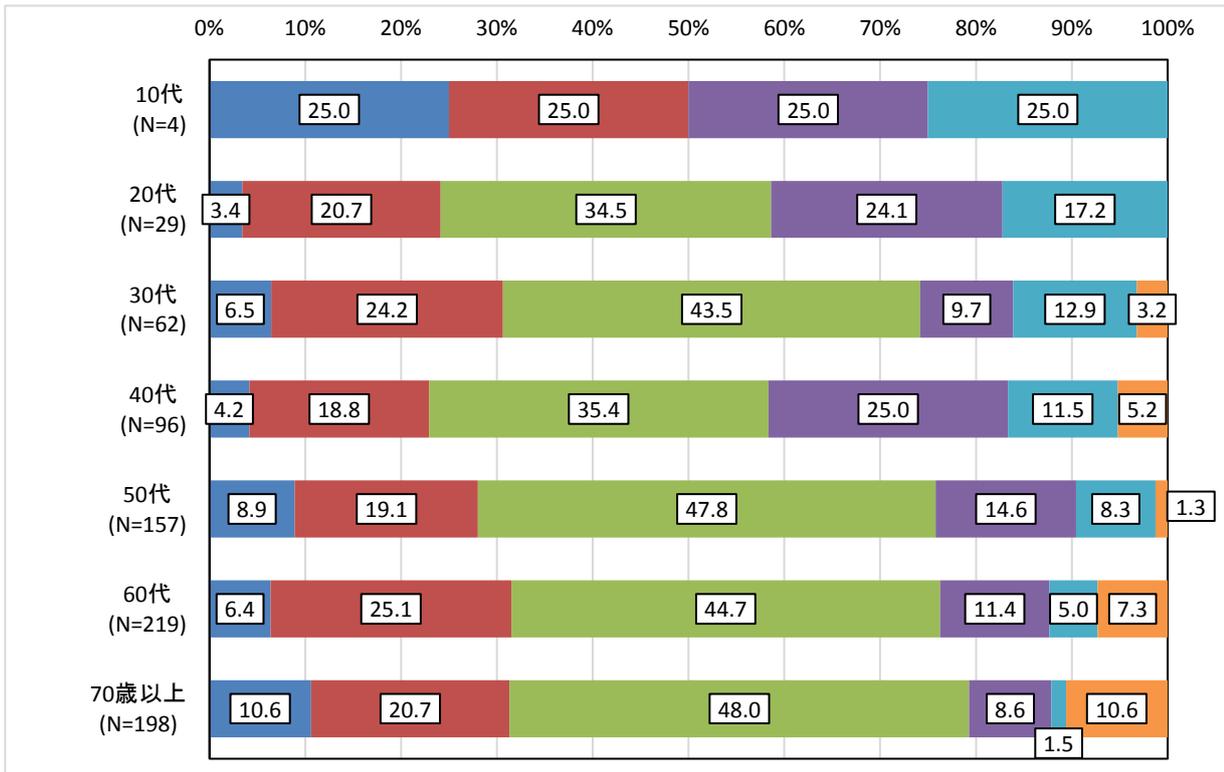
⑮バスの運行状況(利便性、高齢者や児童・学生のための路線確保など)



⑯「乗り合いタクシー」の運行状況(塩田町の一部と春日地区、大野原地区を運行)

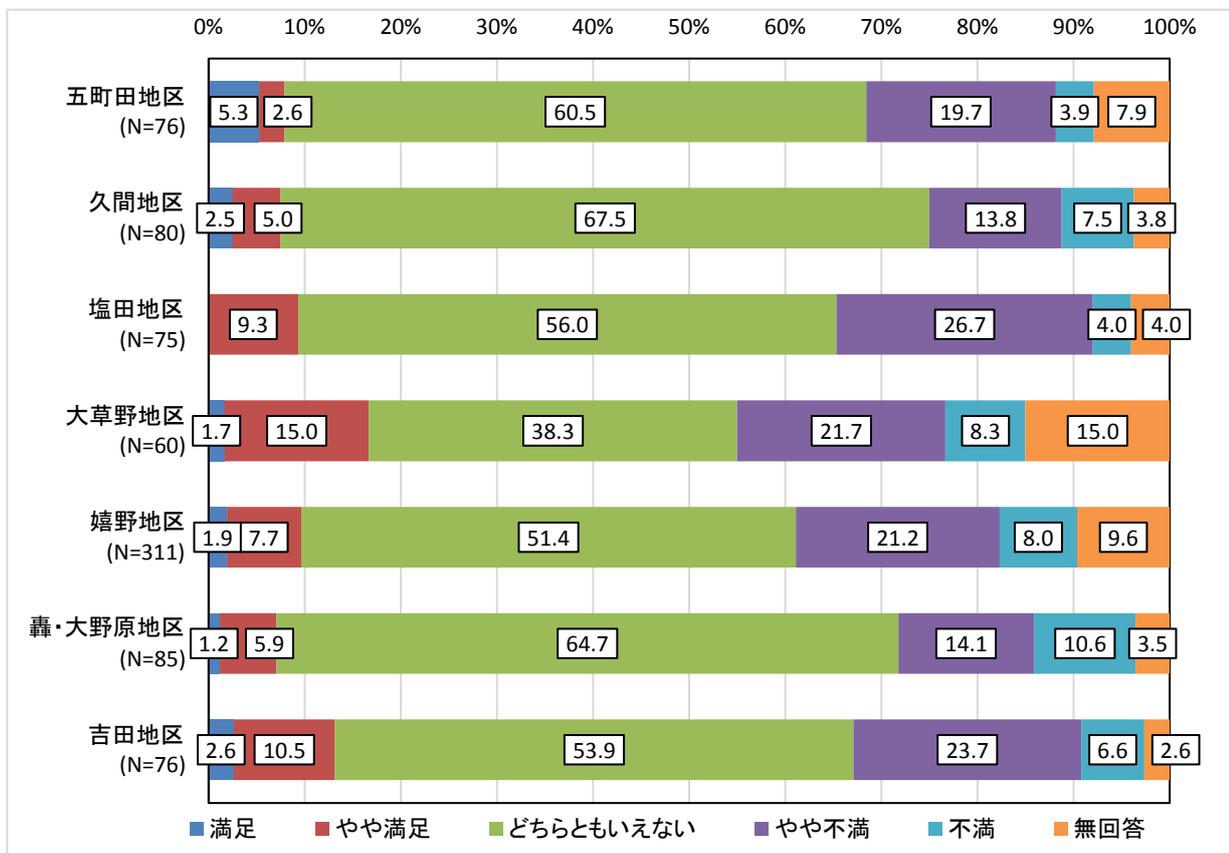
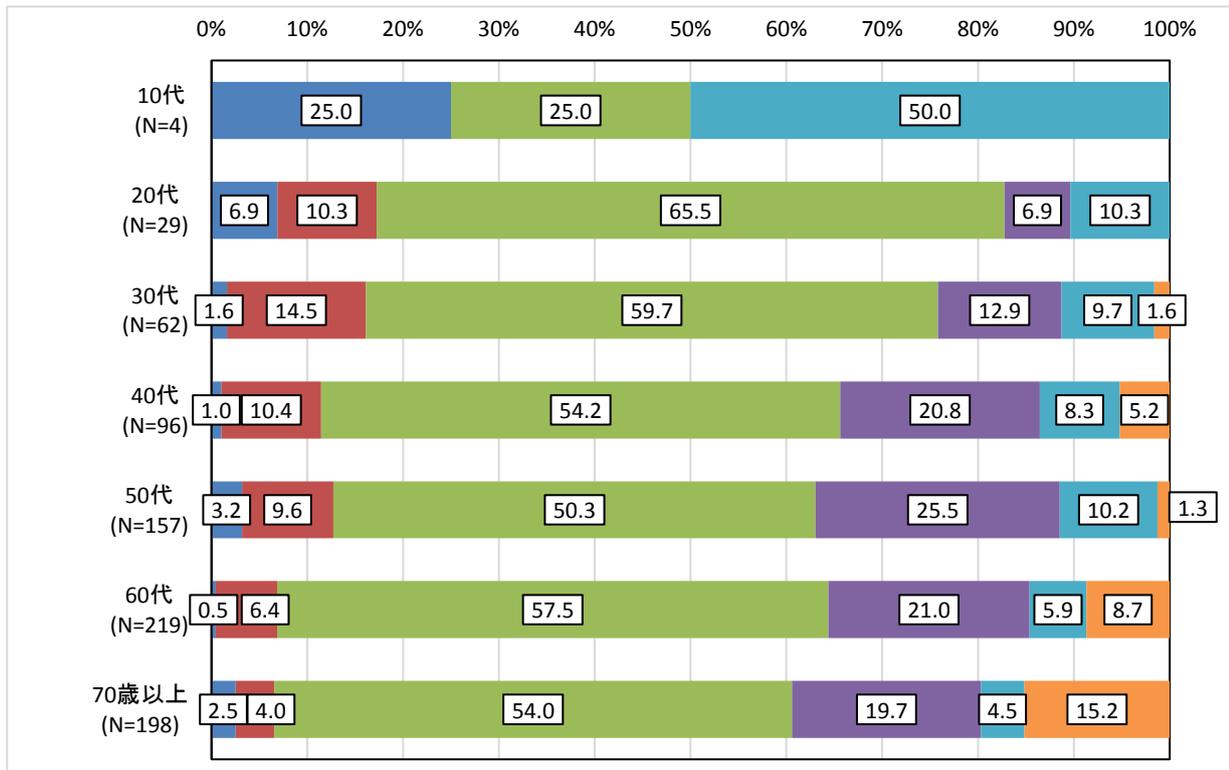


⑰インターネット回線などの情報通信環境、市役所からのお知らせの状況

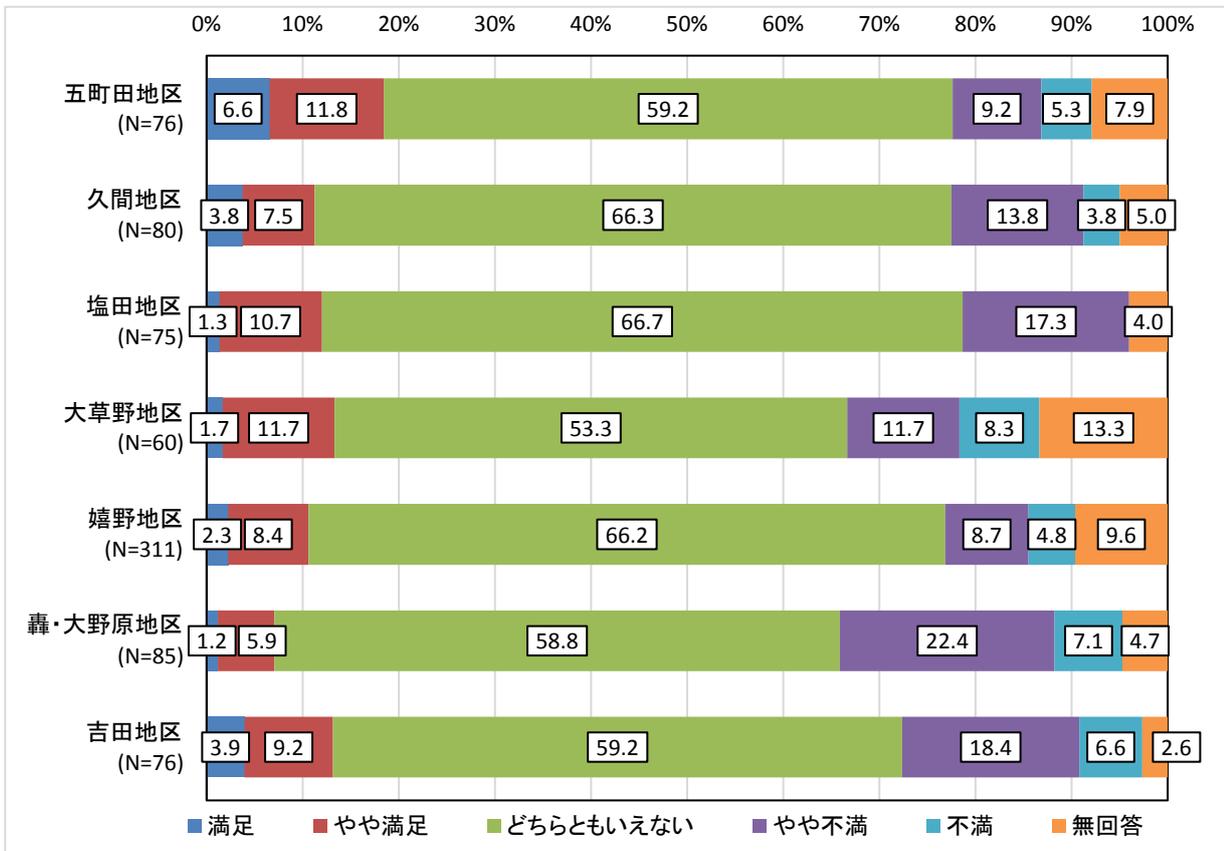
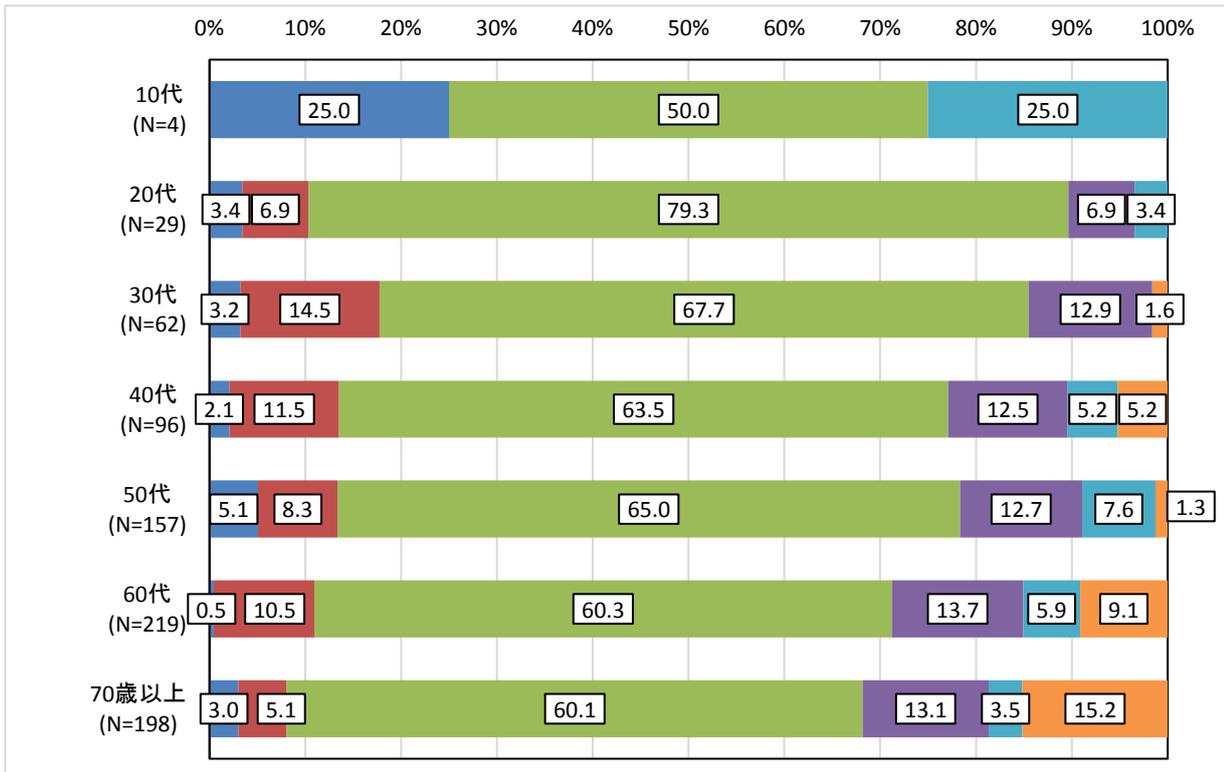


「仕事・産業経済」の項目

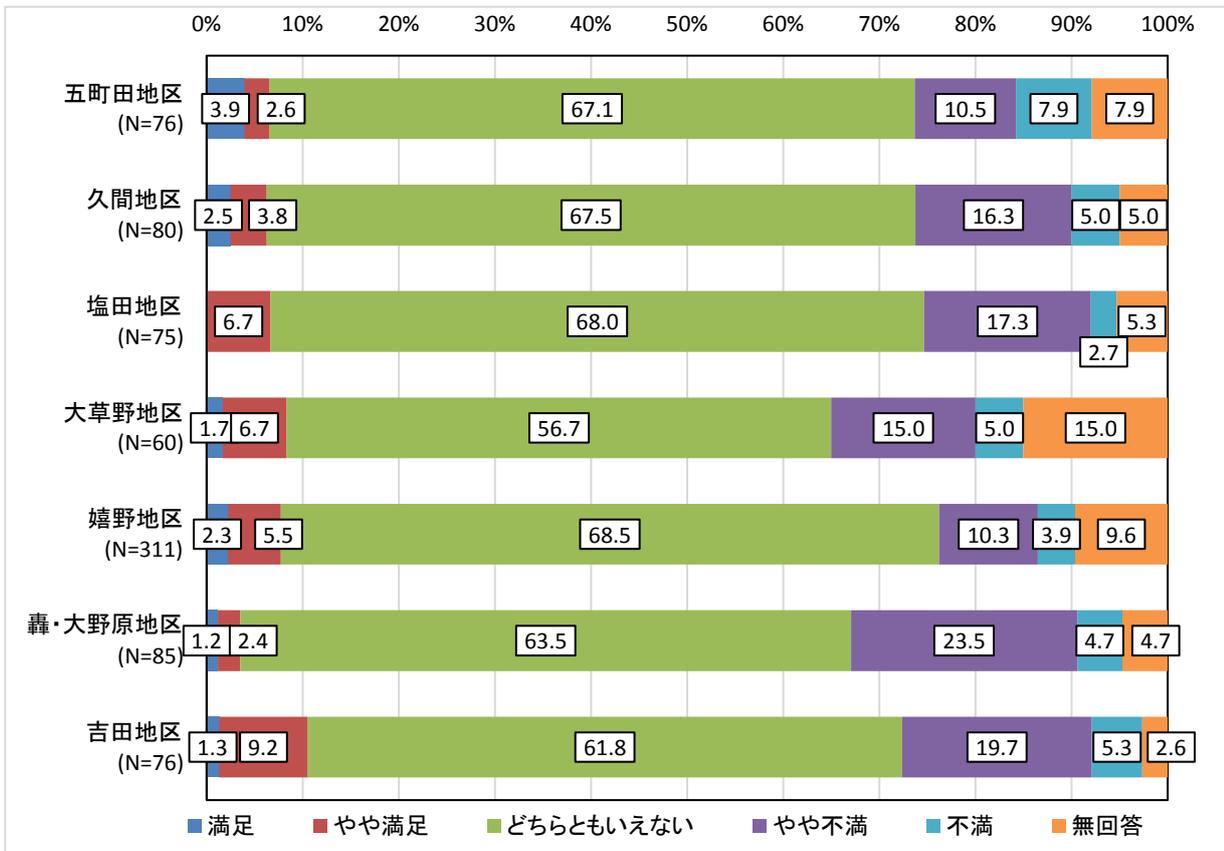
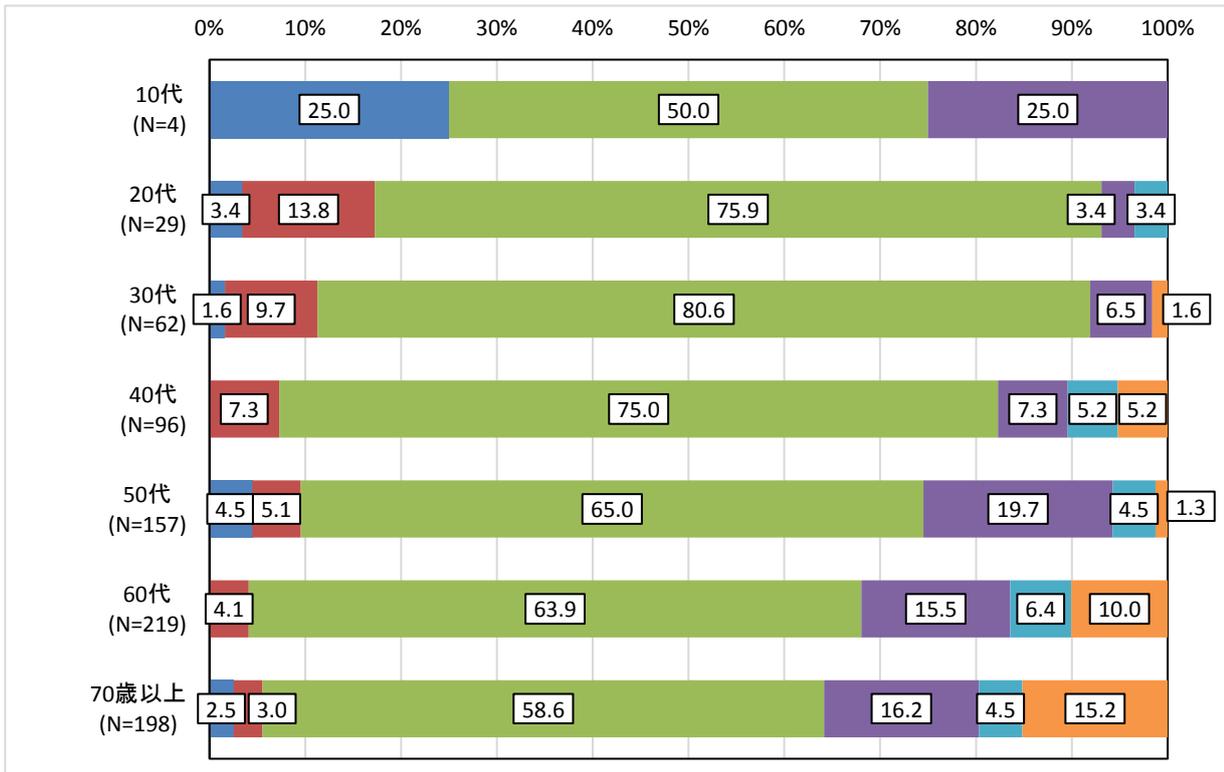
①働く場の確保、新しく事業を始める人への支援状況[雇用の創出・起業支援]



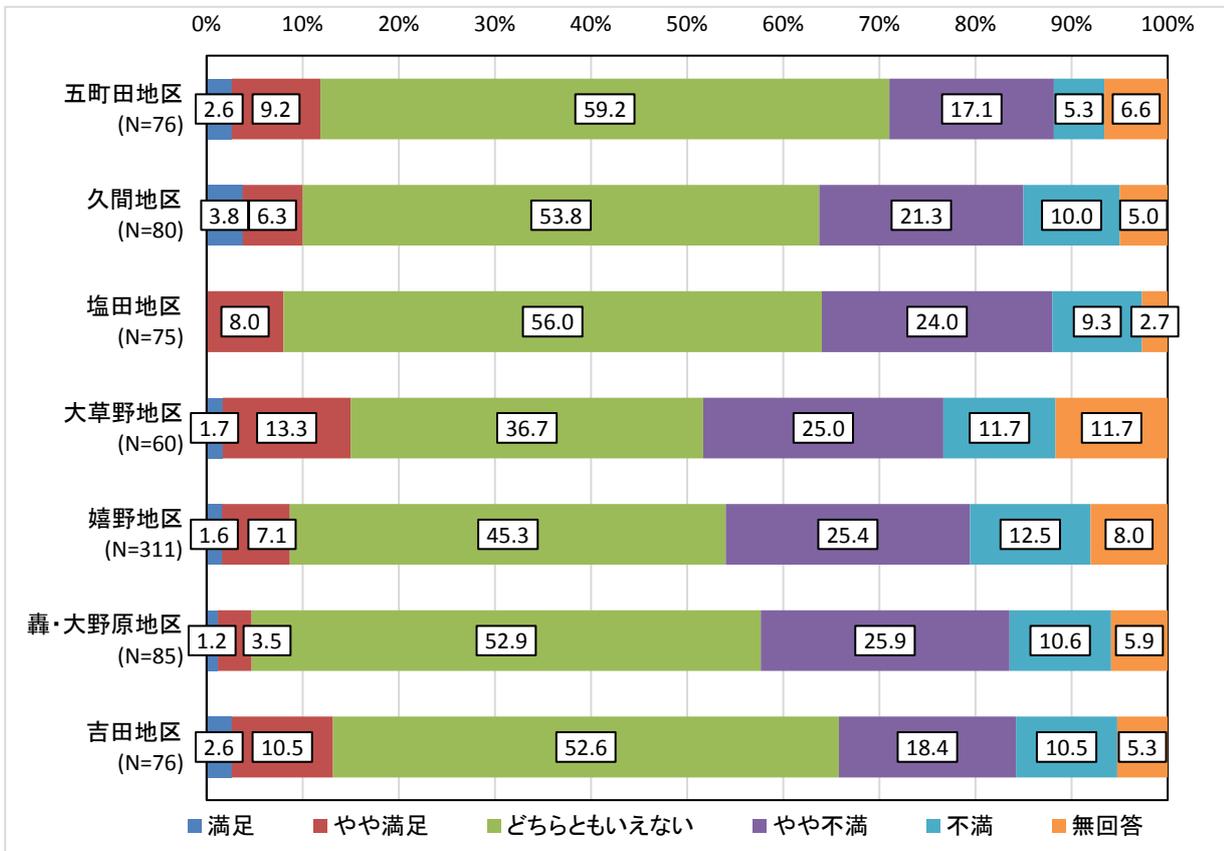
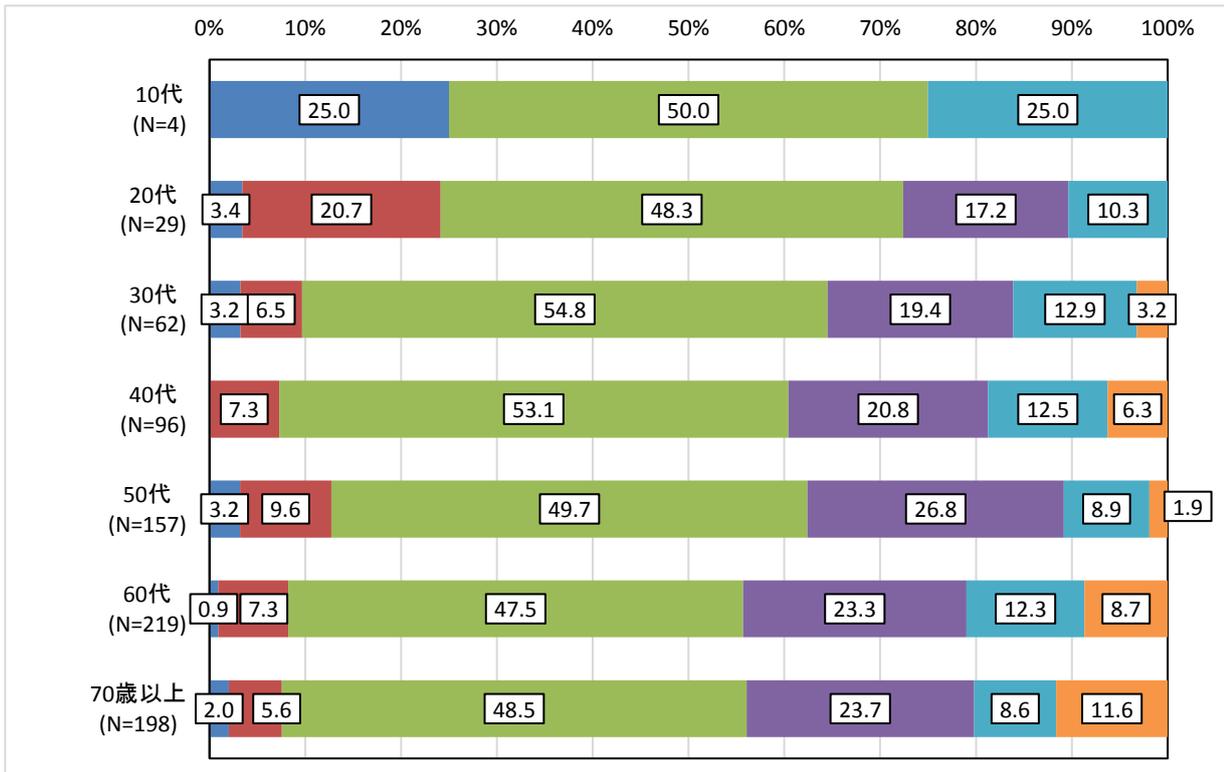
②農作物の生産に関する支援や稼げる農業経営のための支援状況〔農業の振興〕



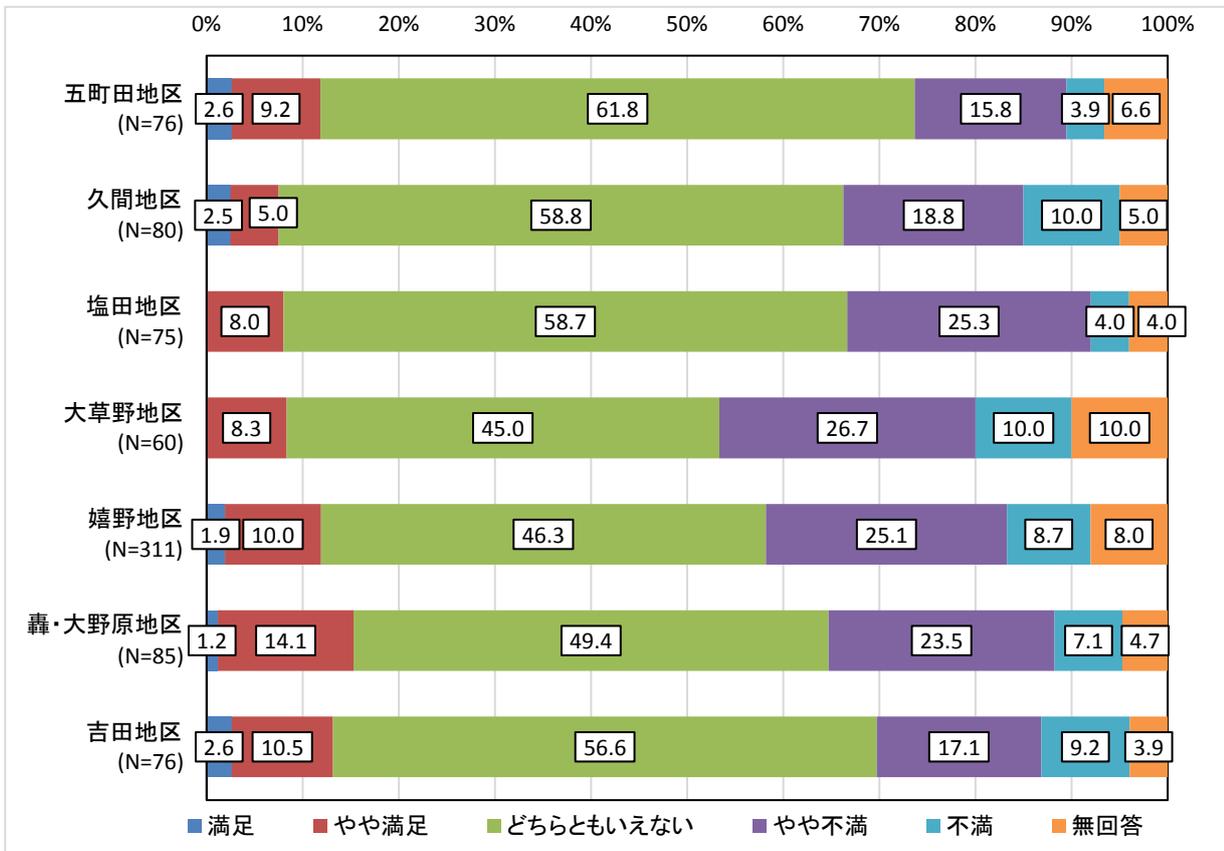
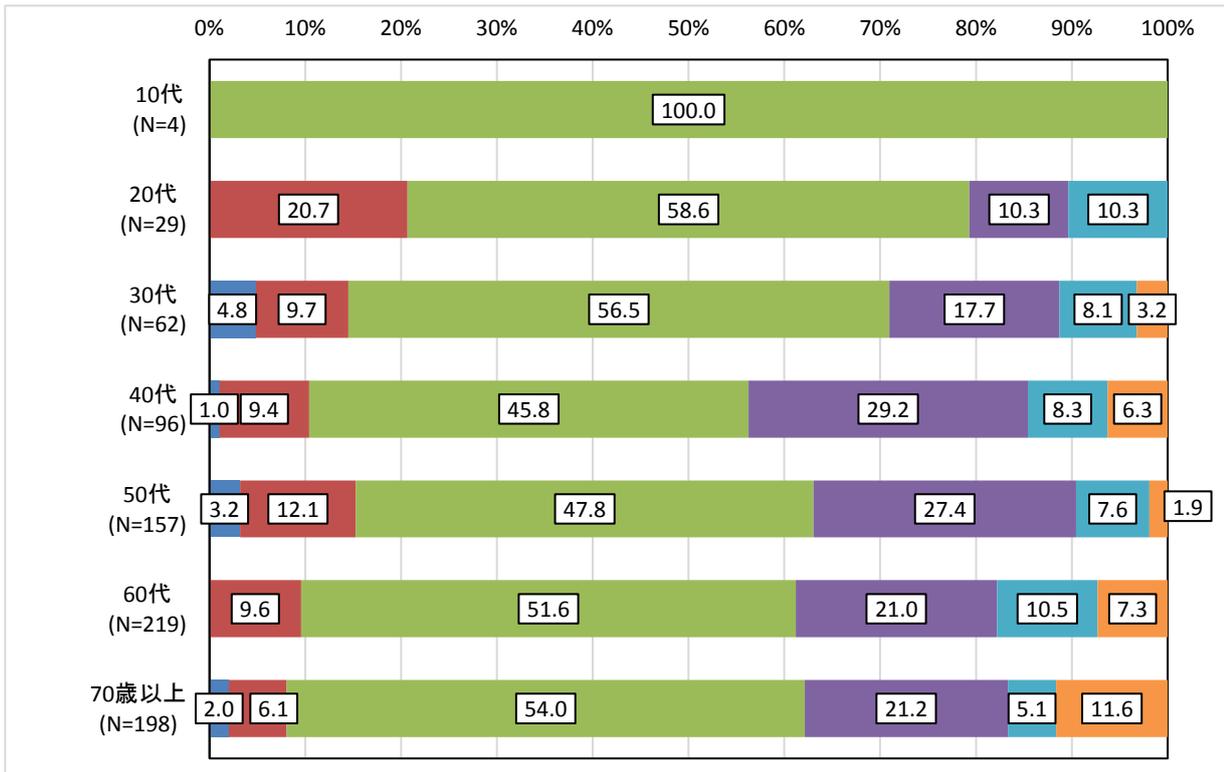
③良質な木材の生産体制、林道の整備などの支援状況〔林業の振興〕



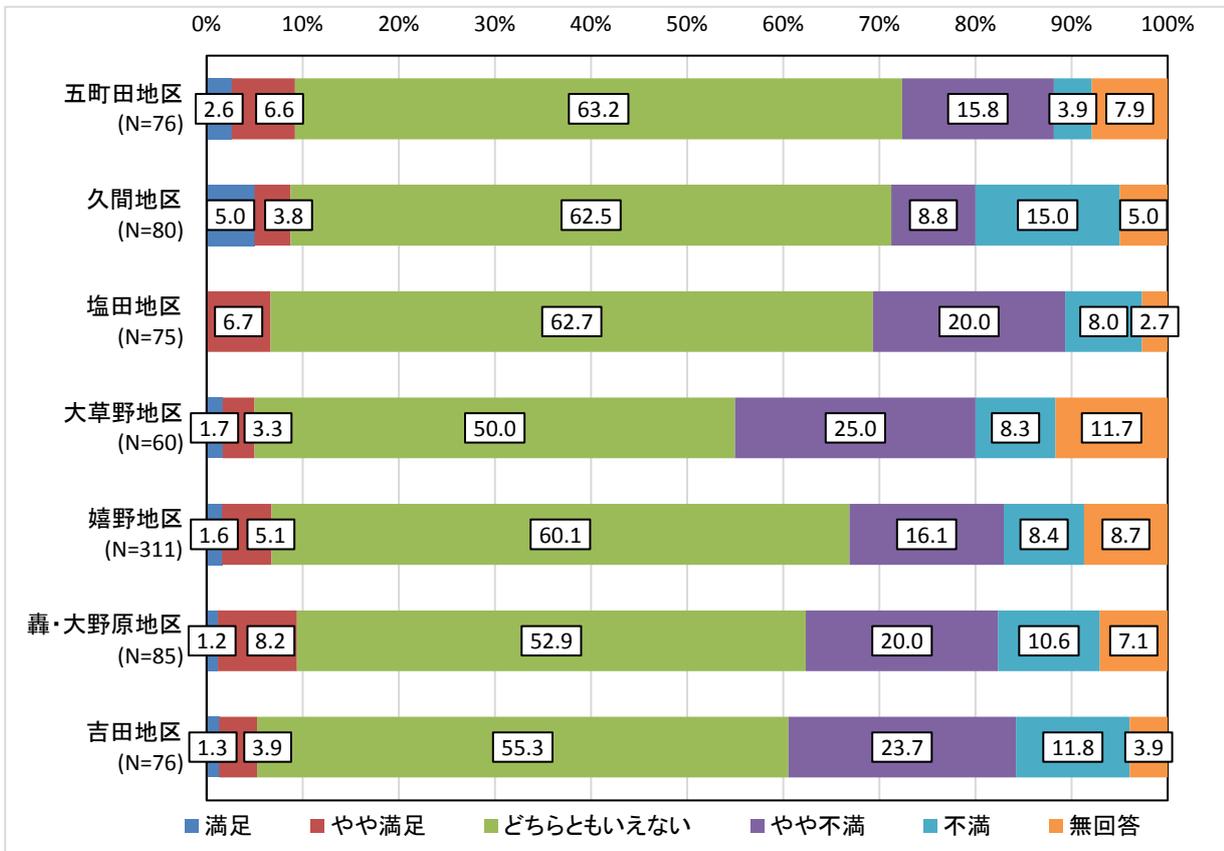
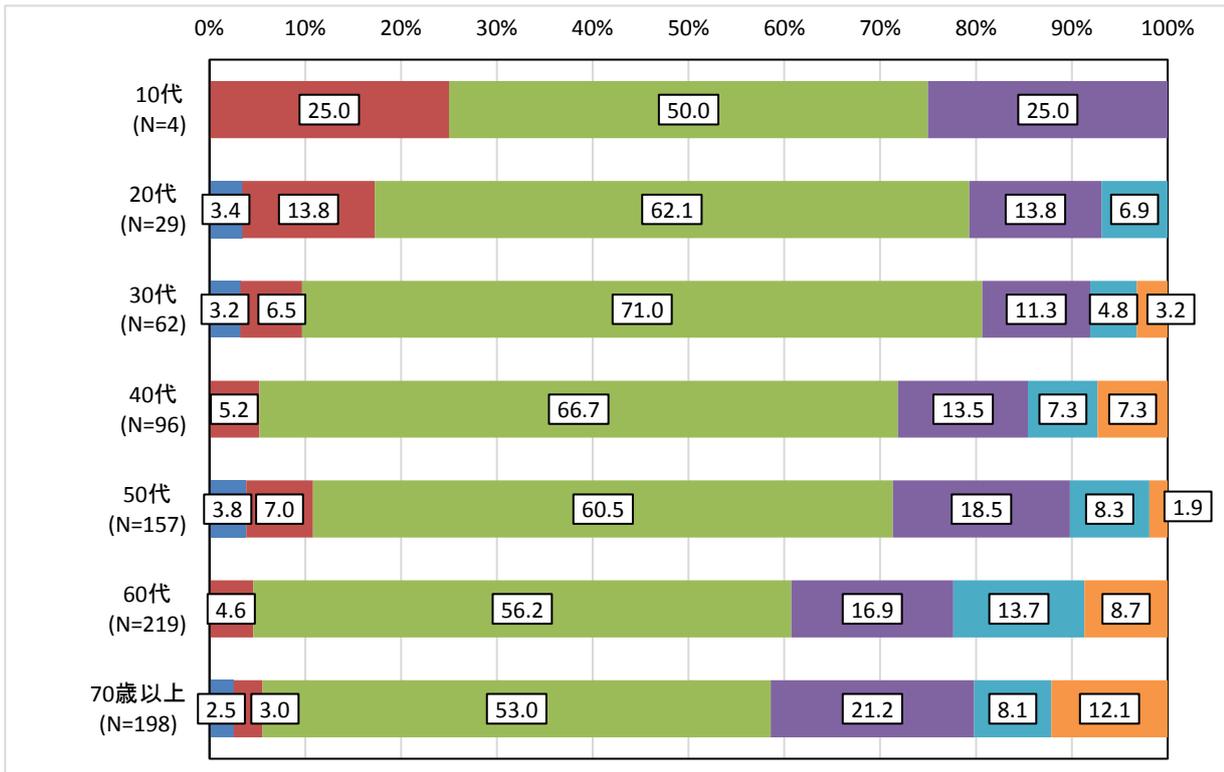
④活力と賑わいのある商店街づくり、商業への支援状況〔商業の振興〕



⑤市外や海外から多くの観光客が訪れる観光地づくり[観光産業の振興]

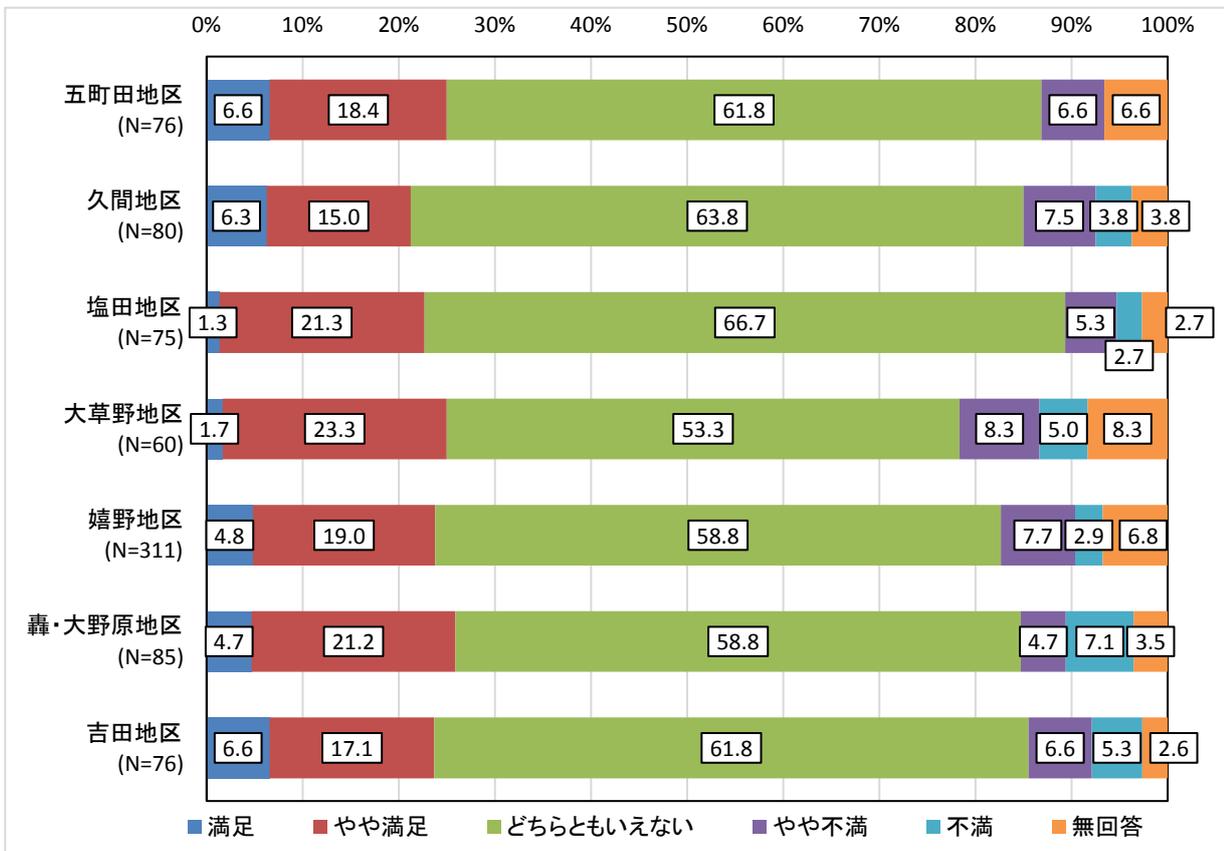
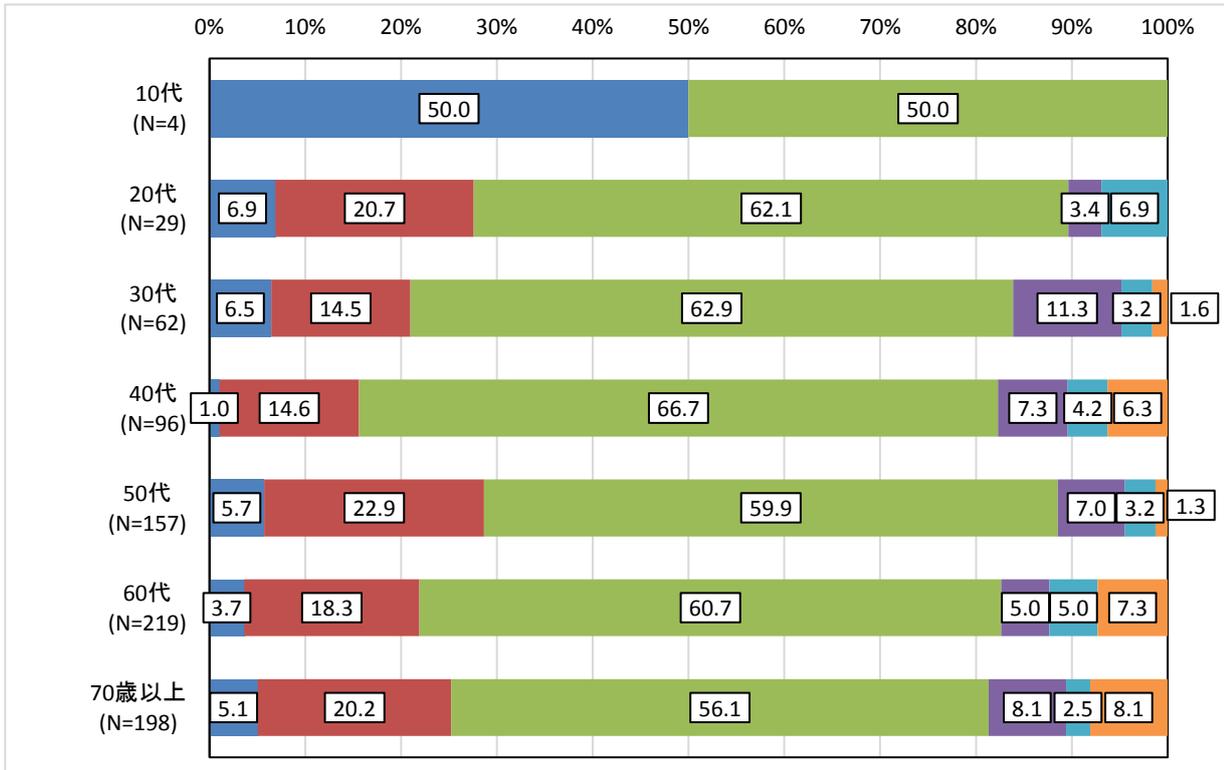


⑥製造業(窯業など)への支援状況と嬉野市への企業進出の状況〔工業の振興・企業誘致〕

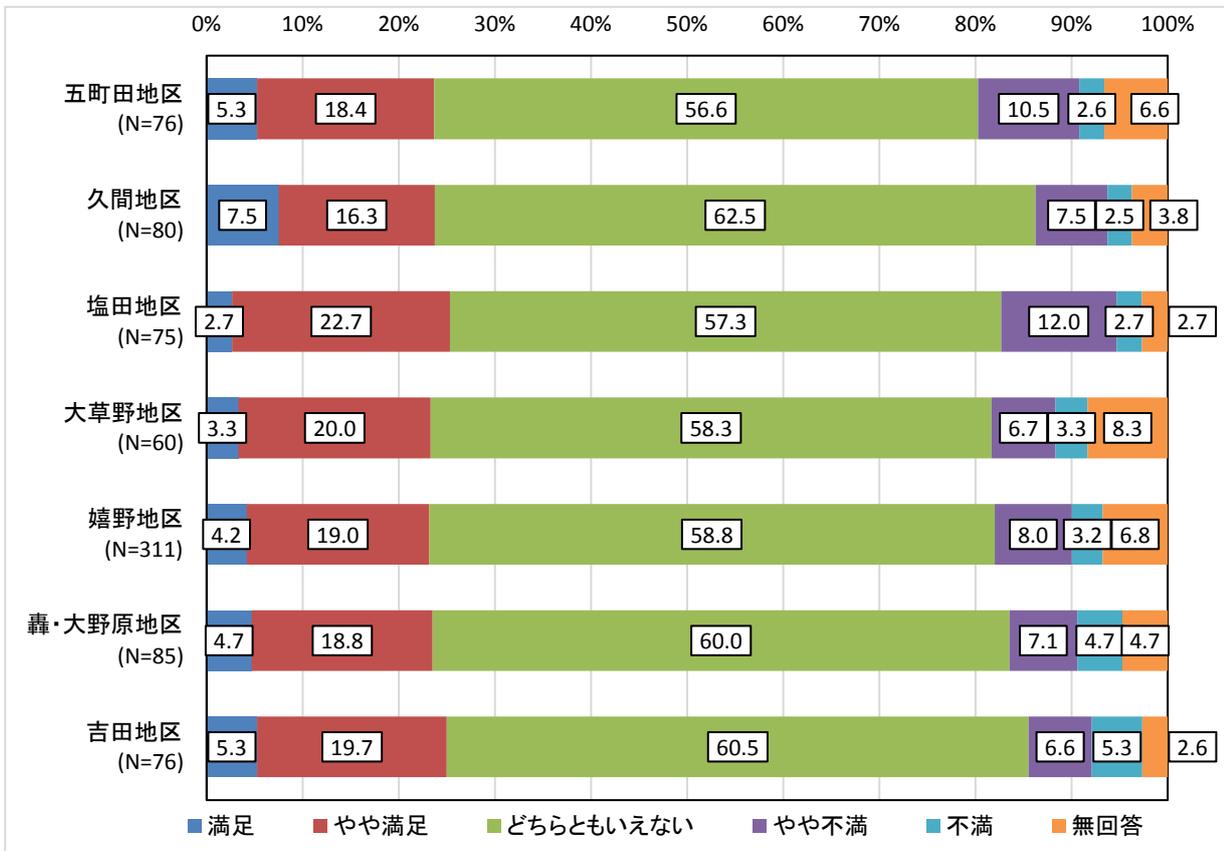
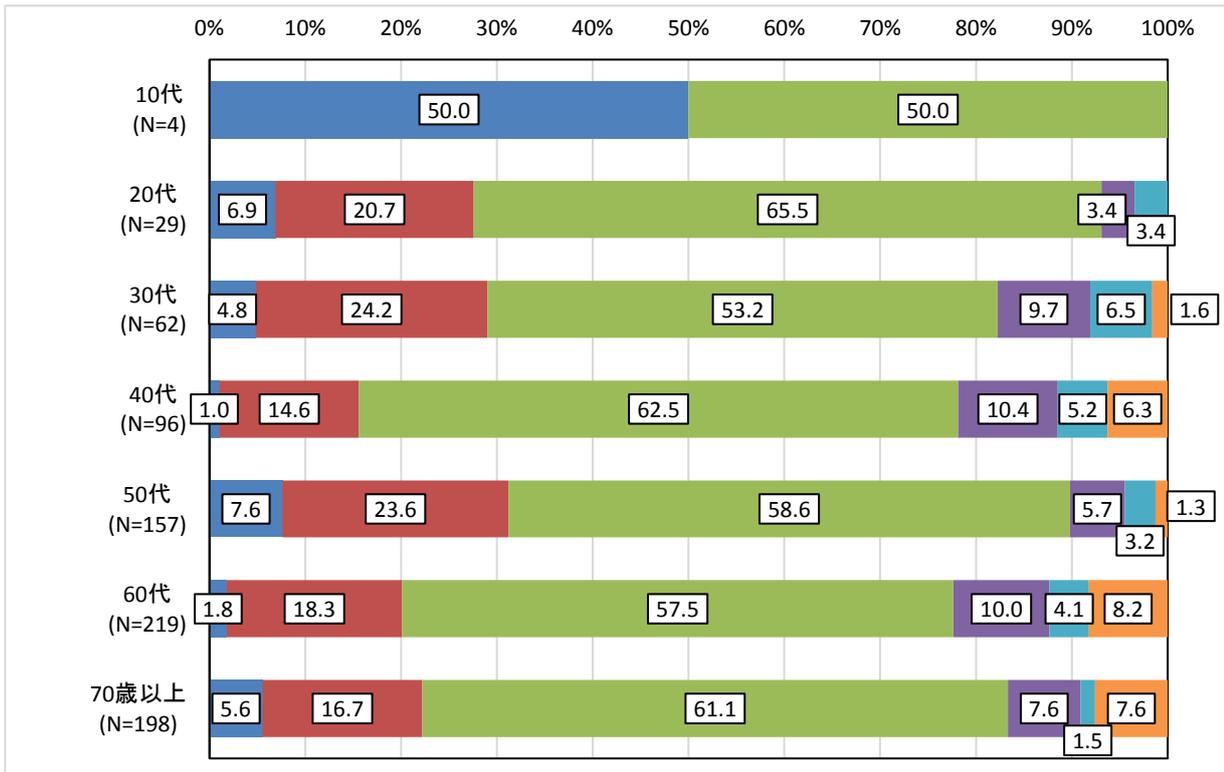


「まちづくり体制」の項目

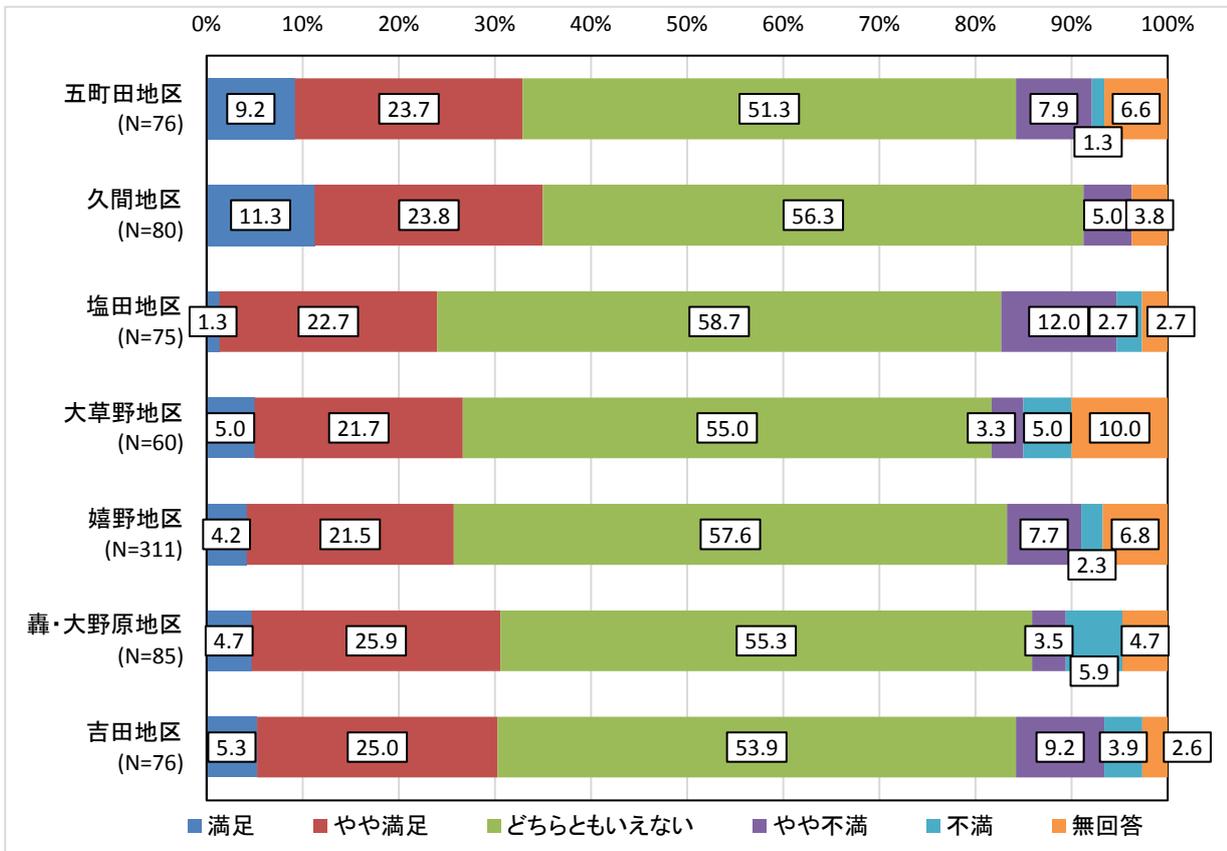
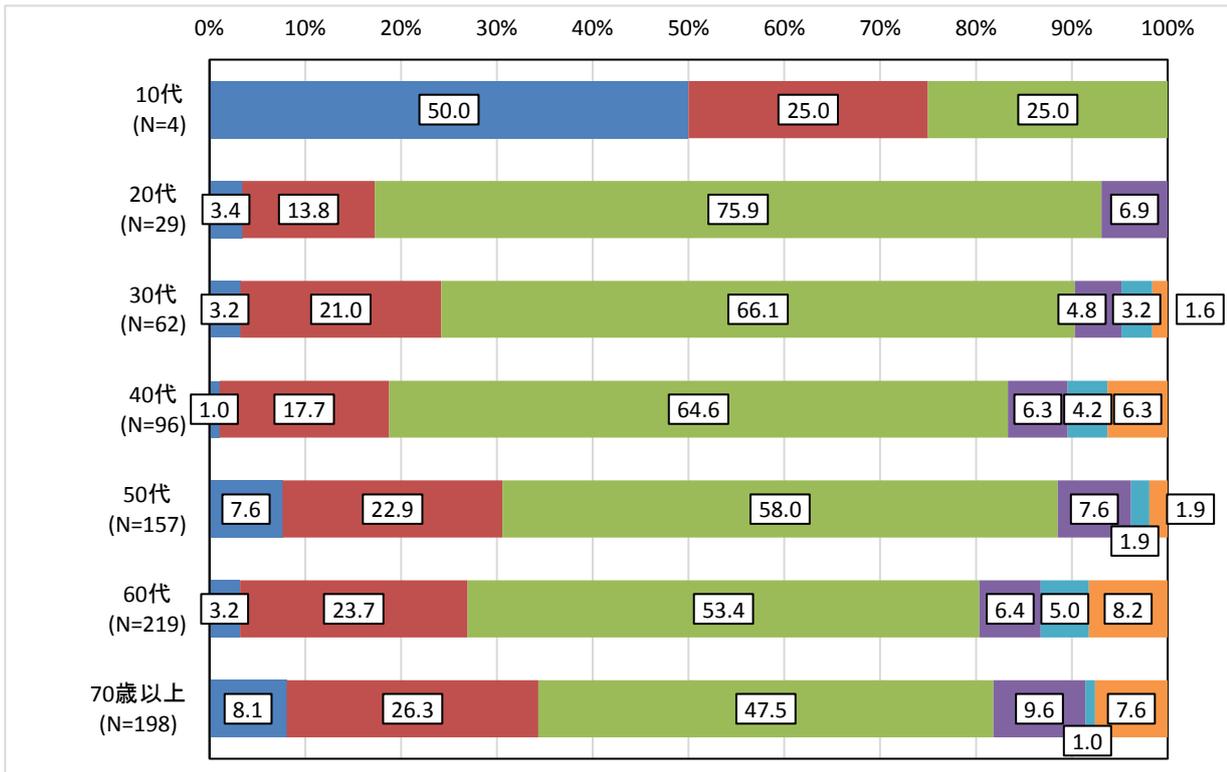
①差別や偏見のない人権を尊重するまちづくり



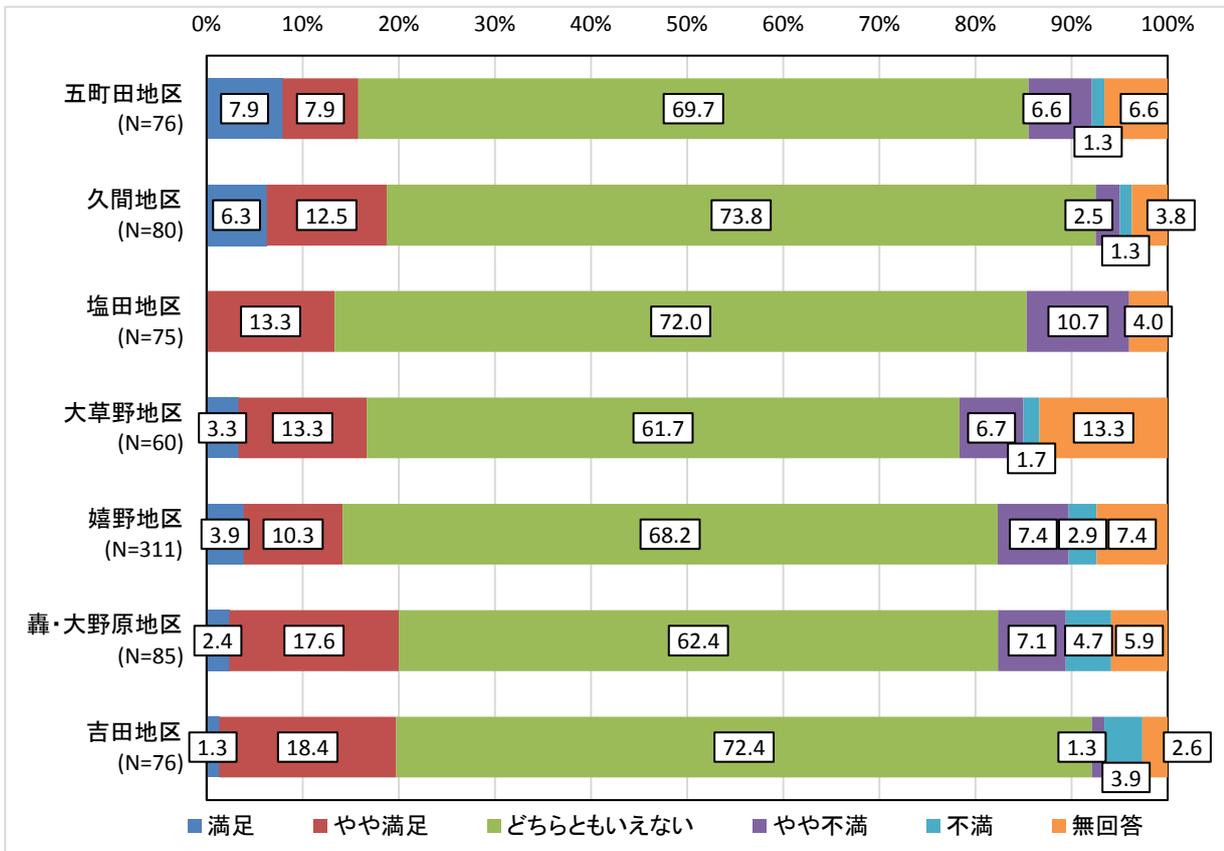
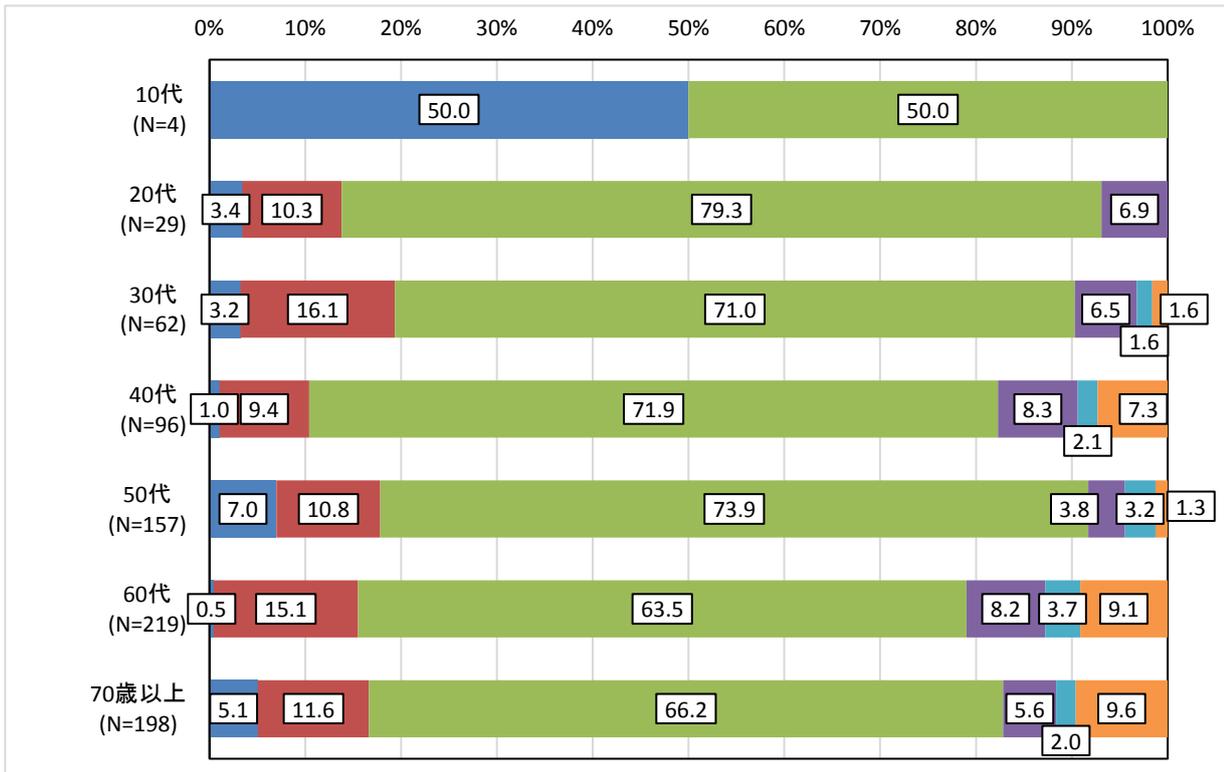
②男女平等の意識づくり、女性の社会参加の状況[男女共同参画]



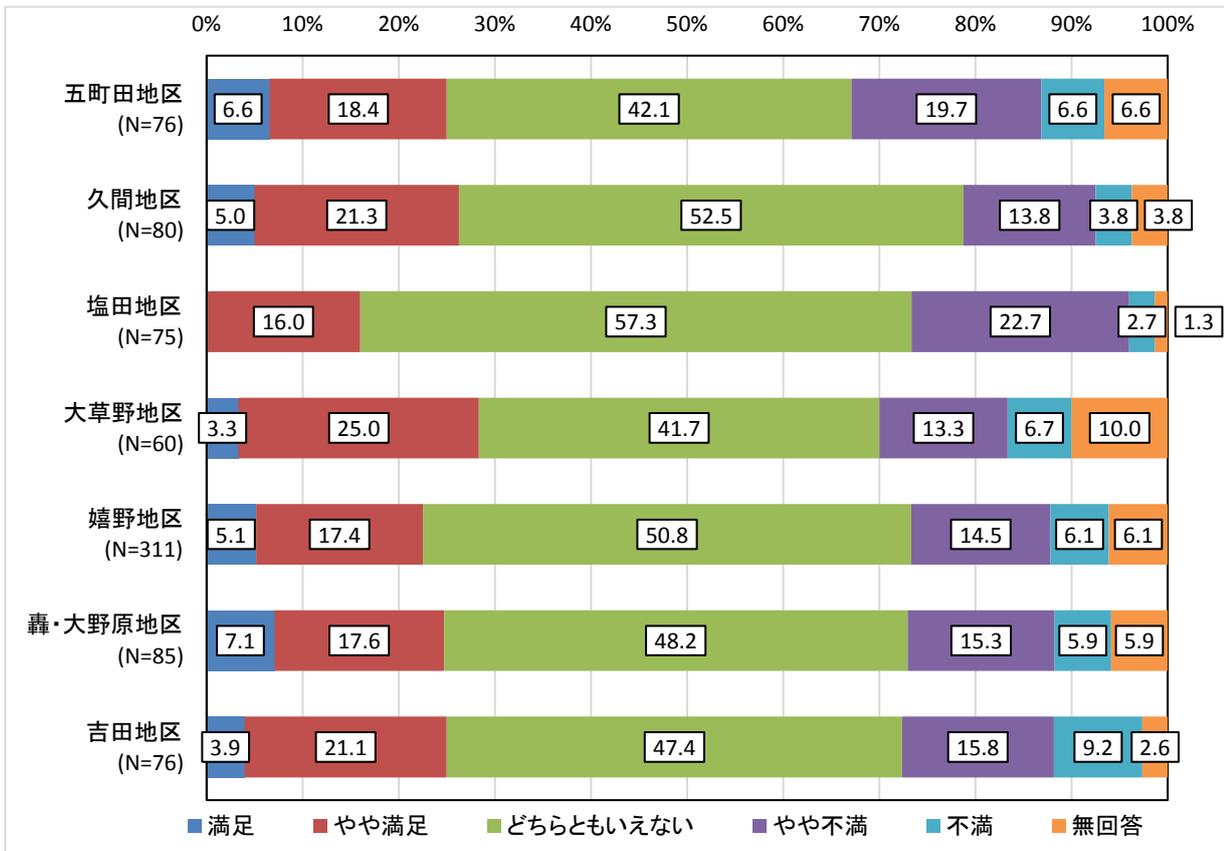
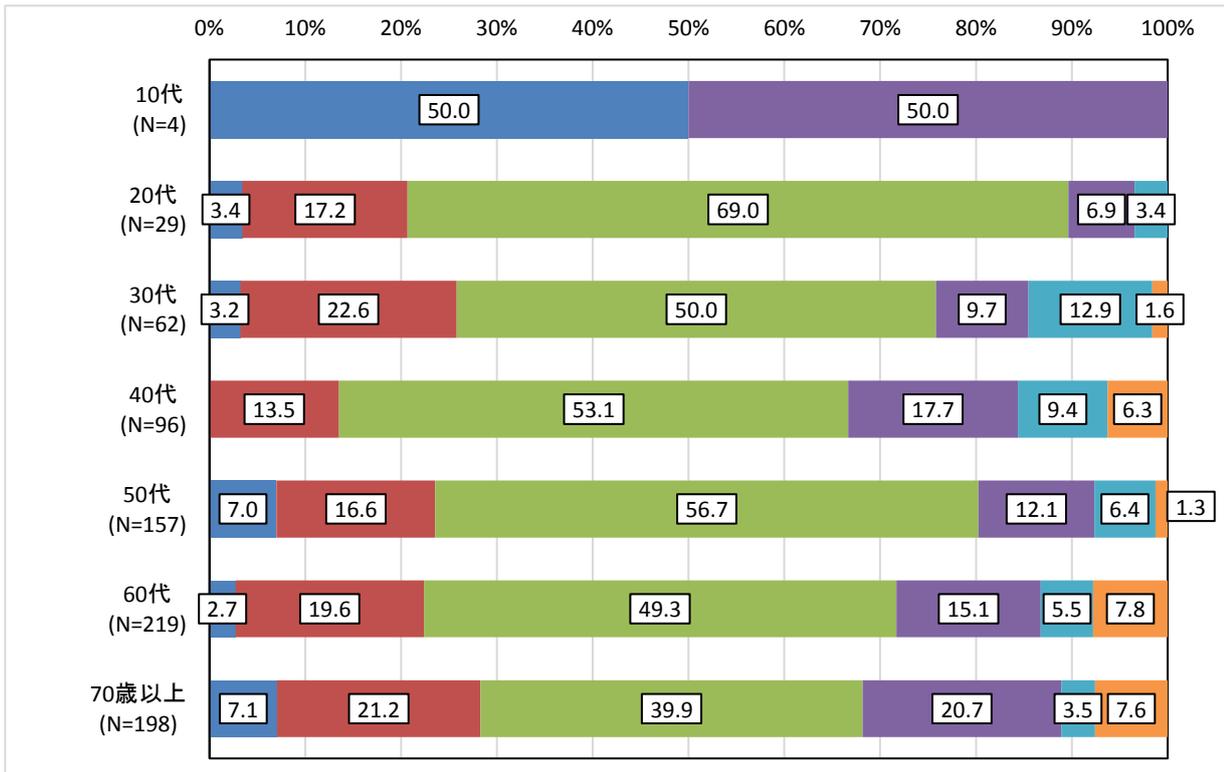
③地域コミュニティの活動支援(行政区、老人会、婦人会などの地域住民の団体への支援)



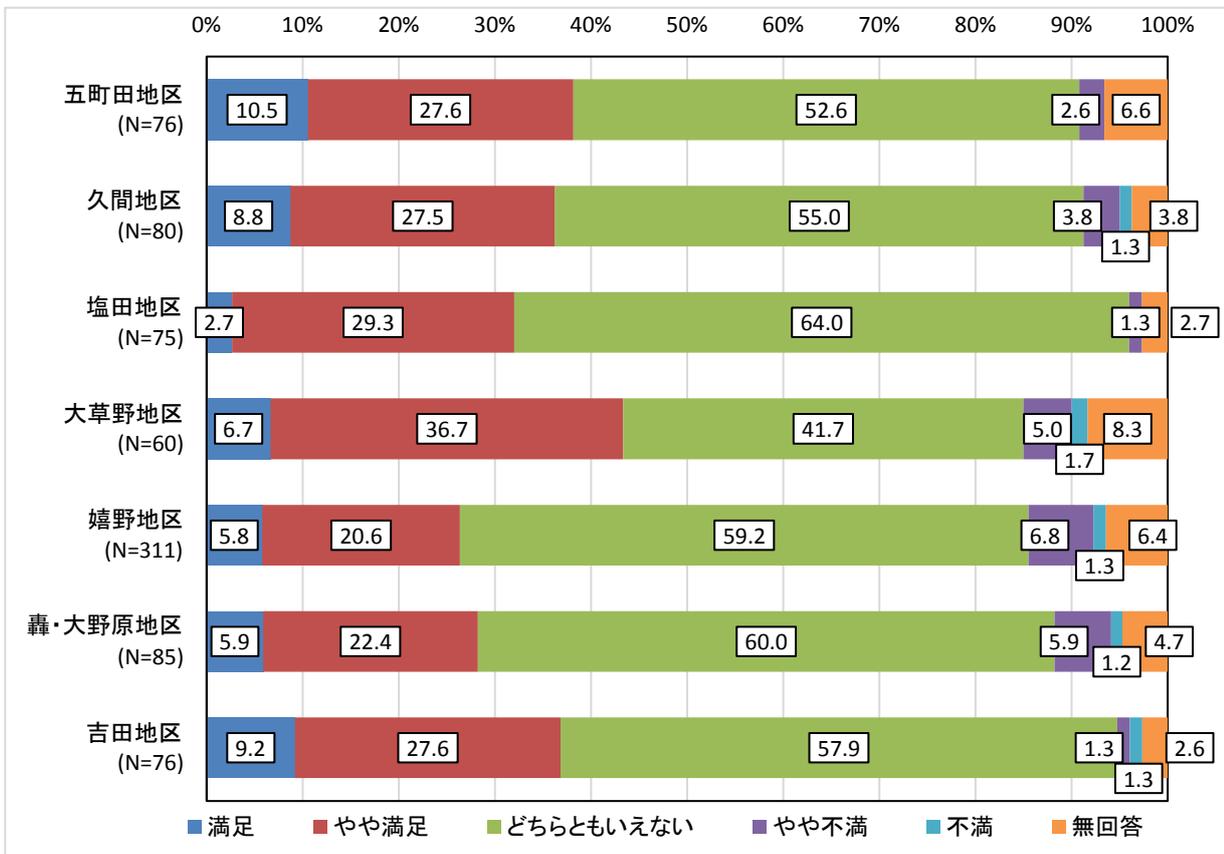
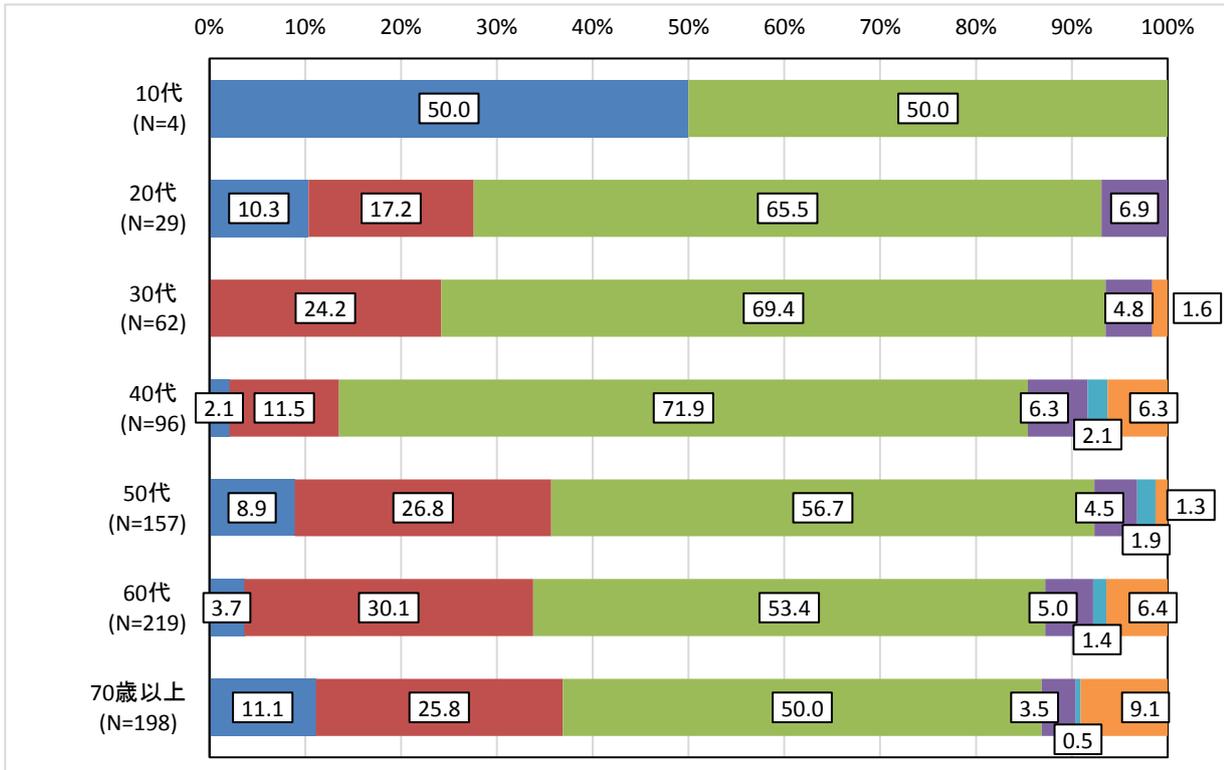
④市民やNPO団体などが市政に参加し、協力してまちづくりを行う状況



⑤市役所での事務の効率化や経費節減、市民サービスの状況

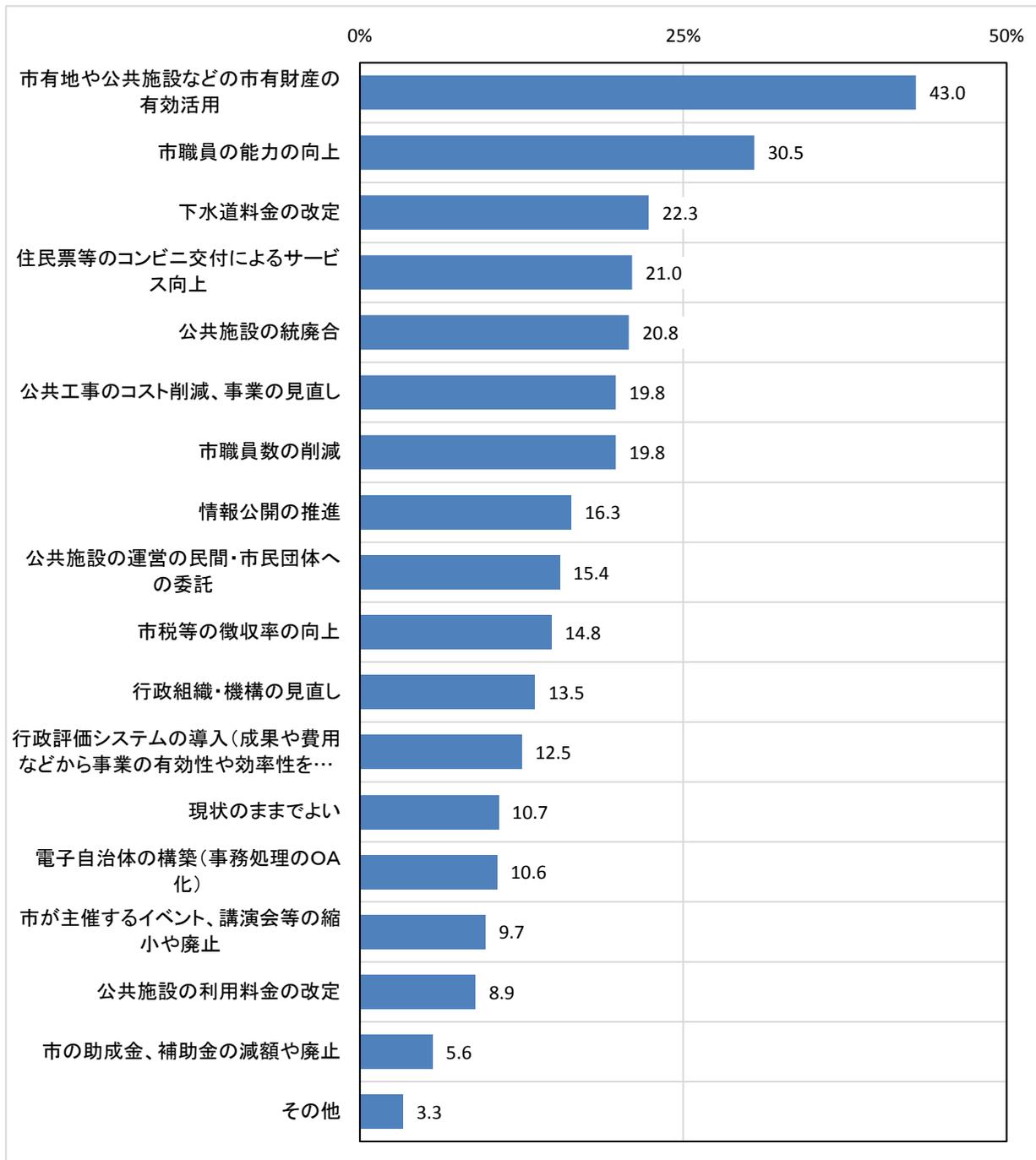


⑥近隣自治体との共同事業の実施状況（現在は、消防事務、ごみ処理センター、葬祭公園、介護保険事業、情報処理センターがあります。）



9 市役所が行うべき行財改革【全体】

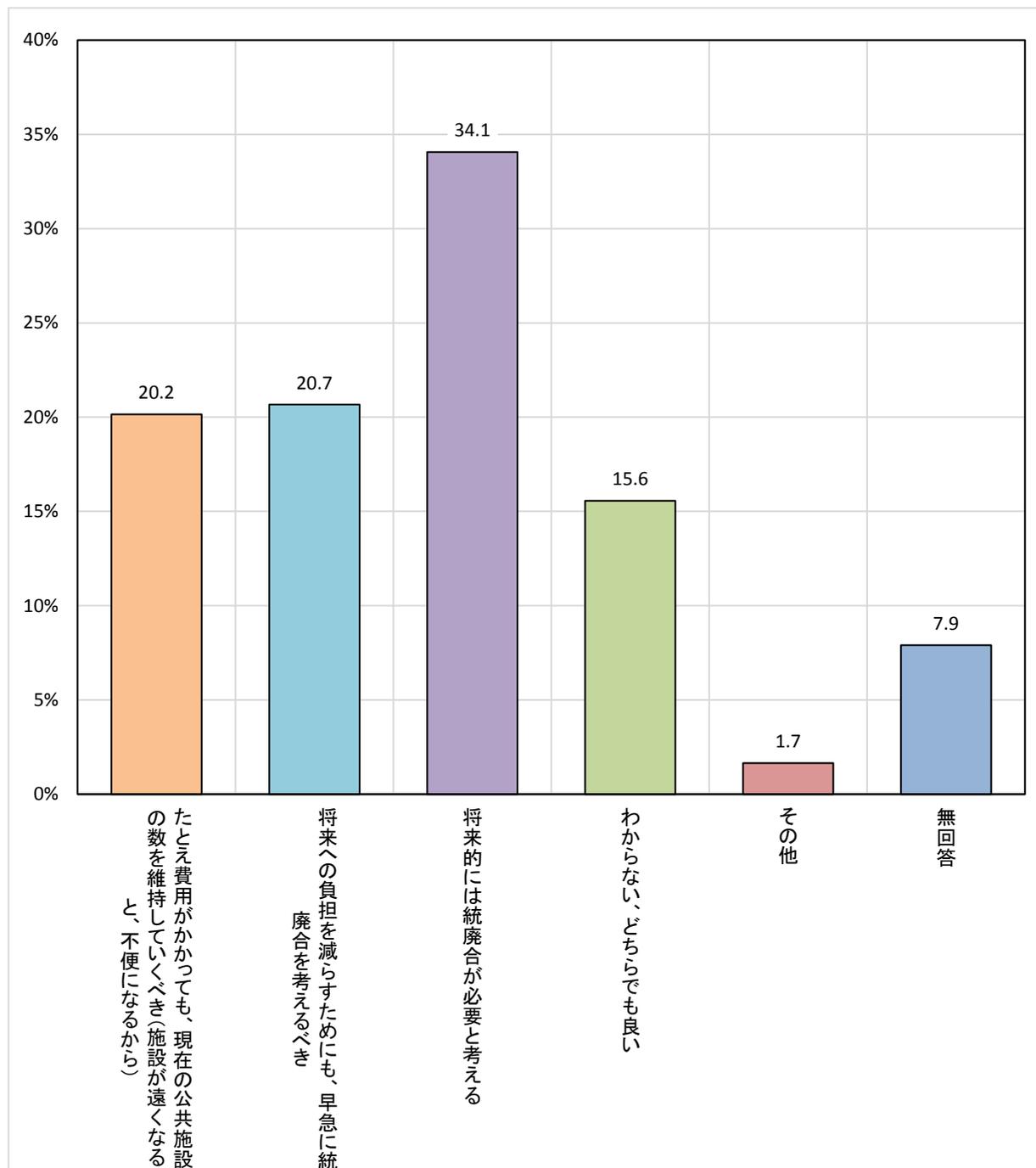
- ・「市有地や公共施設などの市有財産の有効活用」が約 43%で最も高い。
- ・次いで、「市職員の能力の向上(約 30%)」、「下水道料金の改定(約 22%)」、「住民票等のコンビニ交付によるサービス向上(約 21%)」、「公共施設の統廃合(約 21%)」と続く。



10 (1) 公共施設の統廃合に関するご意見【全体】

・「現在の施設数を維持すべき」と「早急に統廃合を考えるべき」と回答した割合は概ね同じである。

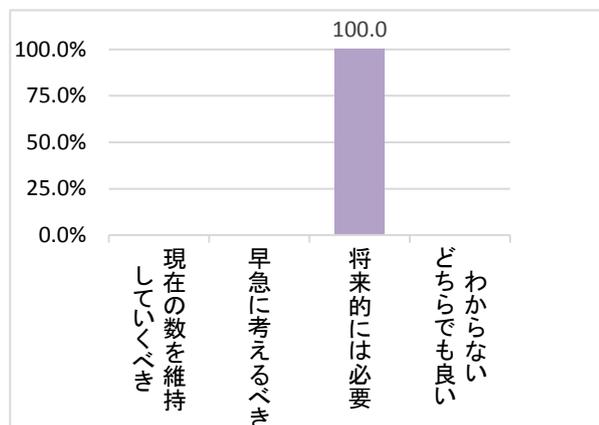
【全体】 (N=784)



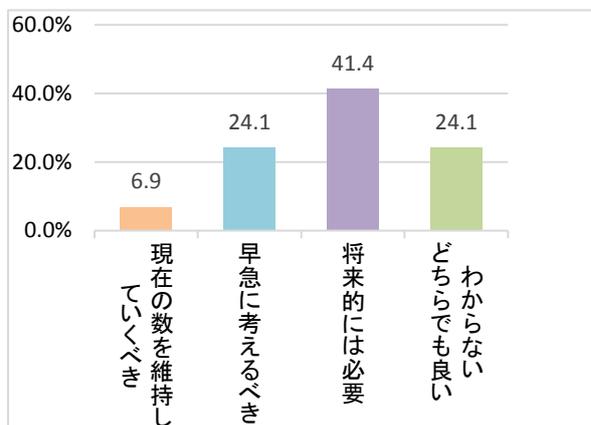
10 (2) 公共施設の統廃合に関するご意見【年齢別】

- ・全年代で、「将来的には必要」と回答した割合が高くなっている。
- ・50代～70歳以上では、「現在の施設数を維持すべき」と回答した割合が高くなっている。

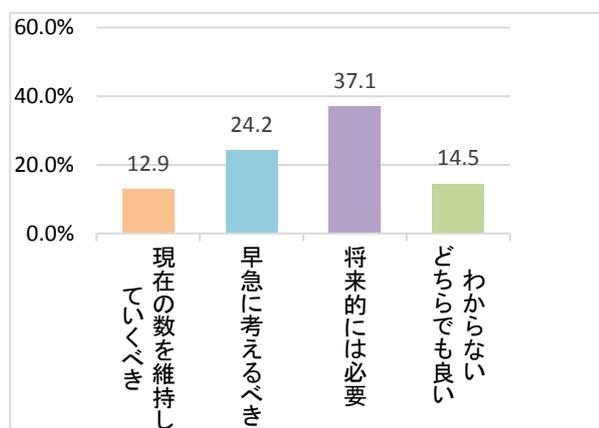
【10代】(N=4)



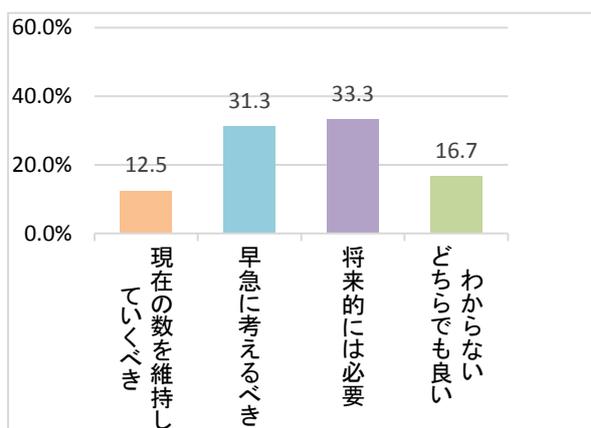
【20代】(N=29)



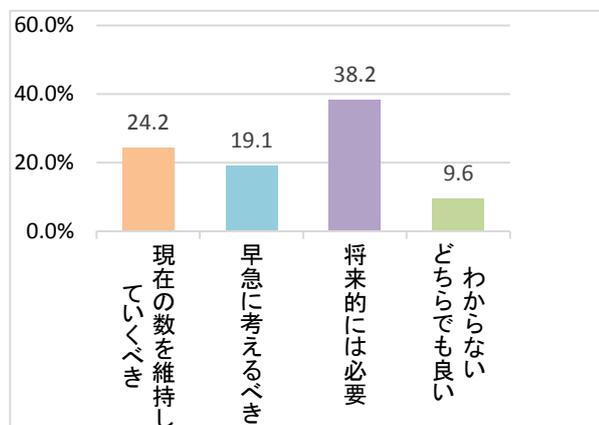
【30代】(N=62)



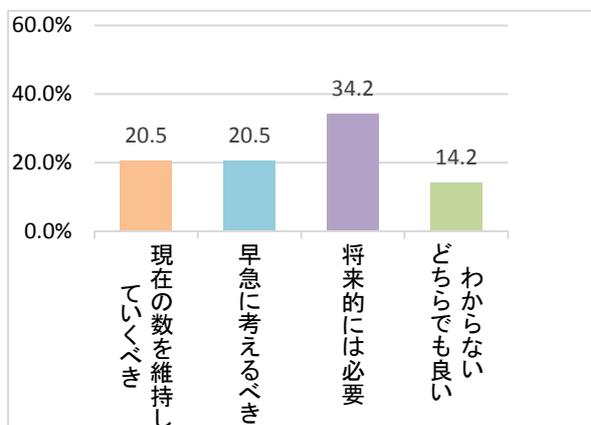
【40代】(N=96)



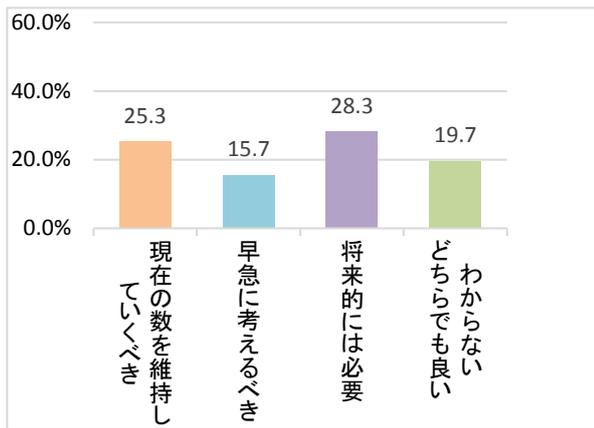
【50代】(N=157)



【60代】(N=219)



【70代】(N=198)

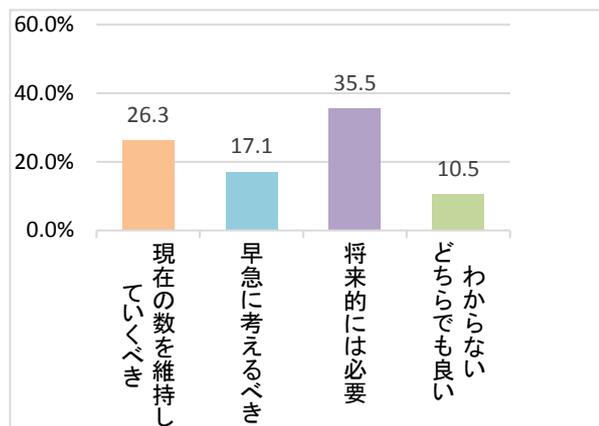


10 (3) 公共施設の統廃合に関するご意見【居住地区別】

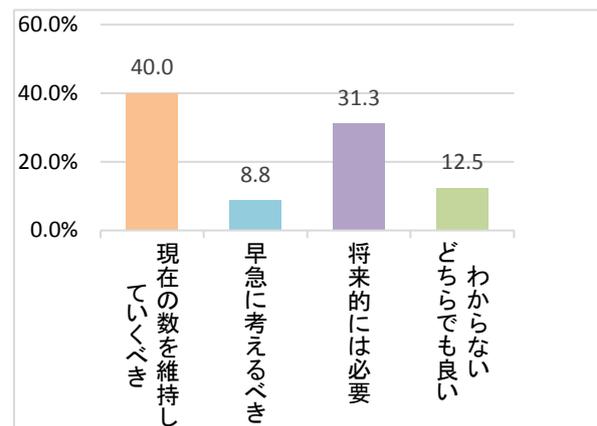
・「五町田地区」「久間地区」「塩田地区」「吉田地区」では、「現在の施設数を維持すべき」と回答した割合が全体と比較して高い。

・「大草野地区」「嬉野地区」「吉田地区」では、「早急に統廃合を考えるべき」と回答した割合が全体と比較して高い。

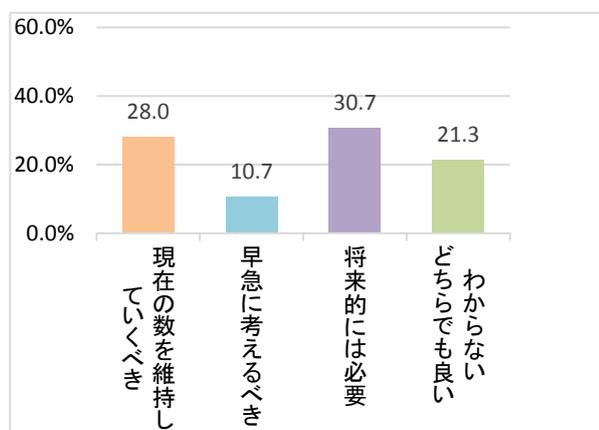
【五町田地区】(N=76)



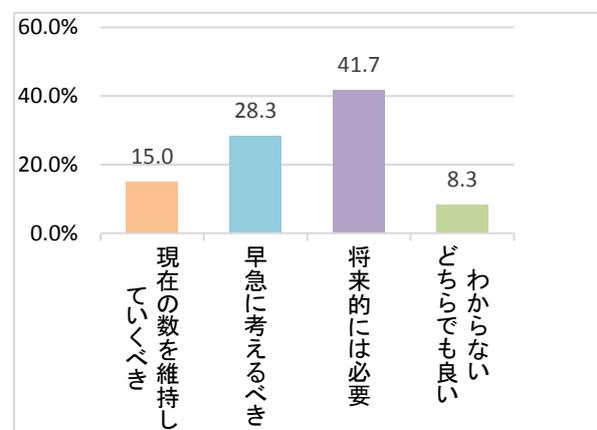
【久間地区】(N=80)



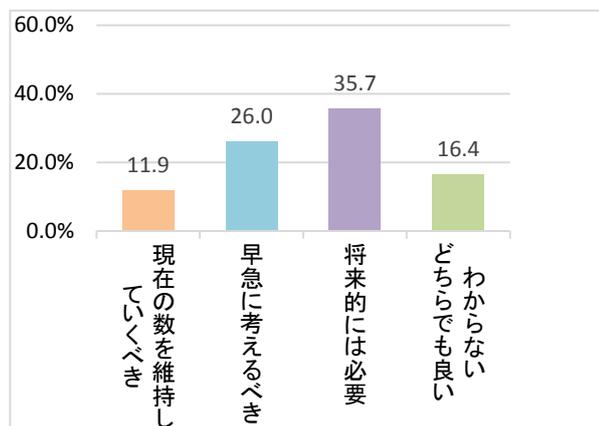
【塩田地区】(N=75)



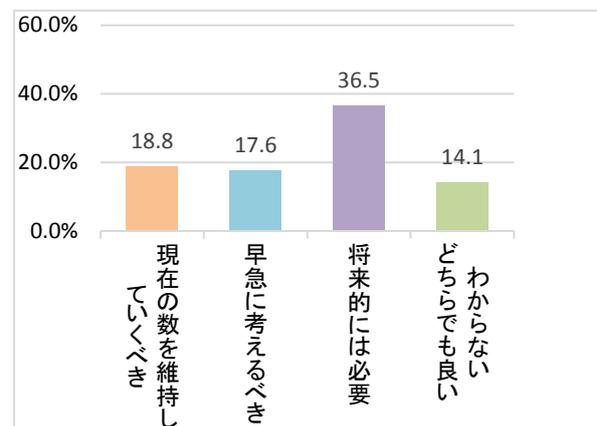
【大草野地区】(N=60)



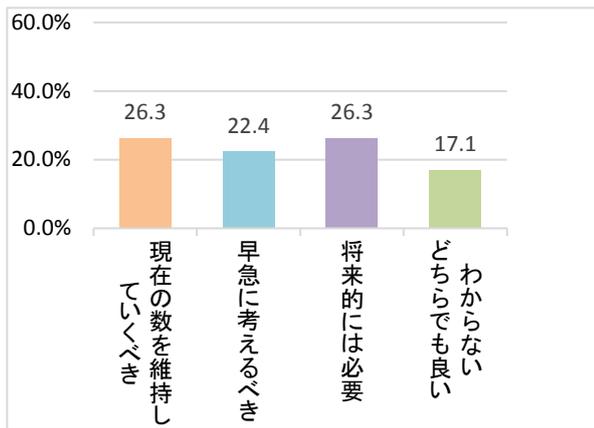
【嬉野地区】(N=311)



【轟・大野原地区】(N=75)

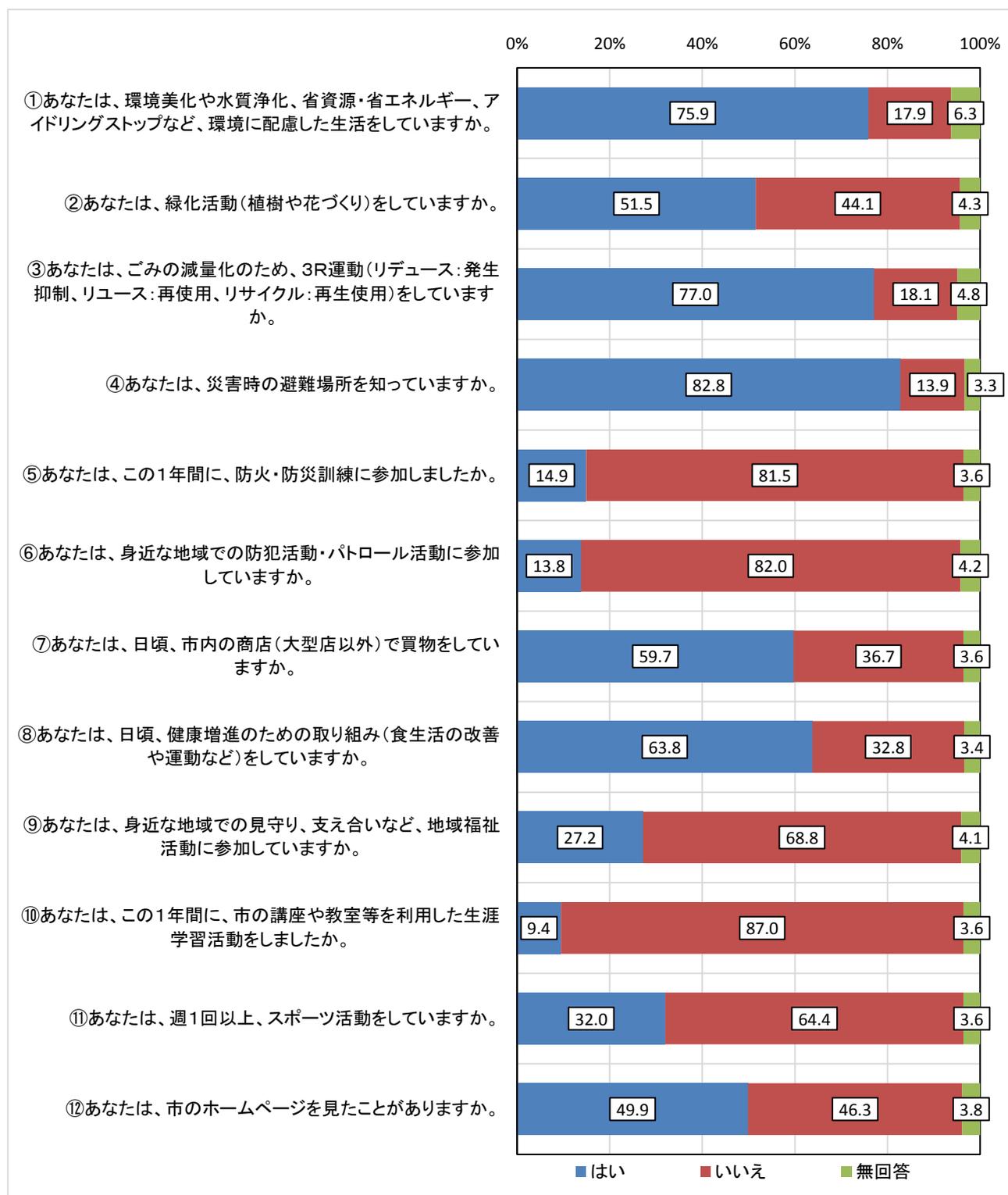


【吉田地区】(N=60)



1 1 日頃の行動について【全体】

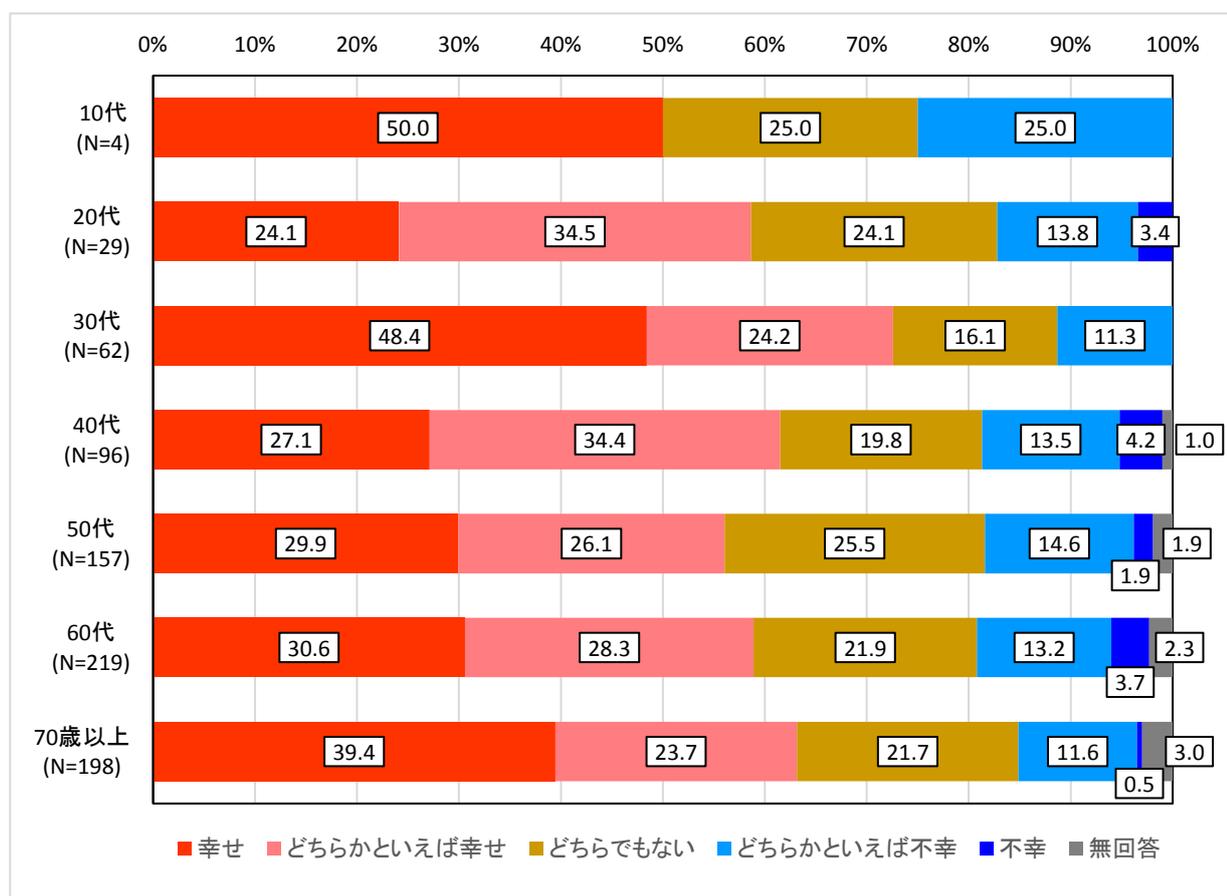
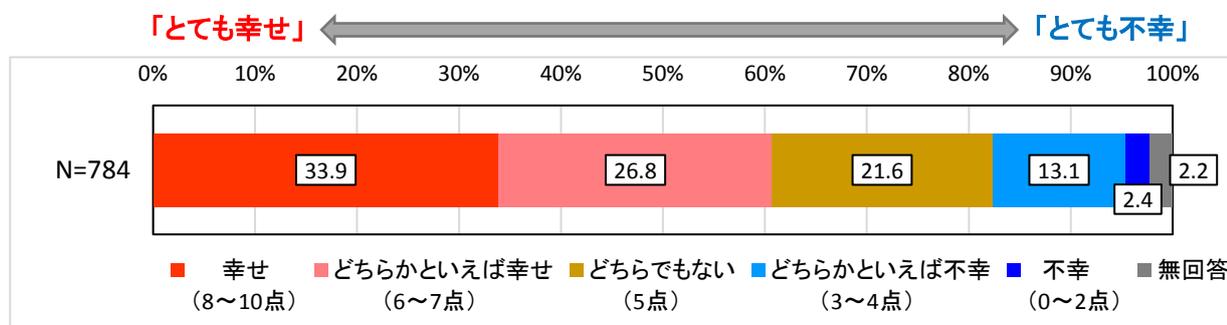
【全体】（N=784）



1 2 幸福度【全体】【年齢別】

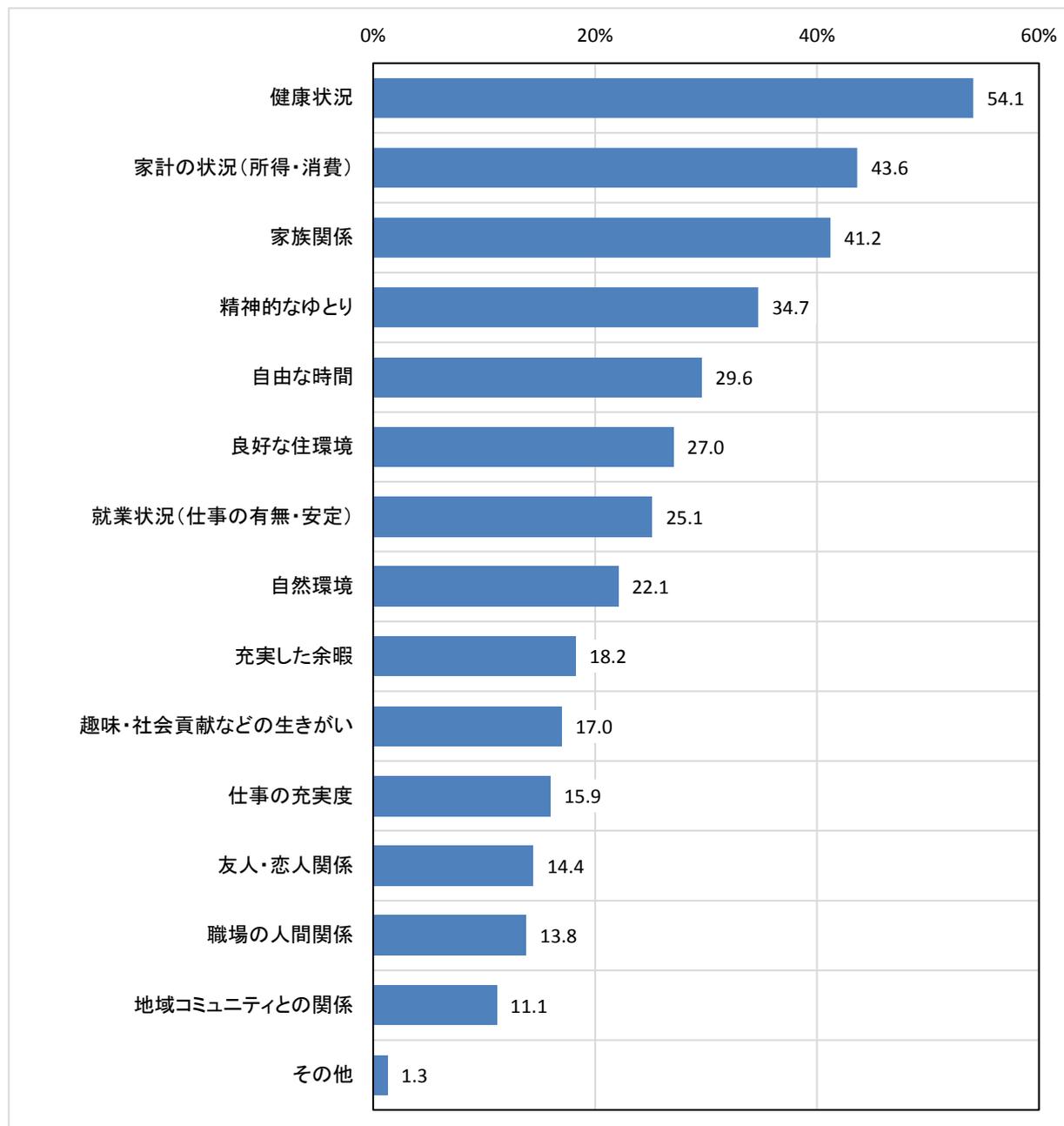
Q. とても幸せを「10点」、とても不幸を「0点」とした幸福度

・全体の60.7%が「幸せ」「どちらかといえば幸せ」と回答している。



13 (1) 幸福度を判断する際に重視する事項【全体】

【全体】(N=784) (MA)



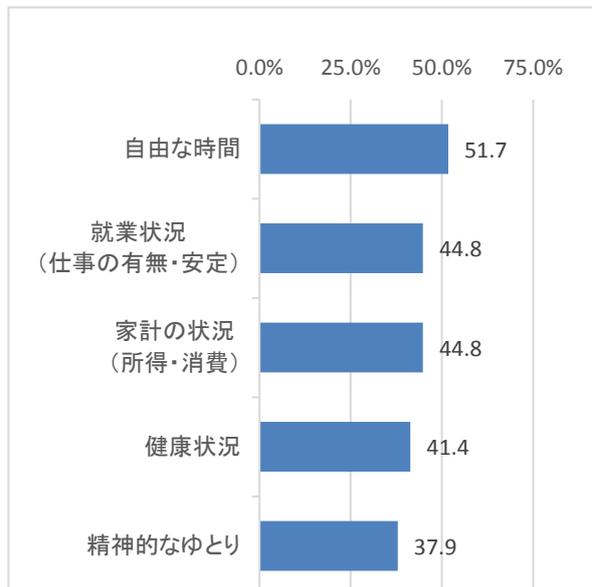
1 3 (2) 幸福度を判断する際に重視する事項【年齢別】

※年齢別の幸福度を判断する際に重視する事項上位 5 位を表示(MA)。

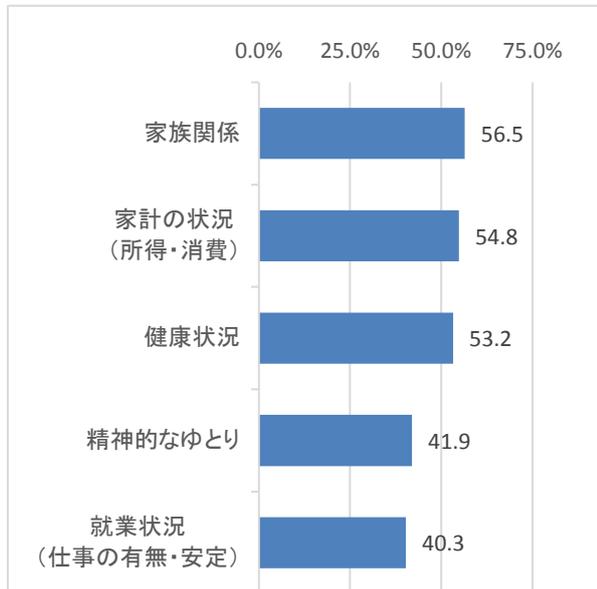
【10代】(N=4)



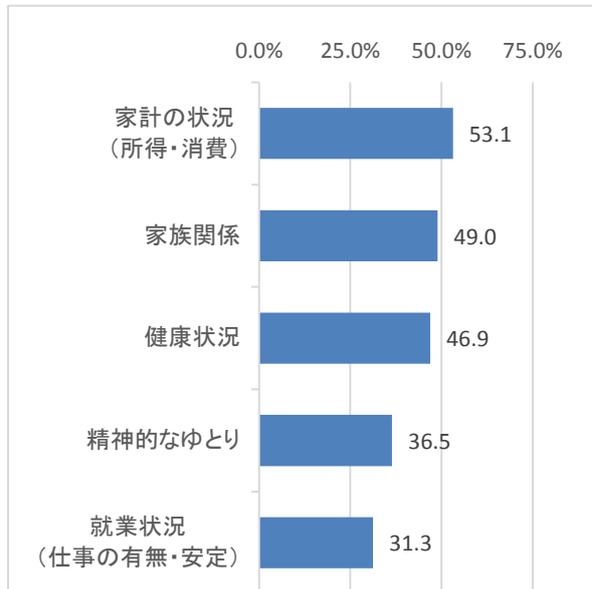
【20代】(N=29)



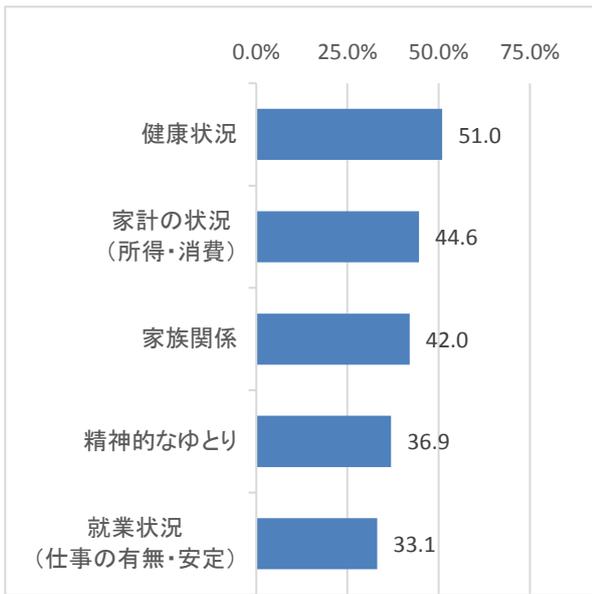
【30代】(N=62)



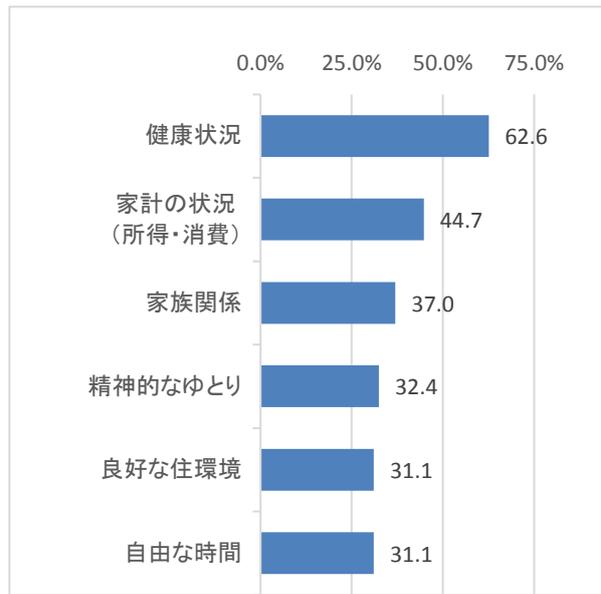
【40代】(N=96)



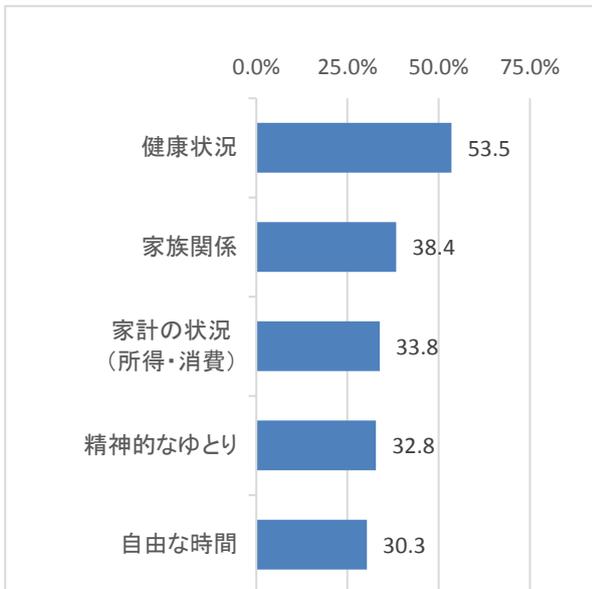
【50代】 (N=157)



【60代】 (N=219)



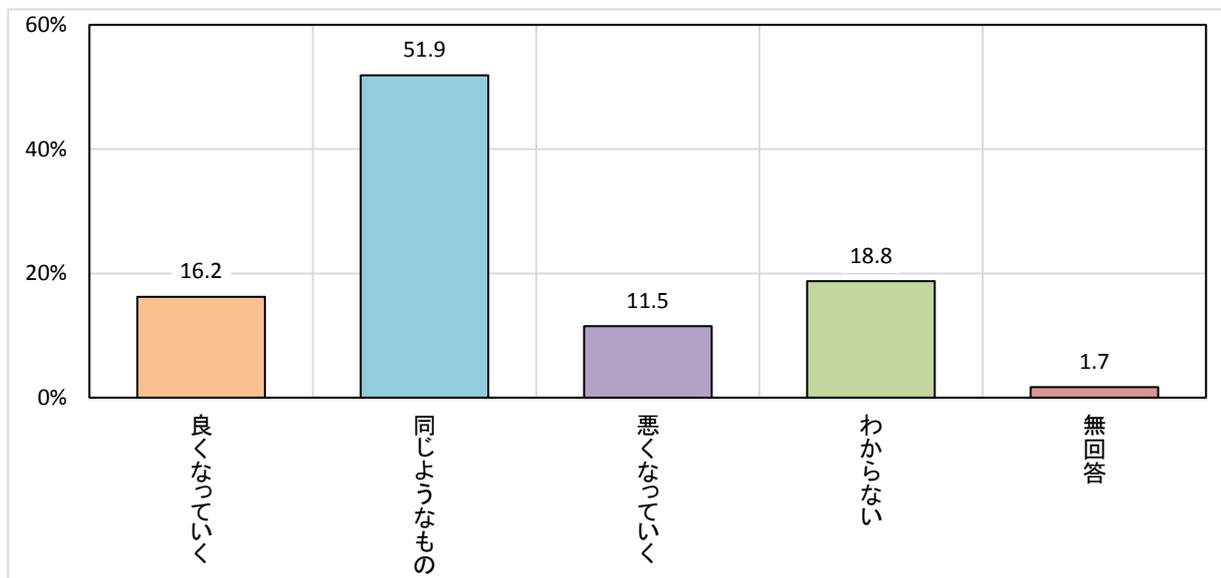
【70歳以上】 (N=198)



14 これからの幸福度、幸福度を高める手立て【全体】

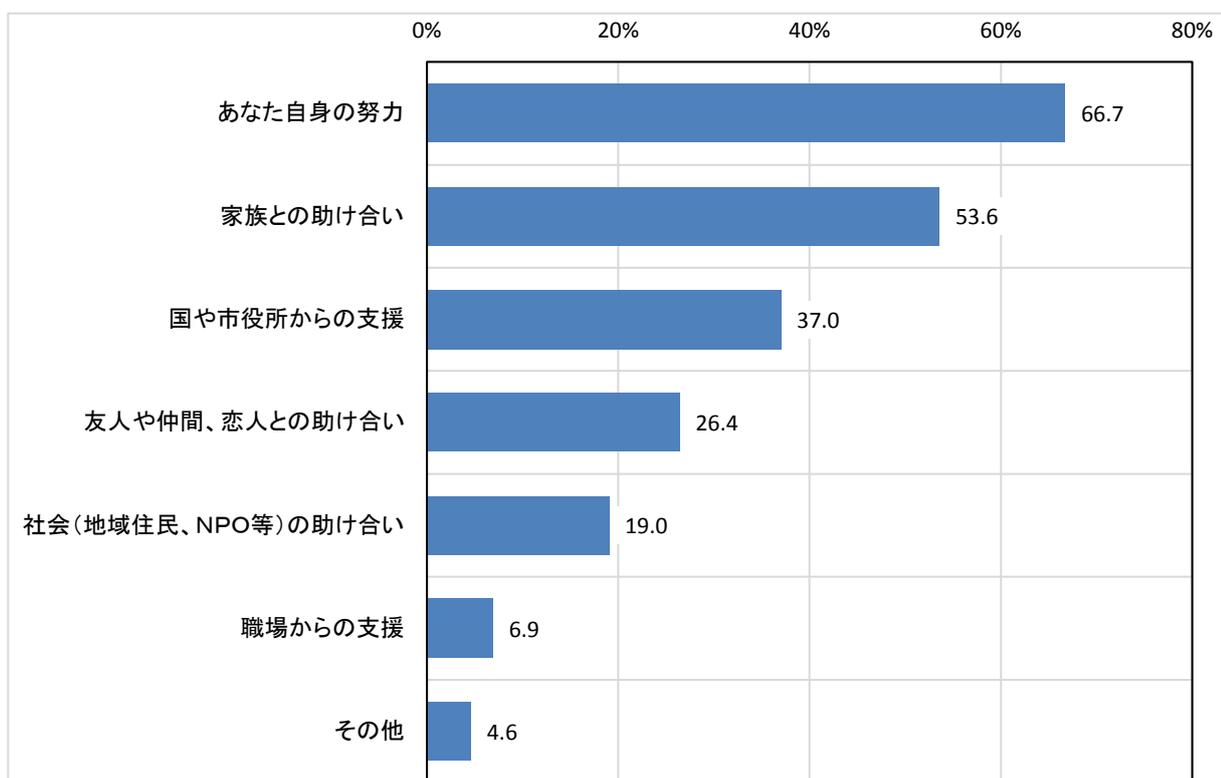
Q. 幸福度は、これから先どうなっていくと思いますか？

【全体】（N=784）



Q. 幸福度を高めるために有効な手立てはなんですか？

【全体】（N=784）（MA）



Ⅲ 自由意見

(1) 可能な限り原文どおり掲載している。なお、以下のような内容は修正、削除等を行っている。

- 市政やまちづくりに関連しない内容
- 誹謗中傷に関する内容
- 個人や団体の広報、宣伝又は営利を目的とした内容
- 思想や宗教に関わる内容
- 個人や団体が特定できるような内容
- 誤字・脱字

(2) 分類・整理の方法

- ① 同一回答者が複数の内容を回答している場合は、内容を分割して分類・整理した。
- ② 同じような意見は一つにまとめ、文末にその件数を(○件)として表示している。
- ③ 市政に対する満足度調査の分野毎に分類している。

(3) 自由意見

<安全・安心>分野

- ・ 自然災害への対応 ・ 地域の取組み。
- ・ 2年前の大雨の時に崩れた場所が今も対策していなくて、大雨が降るたびにヒヤヒヤします。中学校から今寺にぬける道は何の為につくっているのでしょうか。
- ・ 下野の濡れ橋の上、下流の川底を深くする工事が始まった様だが、濡れ橋自体の水流を良くしないと、今後大雨の時橋が積となり水があふれると思われる。ここ5年で3回の避難をしている者の事も良く考えて。
- ・ 水害のない様、ポンプ整備、塩田川の拡張や堤防を高くする対策を急速にやってもらいたい。(6件)
- ・ 市の行政では排水ポンプの点検や準備など大雨や川の増水前にはやって頂きたい。
- ・ 水害は毎回、道が通れなくなるほどの状態になりますが、防災カメラの台数をあと少し増設して欲しい。
- ・ 市民説明会でも話されていましたが、防災について、塩田町民を見放すのかと、町民が言っていましたが、まず、リバティーにも少しお金をかけて防災拠点を作れる様にしてみればどうかと思います。
- ・ 嬉野町に大きな市庁舎を作らず、防災に特化した施設を作ってほしい。
- ・ 1昨年前の豪雨で水田が崩壊しております。集落的には最大の被害です。市道直下で景観も悪く、大反でもあるので是非復旧してほしい。
- ・ 私は不動山地区に住んでいます。自然災害をはじめて経験しました。6~8月まで雨がひどかったのでびっくりしました。初めてひとつごとではないと思いました。いつどこで発生するかわかりません。冬になると雪も20cmぐらい積もります。災害でいつくるかわかりません。一日早くでも安心して住みたいです。
- ・ 災害等で土砂くずれや、川の増水のみこした川底のすくい上げ(石や土砂)等の防災対策の迅速な対応で安心な生活ができるようお願いしたいと思います。
- ・ 嬉野市全戸へ防災グッズ入りのリュックサックを無償配布して下さい。市民の防災意識が高揚すると考えています。
- ・ 農政面より防災面に力を入れて下さい。

- ・みゆき公園からインターに向かう歩道の整備。歩道は木の幹が隆起していて危険です。小学生や年配の方はもちろんですが、車イスの方などが安全に通れる道とは思えません。改善をお願いします。
- ・みゆき通りの植樹した木々は交通の視界の妨げになる。(2件)
- ・吉田地区には電柱が少なすぎるので、明るくなる様に増やしてほしい。
- ・避難所への避難に関してですが、車を利用しないと移動出来ない距離であるし近くも危険。持参面が多すぎる。毛布など生活備品の配備を望みます。(2件)
- ・8月の大雨で、山から土砂があふれてきました。市役所の方には一度、山の中を見に来て下さいと伝えていたが、見に来ない。実際、8月は半日程度ではありますが、孤立集落になりました。以前からお願いしていた所がくずれたのです。予防、防災の意識が低すぎます。
- ・大雨の時、家の裏側のがけがくずれても対応は遅いし、何の補助も出ない。武雄市では対応も早く補助もしっかりしている。嬉野市に税金を治めている意味が分からない。がけが崩れても自費。
- ・子どもから高齢者までが安心して暮らし続けられる災害に強い生活環境が整った魅力あるまちづくり。
- ・いのしし対策をしてほしい(5件)
- ・自転車用のレーンがあると通学で安全だと思います。
- ・避難所(塩田中央公民館)への通路を作して下さい。通路浸水時の渡り廊下の役目をするもの。
- ・塩田津内道路の車のスピード規制(30km以下)へして下さい。
- ・高齢者の運転が怖いので、通学路のガードレールなどしっかりしてほしい。

<健康づくり・医療・福祉>

- ・健康増進を目的とした施設をつくってほしい。(プールやスポーツジム、ヨガなどができる施設)(7件)
- ・福祉関係で、介護施設の増設や介護人材等の育成の充実を図るようにする。
- ・子供の給食費の無料化、医療費の無料化等、子供の為の手厚い、安心して子育てできる市政。
- ・家で同居しているお年寄りの介護について、相談するところを多くしてほしい。町報などで具体的例などをだして相談しやすくしてほしい。
- ・介護施設入所費用、本当に感謝して利用していますが、本人収入ない為、子の負担が大きいので、もっと利用しやすい施設が増えたら助かります。
- ・障害者の相談してほしい。
- ・子どもへの配慮(医療費など)は十分だと思うので、今後は高齢者への支援を充実させてほしい。(医療費、免許返納後の交通手段など)
- ・要介護支援の同居者がいますが、ケアマネージャーへの不信感。現状、歩行が困難かつ、自分自身で入浴ができないなど、介護認定の変更等、相談しても適切なアドバイスがない。かといって地域が決まっているので、ケアマネージャーの変更もできません。
- ・脳性マヒの娘が日中通えそうな施設が見当たらず、武雄市へ通っています。近い未来入所が必要になる頃までに、自宅近くで通える施設があれば有難いです。
- ・日頃、嬉野福祉センターで囲碁をたのしみ、お世話になっていますが、トイレが洋式も1つありますが手拭きであり、他は和式で用足しの気が重い。鹿島のかたらい会館など参考にさせていただきたいと思います。バリアフリーとは程とお感じがいたします。
- ・高齢者、障害者にはバス無料化にする。
- ・老人介護等、生活保護も生き過ぎかなと思うふしもなくはない気がします。

・高齢者について、地区の民生委員さんに任せるのもいいですが、高齢者宅を定期的に訪問できるようなシステム作りも必要かと思います。

・嬉野は医療センター、友朋会の病院がある為か在宅療養在宅介護、自宅での看取りをサポートする体制が他の地域に比べ遅れていると思う。市内には特に訪問看護ステーションが1ヶ所しかなく近隣のステーションから訪問してもらっている現状なので高齢社会において地域包括システムの充実は行政としても問題意識を持って取り組んでもらいたい。

<子育て・教育・文化>

・子育て支援。出産祝い金、出してください。(2件)

・将来を担う子供を産み育てる環境。

・学校の設備の充実、教育水準の向上、教育費の負担減。

・医療従事者への手当をしてほしい。子への優しい町づくりをしてほしい。(公園があっても駐車場がないところも多い)子育てしやすい町にしたい。高齢者の行事は多いが、子に優しくないことが多いです。

・現在私は1人で3人の子供を育てていますが、収入が少しあるからか、扶養手当はもらえません。高校生の子には児童手当もできません。子供たちにも今からお金がかかります。(現在高校生と小学生2人)せめて児童手当を高校卒業までは出してほしいです。他の自治体ではシングル家庭は水道代等と減額とかもあるみたいです。

・住みやすく、子育てしやすい市であるといいなと思います。

・学校給食費無料にしてほしい。

・小中学校を一貫にして同じ場所にするといいのでは。小中一貫にすると、郷土の学習(総合)でもっと嬉野を知ることができるのではないのか。それによる伝統工芸(家業を継ぐ)を維持できると思う。

・文化財、伝統行事等の保存、活用にとりくむ。

・延長保育料の為に仕事を途中で切り上げて職場で肩身の狭い思いをしています。これはこの街で子育てしている方々みな同じだと思います。

・保育園の延長料金の見直し。安すぎる。

・公園のトイレを水洗化してほしい。子どもが怖がり利用できない。

・出産祝い金を導入してほしい。

・不妊治療をもっと手厚くしてほしい。

・日祝や夜間なども保育園を利用したい。平日休みの仕事なので、保育料プラスファミサポ利用料となると家計の負担が大きい。

・ファミサポさんも市の職員として保育士の方を募集してほしい。

<住環境・生活環境>

・もっと、ネット環境を良くして、地方での働き方が上手くできるように。

・休農地等で作物を作れる環境整備。

・百年桜の観光者が多い時の交通混雑の対策をしてほしい。駐車場の拡大など・空き家、田畑の維持、継続が困難な場合の救済をしてほしい。

・田舎に帰ってきた人、移住してきた人に対し、ジェラシーや妬みをもち、いじめや村八分みたいにする人がいてすごく住みにくい。大半はジェラシーを感じる。そういう人を教育していかないと移住してくる人はいないと思う。

- ・山林、水田など現状が活性化(整備)を計っていただいて、昔ながらの風景を残す点にも、望んでいる所です。
- ・子どもたちが安心して遊べる公園や施設(室内でも)が自由に使用できる場所があればいいな。
- ・現在の郵便局は駐車場も狭く、国道沿いに有しており、危険と不便性がある。新市庁舎建設が進められているが、新庁舎に国府の郵便局を入所し、複合施設建設してはどうか、又、JA も含めては。高齢化時代を迎え、複合施設となれば利便性が高く、住民サービス向上につながるのではないか。
- ・近隣での趣味の会やら気軽に出かけられる喫茶店、食事処など、もっともっと若者が残れる地域にしたいと思います。
- ・市営の団地などがとても少ない市ですので(他の市と比較して)もう少し増築していただきたいです。(3件)
- ・市道の整備、補装、管理をもっとして欲しい。(13件)
- ・散歩が出来るような道路。(4件)
- ・自転車用のレーンがあると通学で安全だと思います。(2件)
- ・マンションがほぼありません。住宅も古い家ばかりで悩めます。子ども達も大好きな町なので、子育てしやすい環境、私達が高齢になった時に住みやすい環境になるようお願いしたいです。(病院、買い物等)よろしくお願いします。
- ・町内(嬉野町)の西側にはスーパー(湯野田地区)が1軒しかなく、1局集中型をやめてほしいです。
- ・これから嬉野市の将来は住みやすさ、子育てのしやすさ、守るべき景観や伝統を維持しながら「田舎らしさ」は失ってほしくないと思います。
- ・公園を増やしてほしい。(3件)
- ・夏場、みゆき公園にミストのような水遊びできる施設を作してほしい。山手のほうにはコテージも作ってほしい。
- ・轟小区域の子供は遊ぶ場所がなくて困っています。チャオシルはお客さんもほとんど来ない施設で、市民の税金を無駄使いして建てられた建物なので、施設内に駄菓子屋をつくって、子供が気軽に入れるようにしてほしい。
- ・外国人労働者が増え、ゴミ捨てるのマナーを守らないケースが増えて、困ります。(例:深夜に勝手にゴミ袋をゴミステーションに持ってきて置いていく。中身も分別されておらず、袋に名前が書いてない。等)外国人労働者を雇用している企業へ指導(注意)していただきたい。
- ・電化製品、衣類、本、雑誌、ホームセンター、家具等々、全て武雄市で購入しなければならず、買い物不便の町という印象です。
- ・班に入らず、班費等も支払わず、地域活動(掃除など)に全く参加しない世帯に罰則をつけるような仕組みをつくってほしい。(例:税金を多く徴収する等)
- ・人間中心の生活、街づくりから動植物との共存ができる街づくりへの転換ができれば、すこしは明るい未来があるのかなと思います。
- ・プラスチックごみは燃えるごみと同じか、それ以上に出る事があるのに、収集のタイミングは月に1回しかなくて不便。しかもそのタイミングを逃がしたりしたら、家の中に2カ月近くもごみを保管しておくことになり不衛生。プラごみ収集の日を増やして下さい。
- ・イカダ公園駐車場入り口の農機具、その横の田んぼ(草が生え放題)、道に農機具等の私物の散乱、所有者に対し、市としてなんとか改善をさせてほしい。

・温泉区内のホテル、飲食店等、一般住宅が下小道の本管が通っているにも関わらず、下小道と直結していない。温泉区内の水路の景観(水の汚れ等)が悪いので直結出来るよう助成金を出してでも、直結させるべきと思う。

・小児科をしっかりと診てくれる病院が必要です。

・町内を歩いていると、道路に設置してある外灯が何箇所か電球が切れています。

・茶畑の荒地が目立ってきています。場所によっては道路の見通しが悪い箇所もあります。カーブミラーの設置等、対応をお願いできればと思います。

・自然を大切に、嬉野に来ていやされるまちづくり。

・豊かな温泉源を活かして、例えば湯布院の街づくりに近い幅広い年代が集まる町にしてほしい。

・自然豊かで空気がきれい、田畑や緑のおかげでおいしい空気をこわさずに保ってほしいと願います。

・町内 100 円循環バスの導入はどうでしょうか。

・JR 在来線が使えるようになってほしい。(2件)

・バスの本数をもう少しふやしてほしいです。

・公共交通の利便性を要望します。(バスの便乗も減り、今後車の免許証を返納したあとの生活に不安があります。)

・路線バスにたよらない公共交通の確立。

・移動販売車が必要では。

・介護施設だけでなく、何でもやってくれるグループを作ってほしい。

・免許返納した老人のために、ボランティアで送迎する組織ができないか。

・駅も近くにない為、交通の便がとても悪い。車がないと生活できない。免許証返還なんて夢のまた夢だと思う。

・今ヨッシー号の運営をされていますが財政が続く限り、続けていってほしいと思います。

・嬉野も高齢者の人が自家用車に頼らなくてもよい手段を検討していただきたいです。齢をとるにつれて病院通い等も増え、日々の生活買い物も厳しくなります。

・今はまだ若いので気になりませんが将来的に交通の不便があります。

・塩田町民の立場からすれば利便性の確保ということで、塩田、五町田、吉田経由のサイクルバスを 30 分毎に運用するという、足の確保をしていただきたいと思います。

・普段の移動手段が自家用車しか無いので、もっと安くて利便性のある、バスや電車の普及に力を入れてもらえたら老後も住み続けたい市になると思います。

・学生からすると、通学にバスを利用していましたが、定期券を利用しても金額が高く、気軽に通えるとは言いがたく感じました。

・将来運転が出来なくなったら、歩けなくなったらタクシーを利用する場合、タクシー代かかるので割引券か、〇歳以上半額とかお願いしたいです。

・高齢者の足となる交通の充実。

<仕事・産業経済>

・耕作放棄された茶畑や棚田、山林へのオーナー制度の導入により、自然環境の更なる改善、環境保護・温暖化対策の重要性等、意識を高める施策を進めて欲しいと思います。

・園芸施設を建てたところで農業を行う人たちが増えるのか？施設を建てる前に後継者不足で悩んでいる人たちに声をかけるべきではないか。

- ・市内で商業や農業などをされている方達をもっと嬉野でPRしていくなどしてほしい
- ・塩田地区にも、ディスカウントショップなどができるといいな。(鹿島、武雄方面へ行く事が多い)
- ・大きな企業の誘致をしていただきたいです。(12件)
- ・かつて吉田地区に話しがあったと聞く大手ビール工場を誘致しなかった市当局、議会、業界の行動が今の人口減や衰退をもたらしたのではないか
- ・医療センター跡地に温泉付きの有料老人ホームを作り、市県内外からの入居者をとり込む。(企業による設立)敷地内にその施設で働く若い家族用の住居、保育施設も作りその全体の敷地内に幼児から高齢者までが生活する空間(公園なども含む)を作り上げる。
- ・旧医療センターの跡地の今後商業施設等を要望します。
- ・大型施設(買い物)や室内あそび場、フットサルやバッティングセンターが出来る施設が欲しいです。
- ・商業施設を増やしてほしい。店舗が少ない。市外で買い物が多い。(2件)
- ・大きめの商業施設がほしい。
- ・町周辺にゆめタウンみたいな買わなくても見られて、少しおもしろく、おしゃれな物が買えてしげきを感じられる所が一店舗でもあればいいなあと思います。
- ・商店街も駐車場がもっとあれば利用したいと思います。(3件)
- ・市が空き家・空き地を買い取ってチャレンジショップとして利用してもらえる施設を作してほしい。
- ・市街、県外の学校に出た人が戻って来て働こうと思える魅力ある職場が必要です。
- ・嬉野にも武雄や佐賀など大型ショッピングモールや、回転寿司などでしてほしい。
- ・スポーツクラブ付きの温泉センターがあれば家族で一日すごせるかなと思います。町民がお金を使って利用できる施設があれば市の財政も良くなるのでは。
- ・職場の機械化で正職員の削減がされているがやめてほしい。働く場をつくって住民のサービス等に力を入れて、若手を問わず活性化してほしい。
- ・コロナが落ち着いたら、みゆき公園のフリーマーケット、フラなどのイベントをまたしてほしい。
- ・新幹線開業に合わせた観光事業の活性化。
- ・今後、新幹線駅周辺と、町の中心街、温泉街が活気づいてくれたらと期待します。
- ・企業誘致に力を入れ、税収を向上させ、その税収によって例えば子供の給食費の無料化、医療費の無料化等、子供の為の手厚い、安心して子育てできる市政。
- ・認定農業者以外にも何らかの対策が必要。
- ・せっかくの温泉地なのに観光できる場が少ない。
- ・道の駅を作り、地元の産業の紹介の場を作る。(3件)
- ・帰省を希望しても市内の企業が少なく、中途の就職が難しい状況です。もっと企業誘致して欲しいと思います。
- ・新幹線にたよらない街作りを考えてほしい。旅館、ホテルの再生。
- ・市役所奥、旧道の店舗を充実させると少し観光客が増えるのではないかと思います。(いい雰囲気だと思うので)
- ・本通りの空店舗を市で買い取って、公募でいろんなジャンルの店舗を出店させ、活力と賑わいをつくりだす。空き地、耕作放棄地は駐車場に変えていく。
- ・『無洗米』のよさをもっと広め、できれば嬉野のブランド米にし、米の消費を増やすことにひと役かっただきたい。
- ・1年中農業で生計を立てていけるようにしてほしい。子供に後継になってもらえるような農業になってほしい。

- ・国道 498 号沿いに道の駅やスーパーを置いてほしい。
- ・安心して働きやすい社会(雇用)をつくって欲しいです。
- ・嬉野は温泉とお茶と恵まれた観光資源だと思っています。もっと全国の方へPRできたら、にぎわう嬉野市になるかと思いました。(2件)
- ・今ある観光資源を活用し、雇用、街の活気、市の税収を上げ、市の活動源にする。
- ・新幹線の駅が出来ることは喜ばしい事ですが、温泉街へのアクセスが、タクシーかバスしかありません。ゆめのあるアイデア、他の温泉町にないものが必要です。ミニ SL はどうでしょう。
- ・ゆけむり広場は、観るだけで温泉の魅力が伝わらず、もったいないので足湯を増やしてスタンプラリーを作り、その結果に基づき商店街と連携して魅力を伝えられるものになると良いと思います。
- ・嬉野町は温泉があり、ホテルがあるが、見る場所は何もない。目玉となる物を考えて人が集まる工夫を！イベントの企画、マルシェ、フラダンス、音楽祭、花、映画祭など。
- ・嬉野温泉地としての観光及び宿泊地としての活気と街づくりの発展を願っています。
- ・地元民でも楽しめるスパリゾート(温泉施設)を作ってほしい。(昔のユーリプラッツみたいな施設)
- ・商店街の活性化 よその町へ行かなくても、一通り揃うまちづくり。お店の充実。
- ・商店街にスイーツ店、カフェを増やし活性化してほしい。
- ・嬉野町の商店街が物足りないのもっと活性化してほしい。
- ・新幹線が通る事で、観光産業や商店街の活性化が進み、またうれしの茶など、市を代表する製品の消費や売上が上がればいいと思います。
- ・嬉野温泉の活性化の為に、大人は美味しいものを食べ温泉に入れば満足ですが、ファミリー層に来てもらう為には、子供が楽しめる場所(遊ぶ、作る、体験など)を作る事だと思います。
- ・嬉野温泉駅周辺を店舗がたくさんできて雇用を増やしてほしいです。
- ・温泉駅周辺をちょっとした商業施設を建設してほしいです。
- ・もっと働ける場所がほしいです。
- ・観光業がより発展することを期待したい。
- ・農家さんを守り農業を活性化して欲しい。

<まちづくり体制>

- ・嬉野が稼ぎ(貨幣経済)、なりわい(地域の仕事)、自給自足を 3 等分にする社会実験を構想するまちになれば、大変うれしい。
- ・温泉の観光資源を活用したまちづくり。
- ・市なのに全体的に活気がないと思います。人があまり入らない施設があってもったいないと思う。
- ・塩田町の街並み保存として良くなるのは良いのですが、その後の観光としての目玉がなにも無く、残念です。
- ・観光業の活性化と家族が移住したいと思う街づくりが必要だと思います。
- ・塩田庁舎は是非現状で残して欲しいです。仮に嬉野へ統合されると、塩田地区遠い所で久間地区の住民、特に高齢者は交通の手段もなし、簡単には行けないと思います。
- ・塩田庁舎は塩田市民のすべての業務をおこない、嬉野庁舎は嬉野町民のすべての業務をおこなって庁舎体制にする。
- ・市民が安全、安心に暮らせる町(2件)
- ・塩田川河川岸を利用して市が管理するバーベキューができる場所を設置。事前の予約と料金収入。
- ・風景が美しい町並も美しい。電線、電柱のない(地下に配置されている)

- ・田園風景が美しい。田園も小屋等もデザイナーによりデザインされ、自然と一体化。(又は小屋は配置しない)世界からも注目され、見学、旅行に来られる人が多くなる。町がデザインされている住みたくなる町や企業(継続的に)
- ・子供達のスポーツ及び教育に重点をおき、世界を目指す人材を作る。育成に力を入れる町。(特に女性に)
- ・一刻も早く新庁舎を作って欲しい。
- ・立派な体育館や武道場、みゆき公園もあるので、スポーツの町「嬉野」にして欲しい。
- ・福祉課の方は、弱者を相手にするのですから、事務的な対応ばかりでは寄りそって来ていない様に感じます。
- ・市役所を嬉野市一カ所にするかどうか検討されているようですが、混雑を避け、分散させるには一カ所だと難しいのではと思います。確定申告等、大変混雑する時だけ塩田にも別会場を設ける等の工夫で、乗り切る事が可能であればいいですが。
- ・多額の税金を使う庁舎建設は時期尚早。働く場の確保や災害対策などを確実に実行してほしい。
- ・嬉野町本通りの商店街の空き店舗の活用他。
- ・本通りの一方通行の計画は中止になったのですか。
- ・湯布院みたいに街中を散策して歩いたりできるような街づくりをしてほしい。
- ・観光客が1つの旅館で満足して帰るのではなく、街歩きを楽しんでくれるような街づくりを市に求めます。
- ・市役所が塩田から嬉野に変わると聞きましたが、戸籍抄本等を取りたい時は、塩田町民は嬉野まで行かないといけないのか。出来れば塩田住民は塩田で取れば助かります。
- ・超高齢者社会の対応、世帯構造の変化の対応。
- ・地域の取組みを具体的に検討して頂きたい。
- ・コミュニティの活性化。
- ・人の減少にかかる、財源確保(税収)、収入、支出の見直しについて、市民に判り易い広報をお願いしたい。
- ・住民税減額。
- ・活気ある町作り、シャッターのおりている店などをリフォームし、観光的な町作り。
- ・もう少し市民の為に箱物を作る事、茶の見学なんかお金の無駄。街路灯が少なすぎる。
- ・みゆき通りの街路樹は剪定しなくて良い小さな樹木に変えとか、樹木の数を減らすとか、費用のかからない町づくり。景観より町の人口減少などで、今からは無駄な費用を削減する。不便でも健全な町づくりをめざすべき。
- ・健康づくり課による栄養教室、メンズクッキングにここ2年ほど参加させてもらいましたが大変ためになりました。食に関する学びの場の充実を今以上お願いいたします。
- ・地域の人達で年に1回のゴミ拾いだけでなく、もう少しきれいな町造りをして頂きたいと思います。
- ・これから先も、塩田庁舎、嬉野庁舎で各々、存続して欲しい。
- ・嬉野市と合併のときの約束のように塩田庁舎を嬉野市役所として下さい。嬉野まで出かなくてよいように、高齢になり嬉野まで出かけるのは大変です。
- ・各部落での報告はいりません。市報”うれしの”だけでいいです。
- ・今以上に子供達が安全、安心に暮らせる嬉野市になってくれたらと思います。
- ・商店街活性化のイベント等行う時に大きい駐車場が無い為、商店街でのイベントが出来ない。
- ・文化ホールが無い為、コンサート、舞踊等、音楽関係が出来ない。
- ・一刻も早く新庁舎を作って欲しい。
- ・市役所の移転は、統廃合は反対です。塩田に本庁を置き、現状を維持すべきです。

- ・市役所建設について、嬉野、塩田の中間地点にて建設を要望する。
- ・田舎で良い。これからは何も無いことが武器になると思います。
- ・観光やインバウンド観光に頼る政策よりも、嬉野市民が安心して住める「まちづくり」を政策として進めて行けば活気あるまちになると思います。
- ・人々の交流、人々のいがみ、正しい人生、やらいの気持ちをすて、あたりまえの町作りをする地域作りをやりたいです。
- ・若者が「地元に残りたい」と思うような嬉野市のまちづくりに期待します。(2件)
- ・これからは国際的に魅力のある都市造りとして若者を中心に集客できる e スポーツ会場を造り、世界大会等誘致すれば地名度も上がり、インバウンド客も増えると思われる。
- ・塩田町は鹿島と合併してほしい。
- ・今の嬉野温泉も素晴らしいけど、もっと他にはない魅力的な温泉街に変わっていく事を願っています。
- ・旧塩田町、嬉野町がどちらかが発展するのではなくバランス良く発展する様に。
- ・活気あふれる街作りをお願いします。
- ・住む人々にやさしい町(街)づくり。
- ・新幹線嬉野温泉駅を中心に都会に負けない、便利で近未来的(ICTも含)都市づくりを希望する。
- ・元医療センターの場所の活用、市の活性化につなげてほしい。
- ・嬉野に誰もがあそびに来られる町づくりをしてほしい。
- ・新幹線の駅周辺ばかり新しく生まれかわろうとしているように思える。もっと商店街周辺も考えるべきではないでしょうか。
- ・この先100年を見据えた街作り。
- ・新幹線も通るので、若者にとって魅力的な街になって欲しい

<その他総合的な意見>

- ・農業従事者が将来を絶望しない振興政策を政府、県と一緒にやって貰いたい。
- ・不公平感のない行政を希望します。例えば、田舎部では地域の環境を地域住民が年に数回集まって草刈り等ボランティアで環境整備を行い自分たちで守っています。市街地では税金を使って行政が実施するようなどころがあれば、それは不公平だと感じます。
- ・トップの考えを提示して、ディスカッションする検討方法が得策だと考えます。
- ・一人生活で農業しており、中々困難な経営であります。
- ・市のHPを見ても、見にくいし分かりにくい。
- ・ごみ中継基地へのごみの直接搬入について、市のホームページには時間(開いている時間)が示されていません。何時から開いていて、昼休みが何時で、何時まで開いているのかわかりませんので、苦勞してホームページで探しても、結局電話して聞かなければなりませんでした。
- ・各自宅に設置されている市からのお知らせや朝6時と夕方5時のチャイムが作動しておりません。故障しているのでしょうか。
- ・住宅の新築の補助を見直してほしい。
- ・先に方向性を示し、それに対するアンケート調査にしてもらいたい。
- ・アンケート項目が多すぎて、大変でした。
- ・元気な時はいいけど将来の事を考えると、部落の老人会だけでなく別の形で会う機会も増やし痴呆を増やさないよう、行政でなにかいい提案をお願いします。

- ・市役所を別の場所にとの事ですが、嬉野新幹線駅、医療センター、市役所移転で財政は大丈夫なのか。
- ・高齢者が多いのは分かるが、もっと子供や若い世代への支援が増えないかぎり人口減少は防げないのでは。
- ・なにかイベントがあっても、あっていることさえ知らない。宣伝がたりない。回覧板で回すとか。自分(議会)たちで決め建てた建物の有効活用されているのだろうかと思います。
- ・農地活用や、行事内容の見直し又は縮小等、簡素化して頂ければと思っています。
- ・大舟地区の地すべりの時は、みなさんたいへんだった事と思います。おかげさまで大舟も片側ではありますが、通行ができるようになり、ありがたいことでした。
- ・官民格差の拡大。市民の意見を聞いて、1つでもやってほしい。取役政のマンネリ化。
- ・新幹線の駅の中にピアノを置いて、誰でもひけるようにする。ピアノの調達是一般から募集する。
- ・自分は日曜日のみ休みなので市民全員参加か小学校区別での行事をもっとしてほしい。
- ・行政と私事が遠すぎて話しにくい。身近で(1人暮らし、高齢など)に寄りそってください。
- ・人口減を考えての公共施設の統廃合は大切な事と考えます。
- ・市にはみゆき公園や展望台、森公園など美しく清潔感のあるところが少なくない。新しくできる嬉野温泉駅とその周辺地域も市のイメージを損なうことのない、さわやかで魅力のあるスポットになってほしいと思います。
- ・嬉野市庁舎建設の件は、丁寧に説明をし、地元の意見を聞き、時間をかけて下さい。
- ・世間とお付き合いはありません。マンション住民も他県からの人が多く、地元の人数名です。今は仕事をしているから良いのですが、仕事をしなくなった時が1番の不安です。
- ・「防災行政無線」で今、朝、昼、夕に流しているメロディー、もう充分皆さん、なじんだと思いますので、できたら、以前流していた昔のメロディーに戻して頂けたら嬉しいと思っています。
- ・嬉野が若い方々にも住みやすく、私達シニアにも優しい街である事を願っています。
- ・市の選挙の投票率は前回、前々回共 70%程度です。投票率 80%以上を目指して、ホームページ、市報、ケーブルテレビ等での事前のPR活動(若者がもっと投票所に足を運ぶような)をお願いします。
- ・認可保育所等の利用申込みおよび、支給認定申請の手引きに関して、”(6)申込受付期間について”で受付期間が異なると書かれてあり、下の部分には「先着順ではない」と赤字で書かれているにも関わらず、実際に行くと先着順の様な扱いで困惑しました。提出した順であればそう記載をしてほしいし、もしくは本当に書かれている受付期間に提出→保育施設基準表に基づき調整してほしい。知人がいる人、知っている人だけが得をする。知らない人は損をする。というのは変えてほしいと思います。
- ・若年層の建設従事者がほとんどいません。近年のように想定外の災害が発生した場合、これに現場で対応できる人材がいなくなるのではないのでしょうか。
- ・嬉野、塩田が統合され、どちらの市役所を利用してよいと思っていたが、連携できなくて驚いた。
- ・チャオシルの所、何か他の建物とか。
- ・嬉野から県外に就職や勉学で出て、親のため、家を守るために嬉野に帰って就職や帰省して家族をつれてきても、何も援助ないのが残念だと思う。
- ・市の公園にすごく命令調の立札を見かけます。気持ちは解りますが、同調できる様な言葉に出来ないかと思える物があります。
- ・空き家を有効的に活用することを考えてほしい。
- ・顔写真入りの手帳をもっておりますけど、どうしてもマイナンバーカードの写真入りも作らないといけないのでしょうか。
- ・人口が減り、税収入も将来的にそんなに多くは見こめず、高齢化がすすみ福祉にお金が必要なもたしかで

- す。ですが、働き手が看護の担い手になり、労働力、生産性がなくなるのは…。難しい問題だと思いました。
- ・これから先 3 度 3 度食事作りが、1 人住んでいるとさみしいから、1 人住んで皆さんが近所の人と何人かで食べながら、3~4 人ぐらいで楽しい食事を望んでいます。
 - ・塩田町がまったく発展していない。住民税だけが高まったかどうか。真剣に分裂してほしい。しなければ市を出ようかなと。
 - ・必死に働き、税金を払っているのに市民の豊かな生活ができるようにしてほしい。
 - ・大きな市町のように、相談に行っても決まったことしか答えられない、答えられないという”金のムダづかい”みたいな市にはなってほしくありません。
 - ・行政サービスは金もうけであってはならないと思います。役場で仕事をする人も生きがいをもって働いていただきたい。人を大切にする SDGS 社会をめざしましょう。
 - ・社会的弱者の為にもしっかりと政策を立てて下さい。新幹線等の大型事業も大切ですが、もっと市民の為に細かい対策を立てて下さい。
 - ・嬉野市の議員は権力を乱用している。年寄りが自分の地位を守るために議員をしている。もっとお金をもらっているなら地域のためにやってほしい。
 - ・このアンケートでは何をどうするのか見えてこない。集会で直接聞いた方がいい。
 - ・市政にもっと意見を言える場がない。
 - ・市民が行政に参加する様にしたらいいと思います。
 - ・月 1 回、月曜市役所の開庁をお願いしたい。
 - ・市税を減らして欲しい。
 - ・チャオシルの赤字、運営の仕方を考えてほしいです。
 - ・市庁舎統合するから嬉野市に希望は無い。分町が望ましい。
 - ・畑の草取り(家の周りも)現在は何とかやっているが、先のことを考えると心配です。
 - ・緊急事態解除も近いようで、嬉野も宿泊者が増える事を祈っています。
 - ・私は今年、マイホームを建てて持家を持ちましたが、武雄など近隣の市などは市内からの定住に対して補助金等があるのに対して、嬉野は市外からの移住に対しての補助金、助成金があっても市内からの定住にはなんの補助金もなかったのに驚きました。近隣の魅力のある市に移住を決めるのも納得です。
 - ・給食費に関して、夏休みも数日早めに始まり、8 月は 1 ヶ月の給食費を払っていますが、実際のところ日割計算とかできないものではないでしょうか。他県では給食費、医療費が無償化の所もあります。少子化の上、子供への出費が増え PTA 活動も負担です。
 - ・病気になったら市外、県外へ行くことになるのは残念です。嬉野で最後まで生活することが出来るのかとても不安です。
 - ・今年度から下水道使用料金は水道使用量+排泄分の計算で使用料が算定してありますが、我が家では水道を植木、盆栽、家庭菜園等に半分位使っていますので、下水道料金の算定方法を改めて欲しいです。
 - ・業種間のまとまりが見られない。それぞれイベント等企画が今一盛り上がりません。
 - ・「コロナ」で 1 回だけだと思いますが、今回ガン検診場所が吉田から嬉野になっています。今まで自分の足で歩いて受診されていた方は検診場所が遠のいた分、受診をあきらめられるかも知れません。1 人でも多くの人がガン検診等受けましようといわれる中、移動手段が全くない人はどうすればいいのでしょうか。
 - ・住宅地での野焼き、薪ストーブの煙に迷惑しています。窓を開けて空気の入替えもできません。呼吸器系の疾患があり息苦しさを感じています。個人宅でゴミを燃やしたり、薪ストーブが近隣住民の迷惑だという事を知ってほしい。規定を設けてほしい。

- ・国や県も一極集中の政策ではなく、地方に明るい政策をうち出してくれることを望みます。
- ・嬉野市のために働いてくださりありがとうございます。
- ・市の活性化に頑張ってください。
- ・日頃からSNSを使っている市民と連携して、「嬉野市公認SNS PR隊」を作って情報を拡散すれば良いのではないかと。新幹線開通は嬉野市PRの最大のチャンス！！

<コロナ>

- ・コロナ陽性者とその家族と濃厚接触者への相談窓口を開設してもらいたい。
- ・旧うれしの医療センターをリフォームしてコロナ感染病院として作って欲しい。
- ・廃業になったホテルをどうにかして、コロナ感染者のホテル医療施設として動いて欲しい。
- ・鹿島市などのように、コロナ禍にテイクアウトで買くと、サービス券を配布するという取組みを嬉野市でも実施してほしい。鹿島市で何回もテイクアウトし、他の方もやっていたので、そういうことを考えてもらいたい。
- ・コロナ禍の中、今一番心配なことは、嬉野市民がコロナにかからないこと。皆が注意して、一人でも減るように願っています。
- ・コロナ禍で6月1日の「全国一斉清掃の日」がなくなり、歩道に草がぼうぼうと生えている。(観光の町なのに) コロナになってから中止になっています。夏場は1回掃除しても、すぐまた草が生えます。マスク、手袋等感染対策をしっかりと行ってほしいと思います。
- ・コロナの補助金はどのように飲食店だけ手厚いのか。